SOPHIAReport 操作説明書

Users Manual

Version 5.1.0.69

株式会社アストロステージ
東京都千代田区神田司町 2-8-1
PMO 神田司町 5F
TEL：03-5289-7740

目次

1. 概要 4

2. 起動方法 5

2.1 新規 5

・STELLAROrder から文書作成 5

・STELLAR／レポートの新規作成（文書管理） 9

2.2 レポート作成 10

・STELLAROrder／起動ソフト 10

・STELLAR／レポートの新規作成（画像） 11

・NazcaView／レポートへ貼り付け 13

2.3 編集 14

・STELLAR／レポートの起動（画像） 14

・STELLAR／レポートの起動（文書管理） 17

2.4 プレビュー画面 18

3. レポート入力画面 21

3.1 履歴 22

3.1.1 過去報告 22

3.1.2 改版履歴 34

3.1.3 関連文書 36

3.1.4 登録症例 37

3.1.5 全文検索 42

3.2 検査結果 44

3.2.1 依頼情報 44

3.2.2 臨床検査 45

3.2.3 投薬 46

3.2.4 注射 47

3.2.5 傷病／入退院 48

3.2.6 共有情報 49

3.2.7 手術 50

3.3 テンプレート 51

3.3.1 テンプレ 51

3.3.2 セット 60

3.3.3 [検索]ボタン・[別画面起動]ボタン 67

3.4 付帯情報 70

3.4.1 開封確認 70

3.4.2 文章 77

3.4.3 キーワード 77
3.5 入力画面 78
3.5.1 全文検索 79
3.5.2 文字リンクの設定と解除 83
3.5.3 画像枠操作 85
3.6 カスタムボタン 93
4. レポート指示画面 106
4.1 [レポート]タブ画面 106
①検索条件（入力枠・部署枠）[検索]ボタン 107
②[全展開]・[全縮小]ボタン 109
③[入退院リスト]・[文書種リスト]ボタン 111
④[プレビュー]ボタン 117
⑤お気に入り 119
⑥[印刷]ボタン 120
⑦[レポート作成]ボタン 121
⑧[終了]ボタン 121
4.2 [ワークフロー]タブ画面 122
4.2.1 [新規]ボタン 123
4.2.2 [編集]ボタン 130
5. 全文検索 136
5.1 STELLAROrder から起動 136
5.2 全文検索画面 138
5.2.1 検索枠からの検索 139
5.2.2 レポート詳細枠 140
5.2.3 条件枠 144
5.2.4 検索結果 153
5.2.5 プリセット・症例 160
6. 過去比較 165

1. 概要

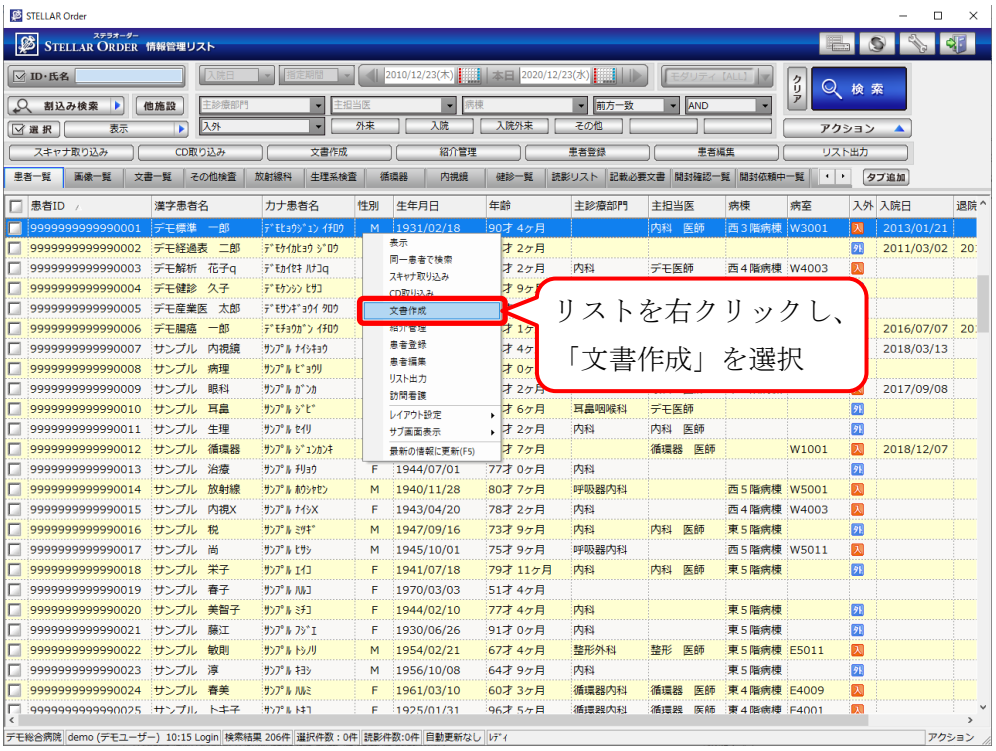
「SOPHIAReport」は、レポート、診断書、紹介状などのドキュメントを作成できるアプリケーションです。簡単な操作により、過去に記載した所見およびテンプレートの活用、診療画像の添付などの操作を行うことができます。

2. 起動方法

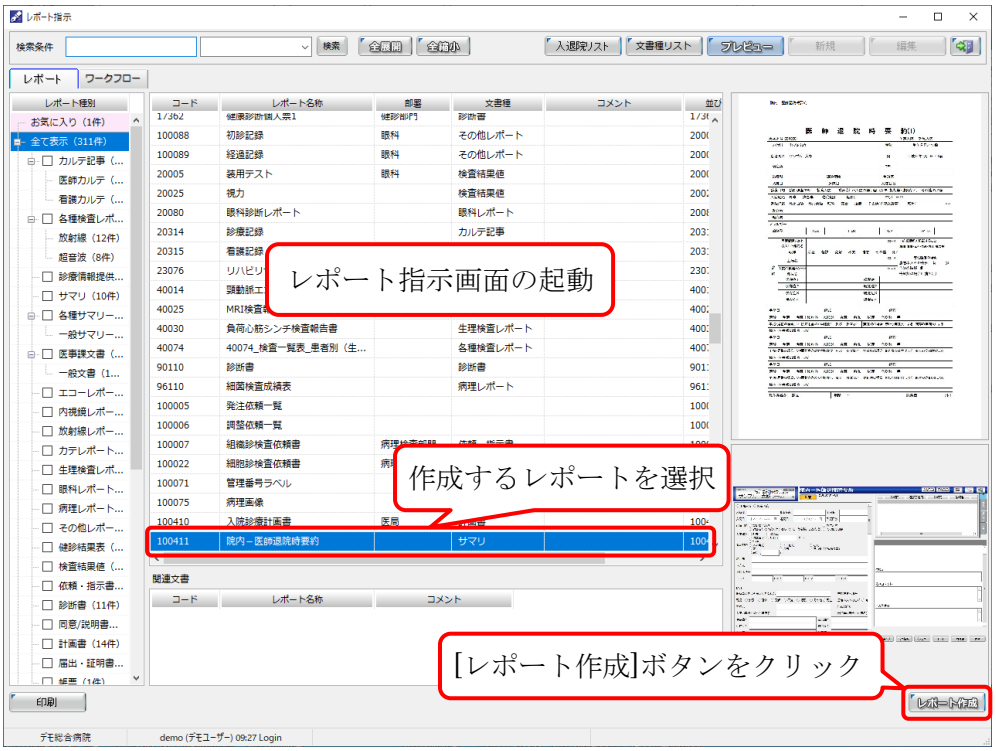
2.1 新規

・STELLAROrder から文書作成

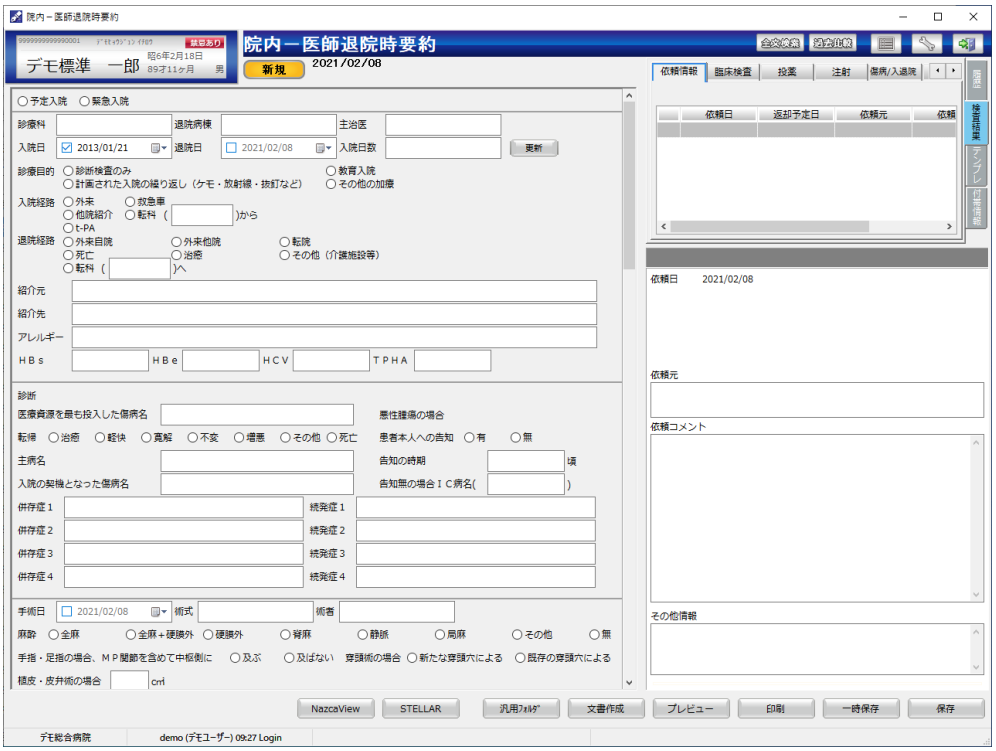
STELLAROrder の任意リスト上で右クリックし「文書作成」を選択するとレポート指示画面が起動します。※画面は[患者一覧]タブで操作していますが[画像一覧]タブ等、他のタブからも操作できます。



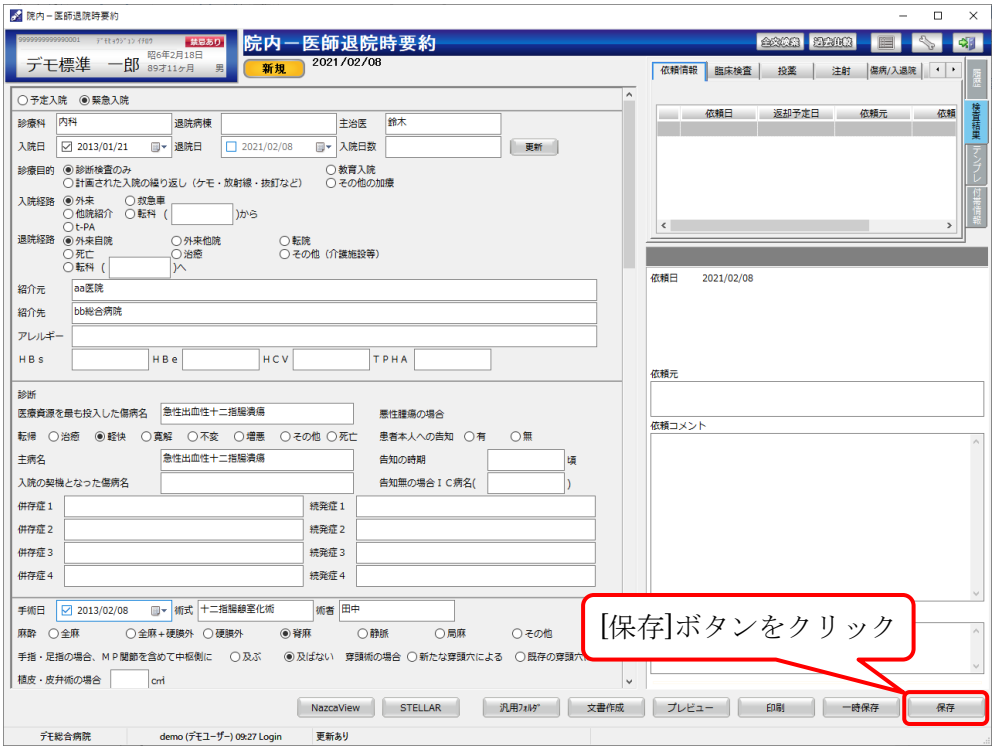
作成するレポート種を選択し、[レポート作成]ボタンをクリックします。



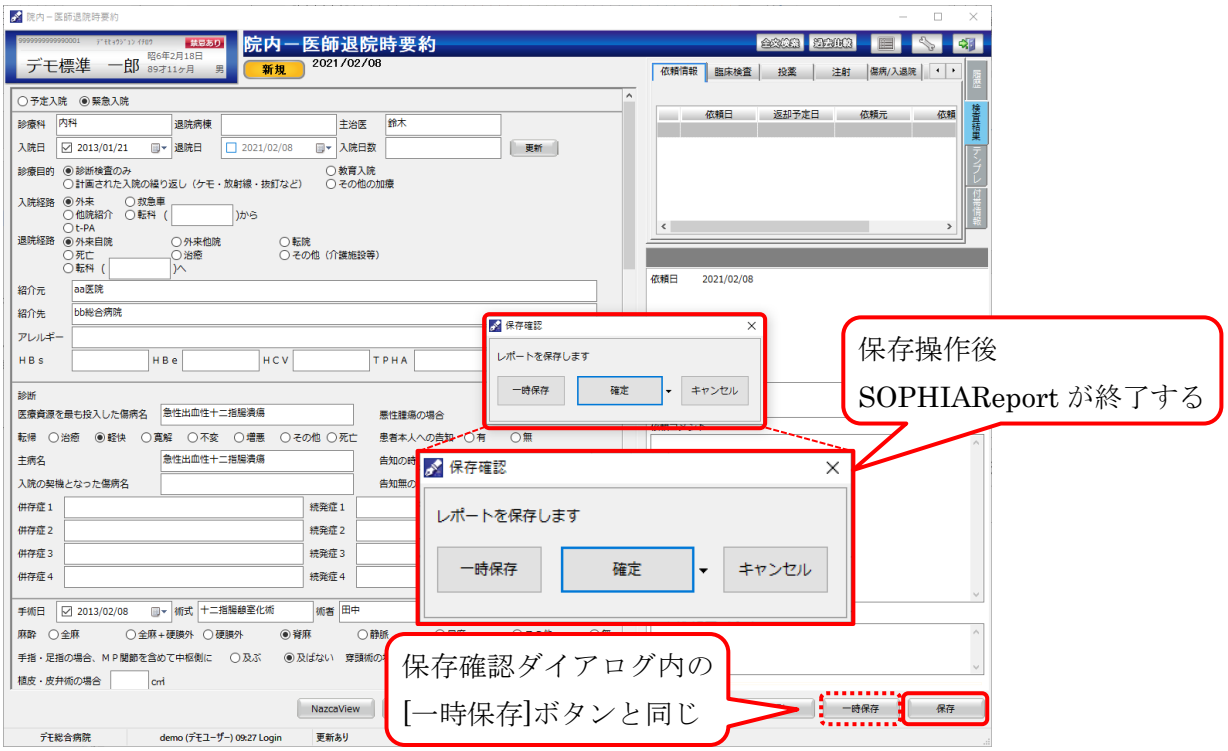
レポート入力画面に移動します。



レポート記載後、[保存]ボタンをクリックします。



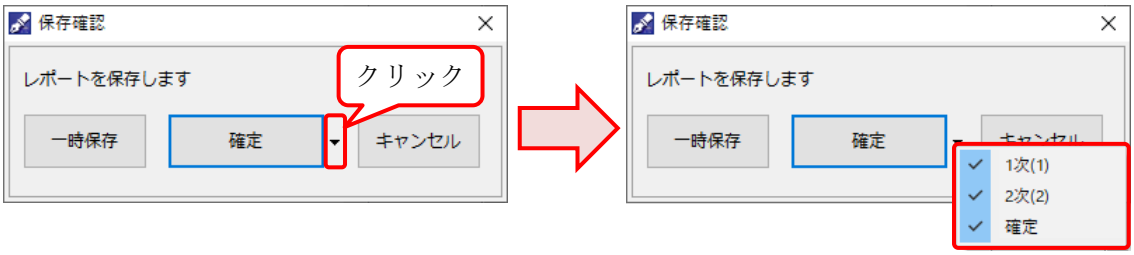
保存確認ダイアログでステータスを選択し保存します。



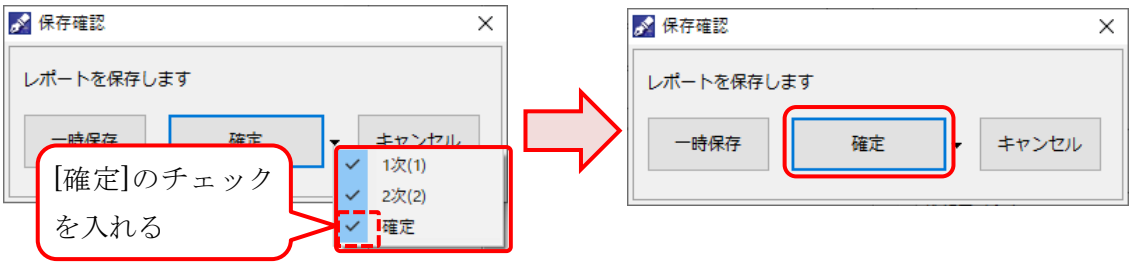
※保存確認ダイアログについて

ボタンの右側の「▼」からステータスを選択しレポートを保存できます。

（「▼」は設定により、表示されない場合もあります）

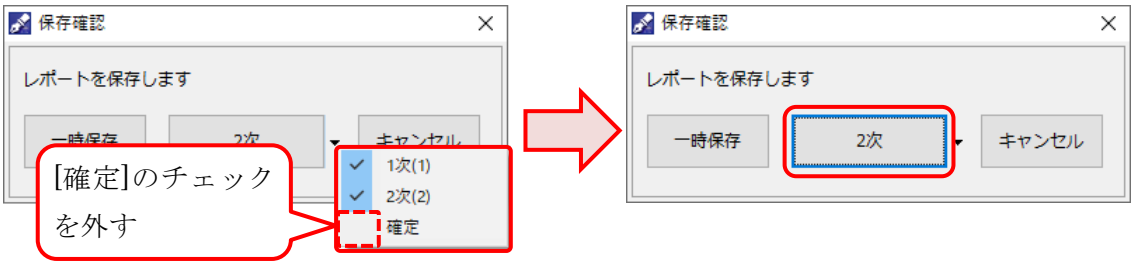


①最終確定



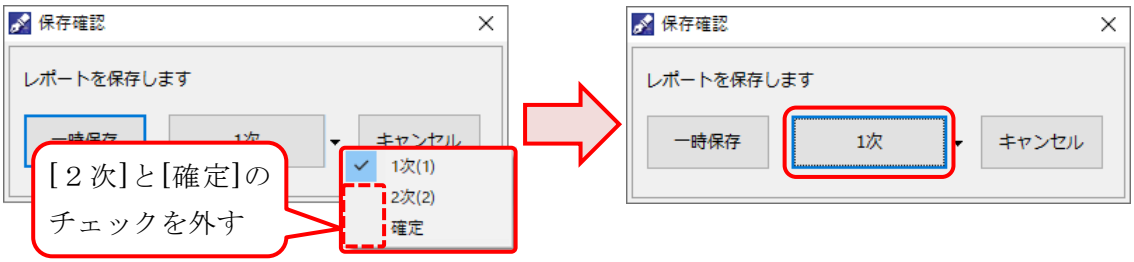
[確定]にチェックを入れると保存確認ダイアログの中央のボタンが[確定]と表示され、クリックすると最終確定で保存します。レポート内ではステータス「確定」と表示されます。

②２次確定



[確定]のチェックを外し、[２次]にチェックを入れると保存確認ダイアログのボタンは[２次]に変化し、２次確定で保存できます。レポート内ではステータス「２次」と表示されます。

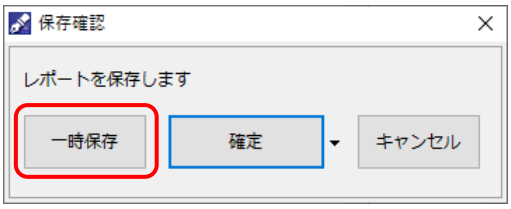
③１次確定



[２次][確定]のチェックを外し、[１次]にチェックを入れると保存確認ダイアログのボタンは[１次]に変化し、１次確定で保存できます。レポート内ではステータス「１次」と表示されます。

④一時保存

[一時保存]ボタンをクリックすると、作成中のレポートを一時的に保存します。



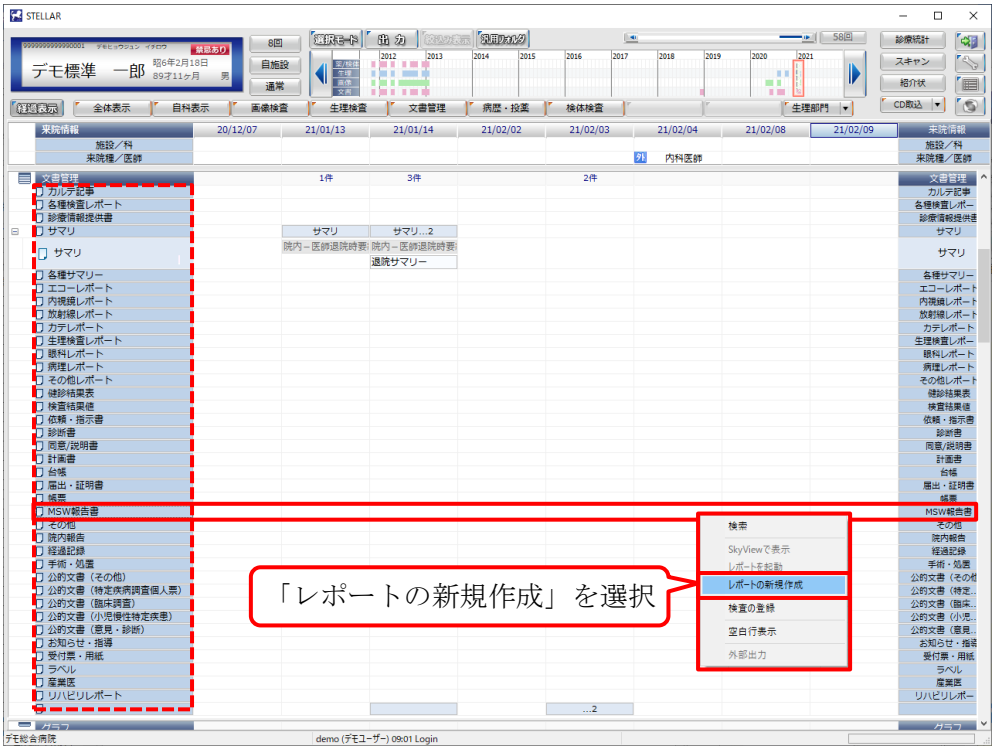
レポート内ではステータス「一時保存」と表示されます。

⑤キャンセル

[キャンセル]ボタンはダイアログを閉じ、元の画面に戻ります。

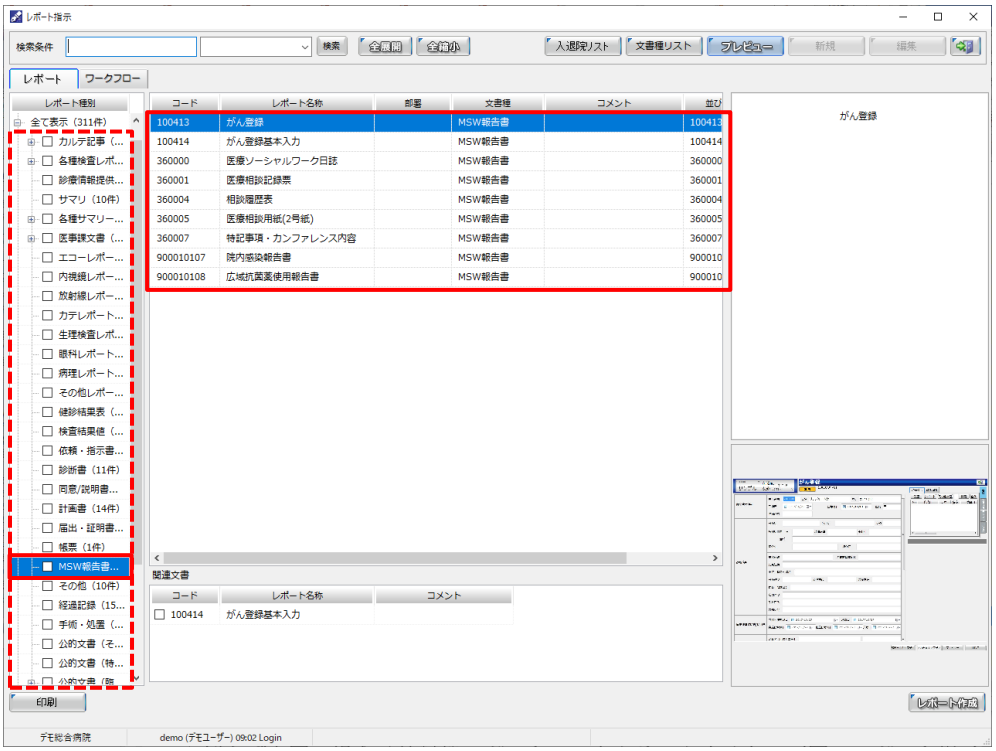
・STELLAR／レポートの新規作成（文書管理）

文書管理枠で右クリックし、「レポートの新規作成」を選択します。



「MSW 報告書」行で右クリックし「レポートの新規作成」を選択すると、下図のレポート指示画面「MSW 報告書」に関連したレポートが表示されます。

（赤点線枠内はリンクしています）

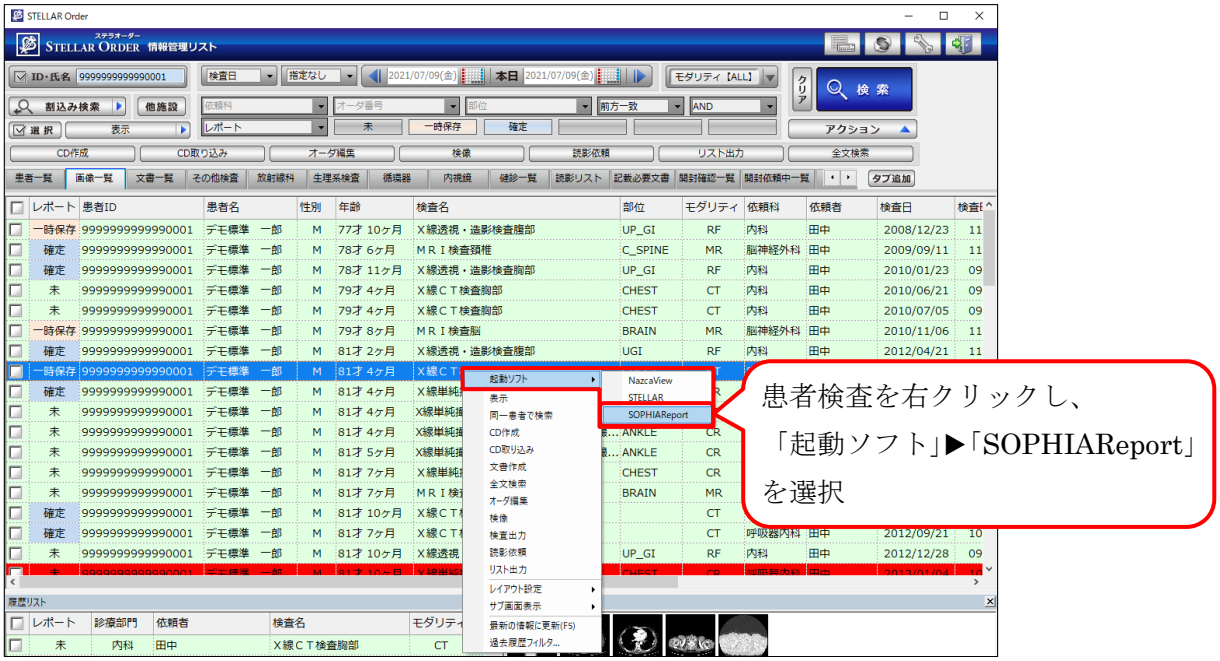


2.2 レポート作成

・STELLAROrder／起動ソフト

検査にレポートを記載する場合、リスト内の検査上で右クリックし、「起動ソフト」▶「SOPHIAReport」を選択します。

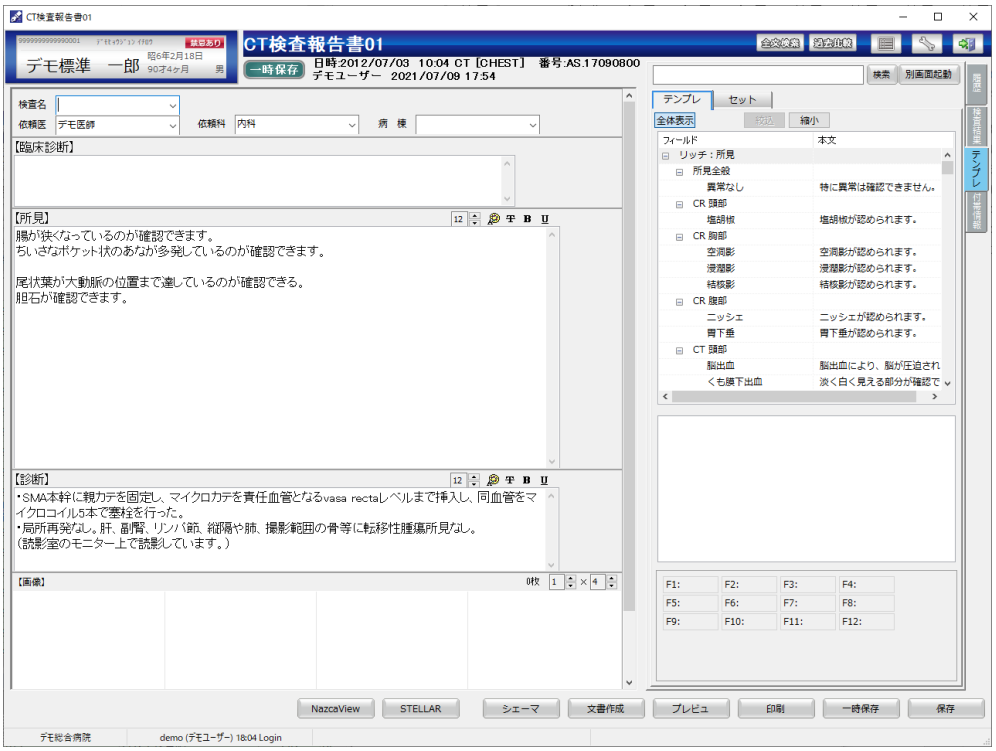
※「起動ソフト」内に「SOPHIAReport」が存在しない場合は、担当にお問い合わせください。



レポート入力画面が表示されます。

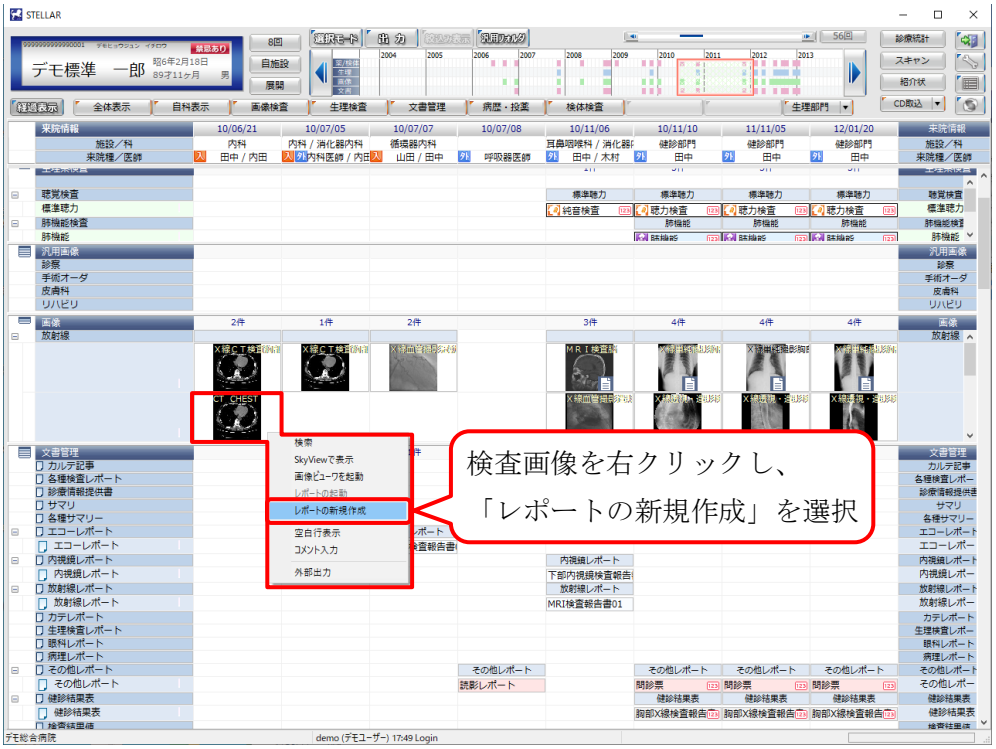
※モダリティ単位で起動するレポートの設定が可能です（レポート候補）。

未設定の場合はレポート指示画面が起動します。

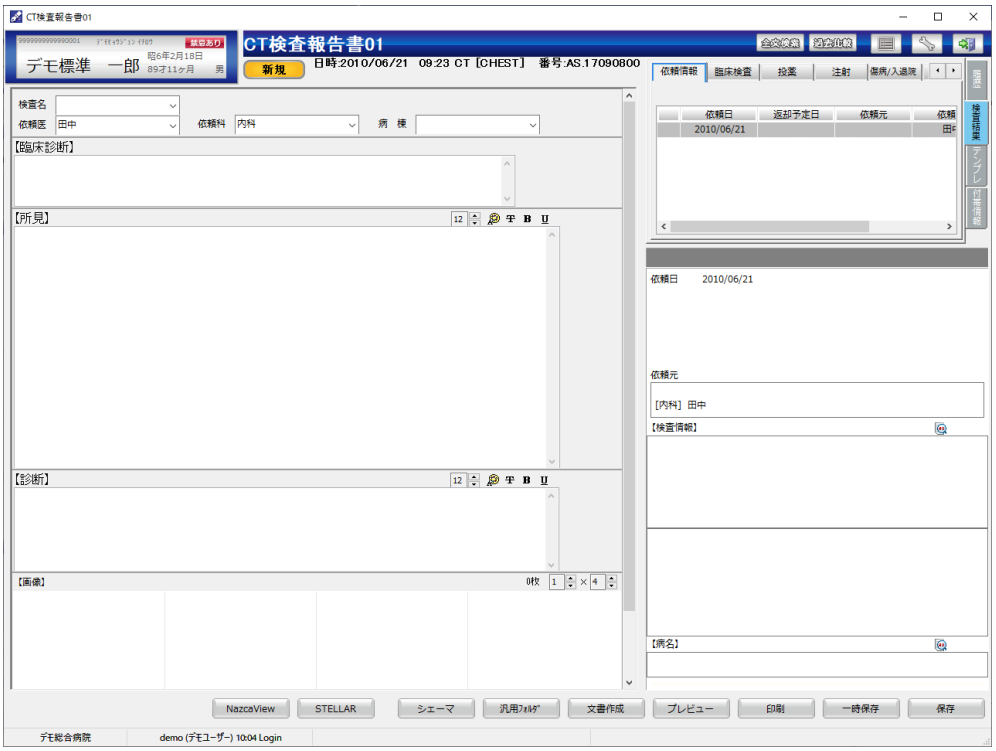


・STELLAR／レポートの新規作成（画像）

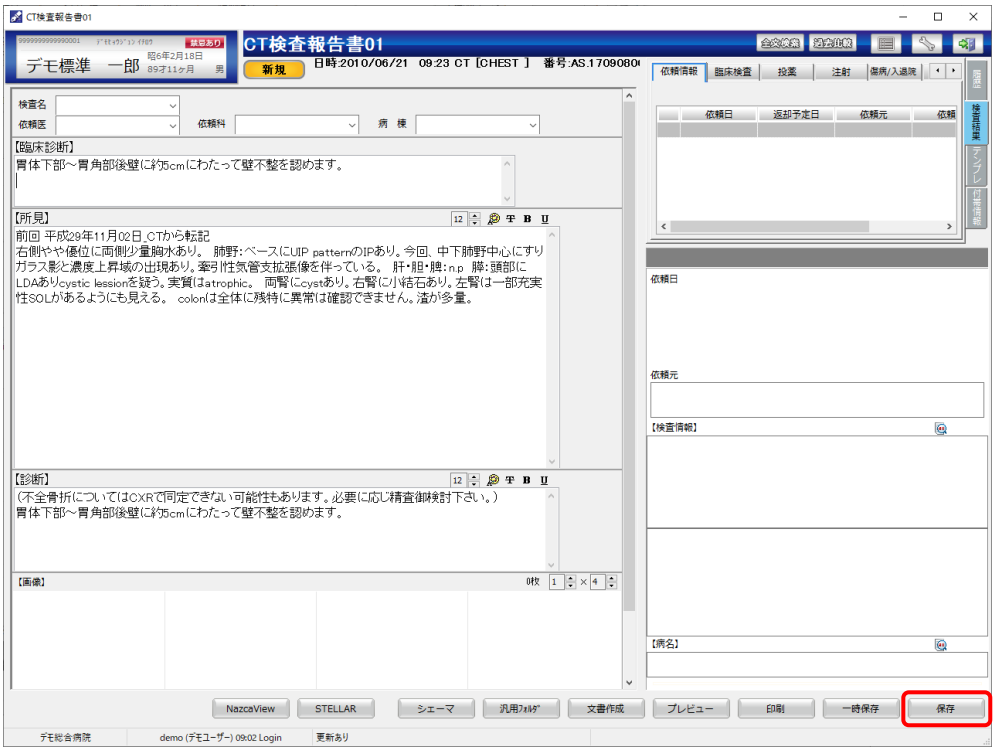
STELLAR 上で検査画像を右クリックし、「レポートの新規作成」を選択します。



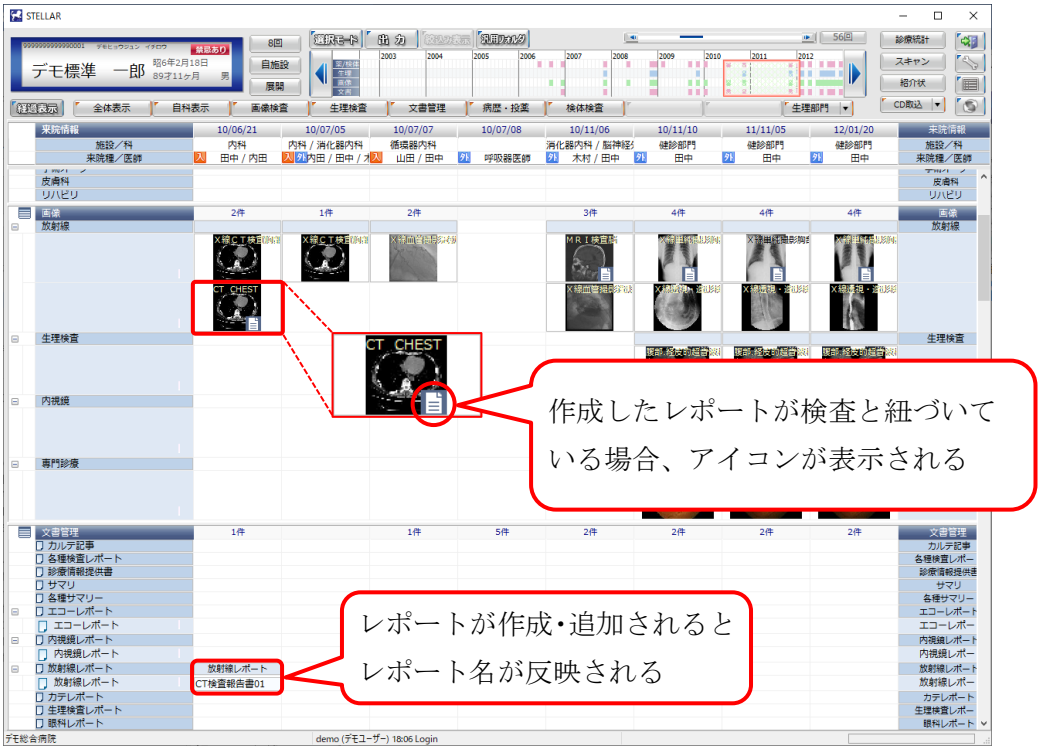
レポート入力画面を表示します。



レポート入力を行い、保存をします。

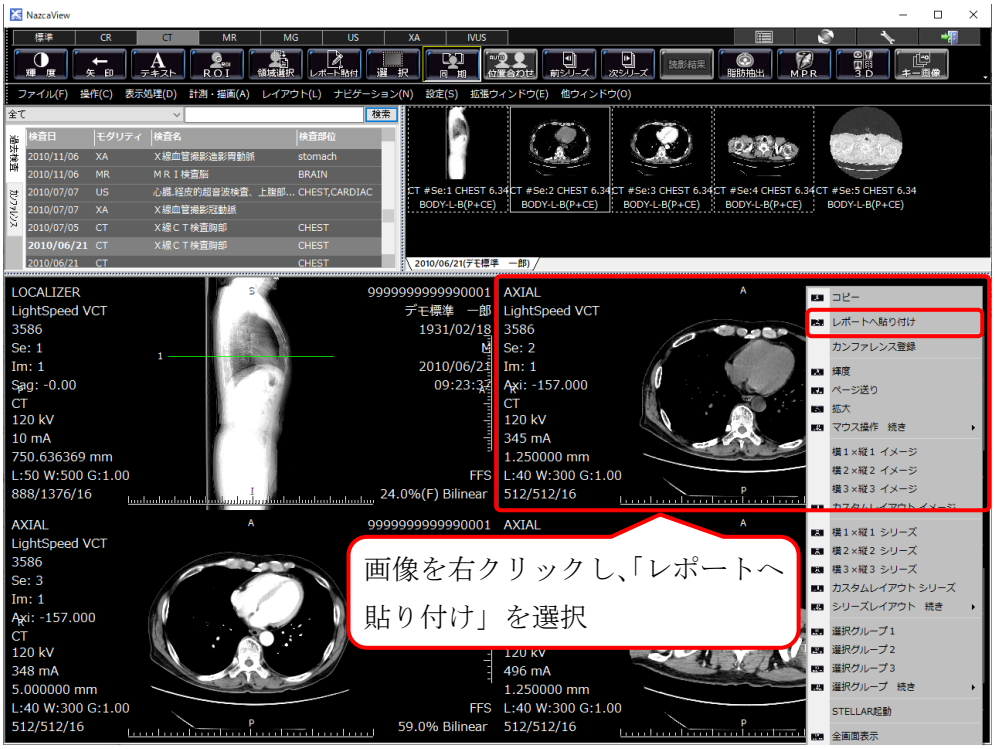


作成したレポートが STELLAR 上で反映していることを確認します。

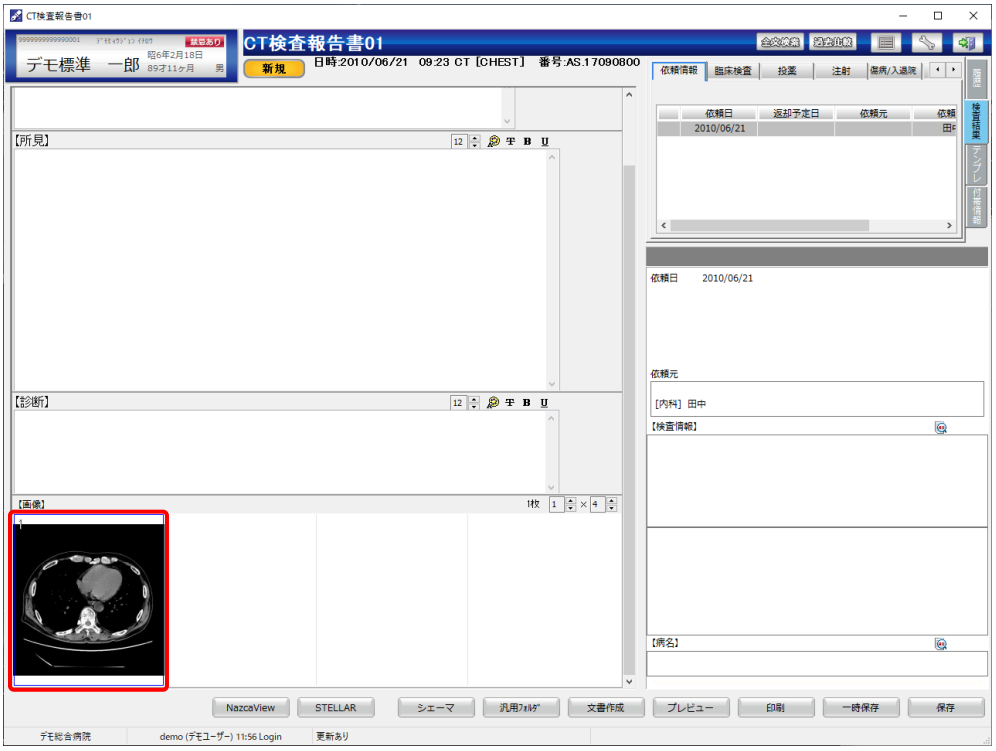


・NazcaView／レポートへ貼り付け

NazcaView 上で画像を右クリックし、「レポートへ貼り付け」を選択すると、既定のレポートへ貼り付けることができます。



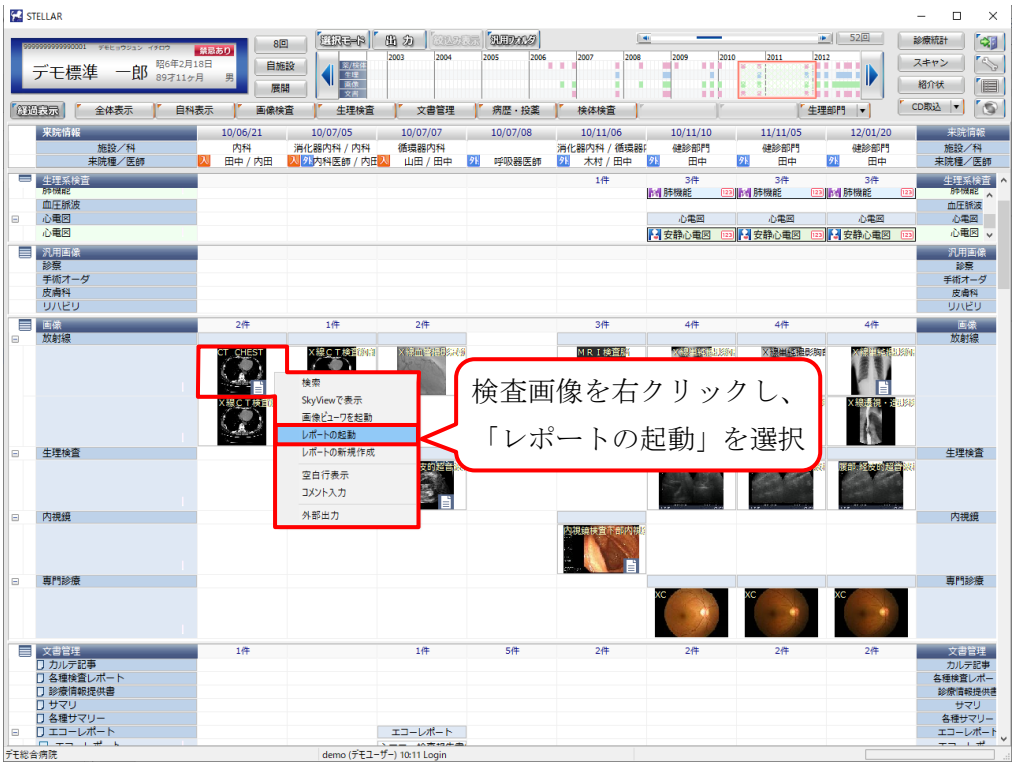
新規レポート入力画面の画像領域へ貼り付けます



2.3 編集

・STELLAR／レポートの起動（画像）

STELLAR 上でアイコン付き画像を右クリックし、「レポートの起動」を選択します。



同じ検査でレポートが複数存在する場合、以下のダイアログが表示されます。

[選択したレポートを開く]ボタン：選択したレポートを開きます。

[キャンセル]ボタン：このダイアログを閉じます。

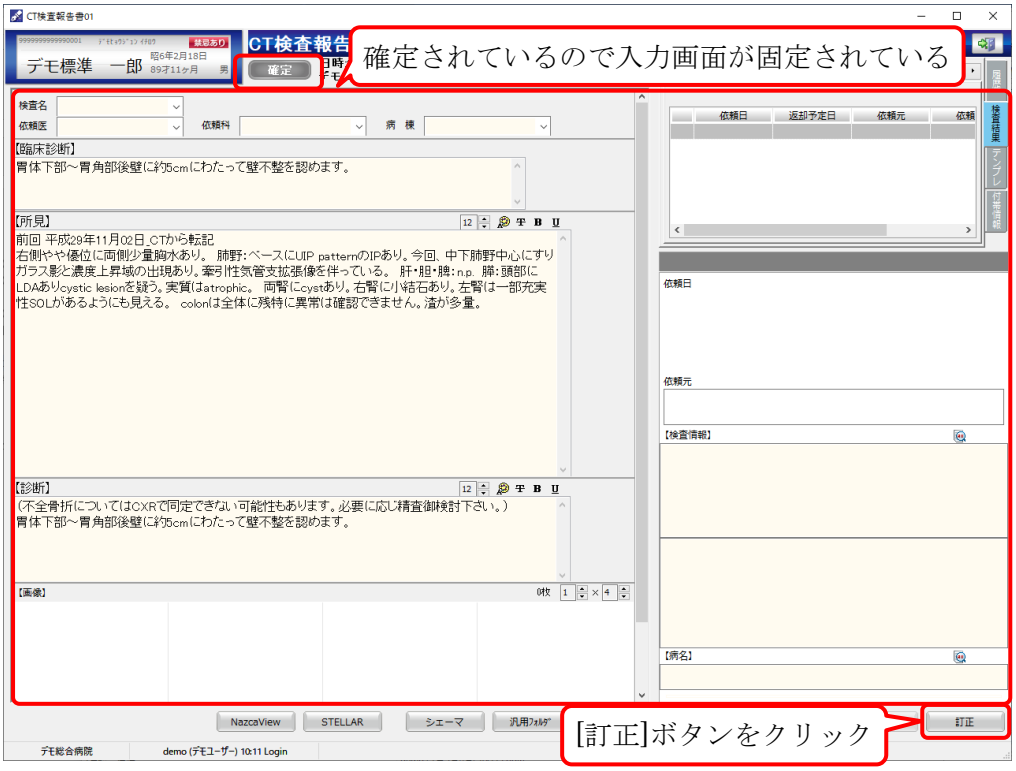
他のユーザが現在作成中のレポートを使用している場合、以下のダイアログが表示されます。

[閉じる]ボタン：このダイアログを閉じます。

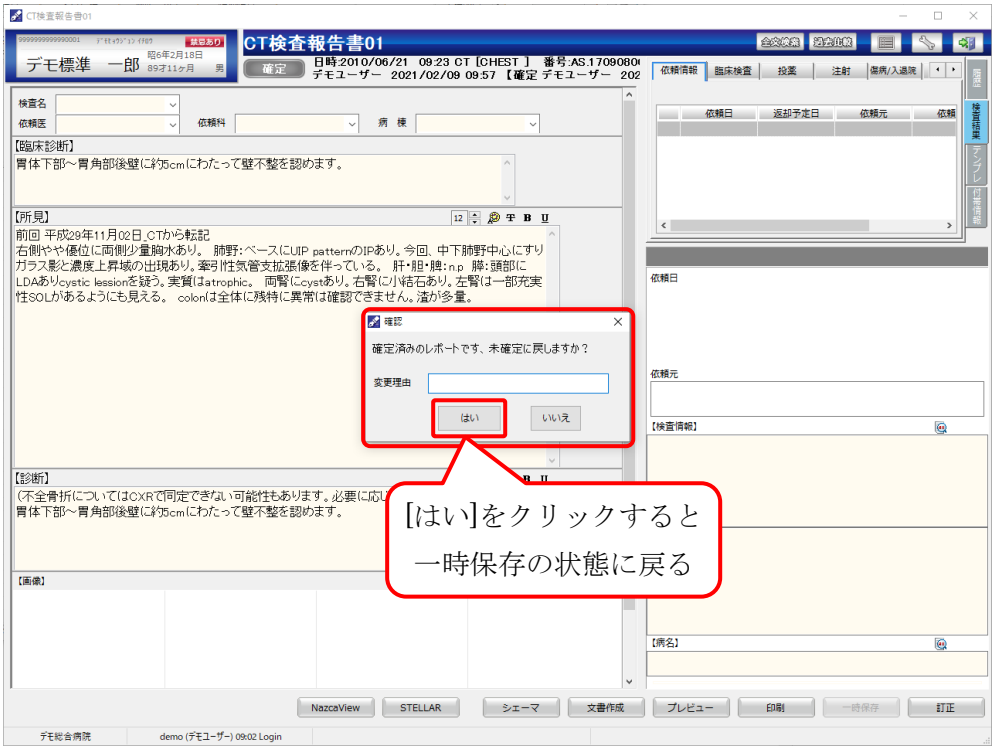
[読み取り専用で開く]：レポートを参照することができます。編集はできません。

[強制的に開く]：レポートを強制的に開き、編集ができます。（非推奨）

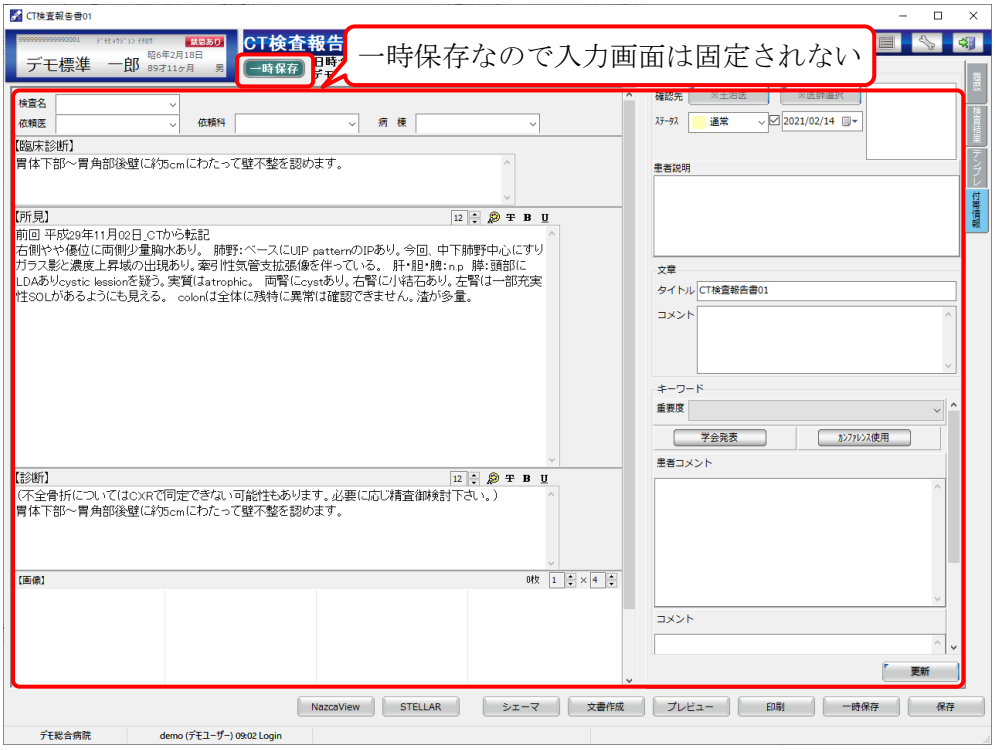
入力されたレポートが表示されます。確定で保存されている場合は下図の[訂正]ボタンをクリックします。一時保存・１次・２次で保存されているレポートは[訂正]ボタンは表示されません。



[訂正]ボタンをクリックすると、確認ダイアログが表示され、保存状態を確定から一時保存の状態に戻すことができます。変更理由は省略可能です。

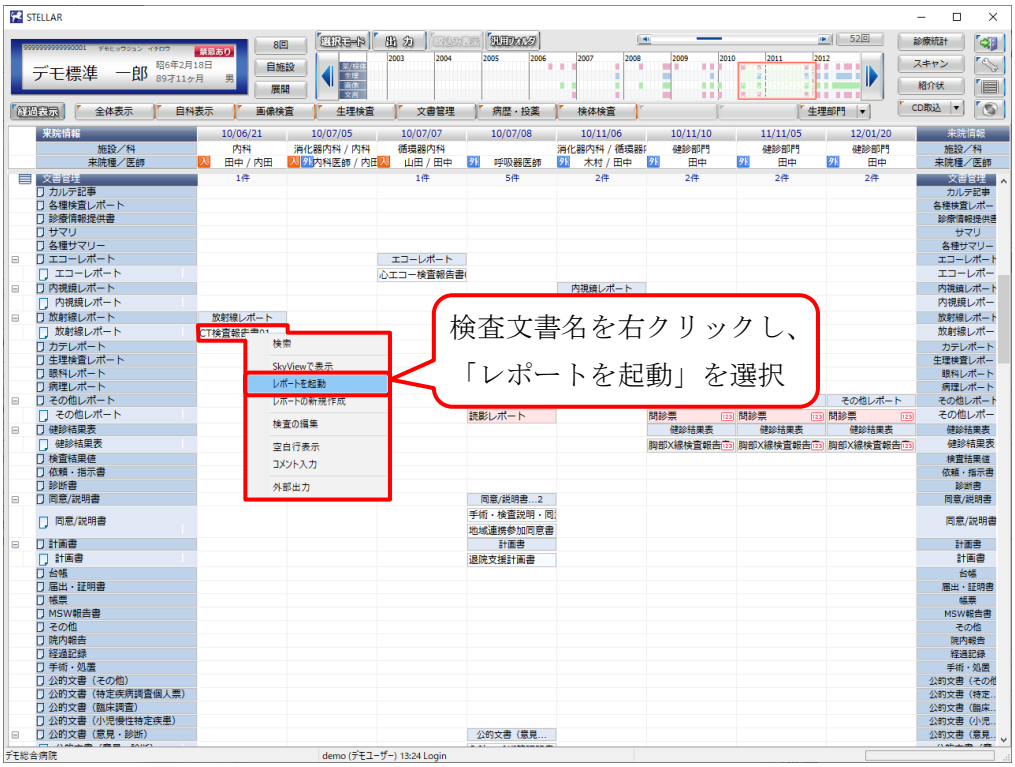


保存状態を一時保存に戻したため訂正ができます。

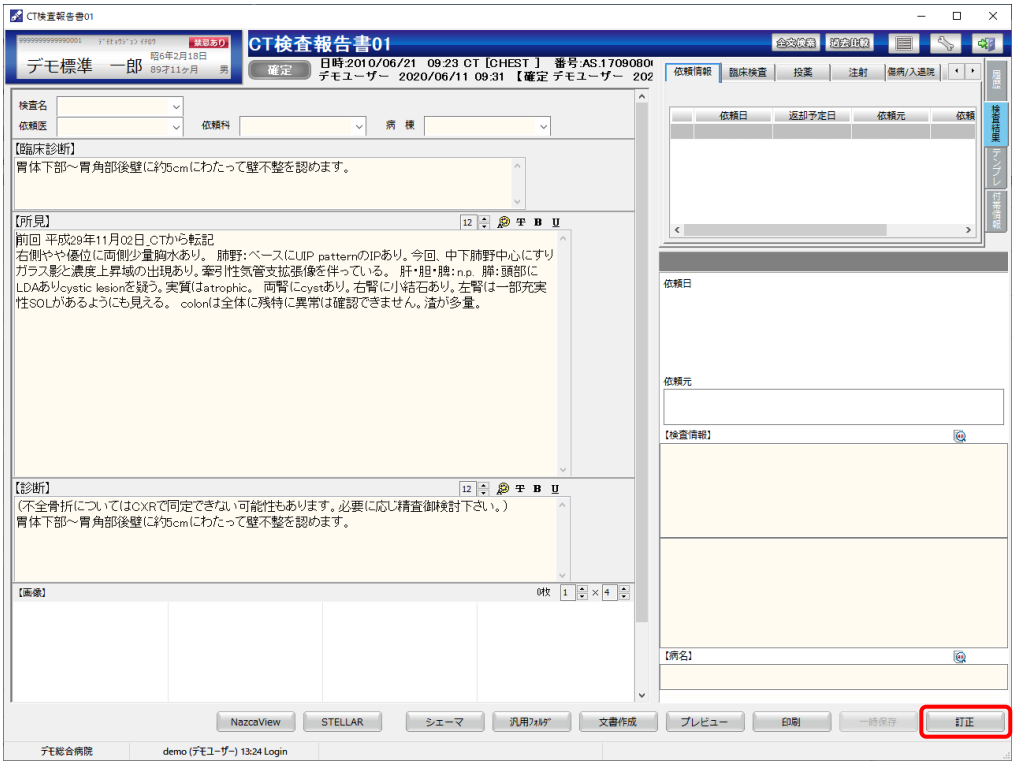


・STELLAR／レポートの起動（文書管理）

STELLAR 上で既存レポートを右クリックし、「レポートを起動」を選択します。



前述と同じように、確定で保存されている場合は[訂正]ボタンをクリックし、確認ダイアログ表示後に訂正を行います。

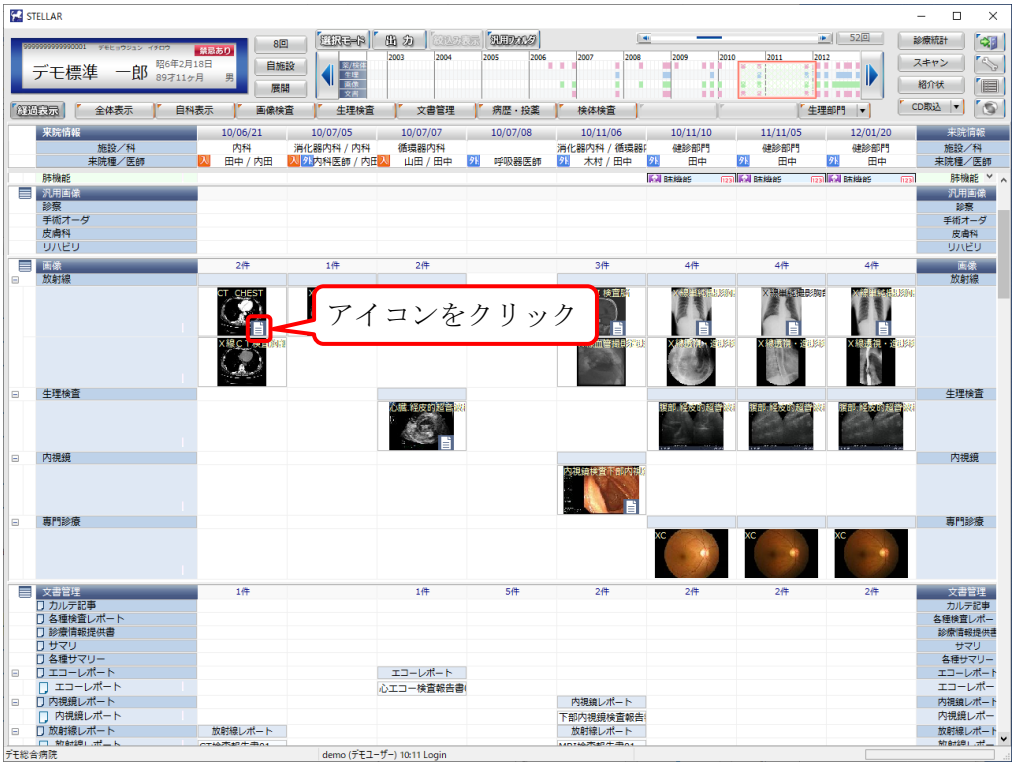


2.4 プレビュー画面

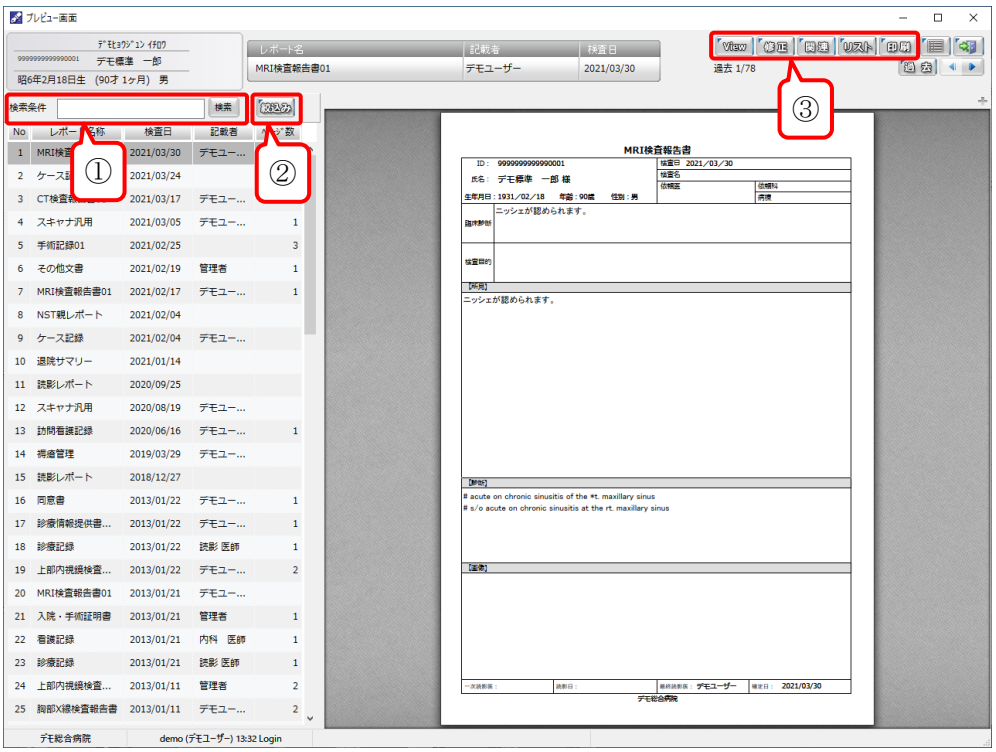
・STELLAR からプレビュー画面の起動

画像または汎用画像にあるアイコンをクリックすると、レポートのプレビュー画面を表示します。

※プレビュー画面の起動はレポートが確定で保存されている必要があります。



プレビュー画面では以下の操作ができます。



①検索条件：検索条件枠にレポート名称（一部でも可）を入力し[検索]ボタンをクリックすると、検索条件に合ったレポートを抽出します。

②[絞込み]ボタン：表示されているレポートと同じタイトルのレポートを抽出します。

③[View]ボタン：NazcaView を立ち上げ、画像を表示します。

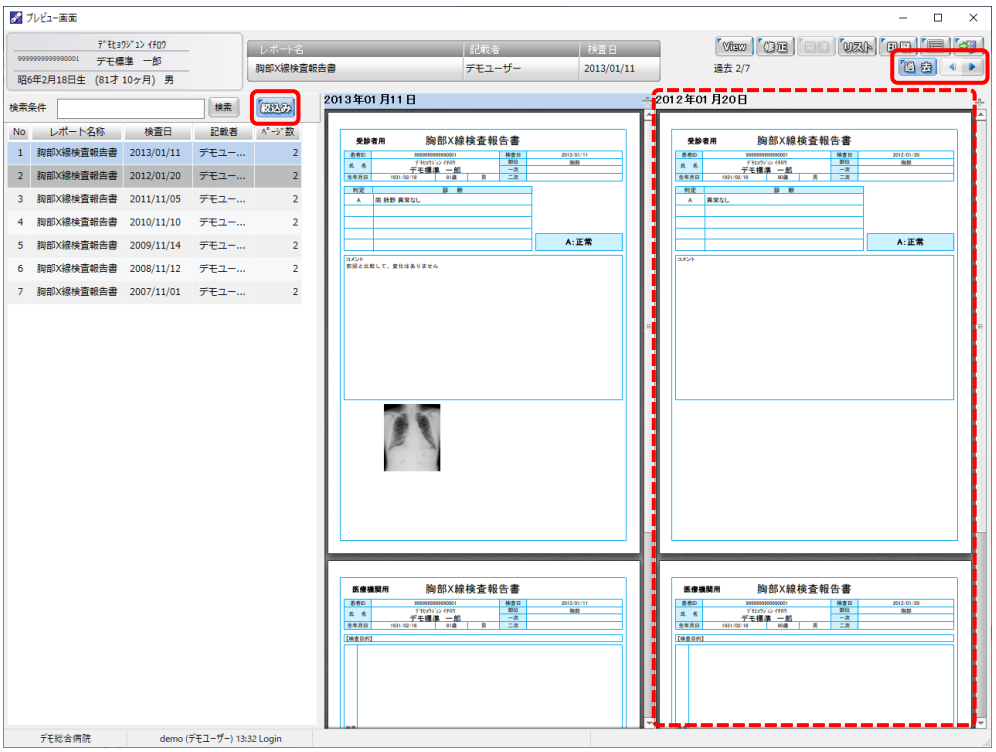
[修正]ボタン：開いているレポートを SOPHIAReport で立ち上げ、修正を行います。

[関連]ボタン：開いているレポートに関連する文書を SOPHIAReport で作成します。

[リスト]ボタン：リストの表示／非表示を行います。

[印刷]ボタン：開いているレポートを印刷します。

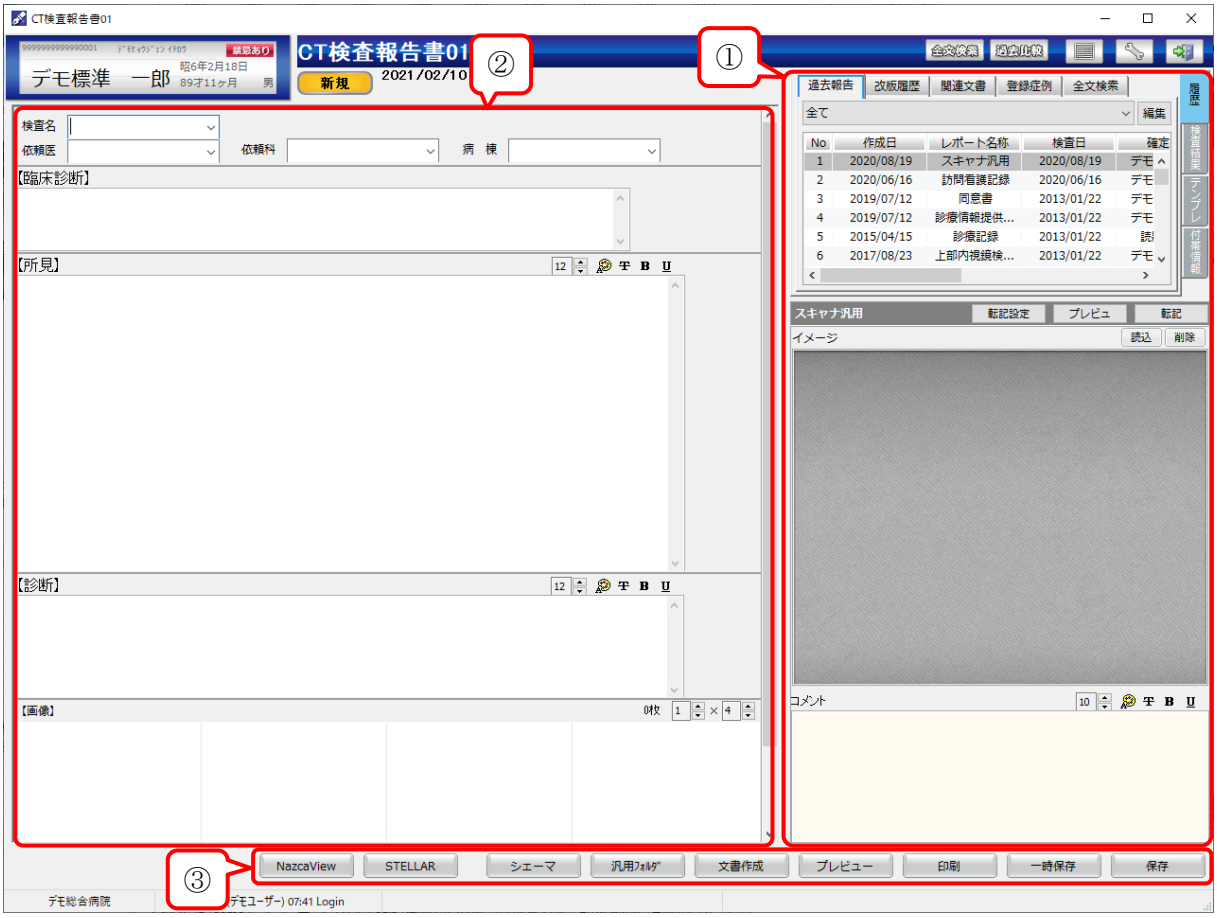
[過去]ボタンについて



[過去]ボタン：開いているレポートから過去分のレポートを比較することができます。[過去]ボタンをクリックすると連動して[絞込み]ボタンが反応し、点線枠内のレポートを[◀]・[▶]ボタンで切り替えて表示します。

3. レポート入力画面

ここではレポート入力画面の操作方法を説明します。



①[履歴]タブ：

　過去報告・改変履歴・関連文書・登録症例・全文検索を表示します。

[検査結果]タブ：

　依頼情報・臨床検査・投薬・注射・傷病／入院歴・共有情報・手術を表示します。

[テンプレート]タブ：

　テンプレート・テンプレートセットを表示します。

[付帯情報]タブ：

　開封確認・患者説明等を表示します。

②入力画面：レポートを入力します。

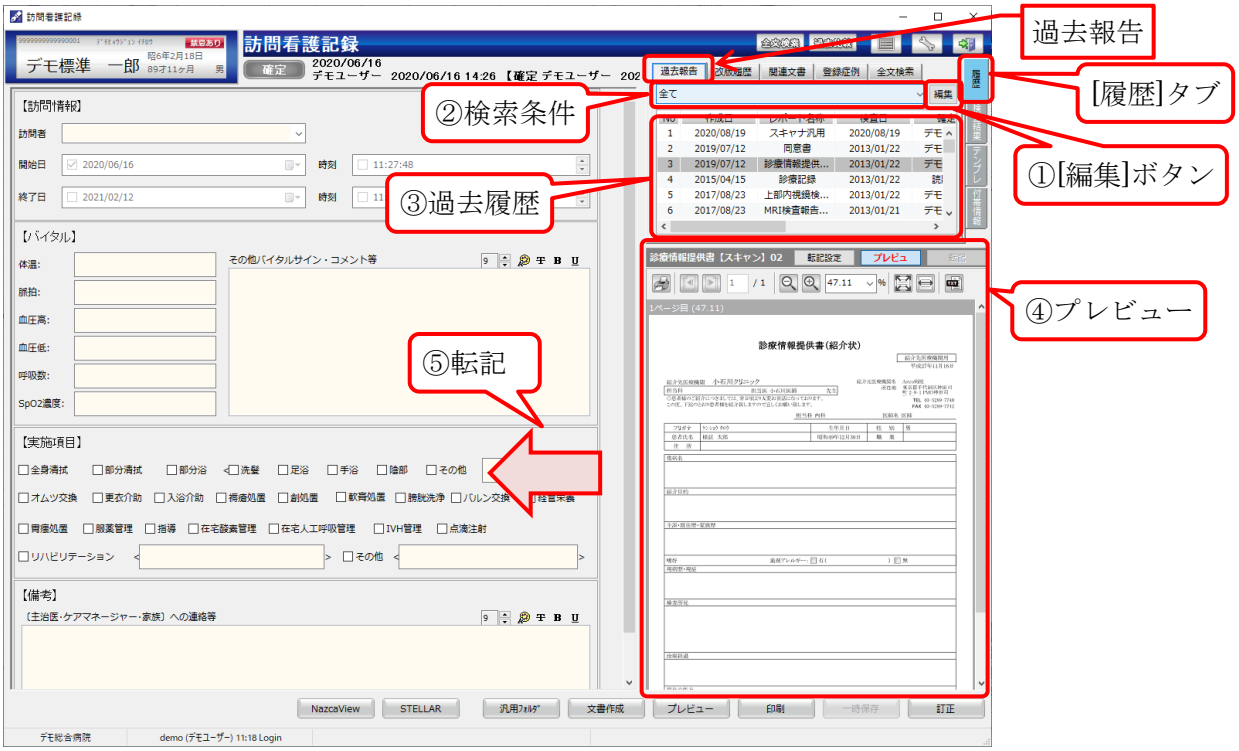
③カスタムボタン：セットした内容でソフト等を実行します。

3.1 履歴

履歴タブは、過去報告・改版履歴・関連文書・登録症例・全文検索を表示します。

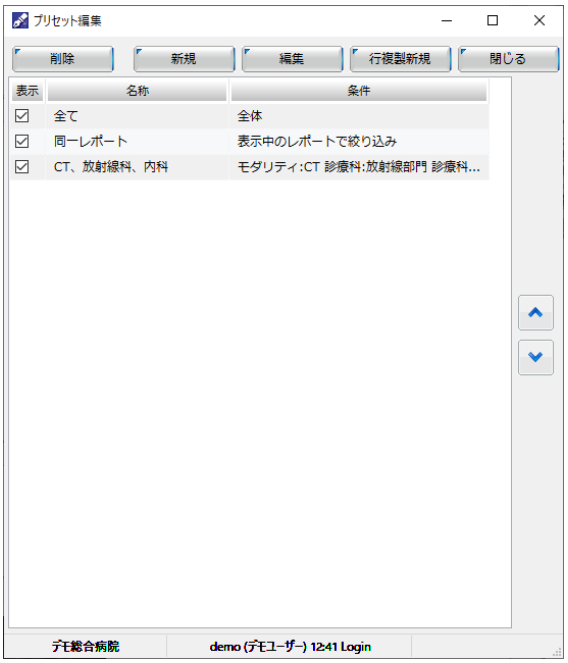
3.1.1 過去報告

過去に作成したレポートの履歴、プレビュー（サブ画面）を表示します。



①[編集]ボタン

[編集]ボタンをクリックするとプリセット編集ダイアログが開き、検索条件を登録できます。



[削除]ボタン：

　登録したプリセットを削除します。

[新規]ボタン：

　プリセットを新規登録します。

[編集]ボタン：

　登録済みのプリセットを編集します。

[行複製新規]ボタン：

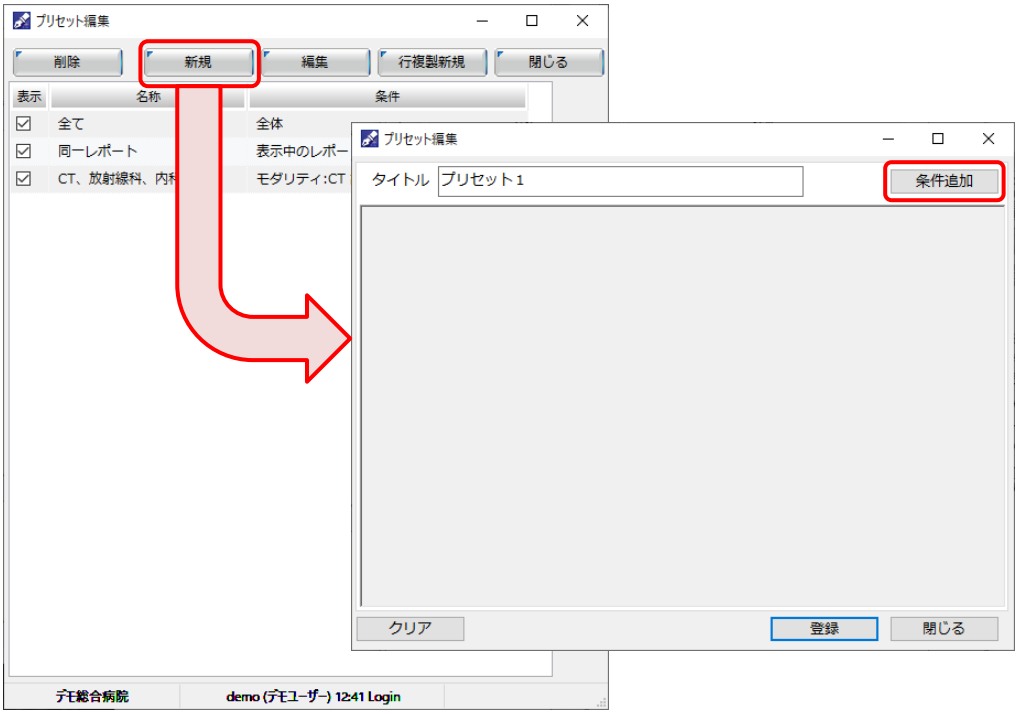
　登録済みのプリセットを複製し、新規登録します。

[閉じる]ボタン：

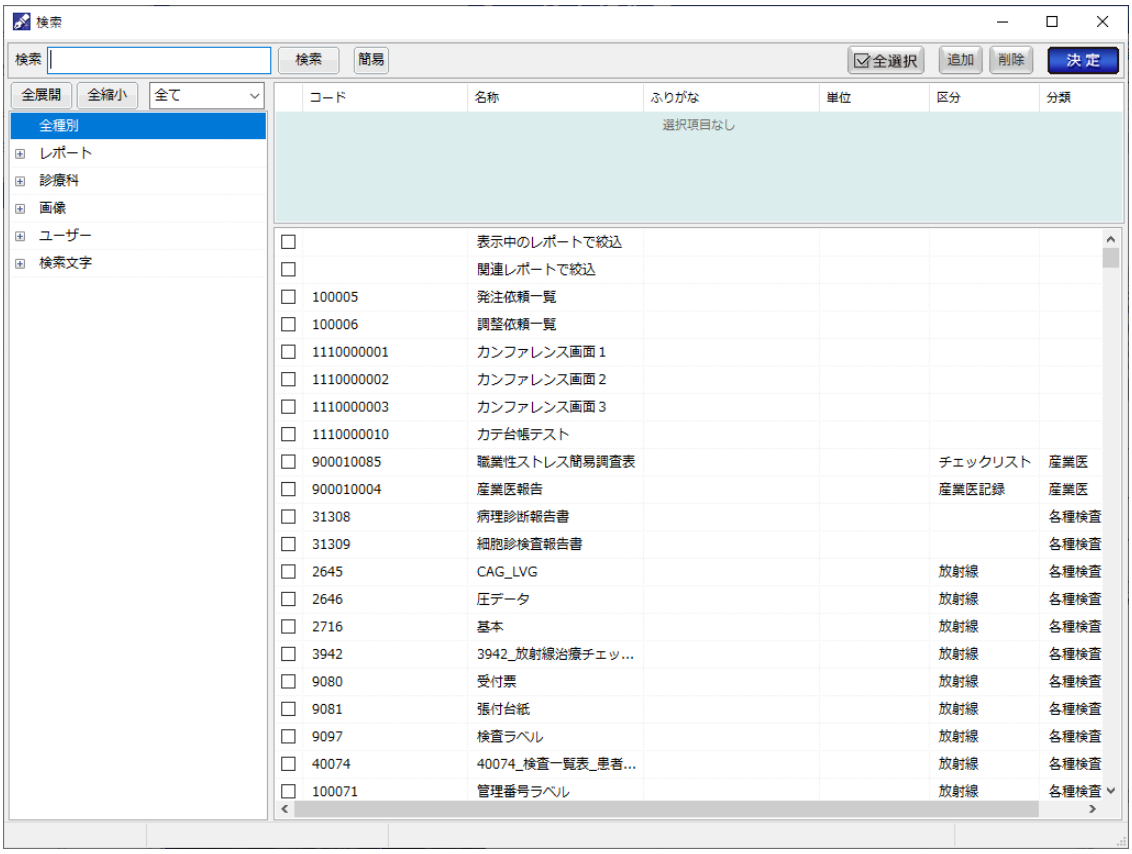
　ダイアログを閉じます。

ここではプリセットを新規作成する方法を説明します。

[新規]ボタンをクリックし、起動したプリセット編集ダイアログから[条件追加]を選択します。

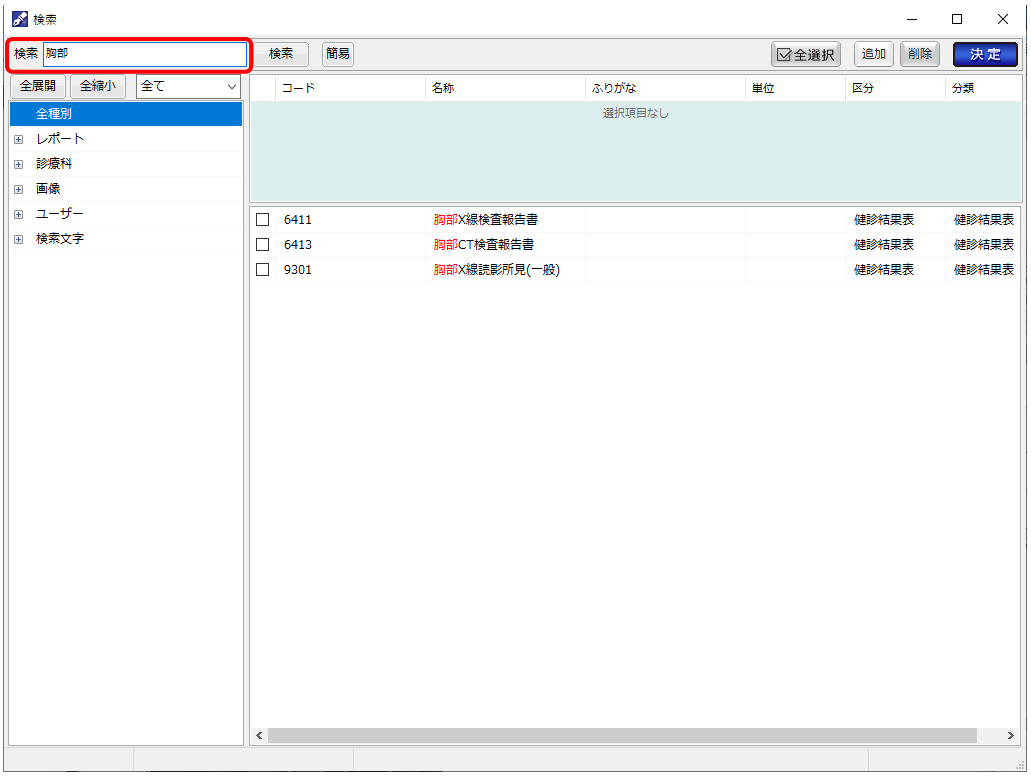


検索ダイアログが表示されます。



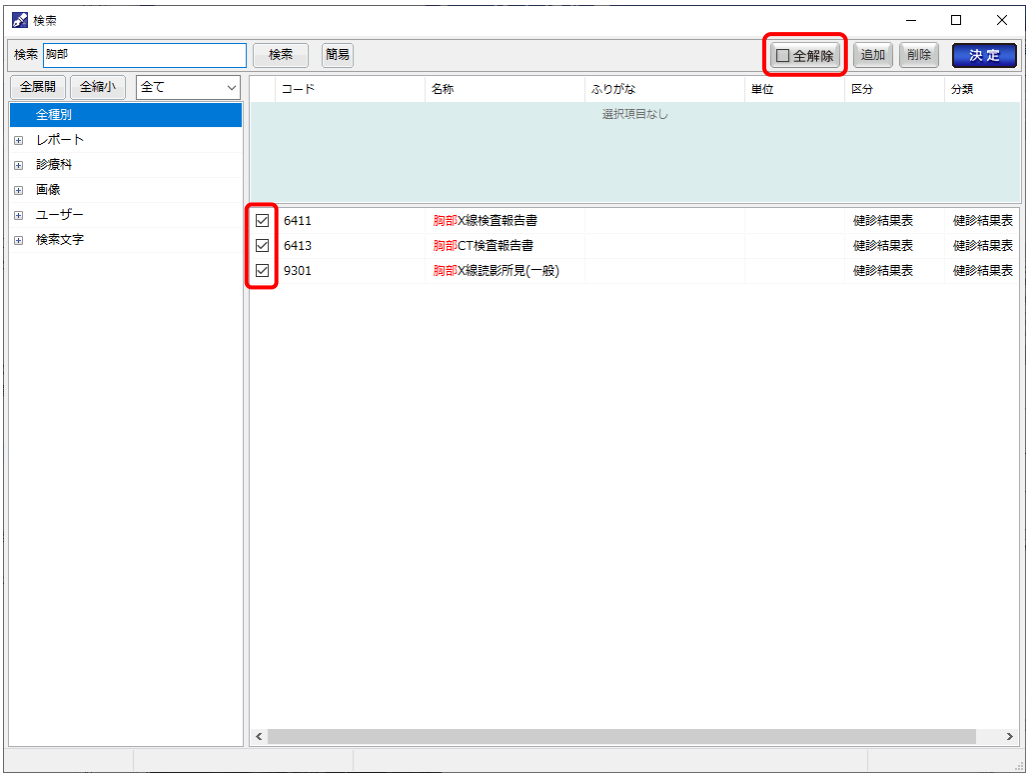
例として、検索枠に「胸部」と入力します。

検索文字が含まれる項目が下段リストに表示され、検索文字は赤くなります。



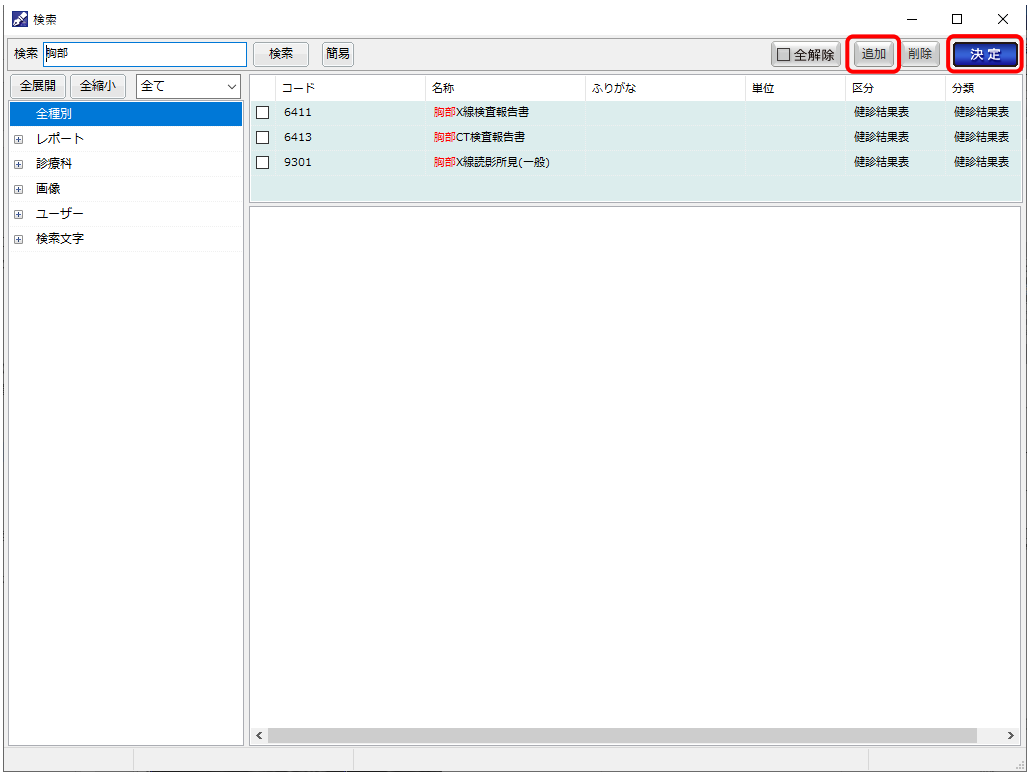
[全選択]ボタンをクリックするとチェックボックスが☑になります。

また[全選択]ボタンは[全解除]ボタンに変わります。

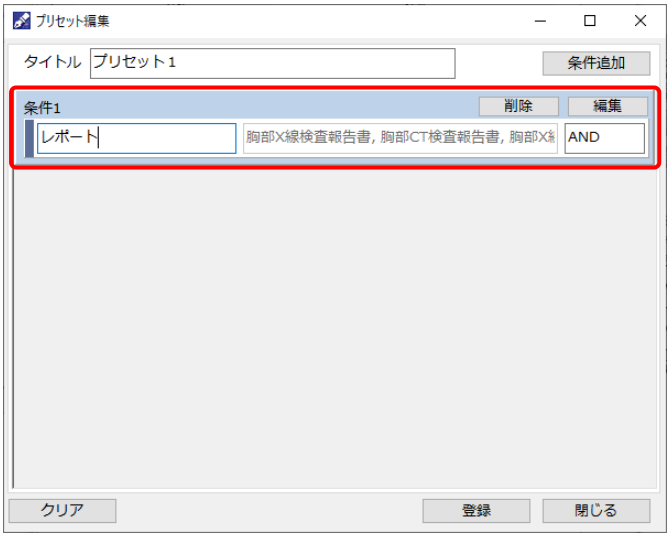


[追加]ボタンで選択項目枠に移動します。

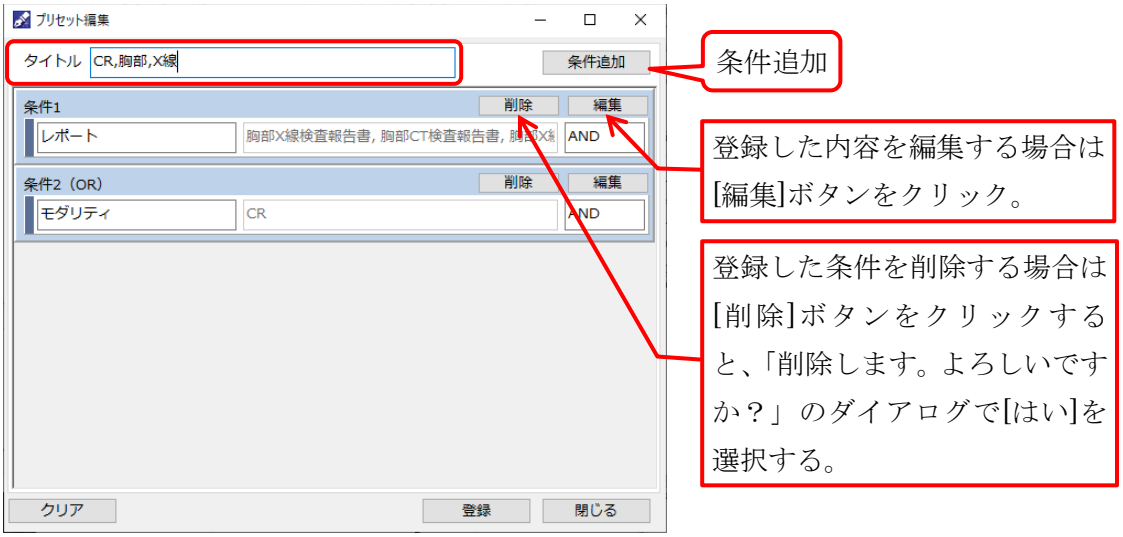
[決定]ボタンをクリックすると、プリセット編集ダイアログに戻ります。



プリセット編集ダイアログに検索条件が追加されます。



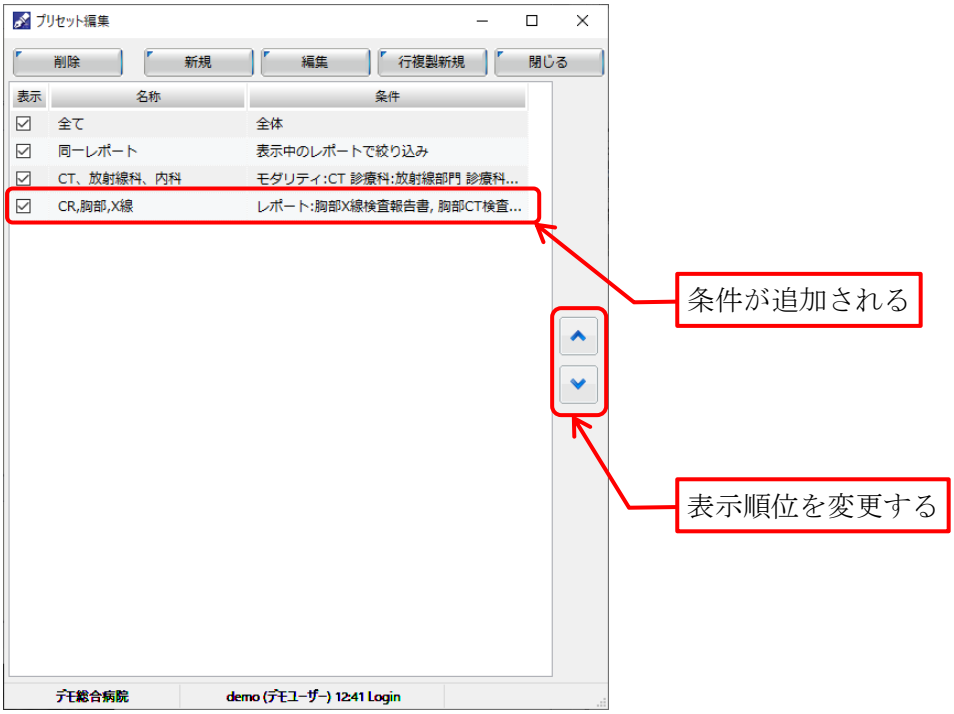
・タイトル枠に登録名称を入力します
・検索条件を複数登録する場合は、[条件追加]ボタンをクリックします。
・条件の登録が終了したら[登録]ボタンをクリックすると、「登録します。よろしいですか？」のダイアログで[はい]を選択し、この画面を閉じます。



ワンポイント

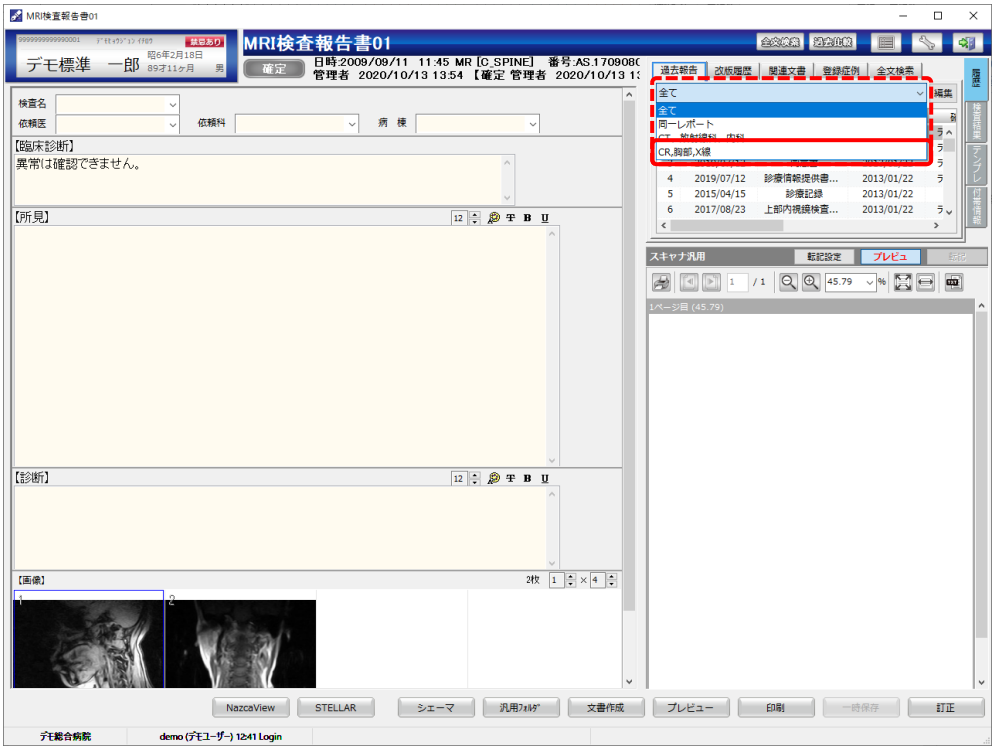
[クリア]ボタンをクリックすると、登録した条件が全て削除されます。
[閉じる]ボタンをクリックすると、内容を保存せずにこの画面を閉じます。

条件が追加されていることを確認します。表示順位は[∧]・[∨]ボタンで変更可能です。

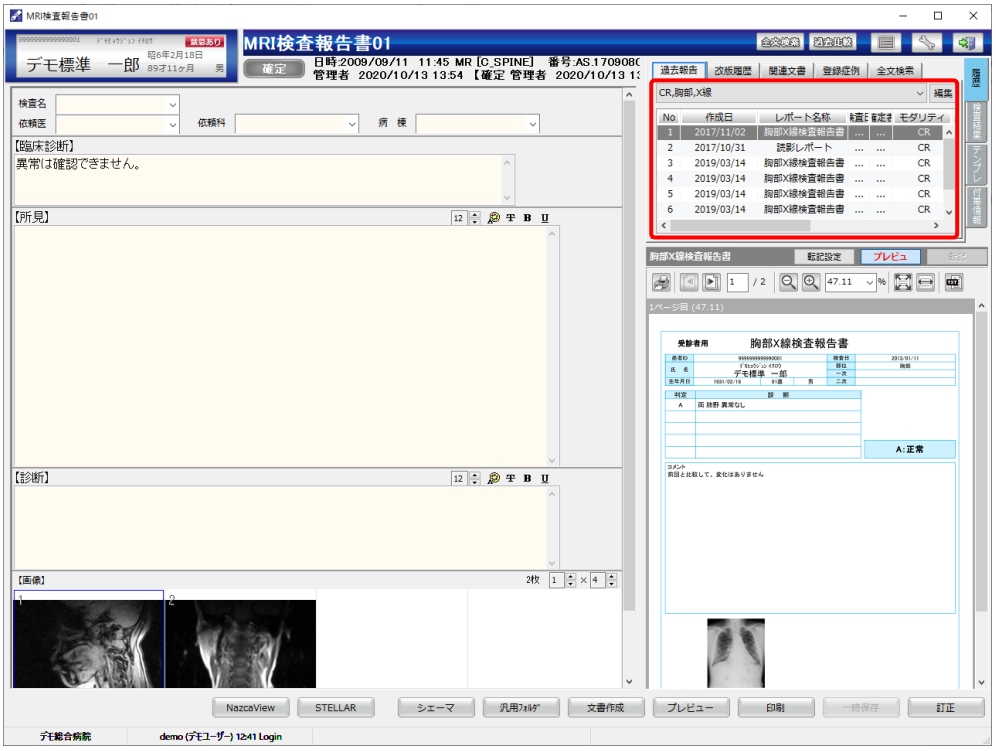


②検索条件

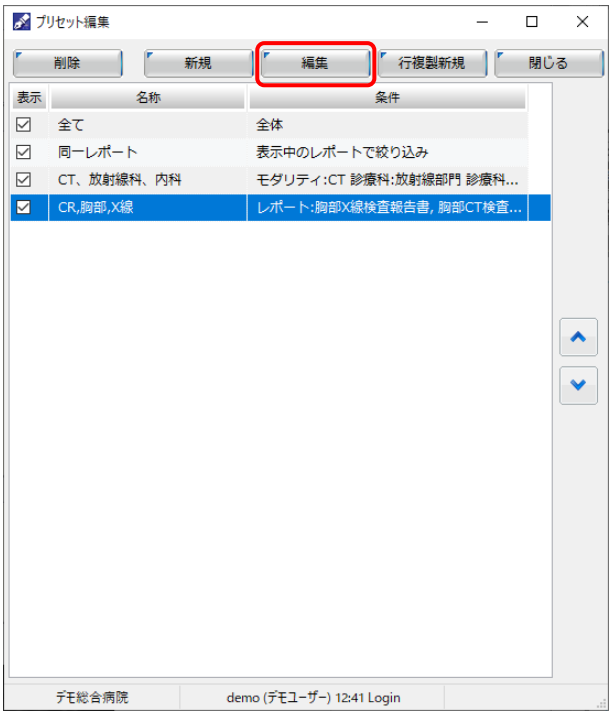
登録したプリセットで過去履歴から抽出を行うには、プルダウンから選択します。



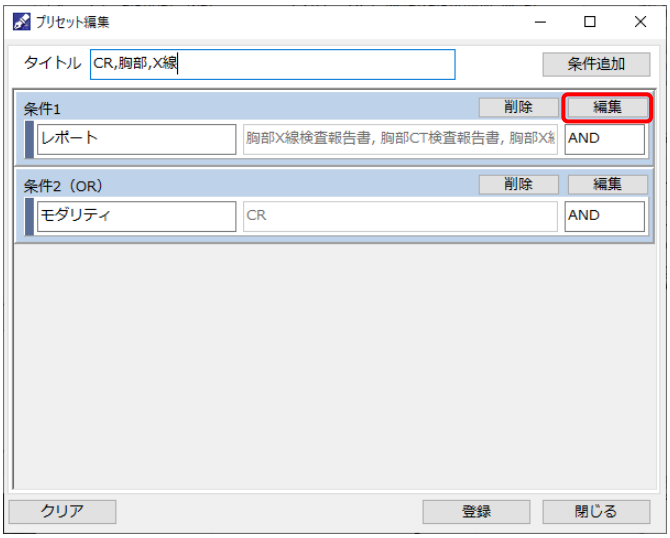
過去履歴から検索条件で抽出した結果が表示されます。



登録したプリセットの編集を行うには、編集するプリセットを選択し、[編集]ボタンをクリックします。

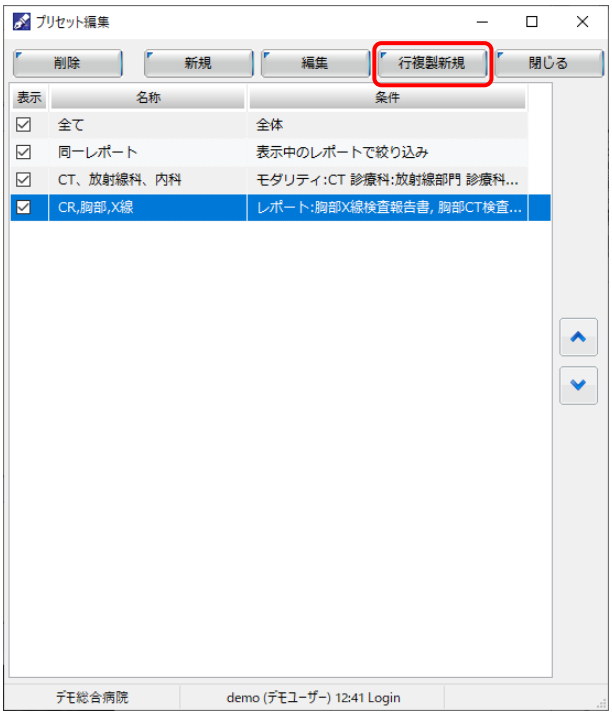


プリセットの内容が表示されるので、[編集]ボタンをクリックします。

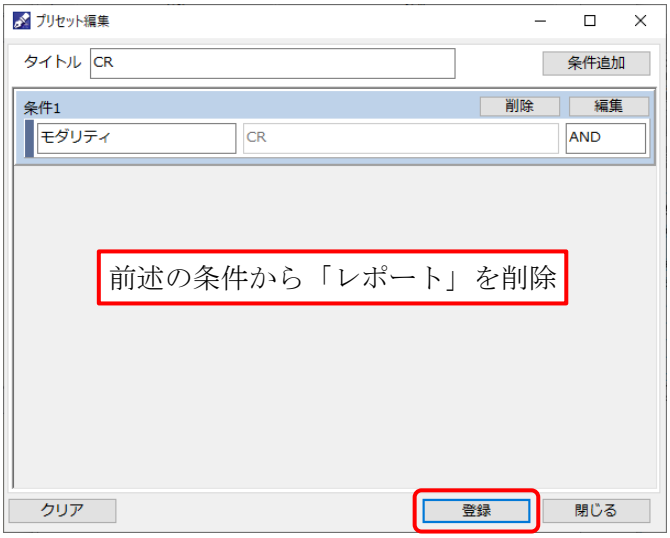


以降、前述と同じ検索画面での作業になります。

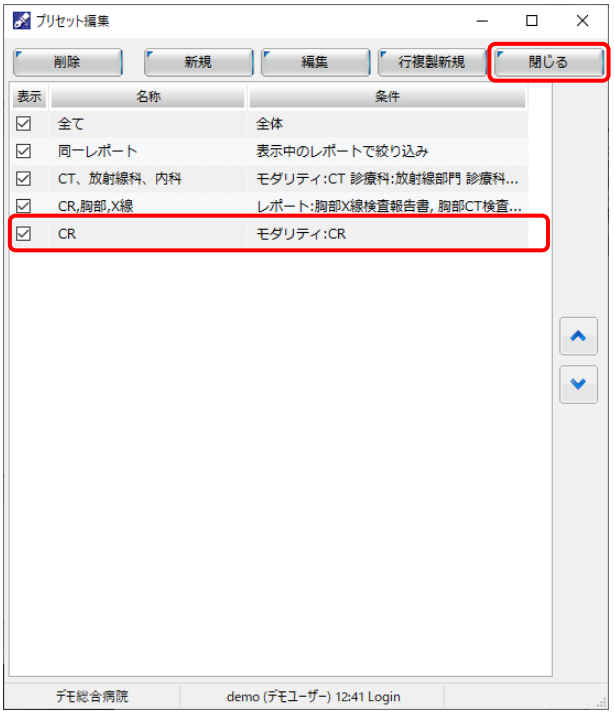
登録したプリセットを複製する場合は、複製するプリセットを選択し、[行複製新規]ボタンをクリックします。



選択したプリセットからタイトルの名称を変更、条件の変更等を行った後で[登録]ボタンをクリックします。



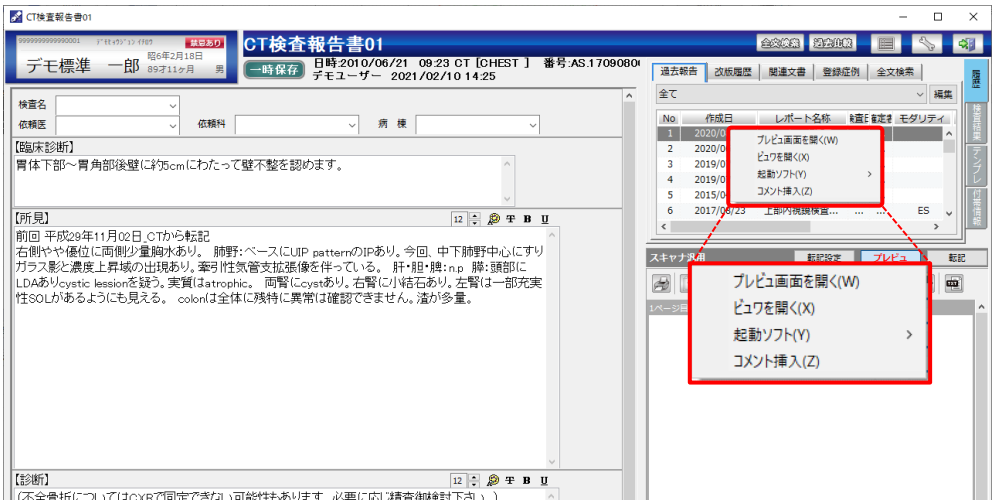
編集したプリセットが追加されたことを確認し、[閉じる]ボタンをクリックします。



③過去履歴

表示患者の過去レポート作成履歴を表示します。リストを選択するとサブ画面にレポートを表示します。

過去履歴内のリスト上で右クリックするとメニューが表示されます。



プレビュー画面を開く(W)：選択したレポートをプレビュー画面で表示します。

ビュワを開く：選択したレポートの検査画像を開きます。

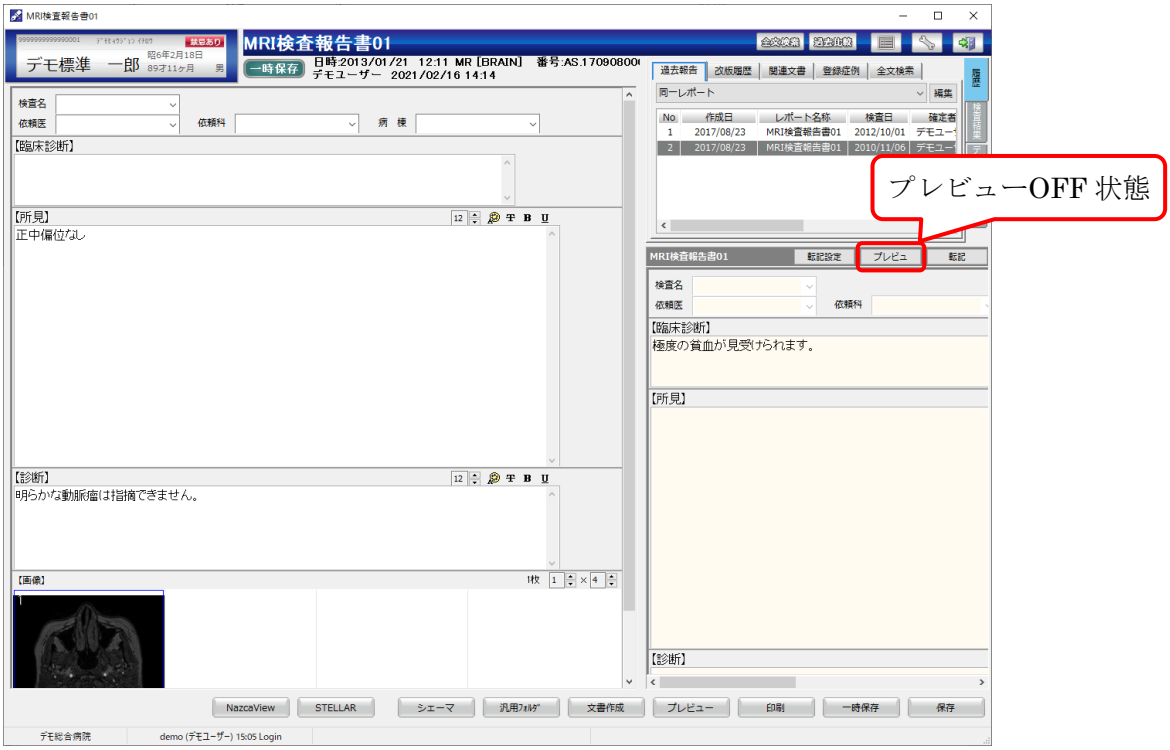
起動ソフト：選択したレポートをインストールされているソフトで起動します。

コメント挿入：選択したレポートから[転記設定]ボタンの内容を挿入します。

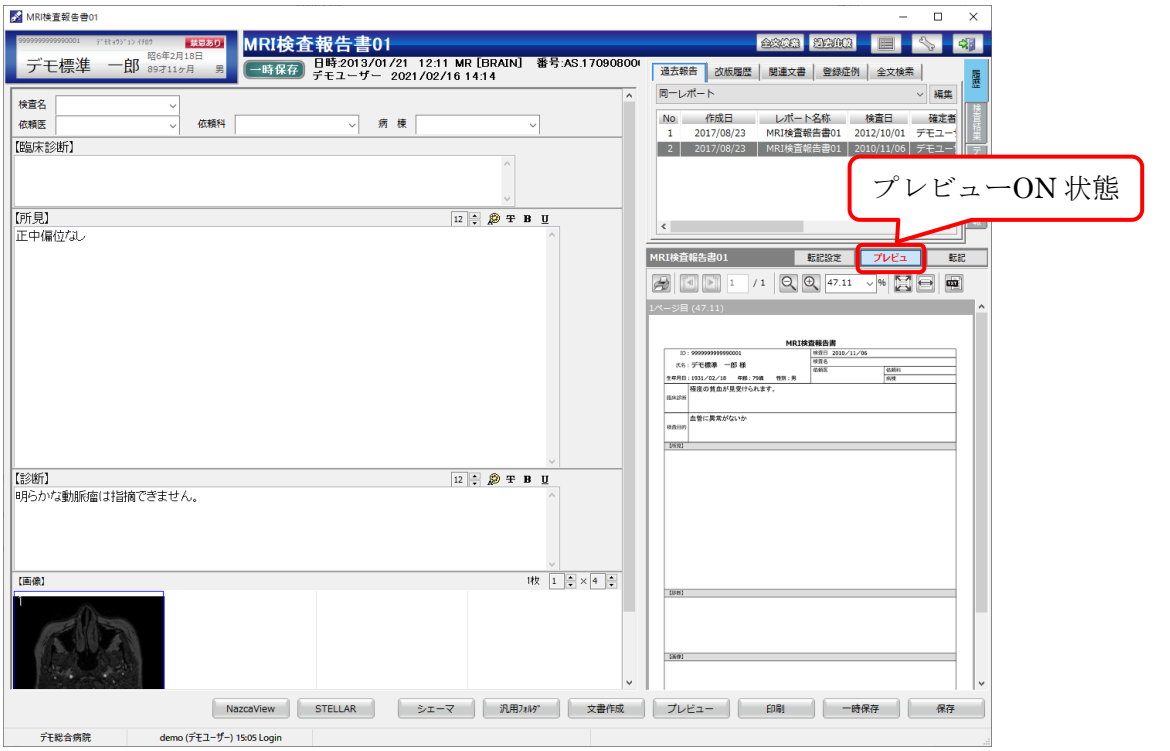
④プレビュー

サブ画面（入力画面）／プレビュー画面（出力画面）を切り替え、過去履歴の下に表示します。

サブ画面

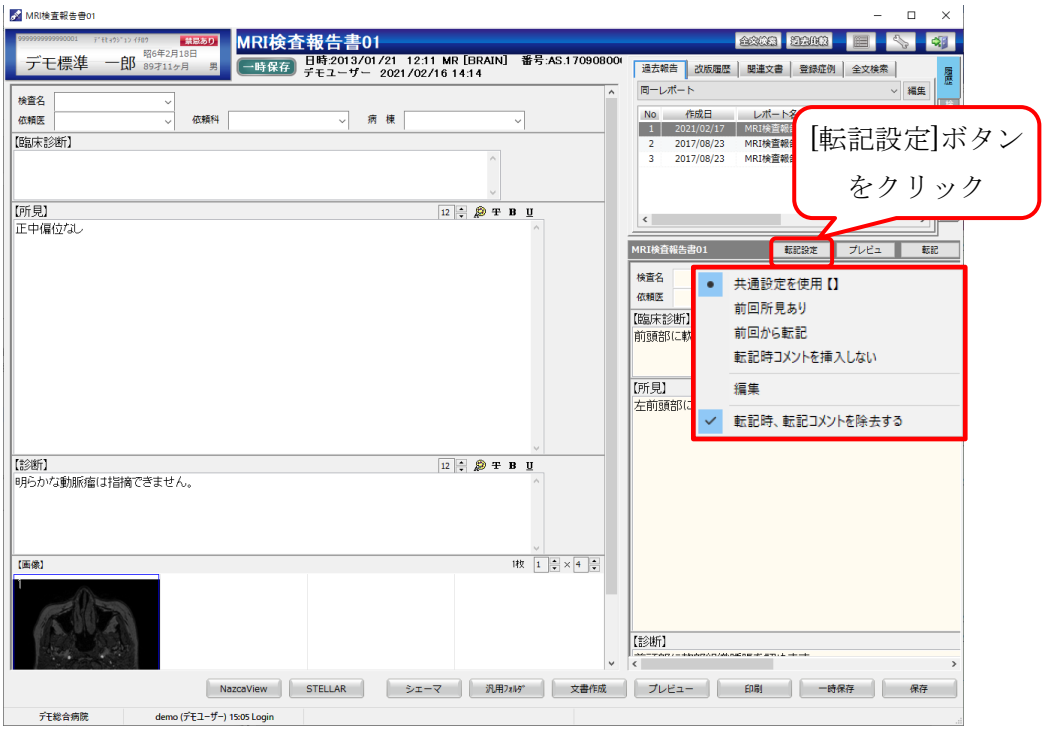


プレビュー画面



確定前のレポートは、サブ画面から転記することができます。

[転記設定]ボタンをクリックすると以下の項目を設定します。



共通設定を使用【】：記載日の（西暦下２桁）年月日と内容で転記します

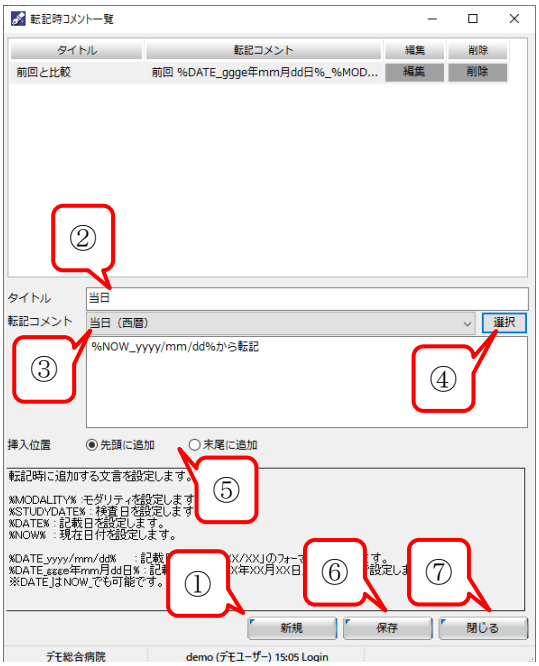
前回と比較：下記の編集で作成された項目で転記します。

転記時コメントを挿入しない：転記時に下記の編集で作成したコメントを挿入しません。

編集：転記時コメント一覧ダイアログが開き、転記コメントを登録します。

転記時､転記コメントを除去する：[転記]ボタンクリック時に過去報告の転記コメントを除去します。

「編集」を選択すると、転記時コメント一覧ダイアログを表示します。



①[新規]ボタンをクリック

②タイトルを入力

③転記コメントをプルダウンより選択

　記載日、当日、記載日_モダリティ（いずれも西暦・和暦の選択あり）

④[選択]ボタンをクリックする。

　転記コメントに追記がある場合は追記文を入力する（省略可）

⑤挿入位置を先頭か末尾を選択

⑥[保存]ボタンをクリックし内容を保存する

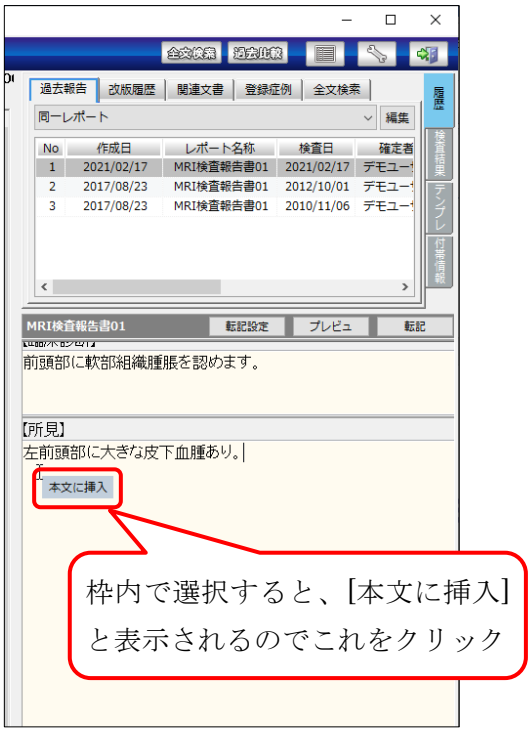
　保存されたものは上に追加される

⑦[閉じる]ボタンで画面を閉じる

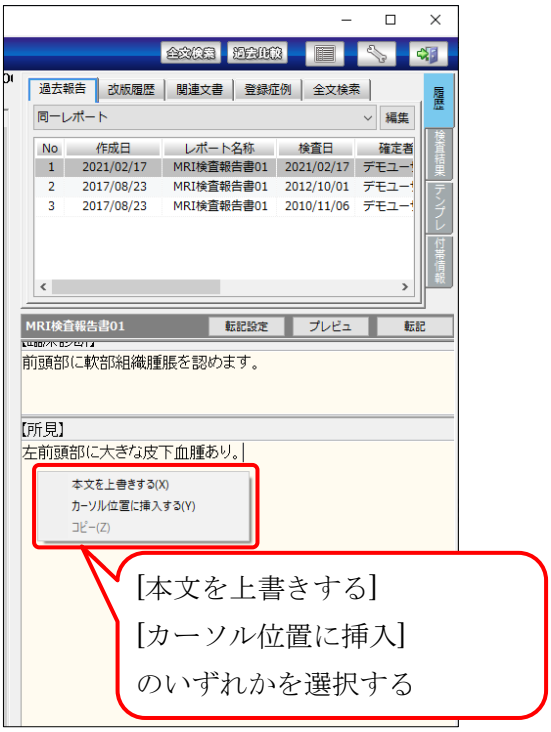
⑤転記

転記する場合は、マウスカーソルで枠内をかざすか、枠内の右クリックメニューから選択します。

枠内をマウスカーソルで選択した場合

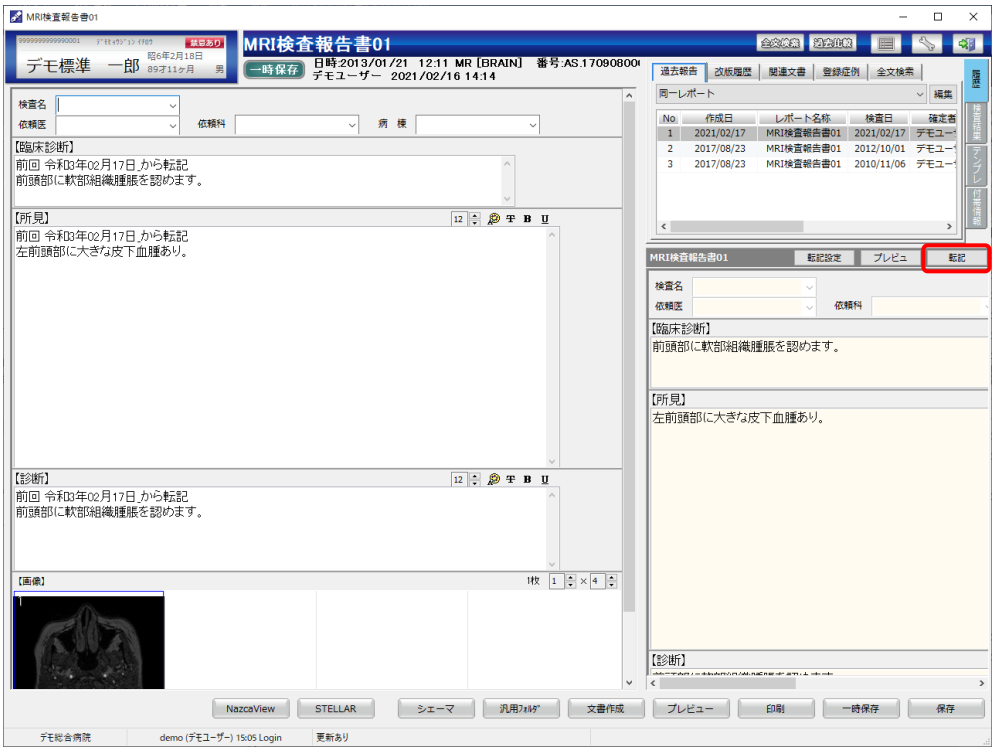


枠内で右クリックメニューを表示した場合



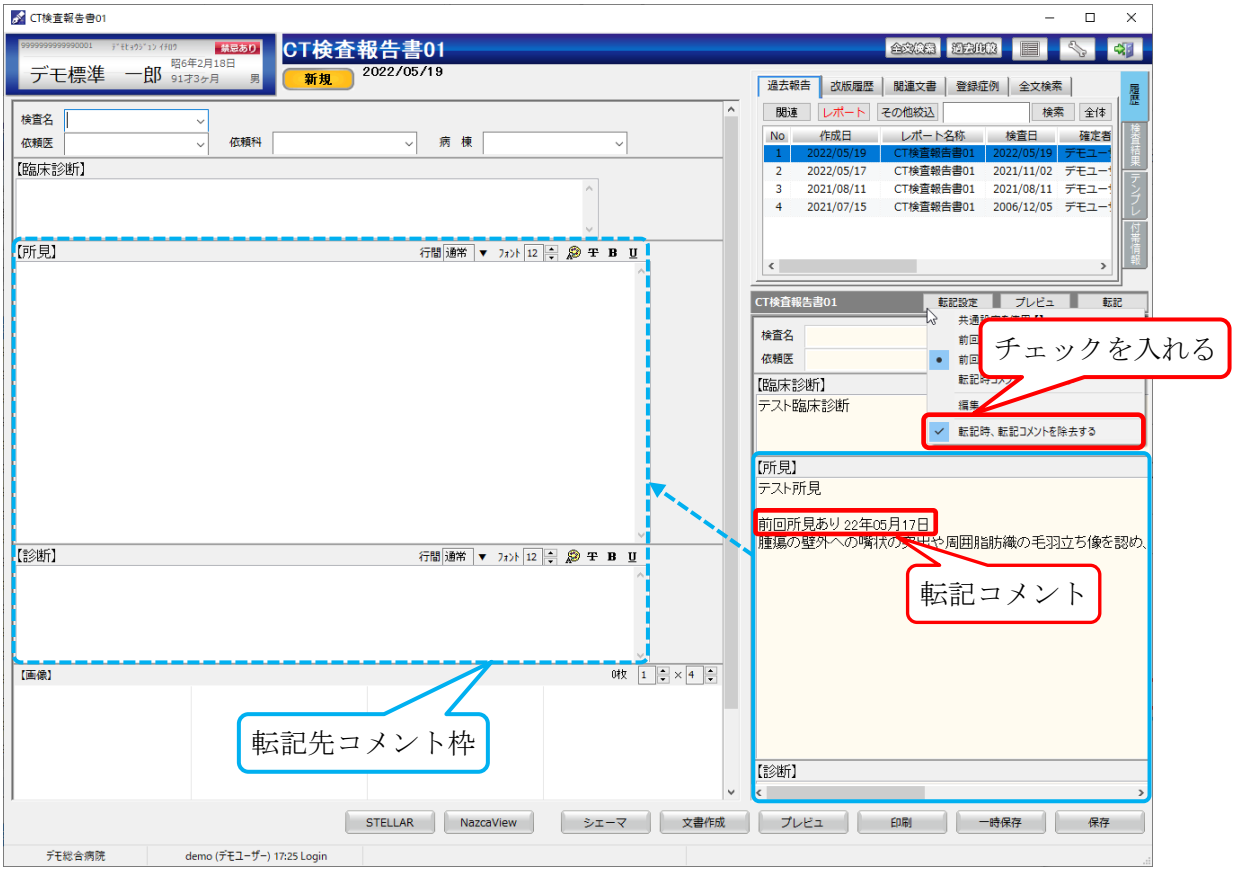
[転記]ボタンは[転記設定]ボタンの設定に準じて、入力画面のデータを一括で上書きします。

※[プレビュ]でも同様の操作が可能です。

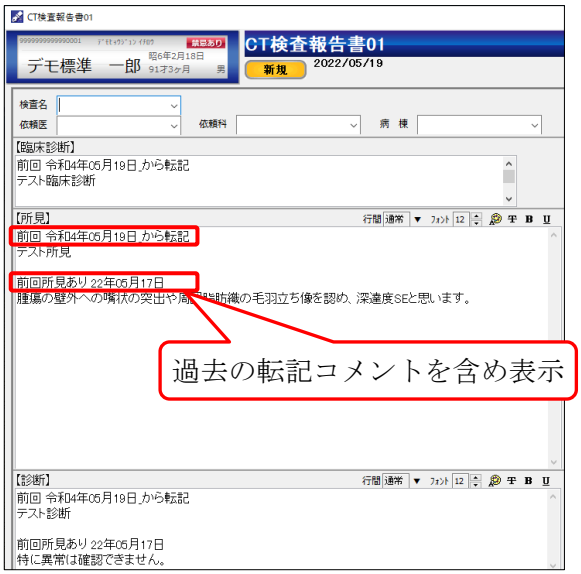


レポートの新規作成時に「転記時、転記コメントを除去する」にチェックを入れ、[転記]ボタンをクリックすると過去の転記コメントを除去した状態で転記します。

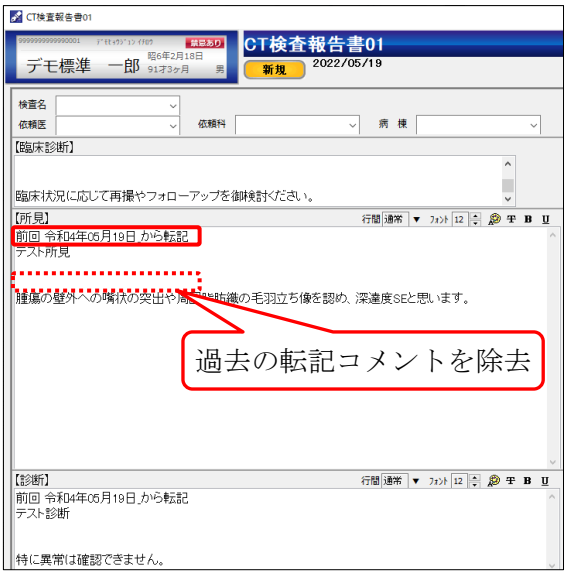
注：リッチエディット枠で作成されたものに限ります。



＜チェックなしの場合＞
転記コメントを全て転記します。

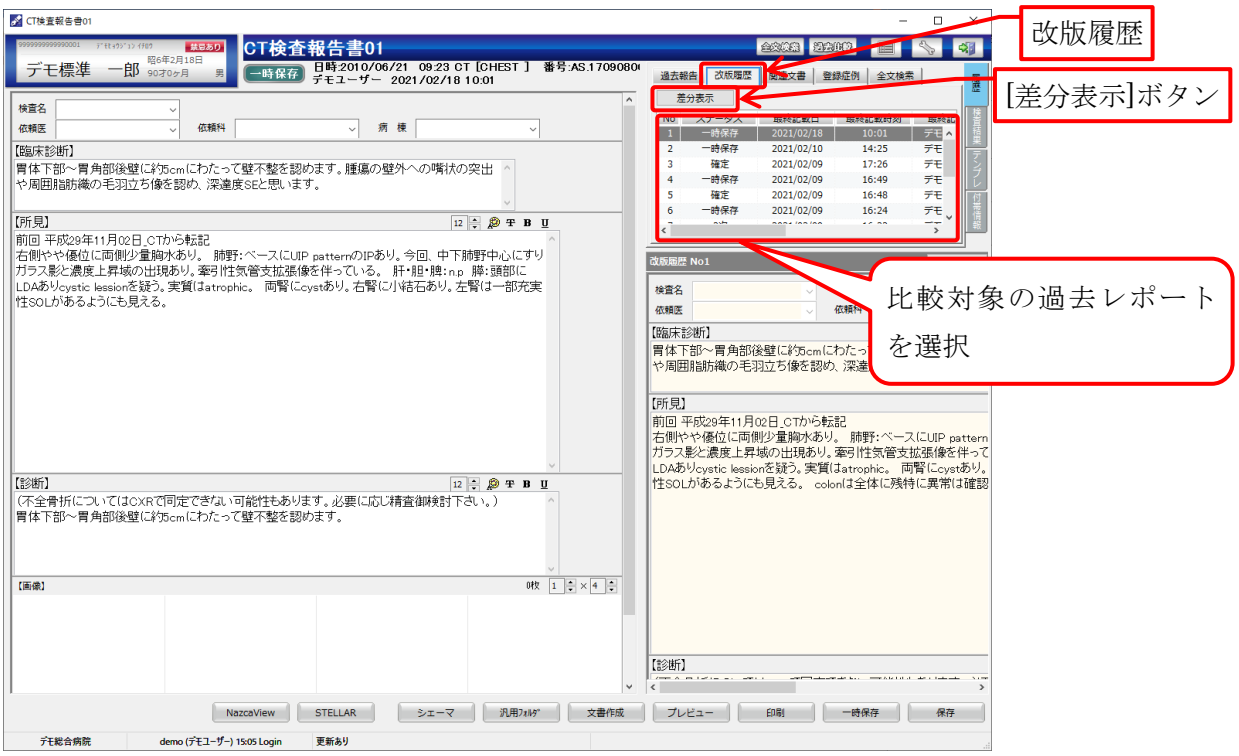


＜チェックありの場合＞
直近の転記コメントのみ表示します。

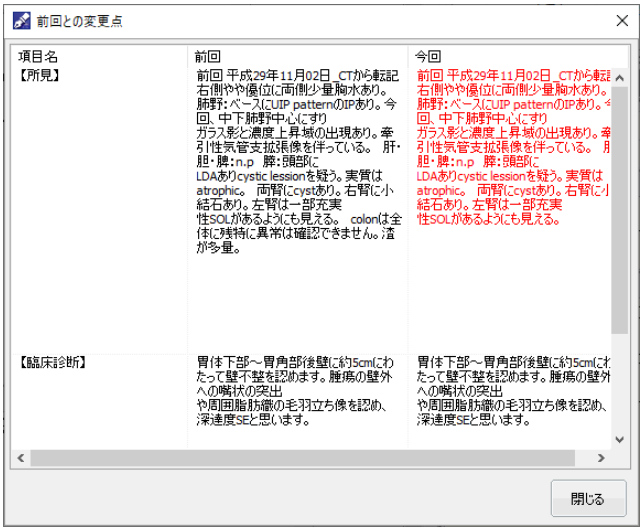


3.1.2 改版履歴

改版履歴では、選択した過去の編集履歴と、入力中のレポートを比較することができます。

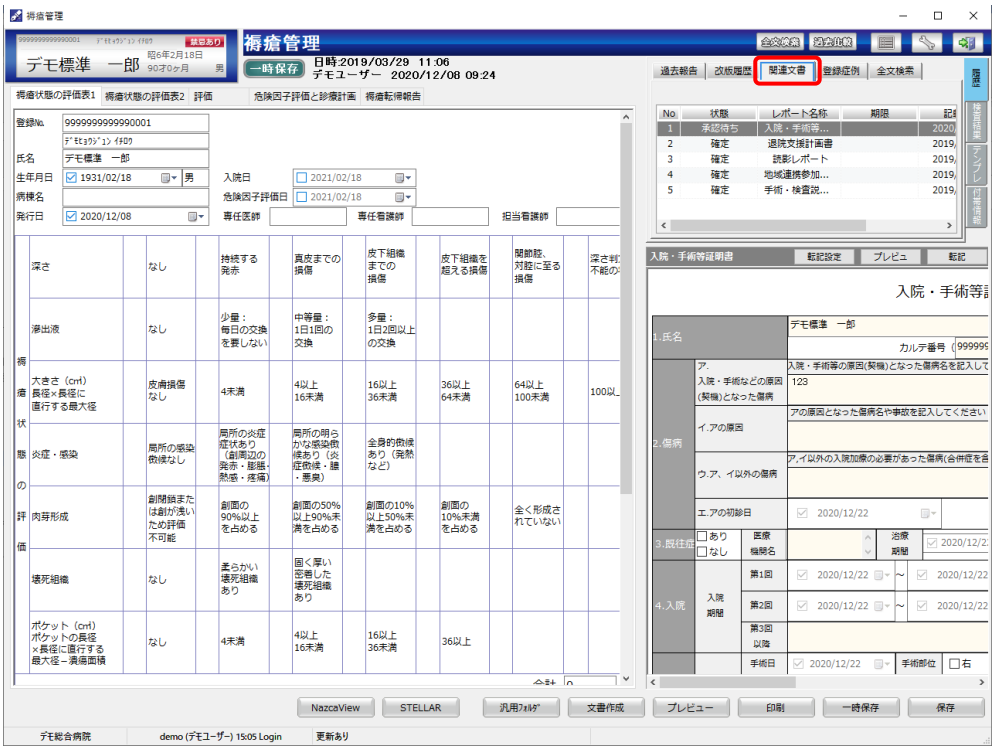


比較対象の過去レポートを選択し、[差分表示]ボタンをクリックすると、過去レポートと入力中のレポートの内容が簡易表示されます。変更した内容が赤く表示されます。

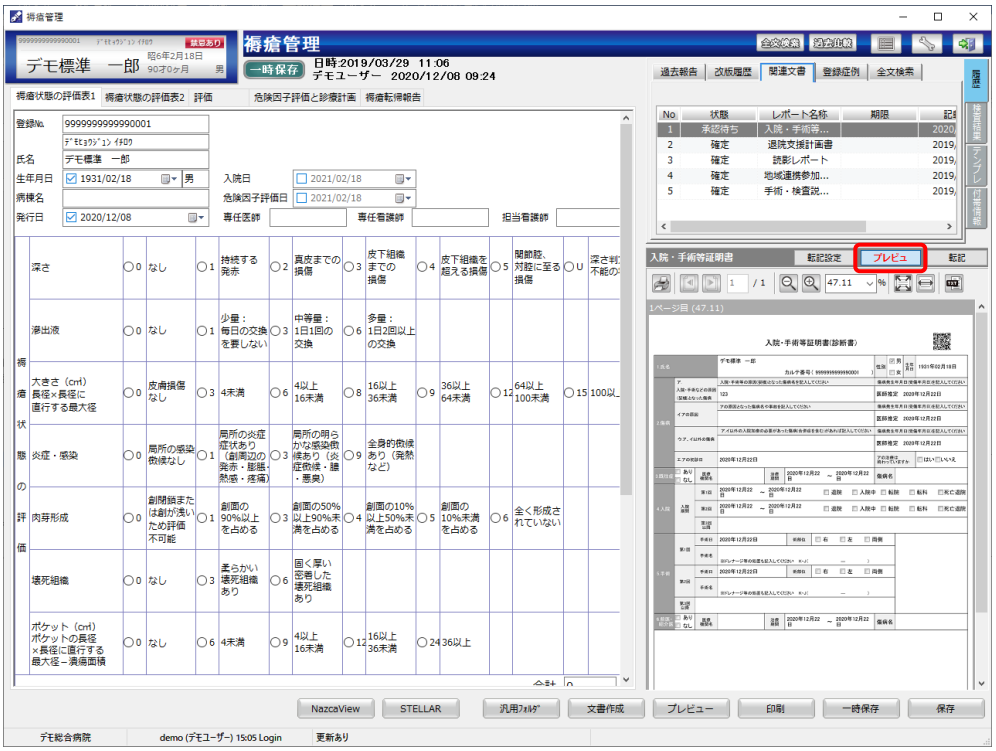


3.1.3 関連文書

レポートの関連文書をサブ画面に表示します。



[プレビュ]ボタンで印刷画面を表示します。

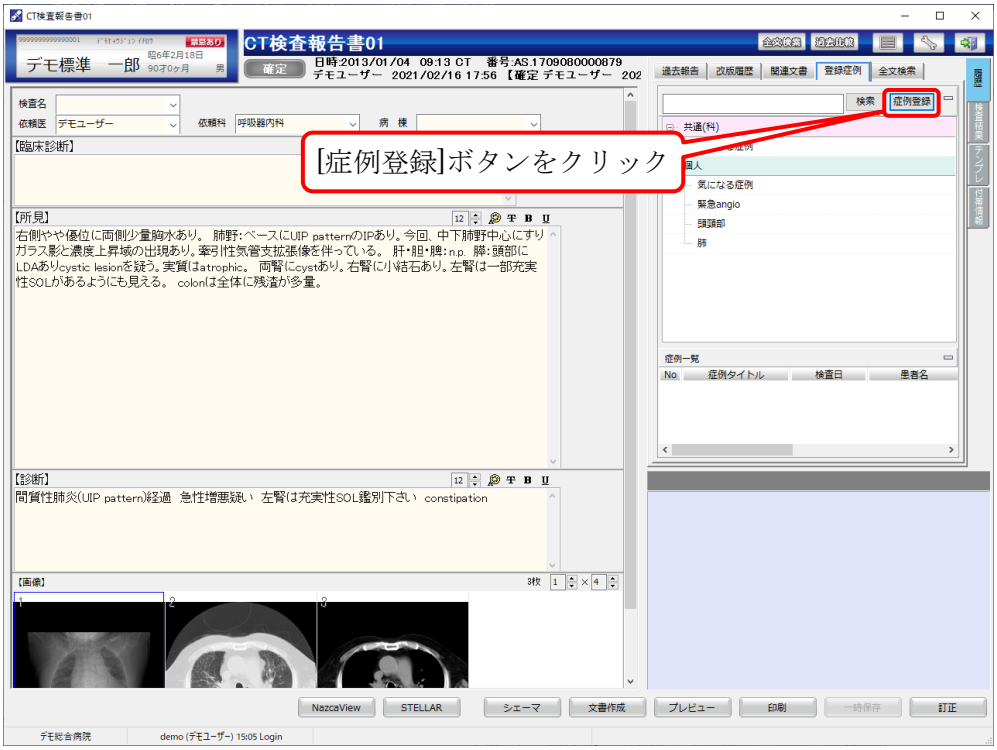


3.1.4 登録症例

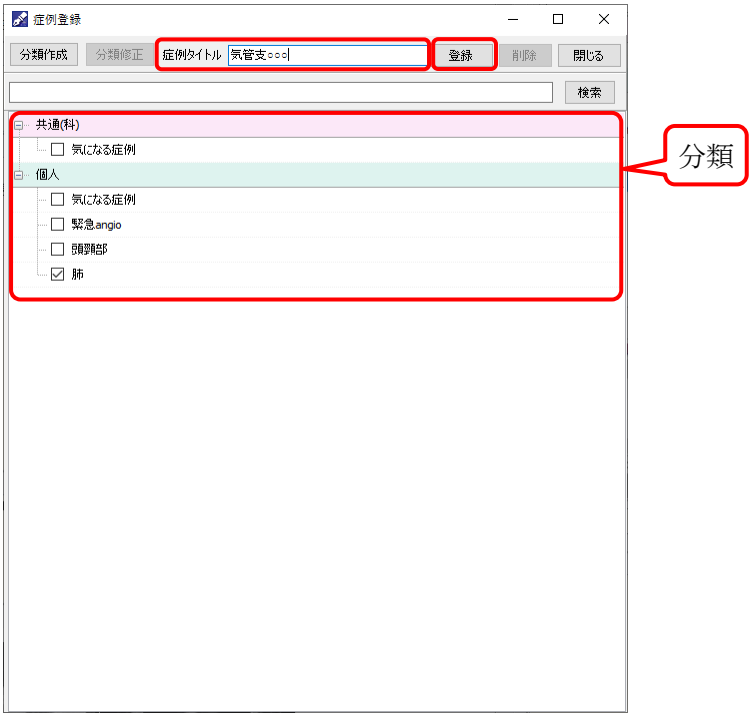
症例の登録や編集を行います。

①症例の登録

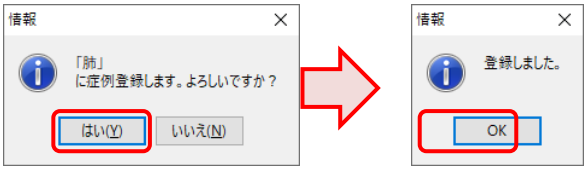
[症例登録]ボタンをクリックします。



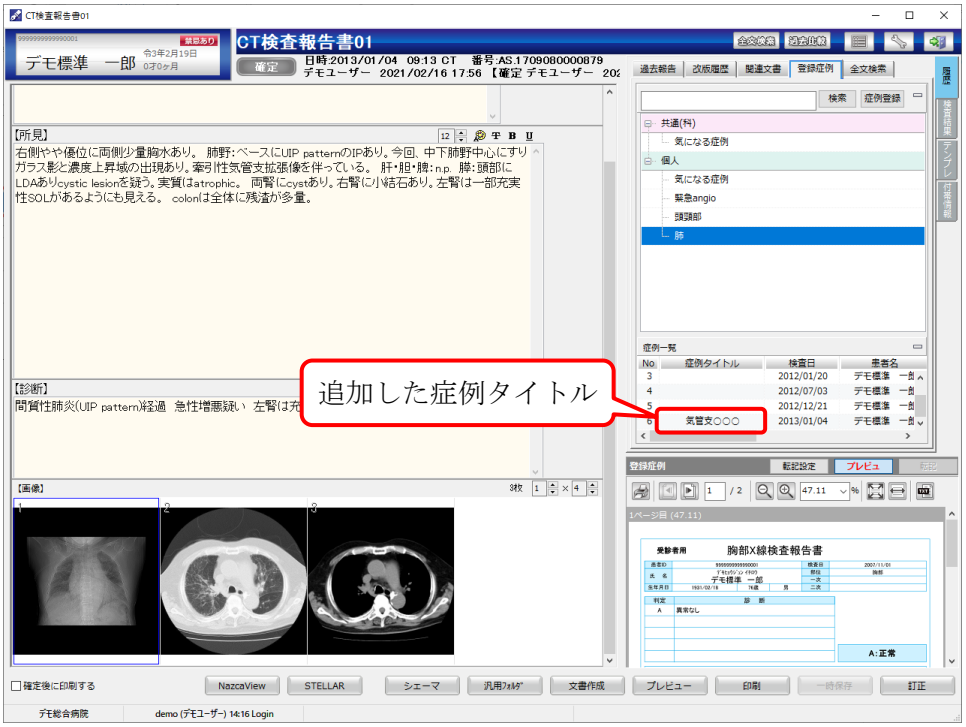
症例タイトルを入力し、分類を選択後に[登録]ボタンをクリックします。



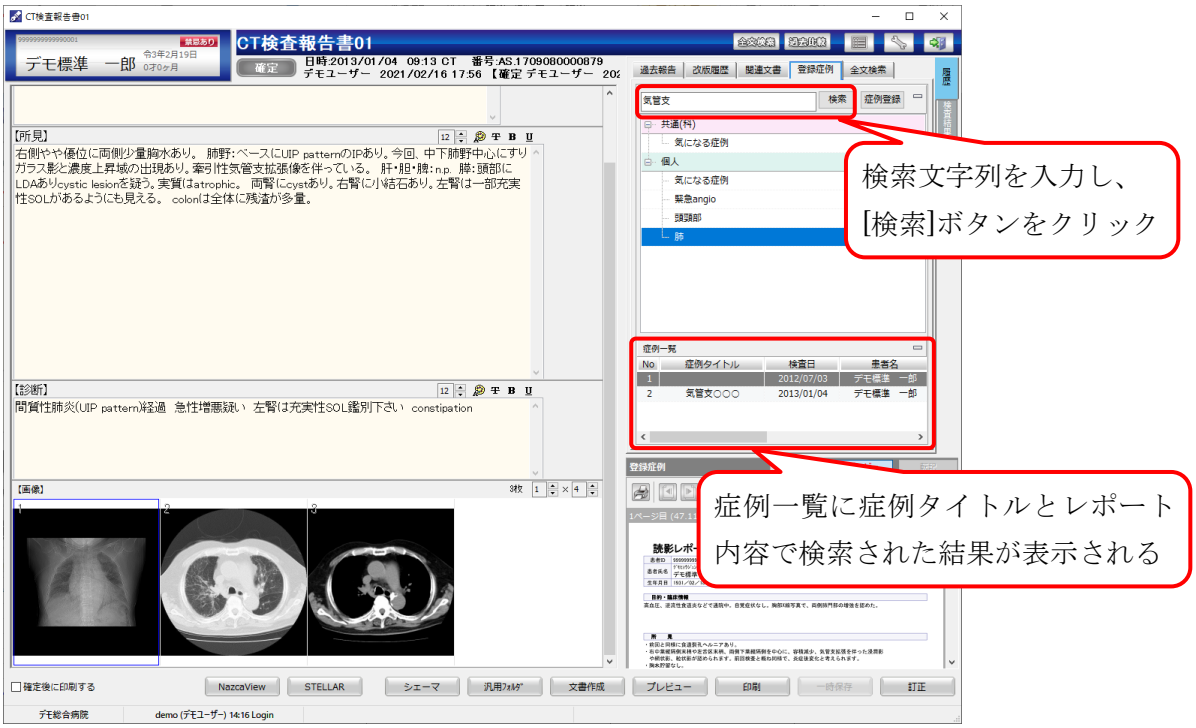
情報ダイアログが表示されるので、[はい]ボタン、[OK]ボタンをクリックします。



追加した症例タイトルが症例一覧に反映します。

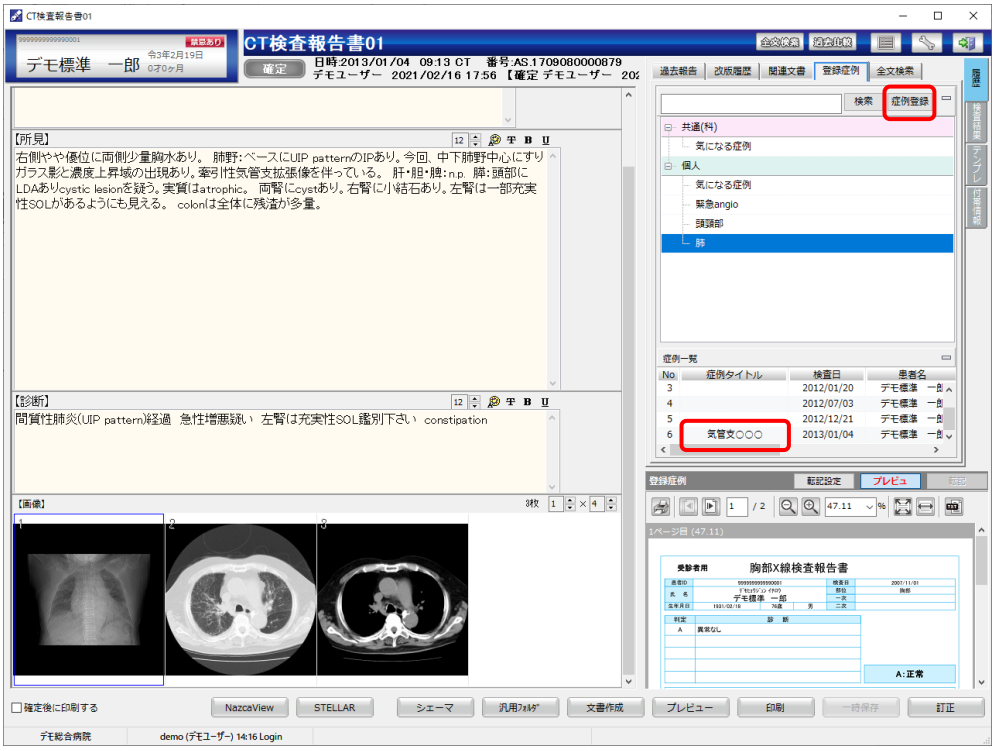


検索文字を入力することにより、症例タイトルとレポート内容で検索することができます。

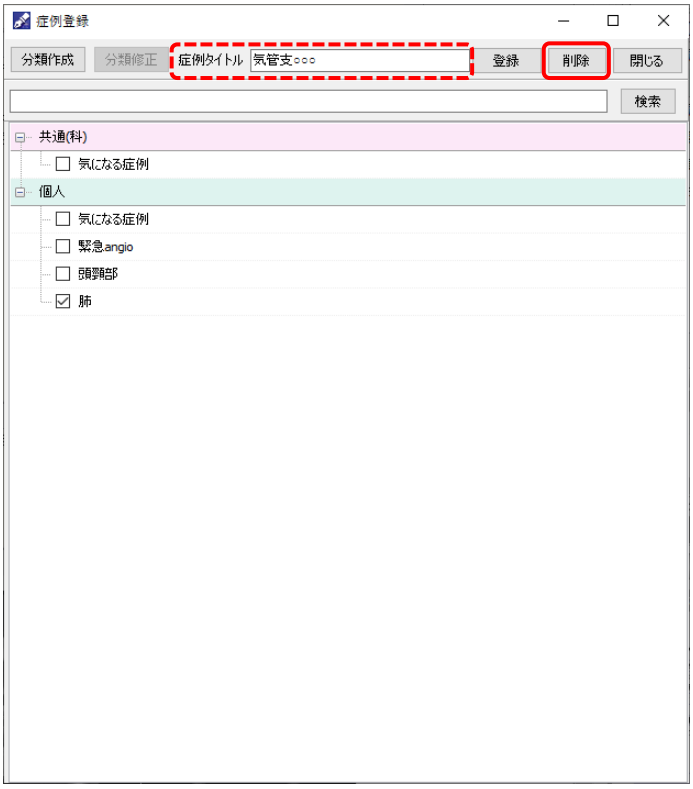


②症例の削除

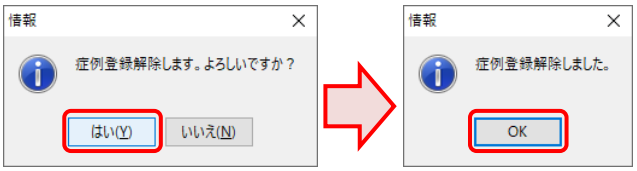
症例を削除する場合も、[症例登録]ボタンをクリックします。



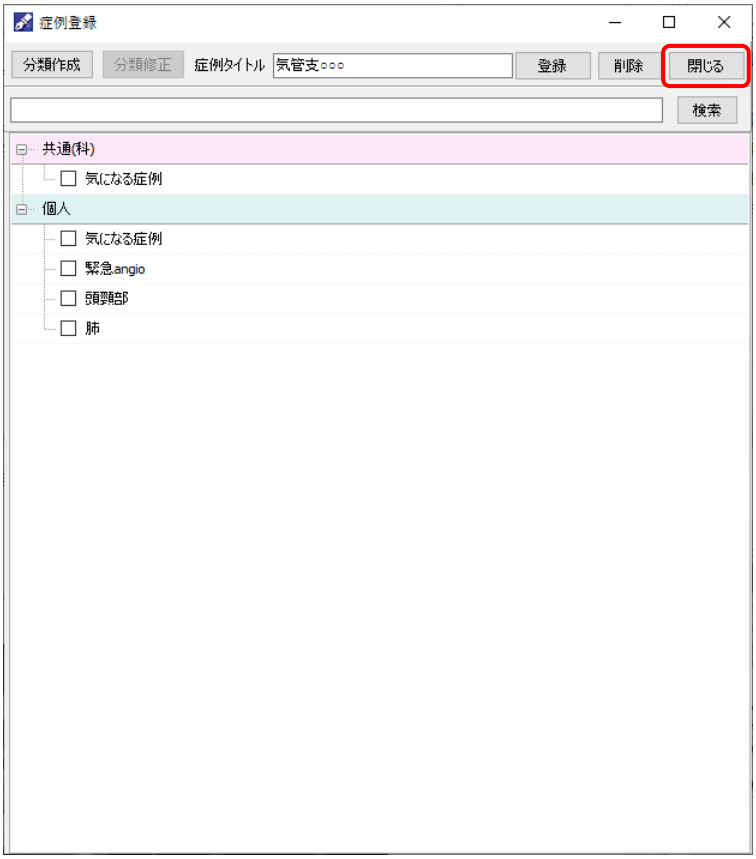
症例タイトルの名称を確認し、[削除]ボタンをクリックします。



情報ダイアログが表示されるので、[はい]ボタン、[OK]ボタンをクリックします。

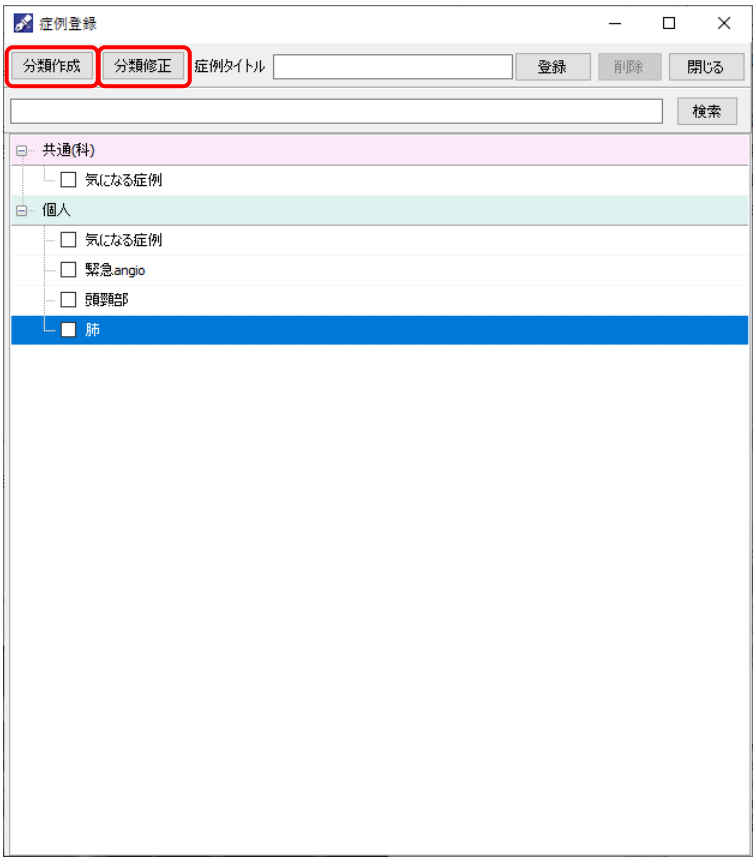


登録の画面に戻るので、[閉じる]ボタンをクリックし画面を閉じます。

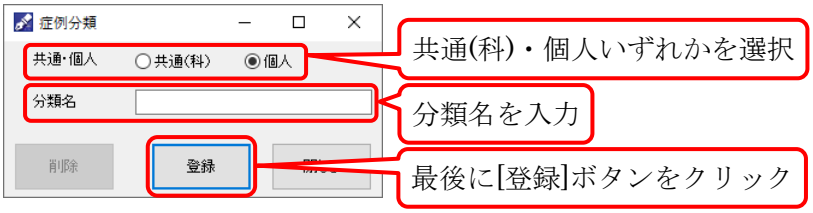


③症例の分類作成／修正

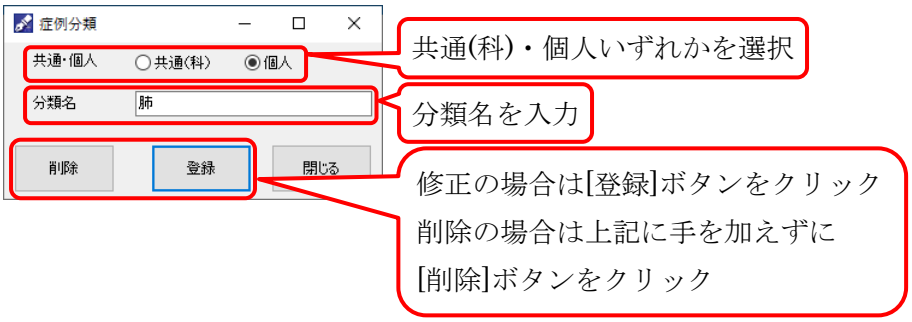
分類作成・分類修正について



分類を新しく作成する場合は、[分類作成]ボタンをクリックします。

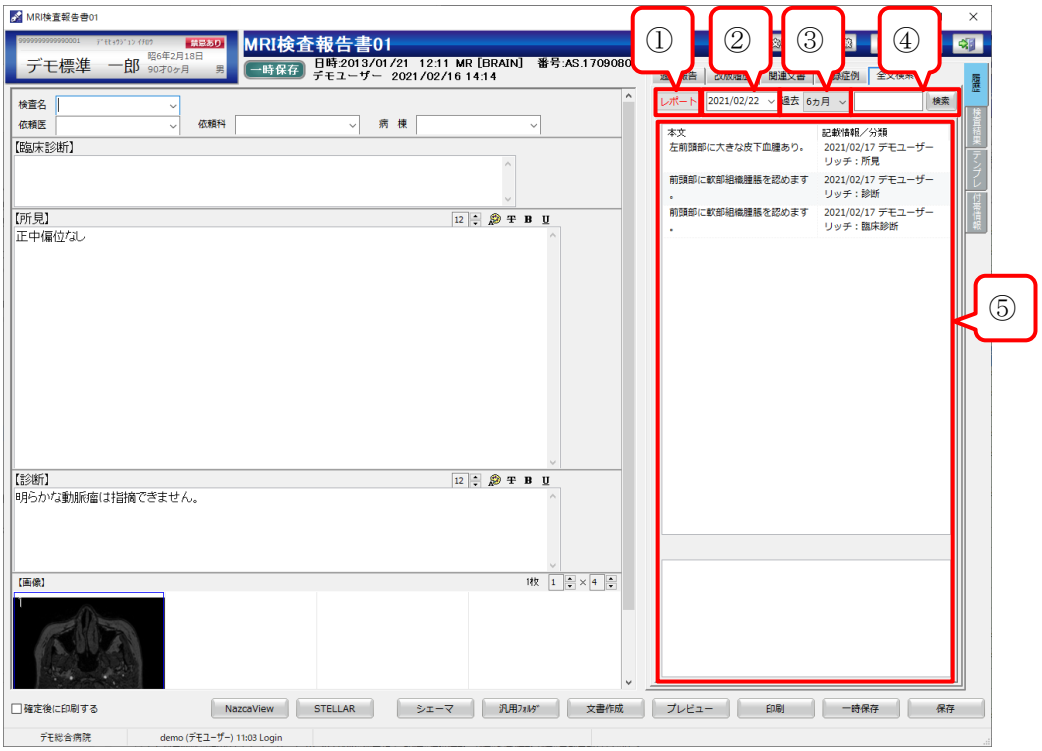


分類を修正・削除する場合は、目的の分類を選択し[分類修正]ボタンをクリックします。



3.1.5 全文検索

表示患者の全てのレポートを対象とし、全文検索を行います。検索対象はレポート種や日付で絞り込みが可能です。



①[レポート]ボタン：レポート検索画面を起動し、レポート検索条件を追加・削除します。

②[指定日付]：日付を入力します（プルダウンでカレンダー指定ができます)。

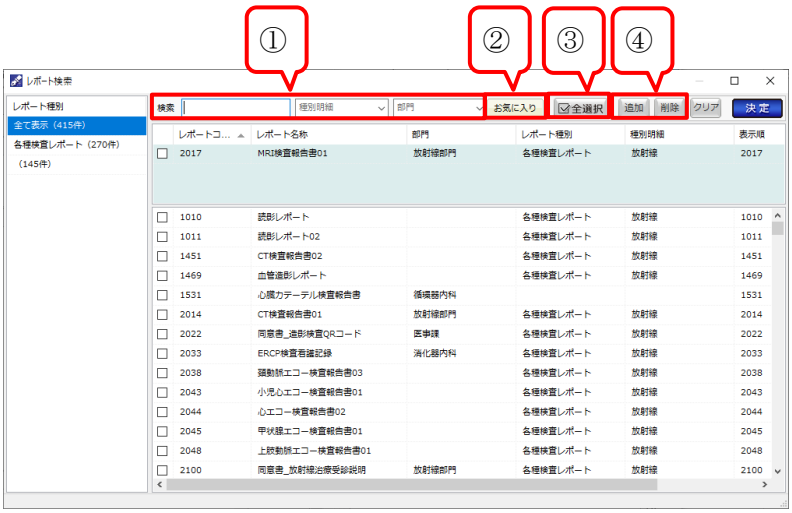
③過去プリセット：[指定日付]の日付から１ヶ月・３ヶ月・６ヶ月・１年・２年の単位で検索を行います。

④検索枠と[検索]ボタン：検索枠に入力した文字列を抽出します。抽出文字は赤色で表示します。

⑤抽出枠：①～④で検索したレポート内容を表示します。レポート内容をダブルクリックすると本文にコピーされます。また下に表示されているテキストは一部加工して貼り付けることも可能です。

※レポート検索ダイアログについて

[レポート]ボタンをクリックするとレポート検索ダイアログが表示されます。
この画面では検査レポートの追加・削除を行います。
検索対象レポートを青枠に移動することにより、検索を行うことができます。



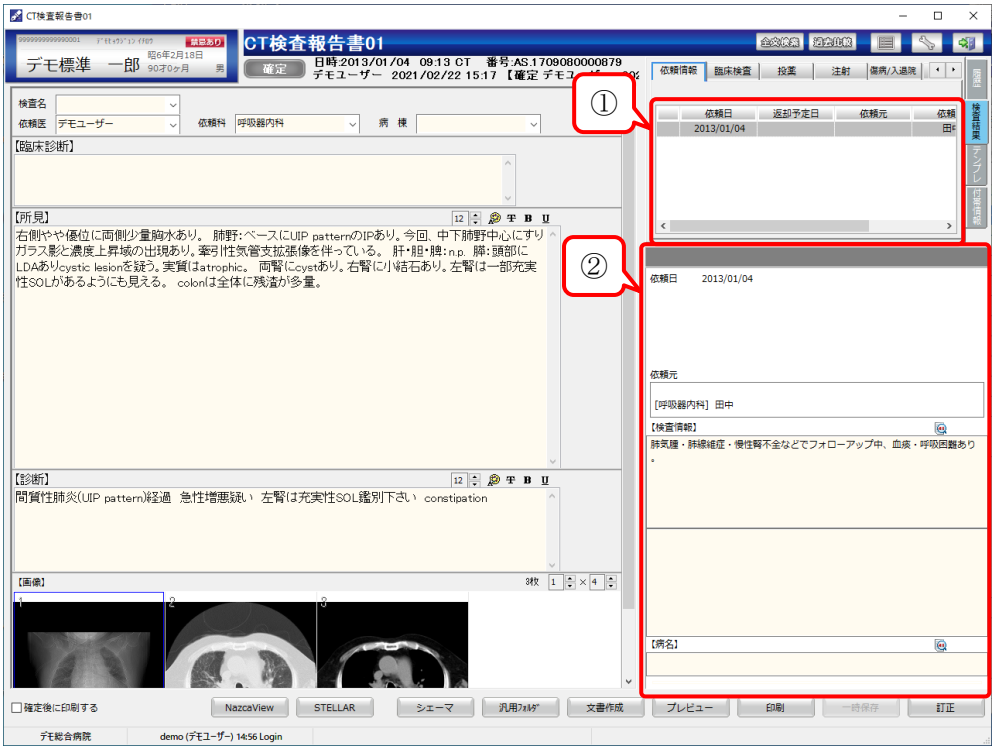
①検索枠：レポートコード・レポート名称・部門などを入力し、検索することができます。
②[お気に入り]ボタン：頻繁に使われるレポートを登録することができます。
③[☑全選択]（または[☐全解除]）ボタン：検索対象レポートを全選択（全解除）すると、追加[削除]ボタンで追加・削除を行うことができます。
④[追加]・[削除]ボタン：追加したレポート条件の変更ができます。

3.2 検査結果

検査結果をそれぞれの形式で表示します。

3.2.1 依頼情報

依頼情報を表示します。



①依頼リスト：依頼情報のリストを表示します。

②詳細情報：依頼リストで選択した内容詳細を表示します。

3.2.2 臨床検査

臨床検査を表示します

①[再読込]ボタン：レポートに変更があった場合にクリックすると再読み込みを行います。

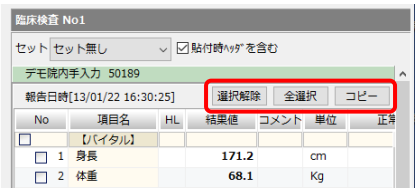
②[自科のみ]ボタン：診療科を[自科のみ]に絞り込んで表示します。

③臨床検査一覧：臨床検査の一覧を表示します。

④グローバルセット：検査内容を絞り込み、検査結果へ反映します。「貼付時ヘッダを含む」にチェックを入れると、入力画面にヘッダを含めて出力します。

⑤検査結果表示画面：検査結果を表示します。[セット無し]を選択すると全てのセット内容を表示します。緑色のタイトル部をクリックするとタイトル部のみ表示します。

ワンポイント



※[選択解除]・[全選択]・[コピー]ボタンは、以降の[投薬]・[注射]・[傷病／入退院]・[共有情報]・[手術]の各タブ内でも表示され、同じ動作をします。

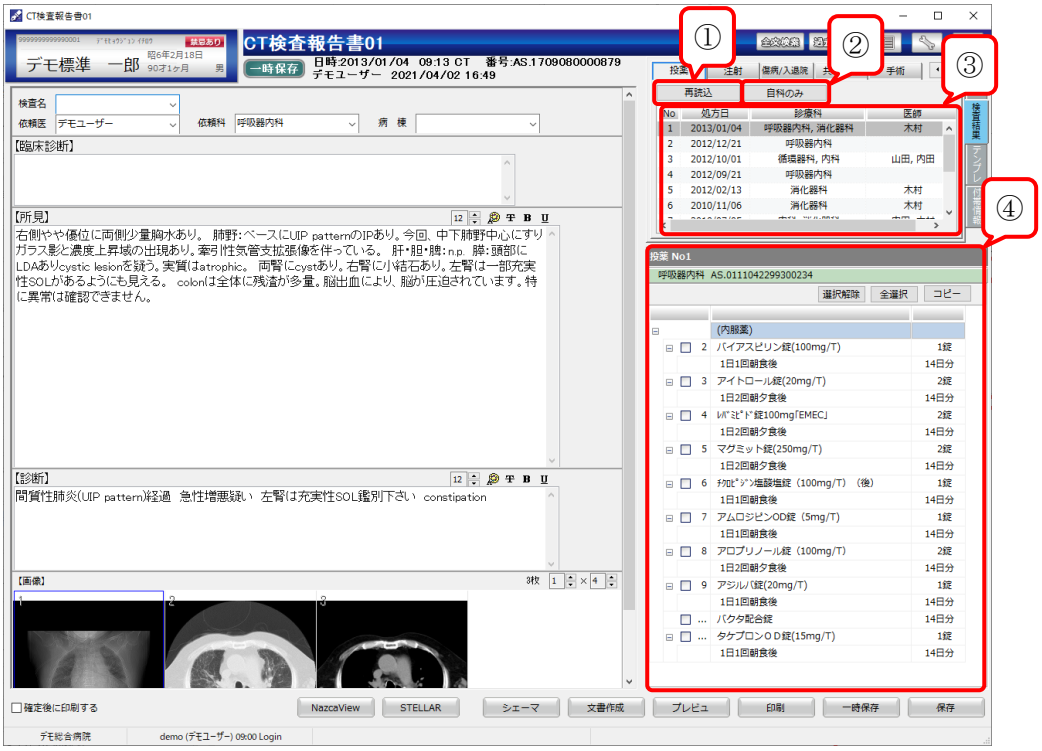
[選択解除]ボタン：チェックボックスのチェックを全て解除します。

[全選択]ボタン：全てのチェックボックスにチェックを入れます。

[コピー]ボタン：チェックした内容が入力画面へ反映されます。

3.2.3 投薬

処方内容を表示します。



①[再読込]ボタン：レポートに変更があった場合にクリックすると再読み込みを行います。

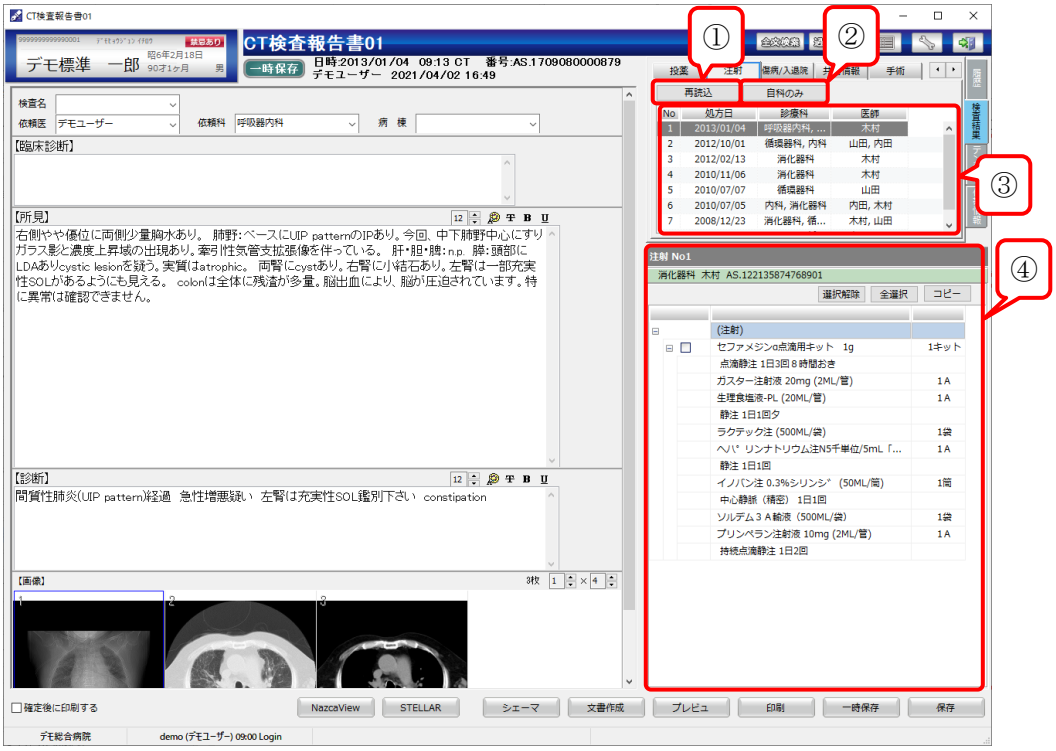
②[自科のみ]ボタン：診療科を[自科のみ]に絞り込んで表示します。

③処方履歴：処方履歴を表示します。

④処方内容：処方履歴で選択した日の処方内容を表示します。

3.2.4 注射

注射履歴を表示します。



①[再読込]ボタン：レポートに変更があった場合にクリックすると再読み込みを行います。

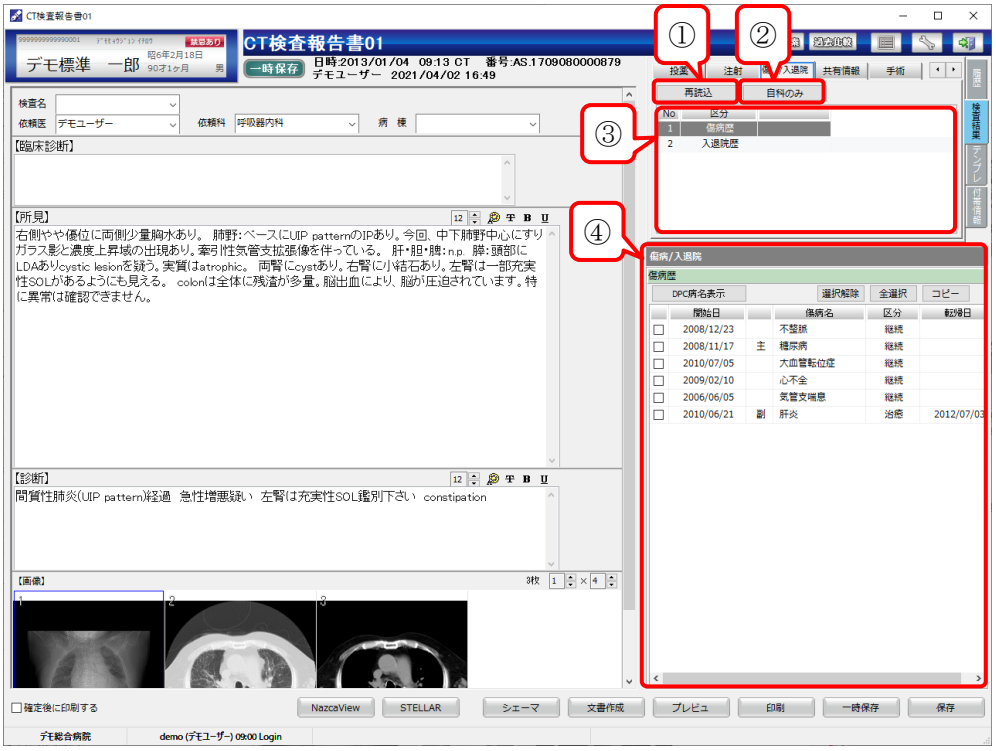
②[自科のみ]ボタン：診療科を[自科のみ]に絞り込んで表示します。

③注射履歴：注射履歴を表示します。

④注射内容：注射履歴で選択した日の内容を表示します。

3.2.5 傷病／入退院

傷病／入退院歴を表示します。



①[再読込]ボタン：レポートに変更があった場合にクリックすると再読み込みを行います。

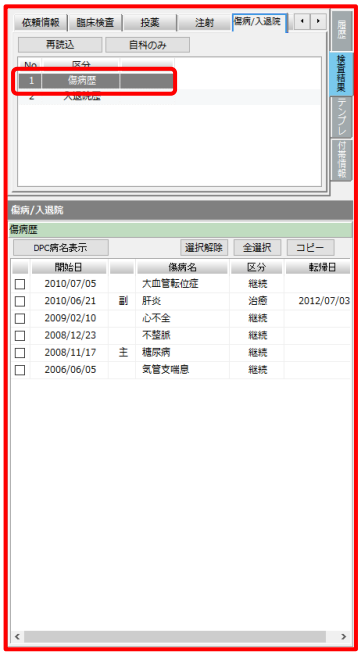
②[自科のみ]ボタン：診療科を[自科のみ]に絞り込んで表示します。

③傷病歴／入退院歴：傷病歴と入退院歴を切り替えます。

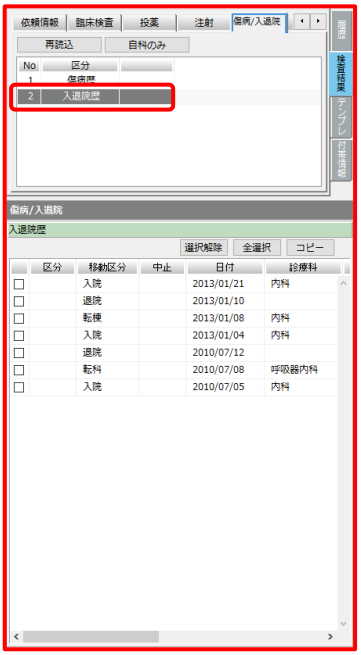
④傷病歴／入退院歴の内容：傷病歴と入退院歴で選択した履歴を表示します。

傷病歴画面内で[DPC 病名表示]ボタンをクリックすると、DPC 病名に切り替わります。

傷病歴



入退院歴

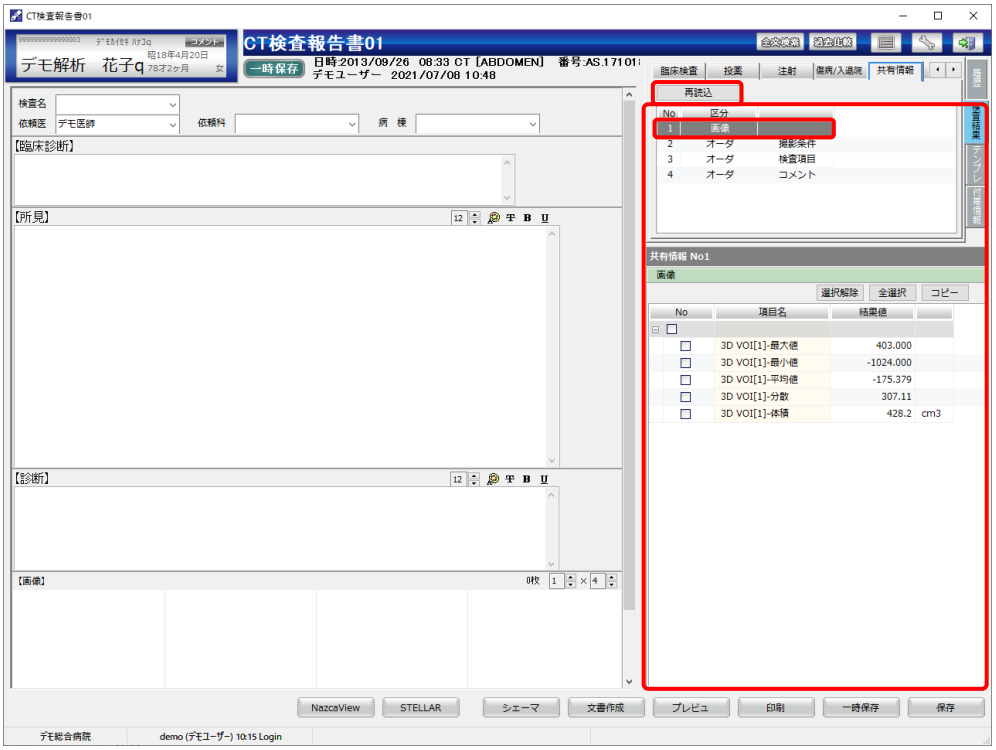


3.2.6 共有情報

共有情報を表示します。

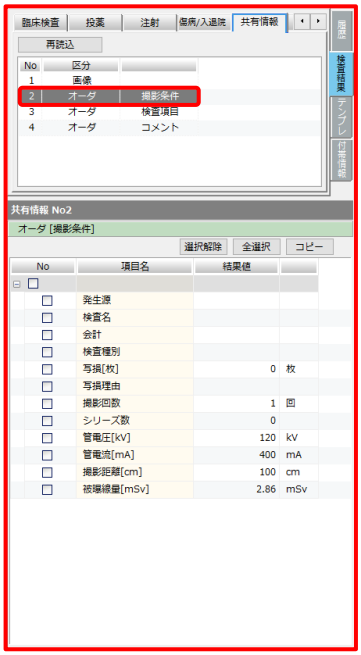
レポートに変更があった場合、[再読込]ボタンをクリックすると再読み込みを行います。

例では、共有情報 No1 で検査画像の計測値を表示しています。

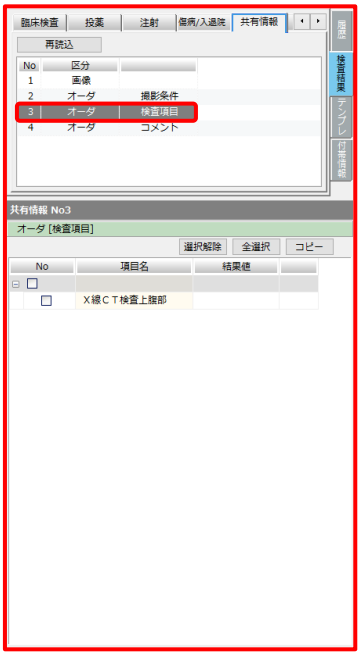


例）

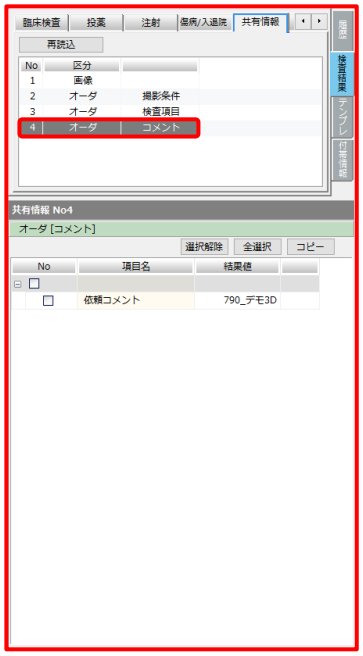
共有情報 No2 では
オーダの撮影条件を表示



共有情報 No3 では
オーダの検査項目を表示

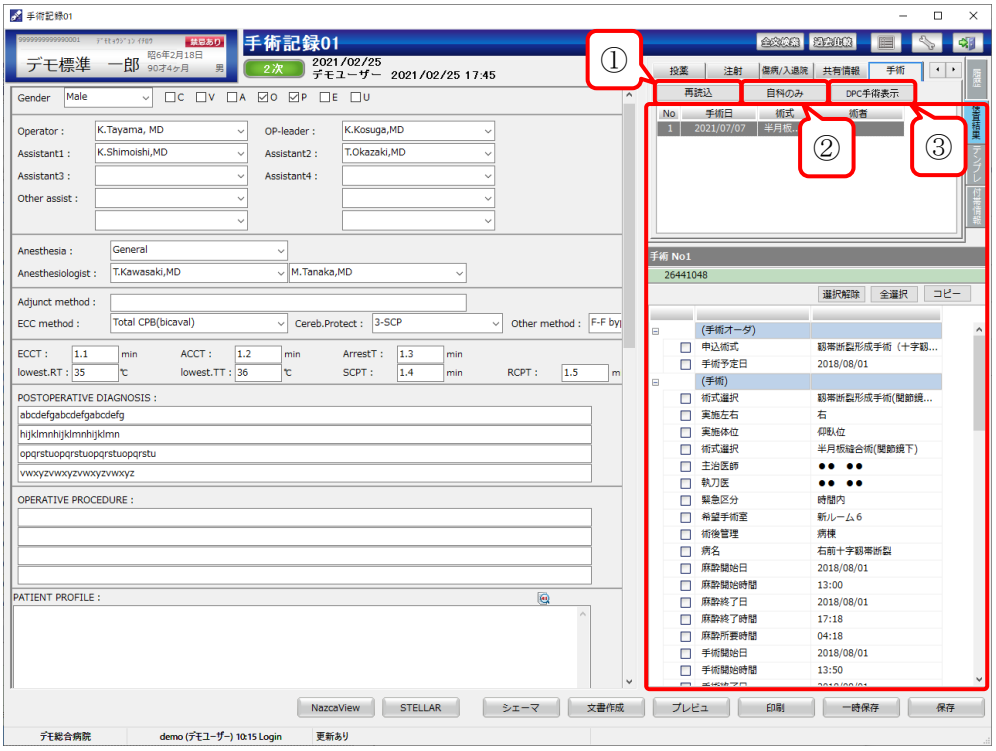


共有情報 No4 では
オーダのコメントを表示



3.2.7 手術

手術記録を表示します。



①[再読込]ボタン：レポートに変更があった場合にクリックすると再読み込みを行います。

②[自科のみ]ボタン：診療科を[自科のみ]に絞り込んで表示します。

③[DPC 手術表示]ボタン：DPC 手術表示に切り替わります。

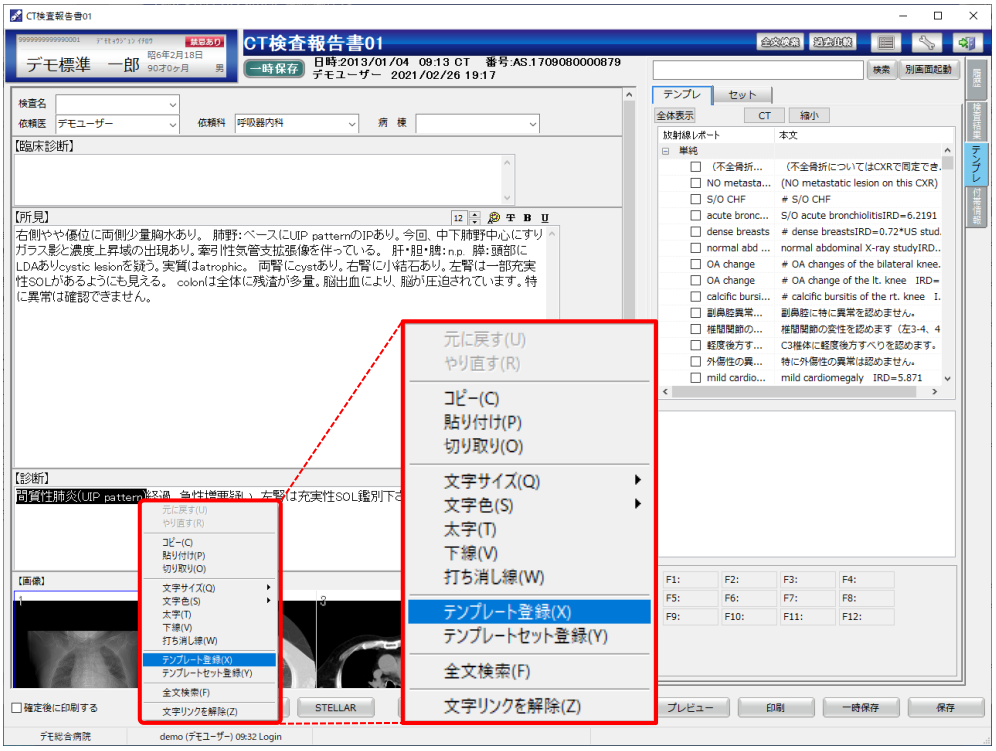
3.3 テンプレート

定型文などを［テンプレ］または［セット］に登録し、本文に貼り付けることができます。

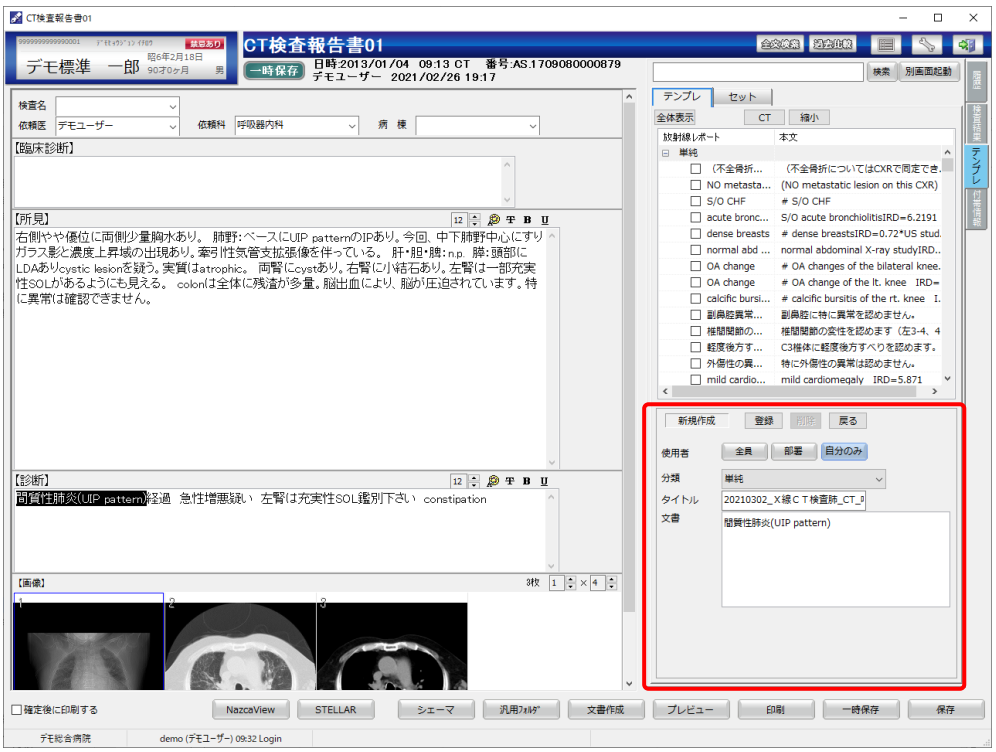
3.3.1 テンプレ

①テンプレート登録

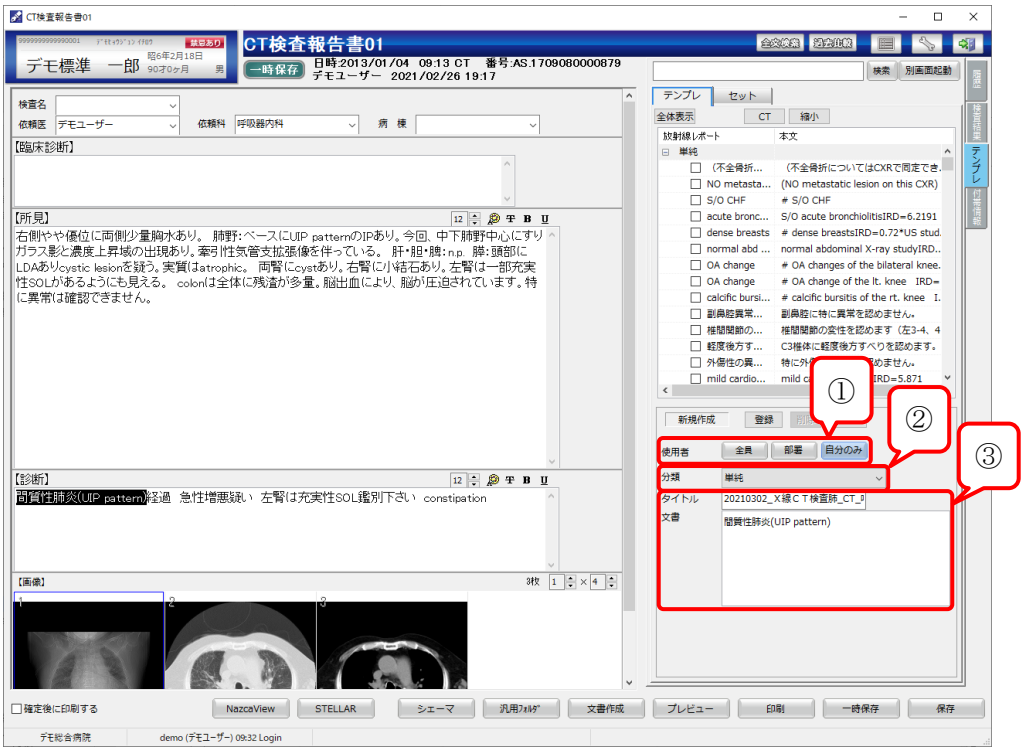
定型文などをテンプレート登録します。登録する文字を選択し、右クリックメニューから「テンプレート登録」を選択します。



「テンプレート登録」をクリックすると、[テンプレ]タブ下部に新規作成が表示されます。



登録情報を入力します。

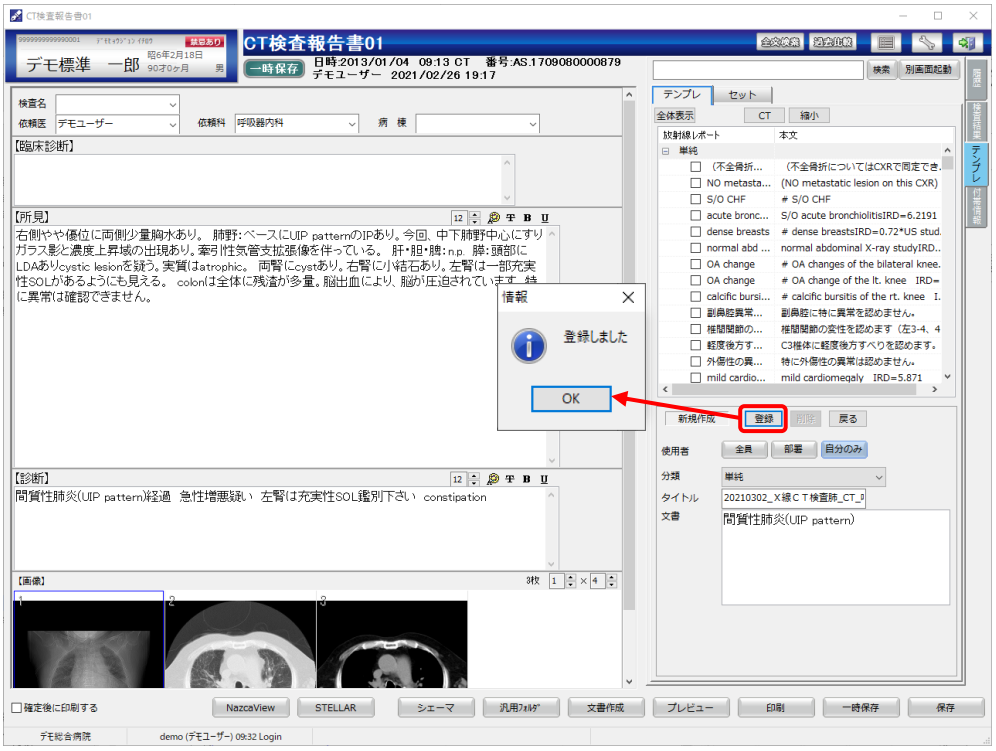


①使用者：[全員]・[部署]・[自分のみ]のボタンの中からいずれか１つを選択します。

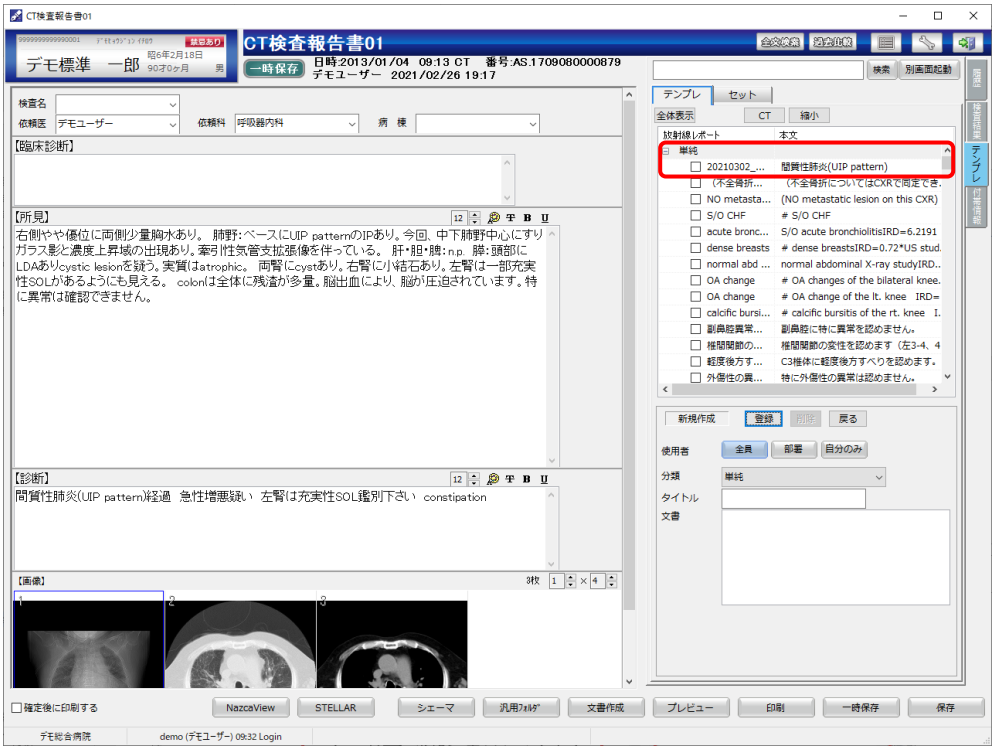
②分類：プルダウンの中から登録されている項目を選択します。

③タイトル・文書：自動で挿入されます。どちらも変更可能です。

[登録]ボタンをクリックすると、ダイアログで「登録しました[OK]」と表示されるので[OK]ボタンをクリックします。

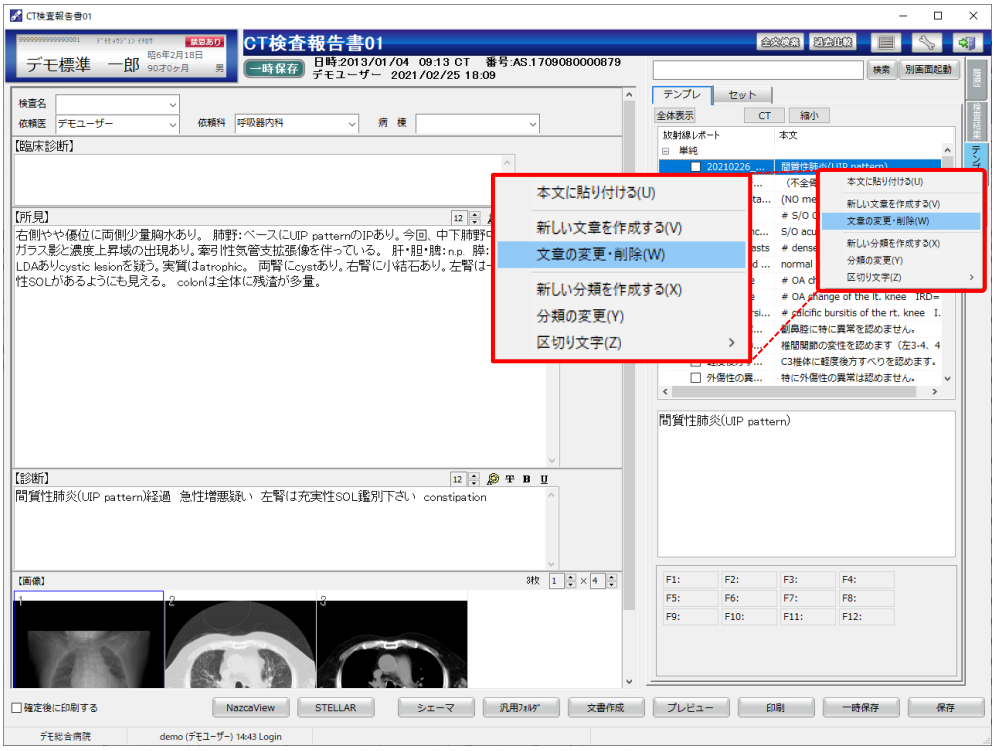


登録したテンプレートが分類の先頭に追加されます。

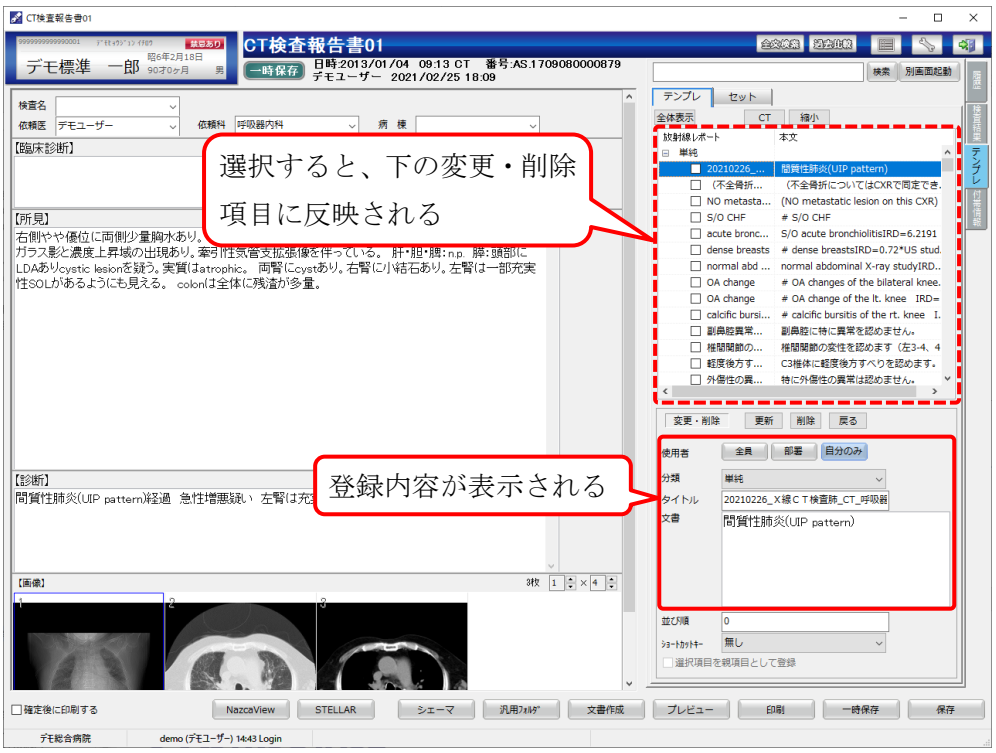


②テンプレート変更・削除

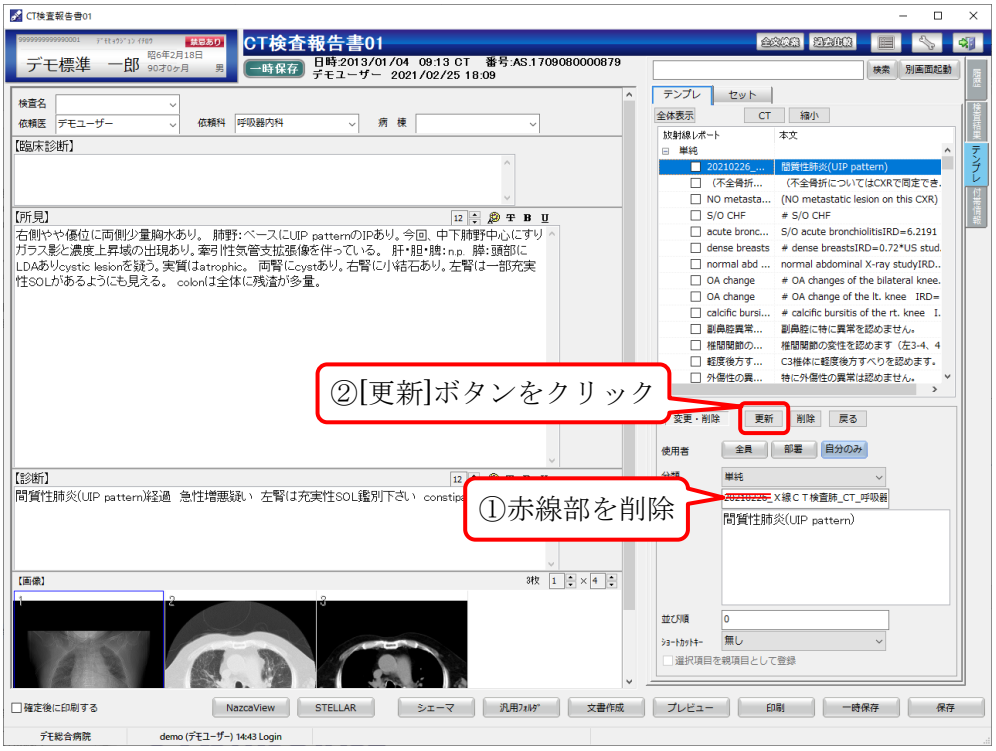
テンプレートを選択し、右クリックメニューから「文書の変更・削除」を選択します。

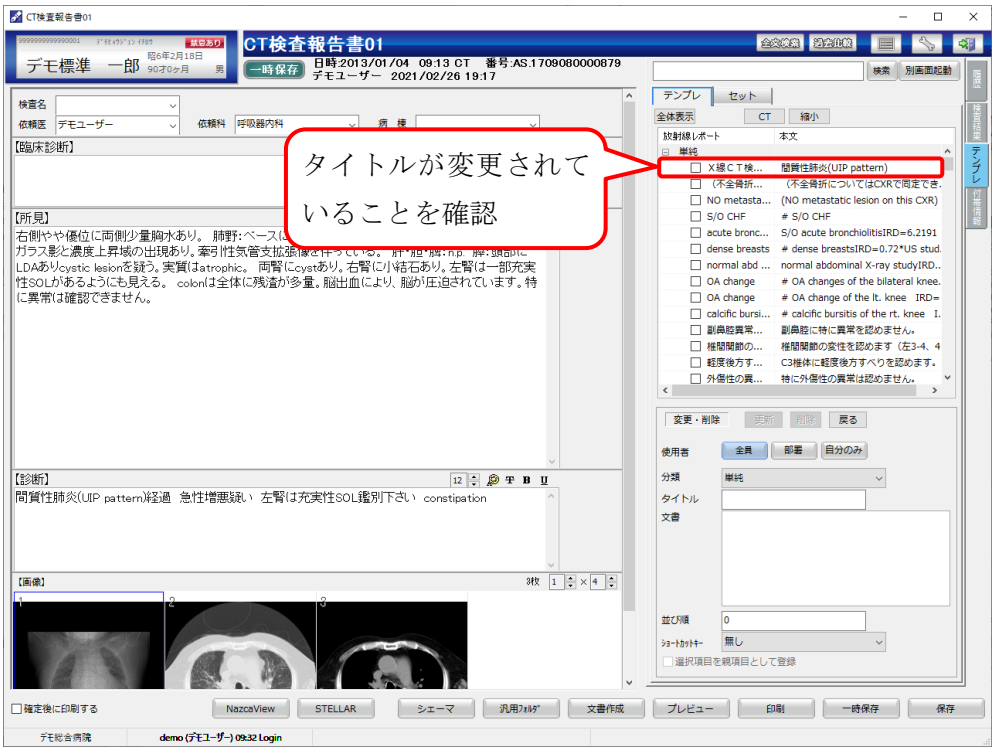


使用者・分類・タイトル・文書の変更ができます。

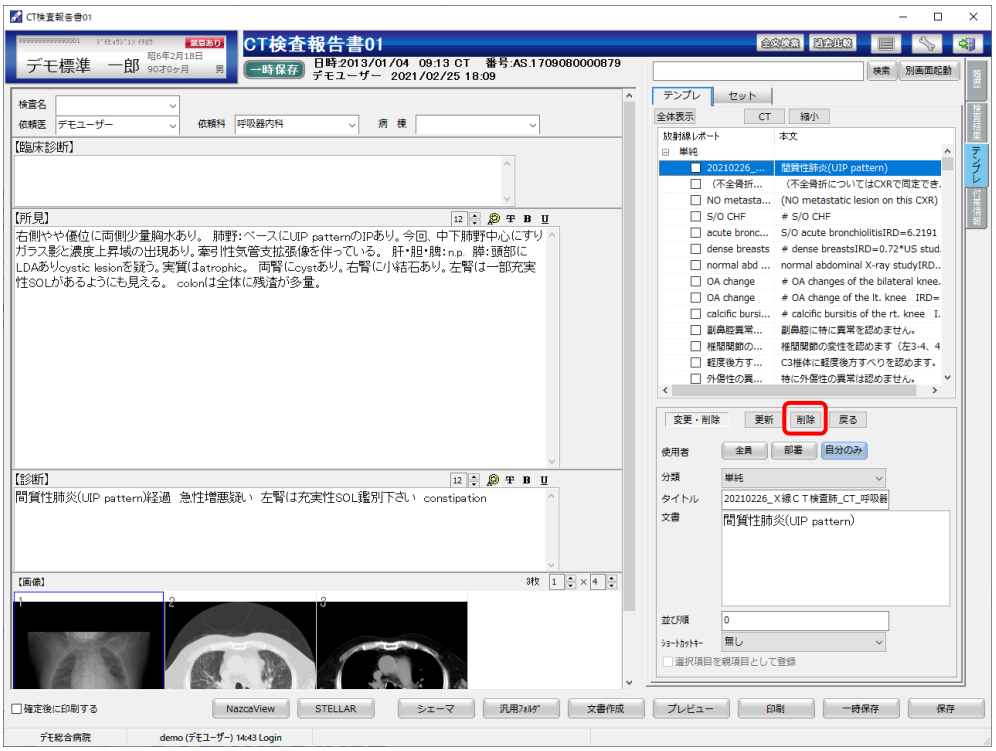


（ここではタイトルを変更します。）変更を行った場合[更新]ボタンをクリックし、ダイアログで「登録しました[OK]」と表示されるので[OK]ボタンをクリックすると元の画面に戻ります。

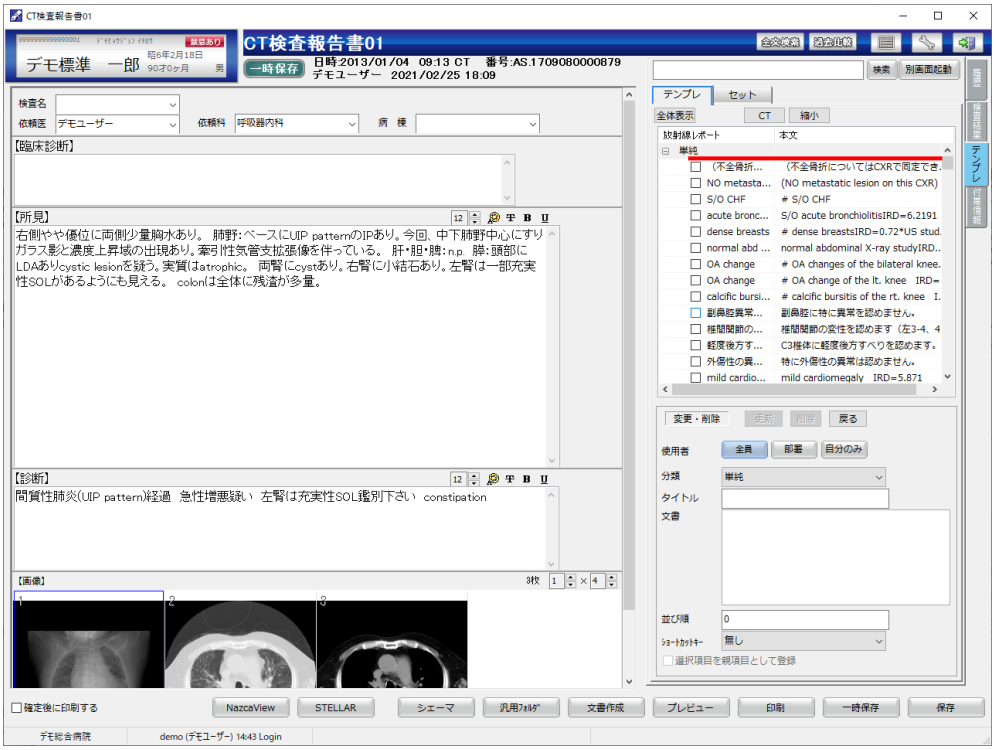




削除する場合は[削除]ボタンをクリックし、ダイアログで「削除します。よろしいですか？[OK] [キャンセル]」が表示されるので[OK]ボタンで削除します。ダイアログで「削除しました。[OK]」が表示されるので、[OK]ボタンをクリックするとテンプレから削除されます。



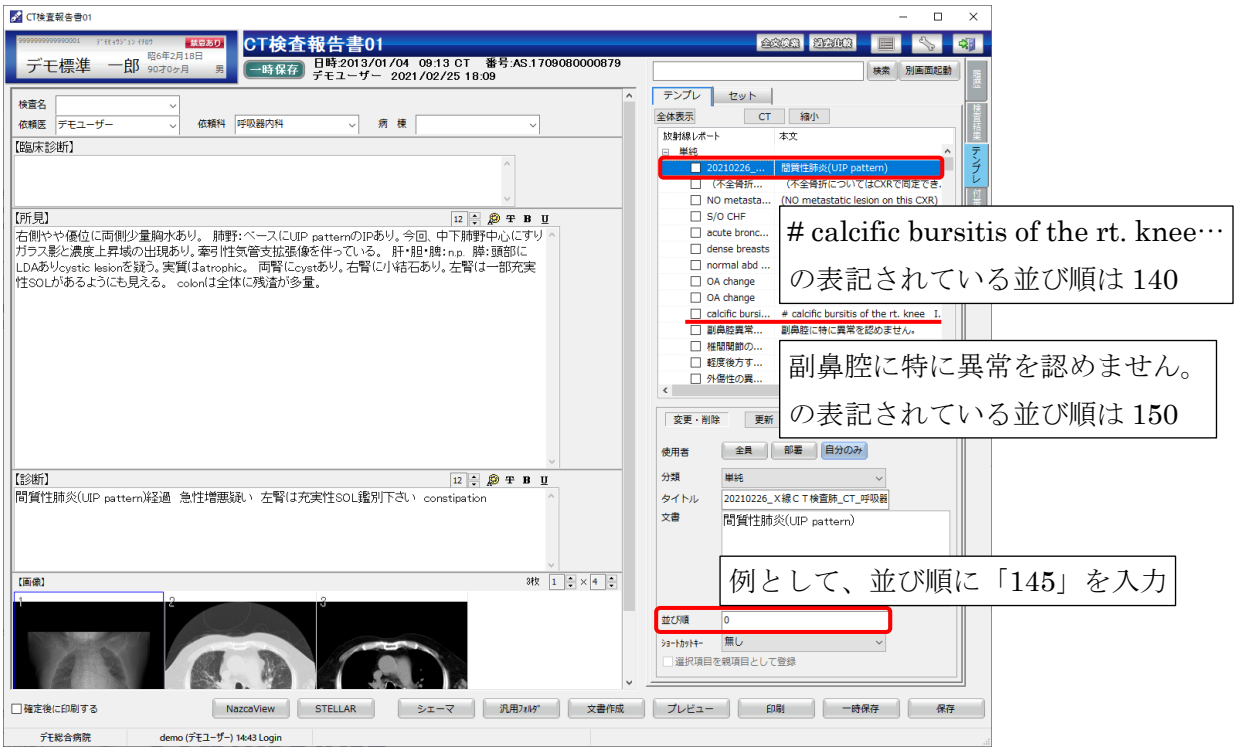
登録されていた場所から削除されています。



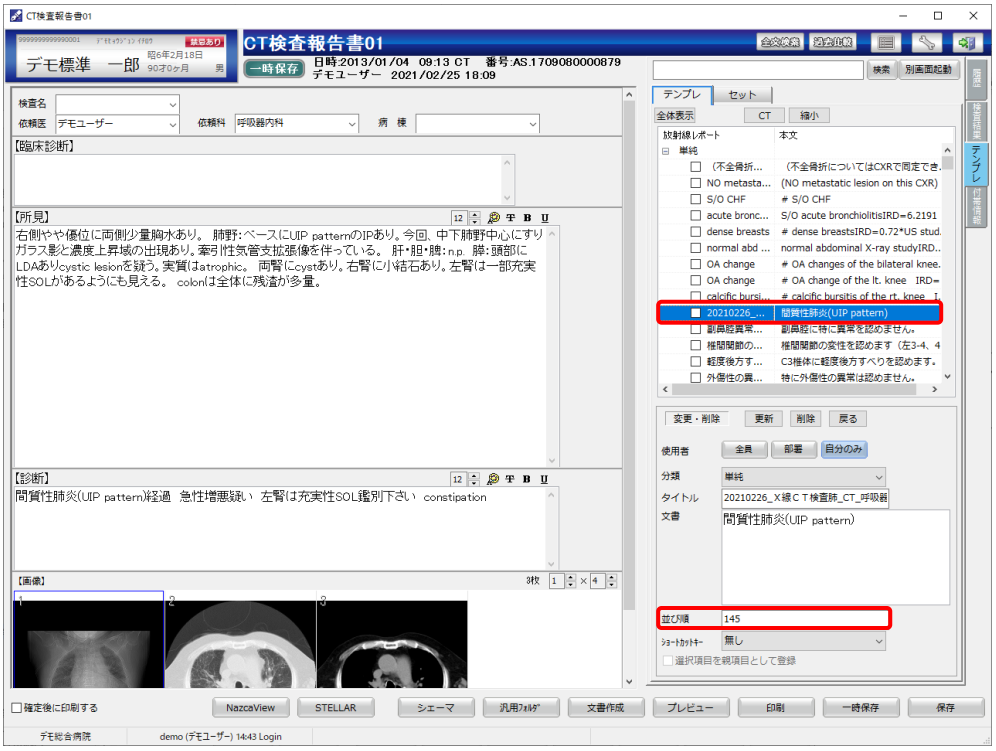
ワンポイント

文章の変更・削除の画面では、並び順変更とショートカットキー（ファンクションキー）への登録ができます。

＜並び順の変更＞

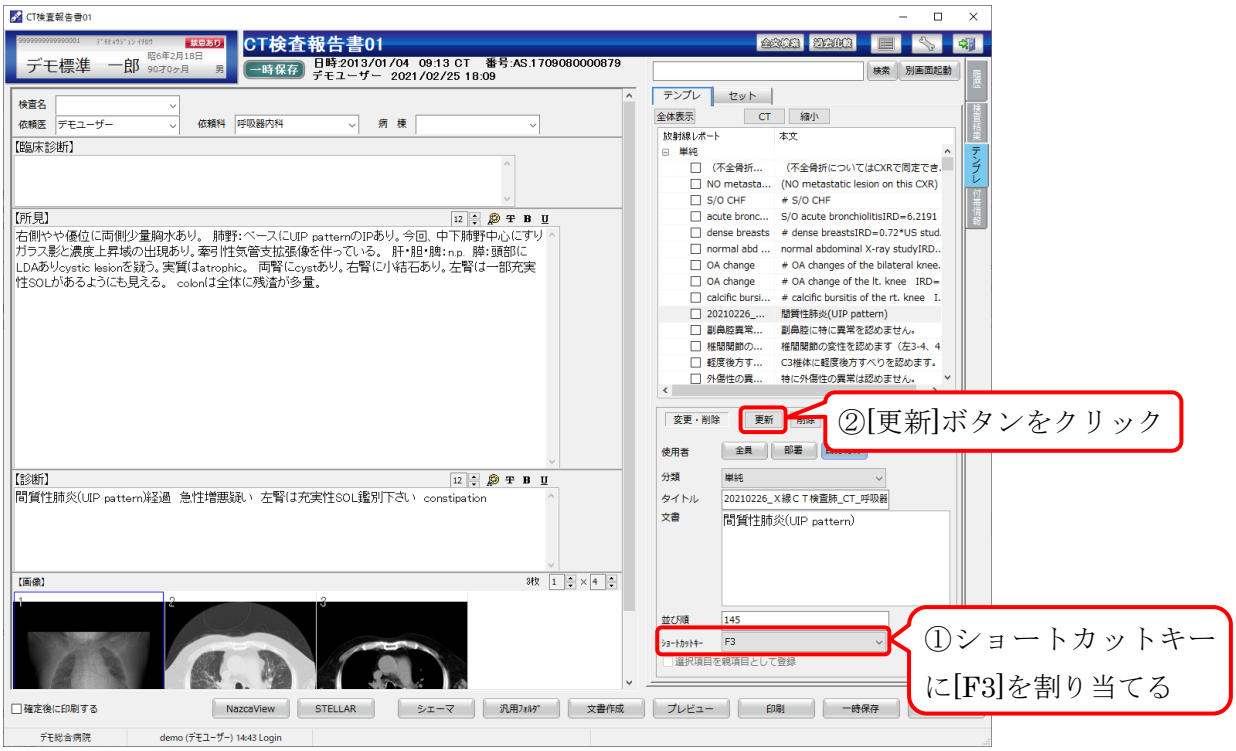


並び順の数値を入力後[更新]ボタンをクリックすると、並び替えが行われます。

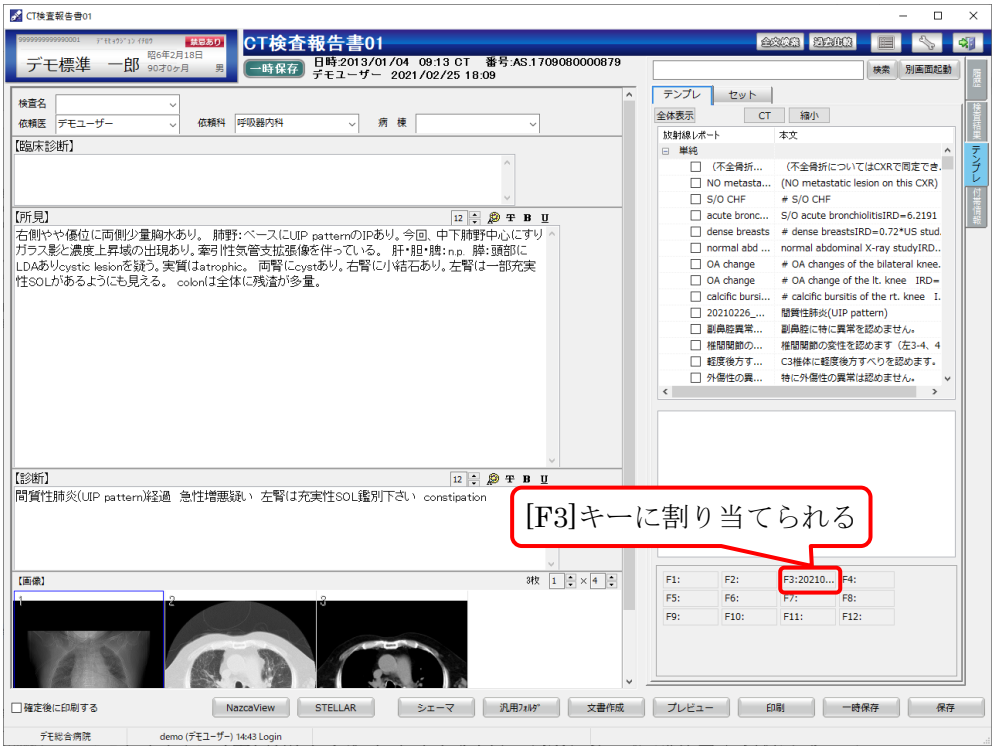


＜ショートカットキー割り当て＞

ショートカットキーを割り当てるには、プルダウンから F1～F12 を選択し、[更新]ボタンをクリックします。例ではショートカットキーに F3 を割り当てています。

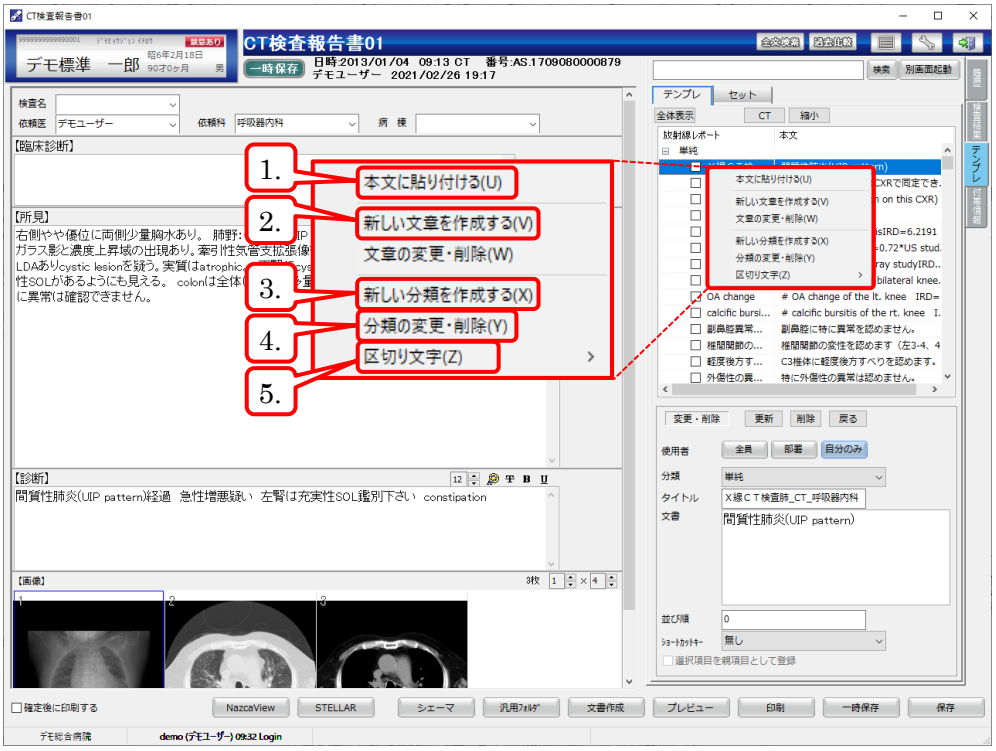


[戻る]ボタンで元の画面に戻ると、[F3]キーに割り当てられていることが確認できます。



③その他機能

[テンプレ]タブ中の右クリックメニューから、以下の操作が操作可能です。



1.本文に貼り付ける：

選択したテンプレの内容をレポートに貼り付けます。チェックボックスに☑を入れると、チェックした順に貼り付けることができます。

2.新しい文章を作成する：

選択したテンプレの内容を複製し、新しい文章を登録することができます。

3.新しい分類を作成する：

新しい分類を作成します。

4.分類の変更・削除：

登録されている分類の変更・削除をします。

5.区切り文字

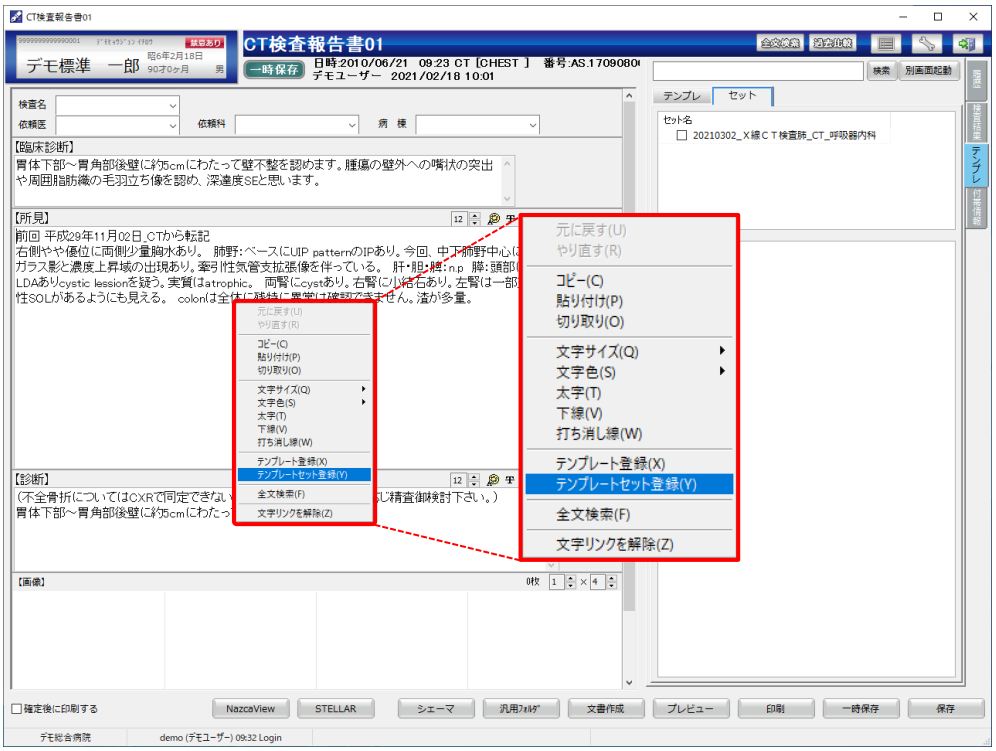
「1.本文に貼り付ける」で複数選択した際に挿入する区切り文字を選択します。

[、]全角カンマ・[　]全角スペース・[,]半角カンマ・[ ]半角スペース・[]改行・何も設定しない

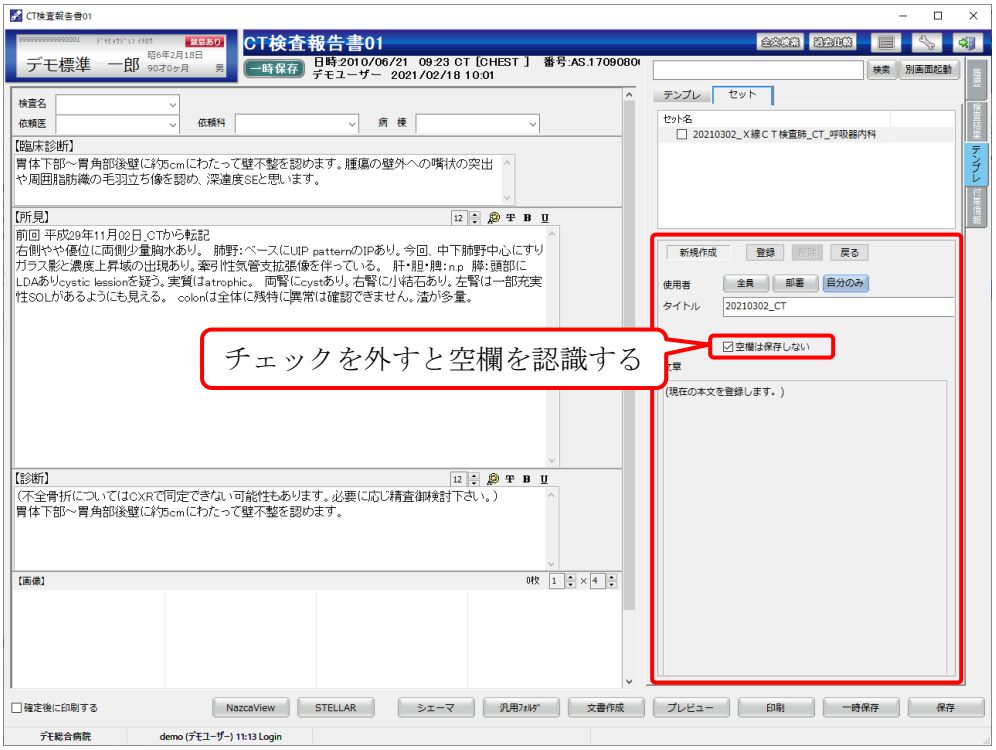
3.3.2 セット

①テンプレートセット登録

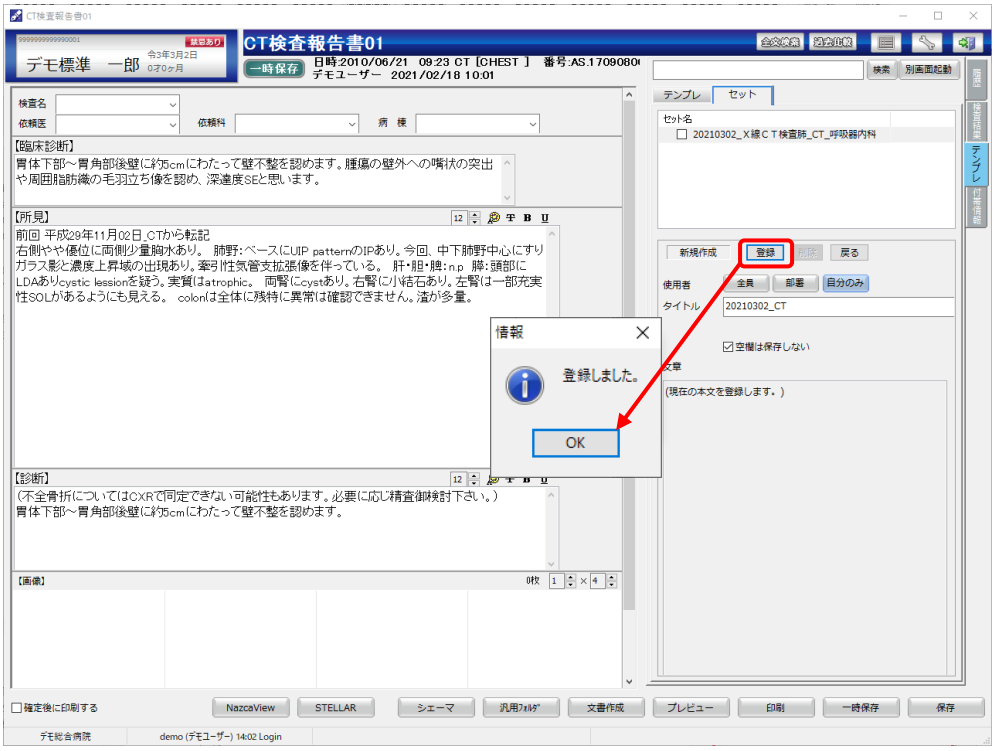
レポート中の全文書をテンプレートに登録します。



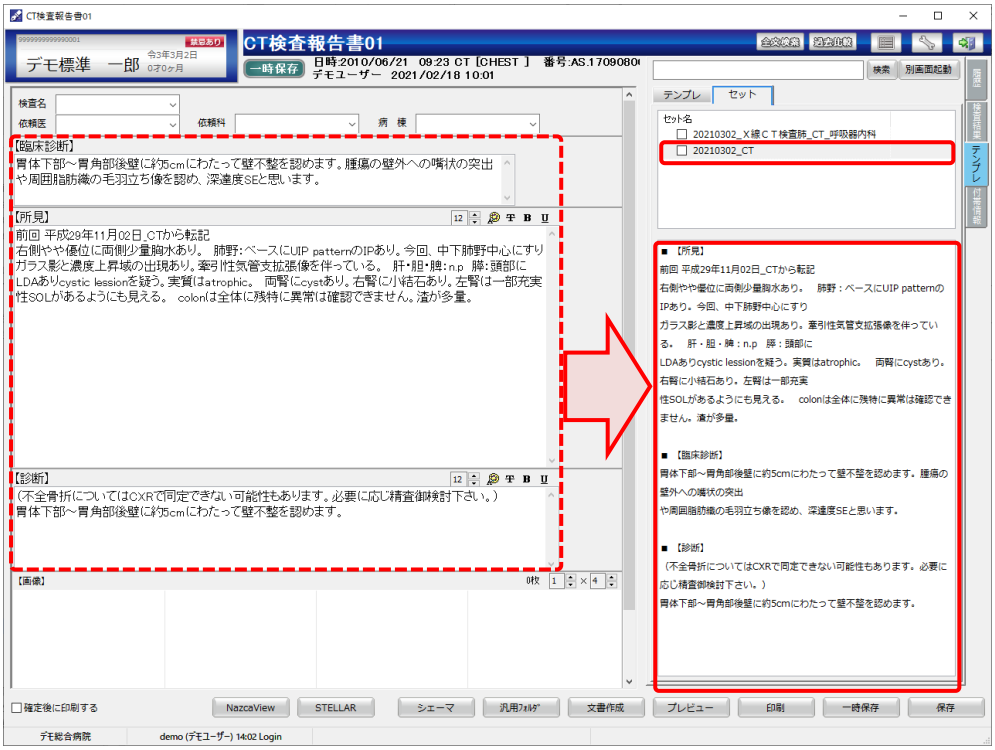
テンプレートセット登録をクリックすると新規作成画面に移ります。



タイトル入力（任意）後、[登録]ボタンをクリックすると、ダイアログで「登録しました[OK]」と表示されるので[OK]ボタンをクリックします。

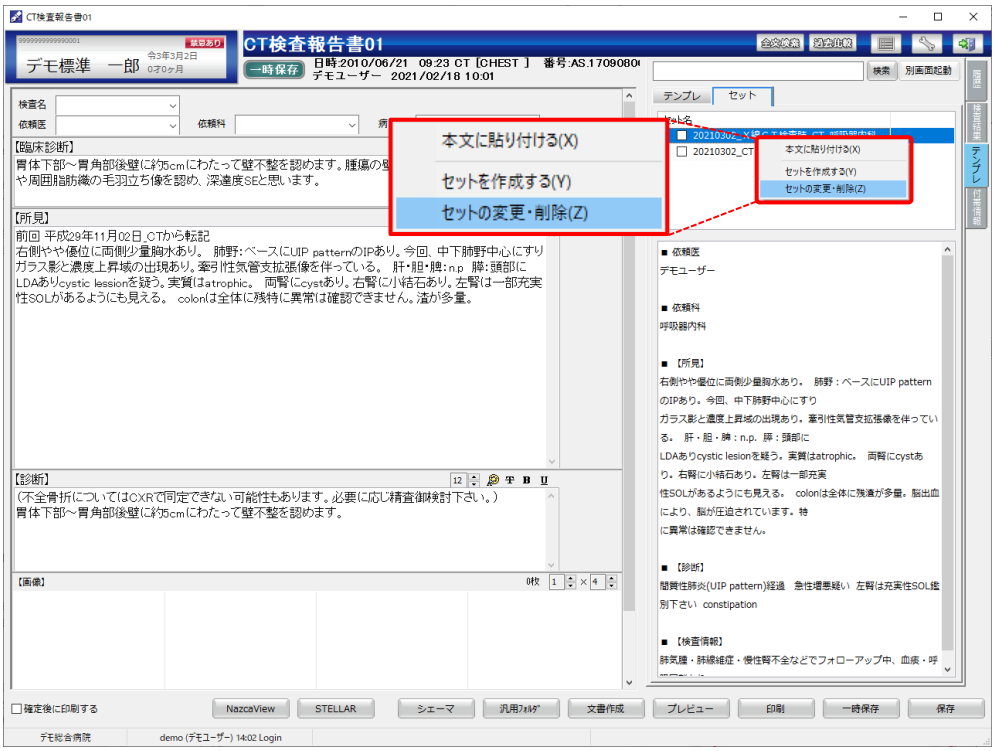


テンプレートセットとして登録されていることを確認します。

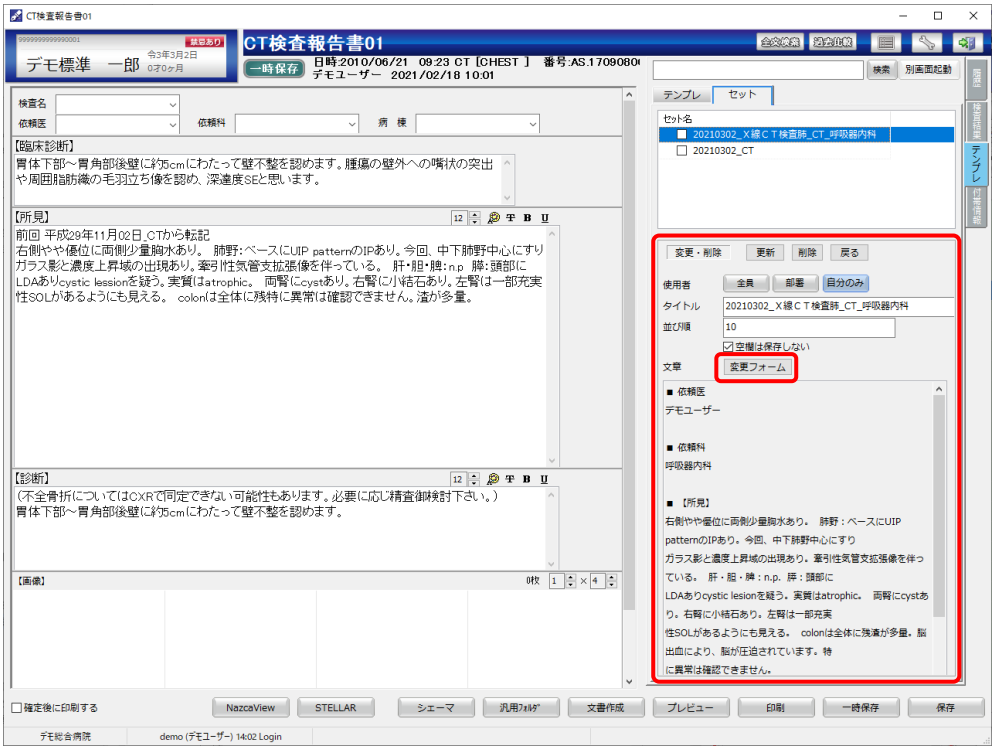


②テンプレートセット変更・削除

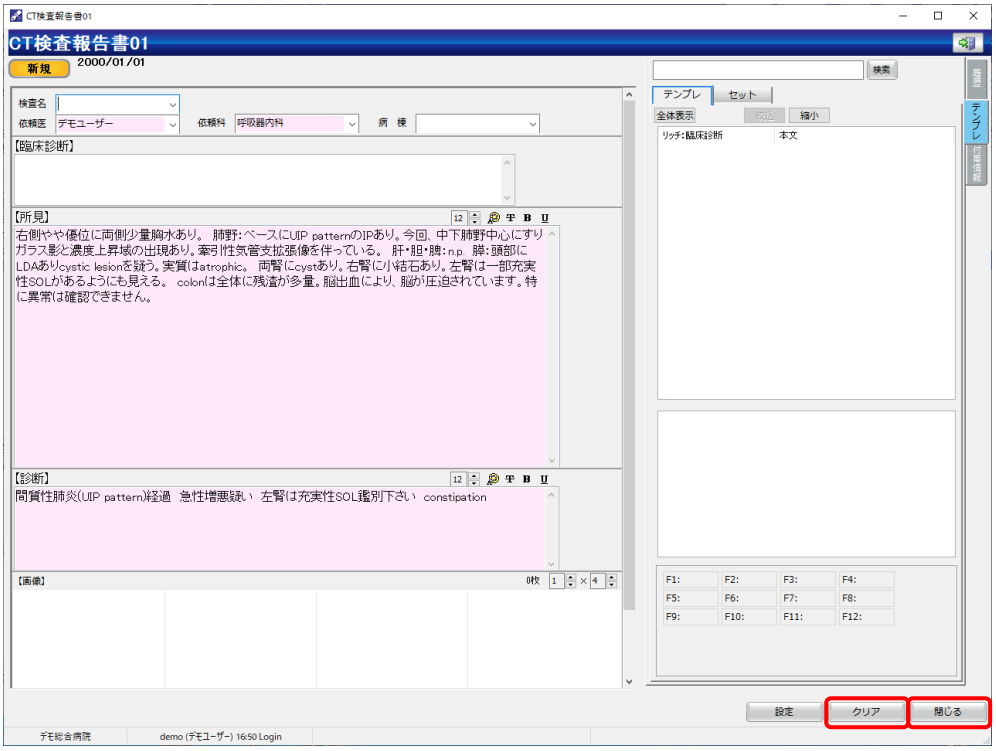
テンプレートセット変更・削除する場合は、[セット]タブ内で右クリックメニューの「セットの変更・削除」を選択します。



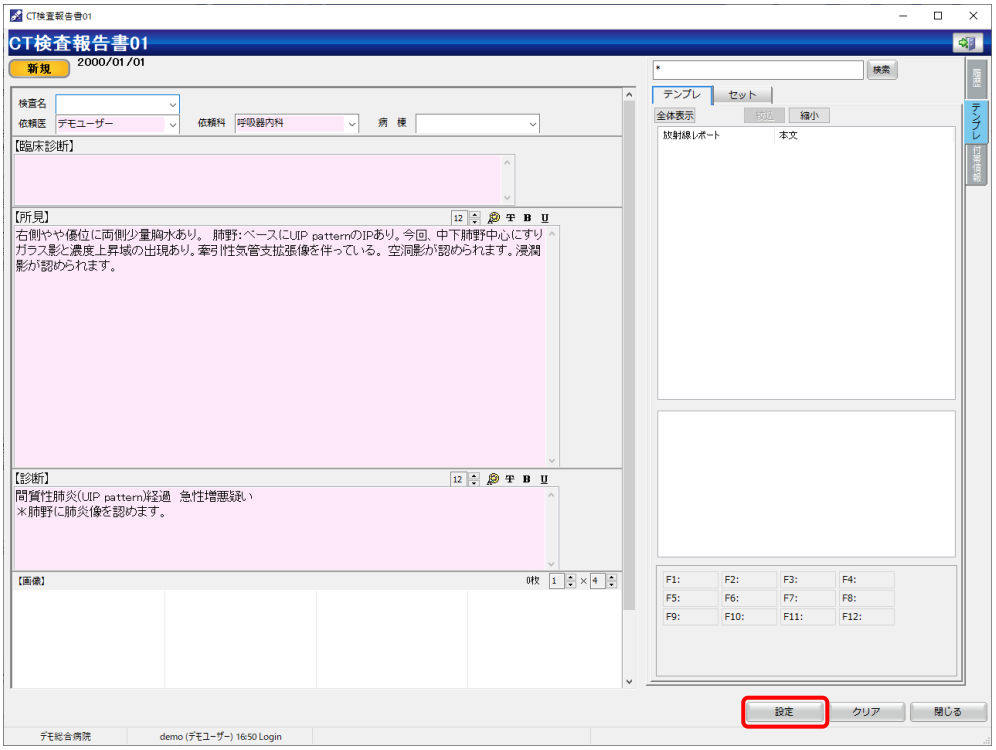
変更・削除の画面が表示されます。使用者・タイトル・並び順はこの画面上で変更できます。文章を変更する場合は[変更フォーム]ボタンをクリックします。



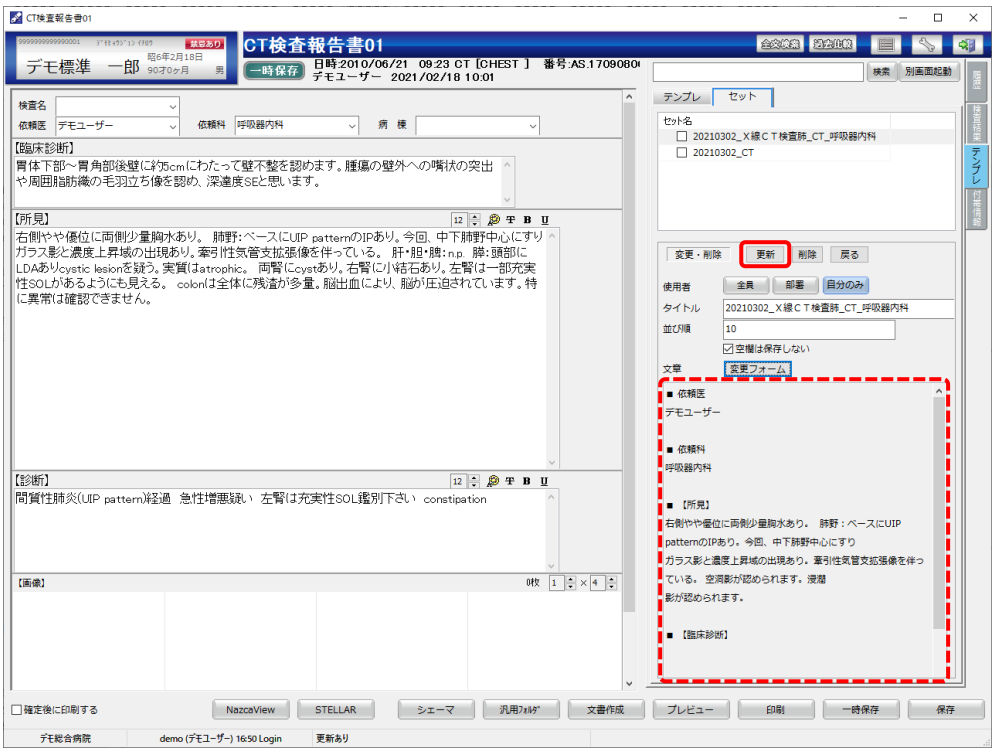
編集可能な領域の背景色が変わります。[クリア]ボタンをクリックすると入力内容を消去します。[閉じる]ボタンをクリックすると変更せずに元の画面へ戻ります。



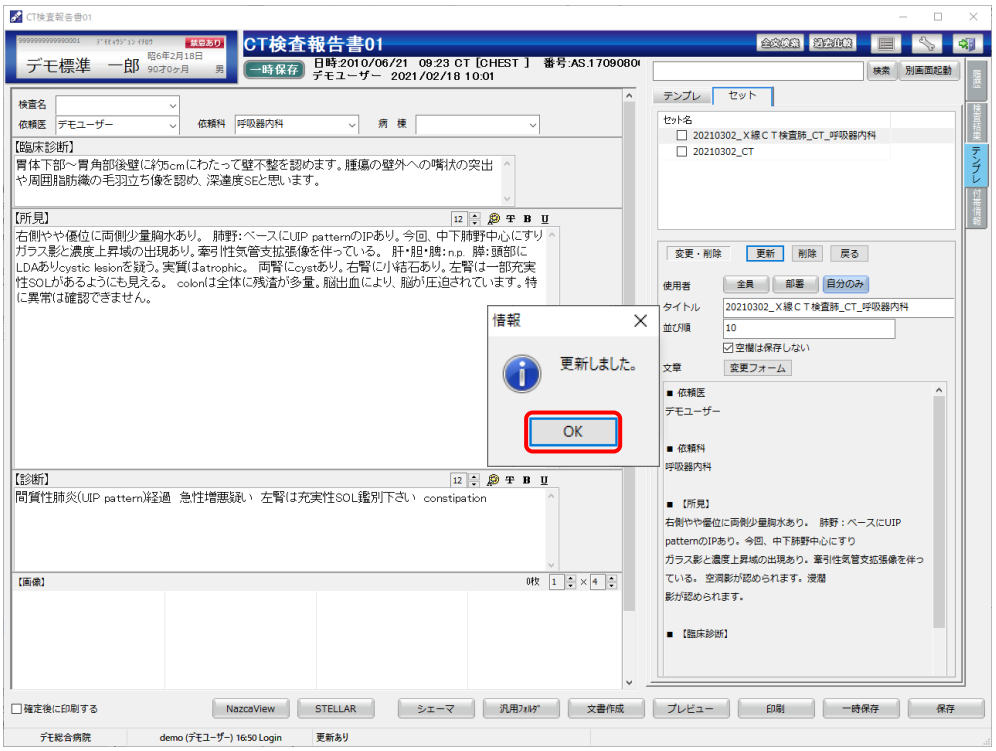
変更後は[設定]ボタンをクリックします。(この画面が自動で閉じます。)
※この時点ではまだ更新がされていません。ご注意ください。



[更新]ボタンをクリックすることで変更が反映します。

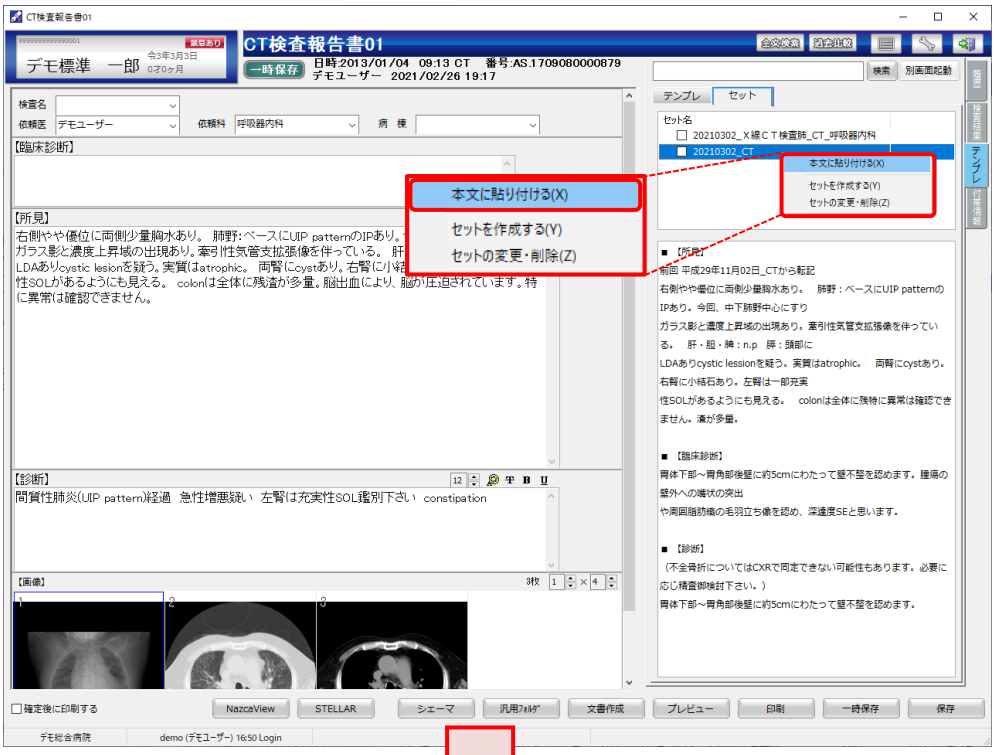


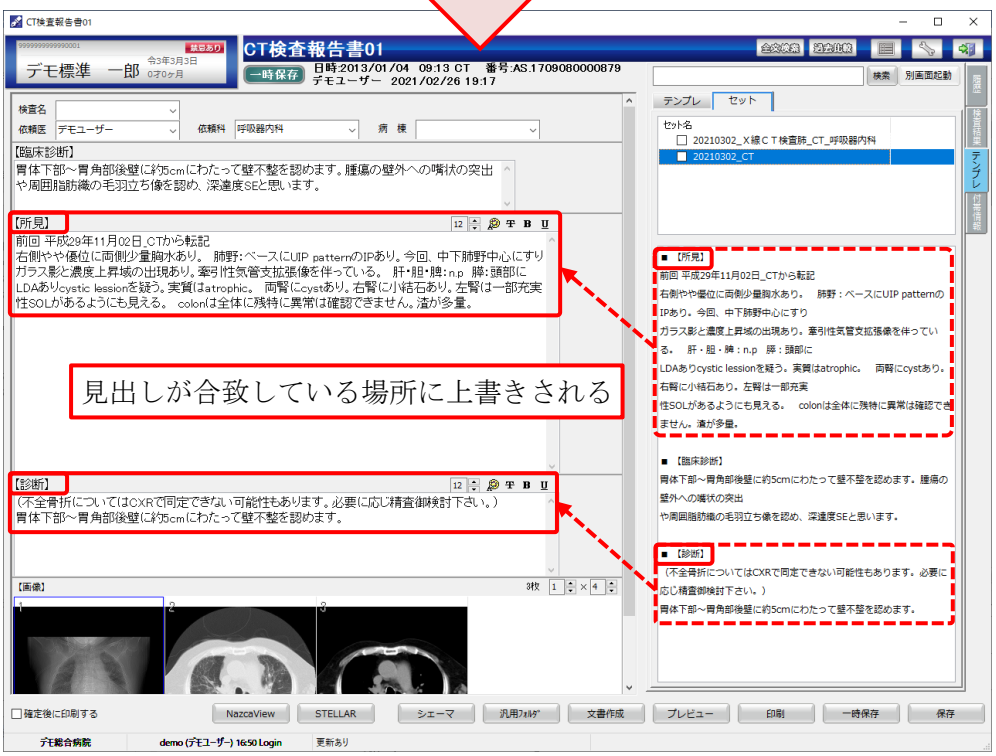
ダイアログで「更新しました[OK]」と表示されるので、[OK]ボタンをクリックします。



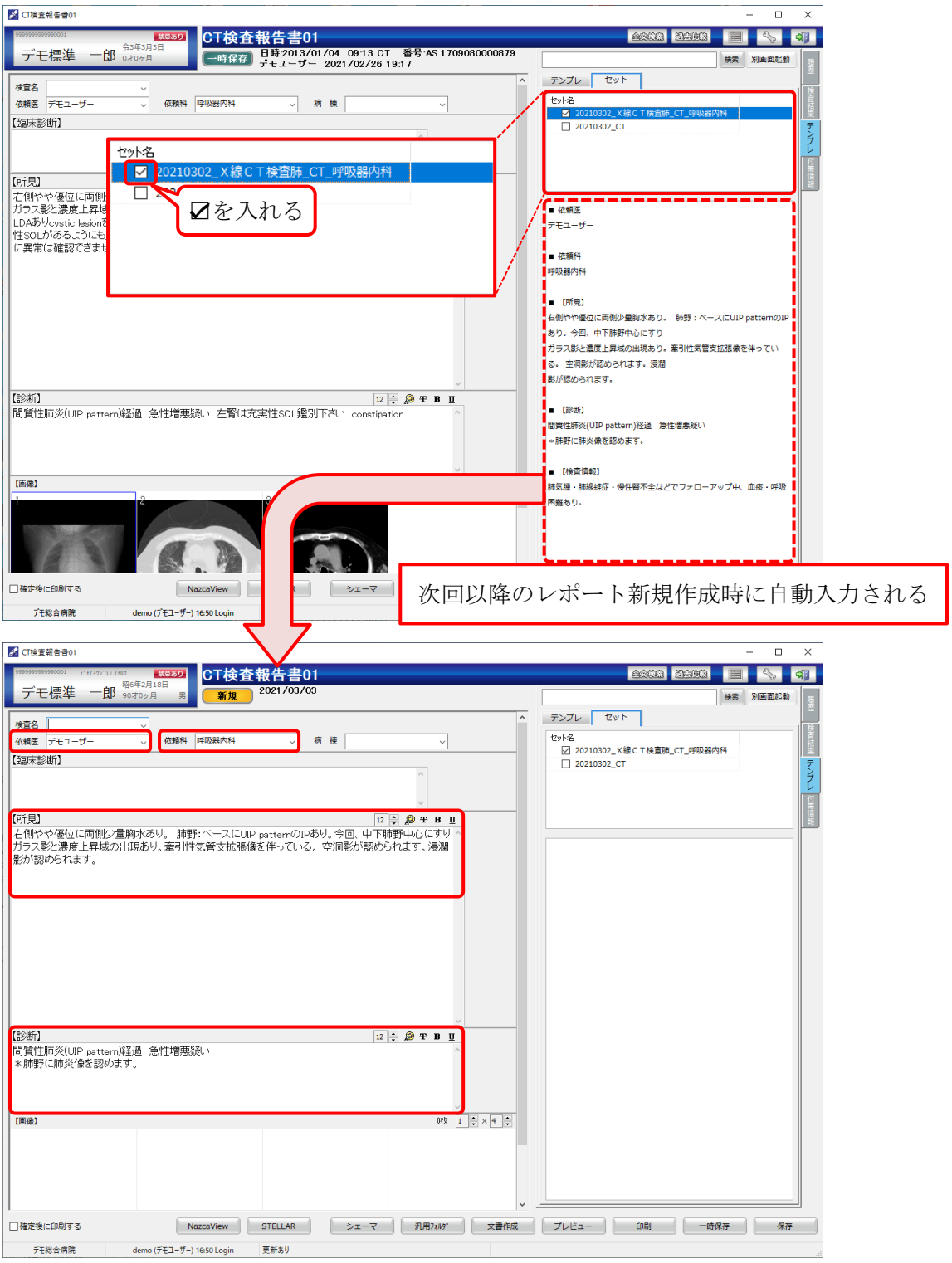
③その他機能

[セット]内の右クリックメニューから、「本文に貼り付ける」をクリックすると、選択中のテンプレートセットの内容をレポートに上書きします。





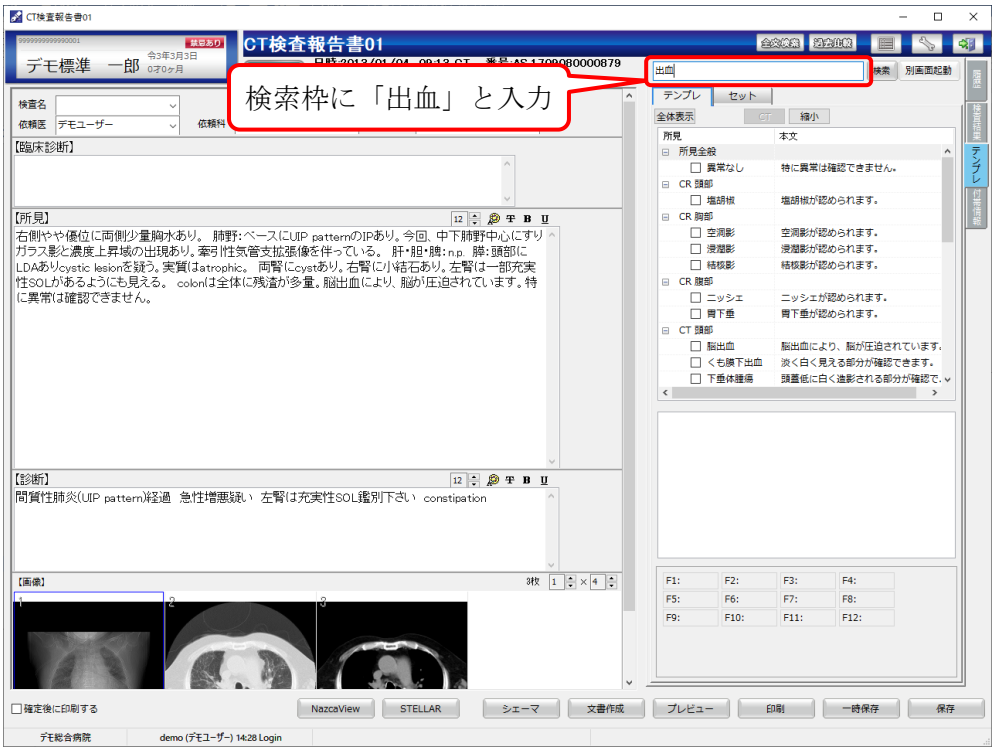
チェックボックスに☑を入れると、レポート新規起動時にセット内容が初期値として入ります。



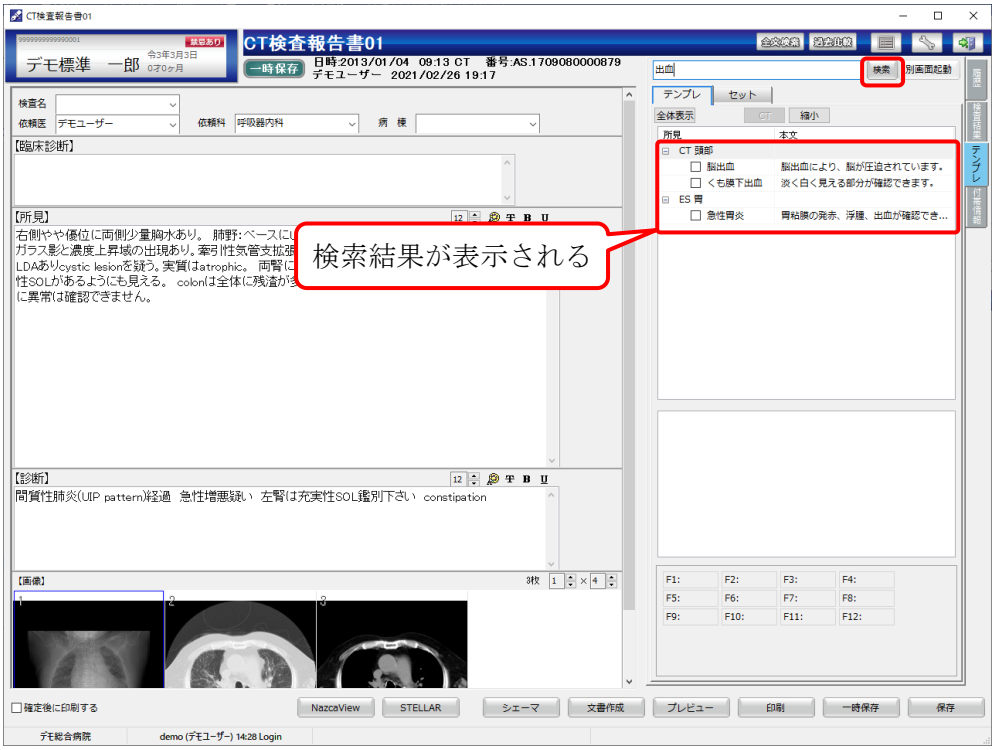
3.3.3 [検索]ボタン・[別画面起動]ボタン

[テンプレ]および[セット]に登録済みの文字を検索します。

例として[テンプレ]内で「出血」の文字を検索します。



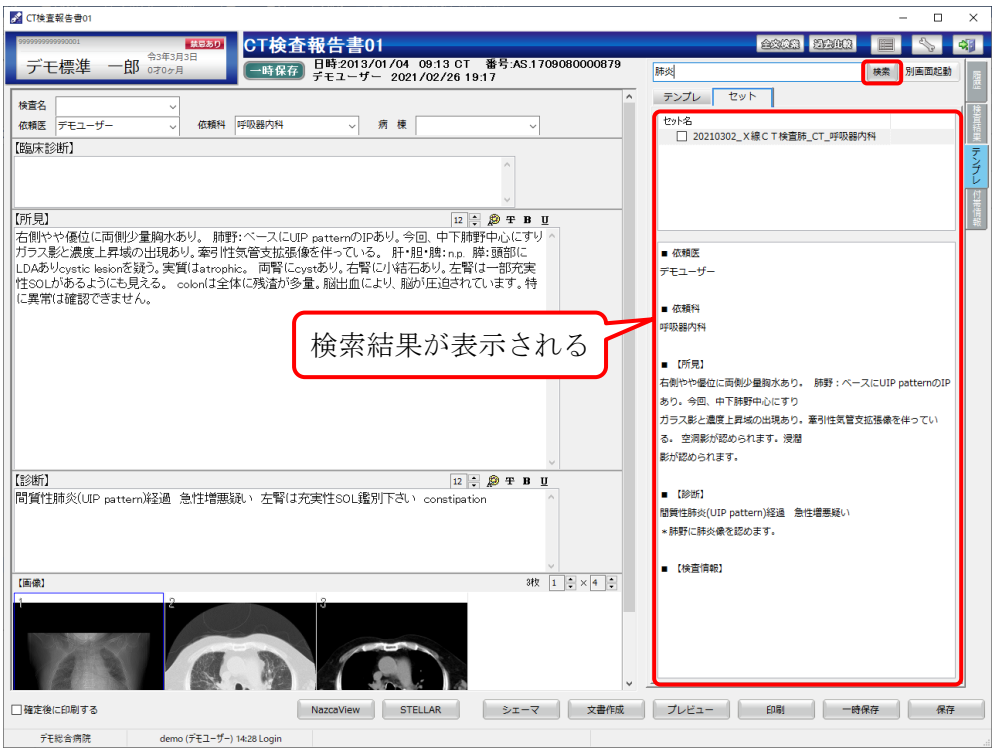
[検索]ボタンをクリックすると「出血」に該当したテンプレートの内容が表示されます。



[セット]で行う場合も同様です。

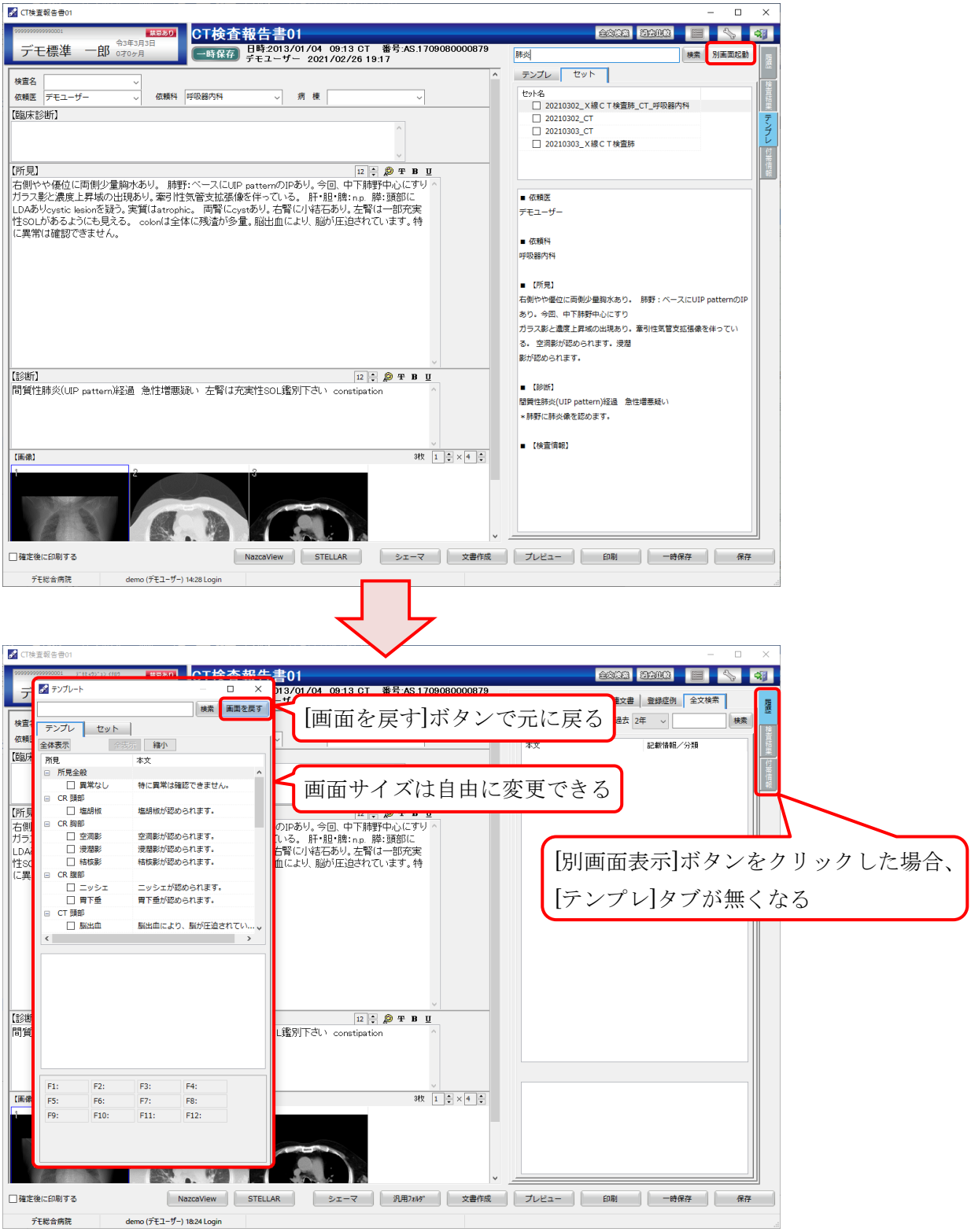
例として、[セット]の中で「肺炎」の文字を検索します。

[検索]ボタンをクリックすると「肺炎」に該当したセットの内容が表示されます。



[別画面起動]ボタン

[別画面起動]ボタンをクリックすると、[テンプレート]タブを別の画面として起動します



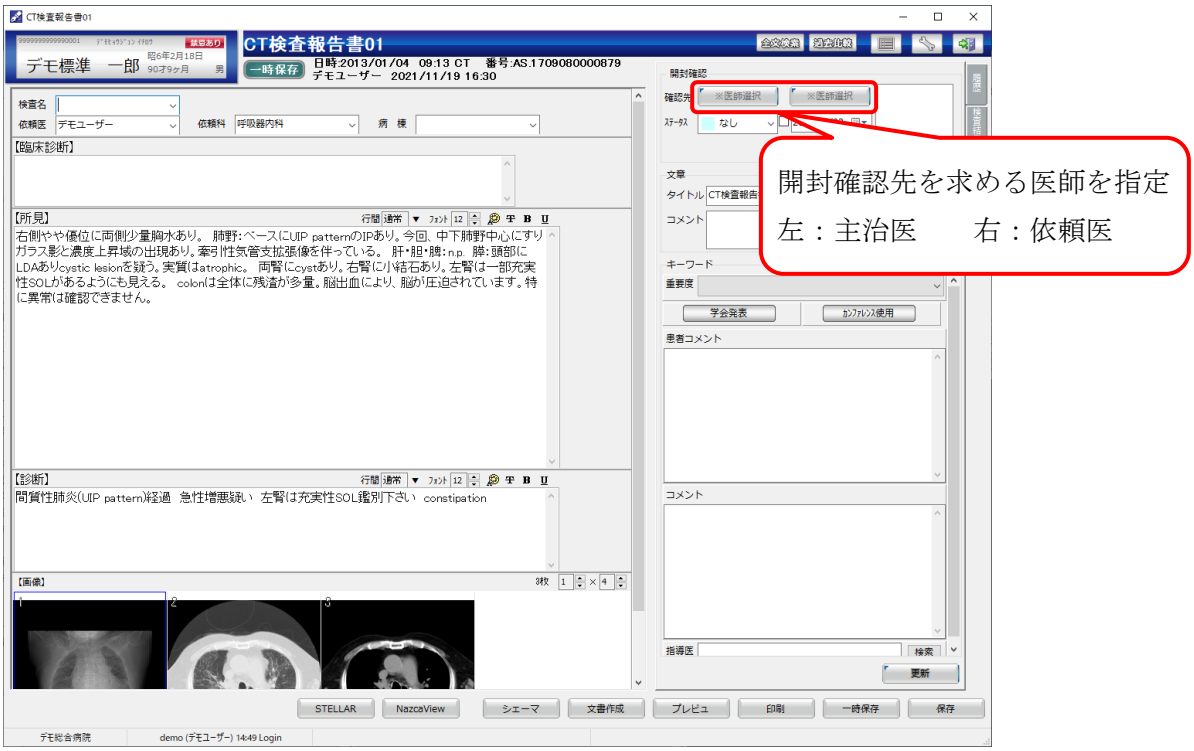
3.4 付帯情報

付帯情報では、開封確認・文章・キーワード等の登録を行います。

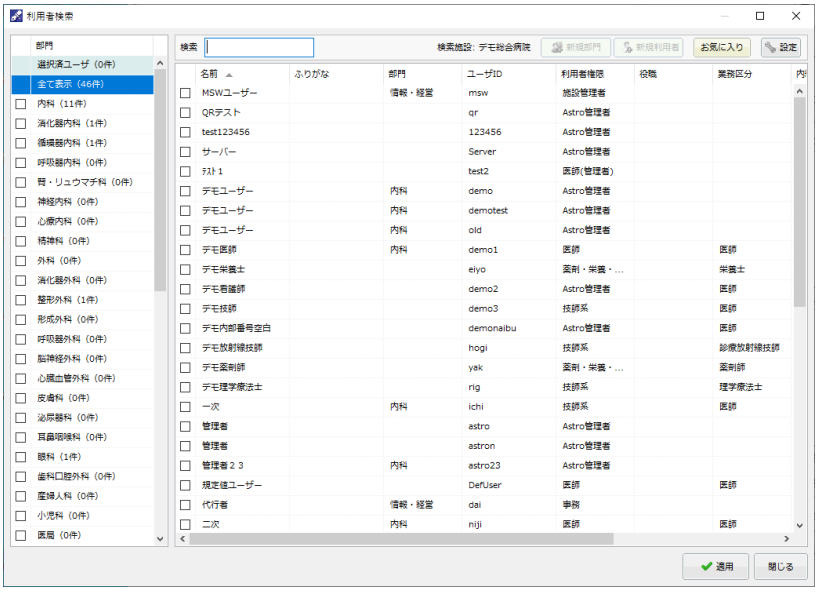
※レポート内容により表示されないものがあります。

3.4.1 開封確認

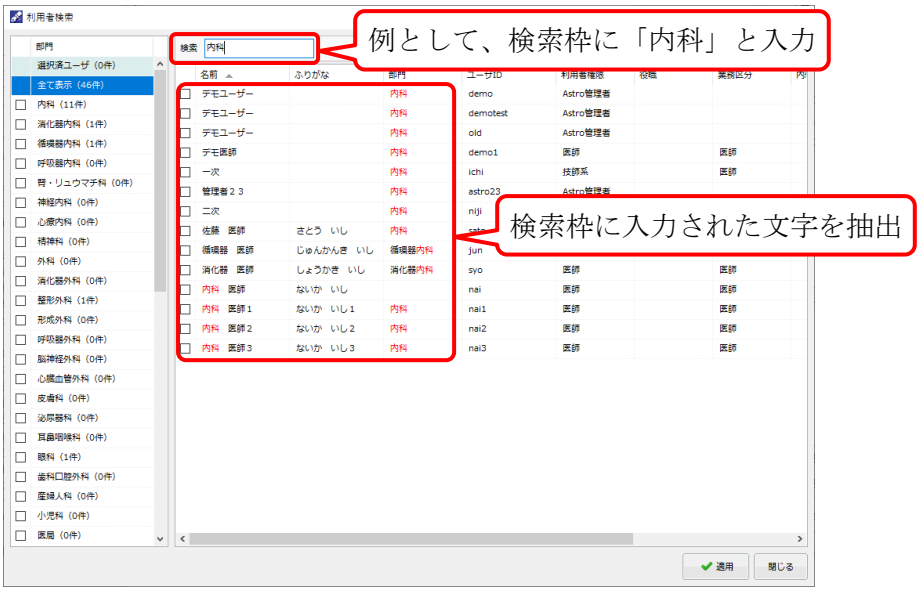
開封確認の指定を行います。



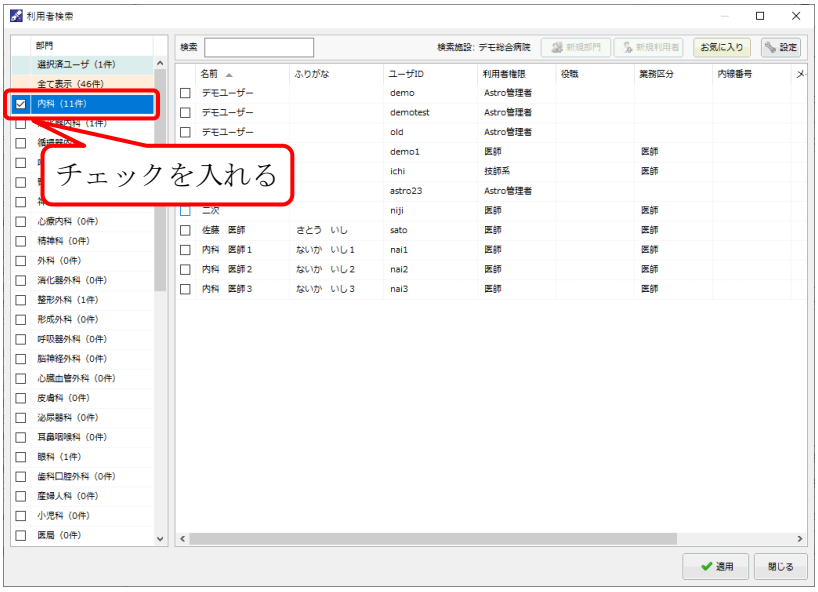
利用者検索ダイアログが表示されます。



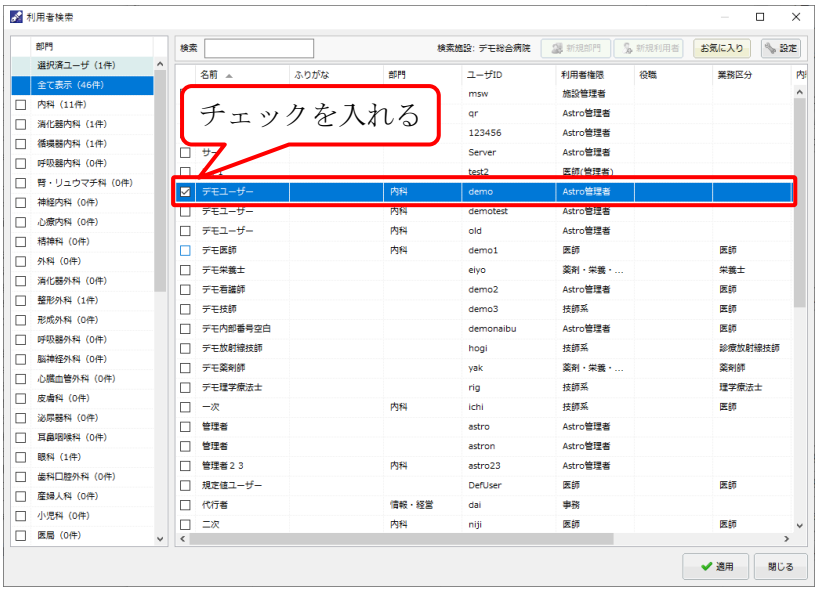
検索枠に文字を入力すると、検索結果を赤文字にして抽出します。



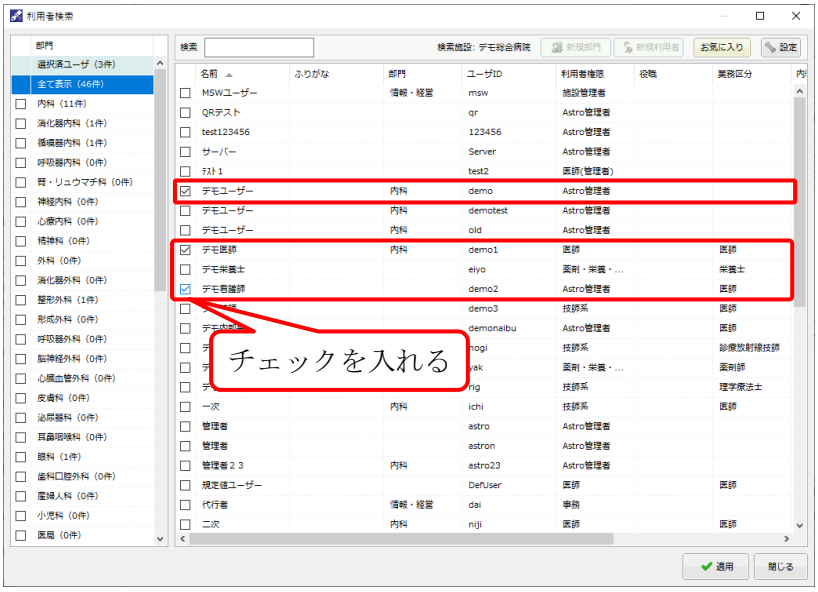
確認先を部門で絞り込む場合は、部門側のチェックボックスに☑を入れます。



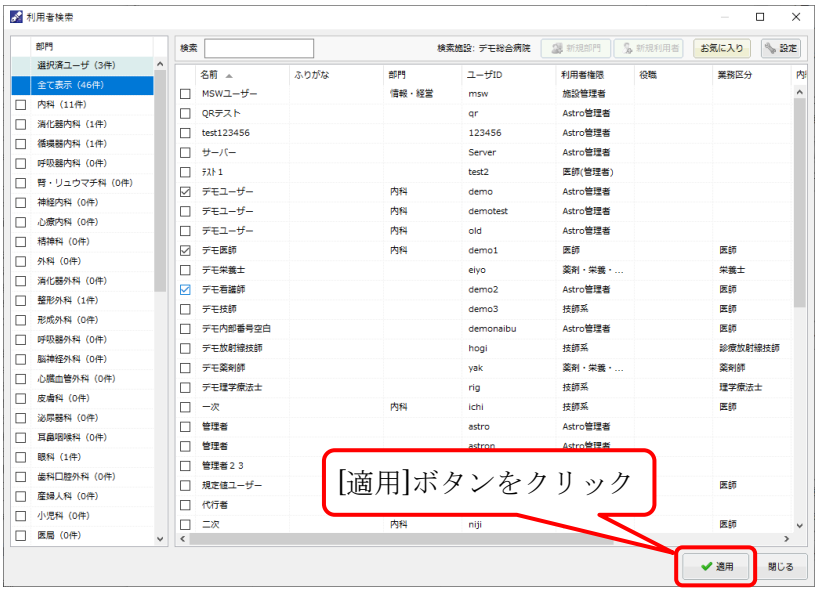
ユーザ名のチェックボックスに☑を入れます。



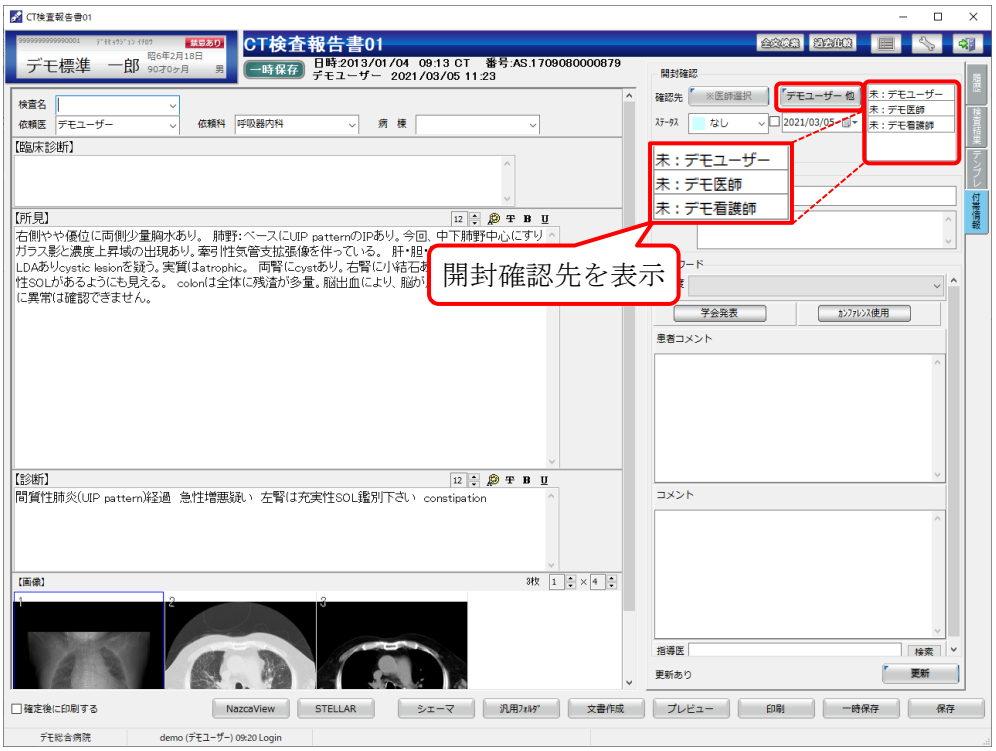
複数ユーザにチェックを入れることもできます。



[適用]ボタンをクリックすると、チェックを有効にして画面を閉じます。
[閉じる]ボタンをクリックすると、何も反映せずに画面を閉じます。

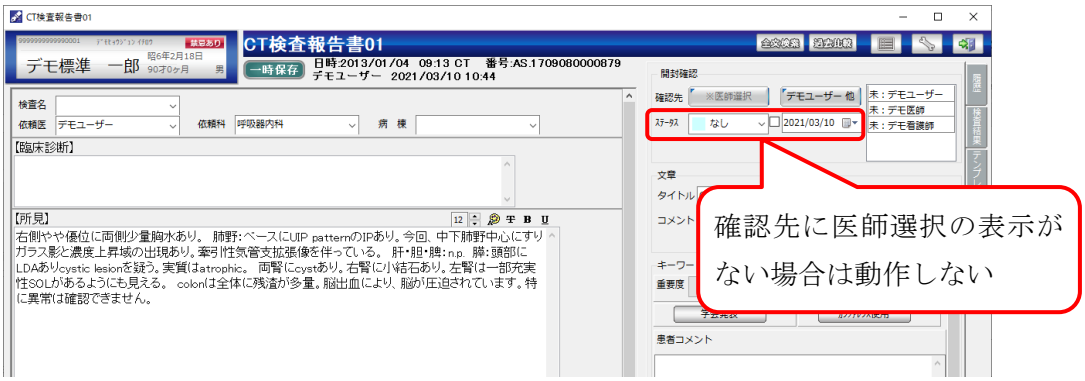


利用者検索でチェックを入れたユーザを表示します。



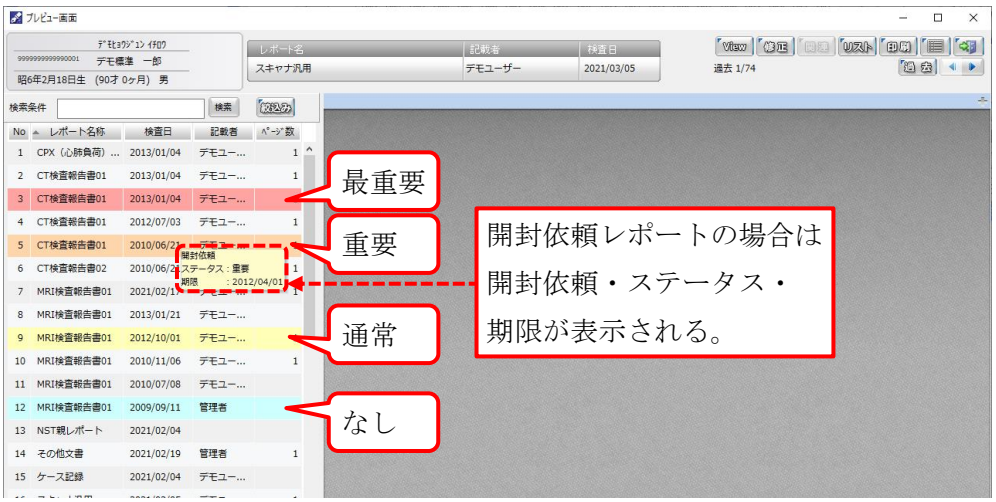
ステータスを設定します。

確認先に相手が設定されていると表示できます。

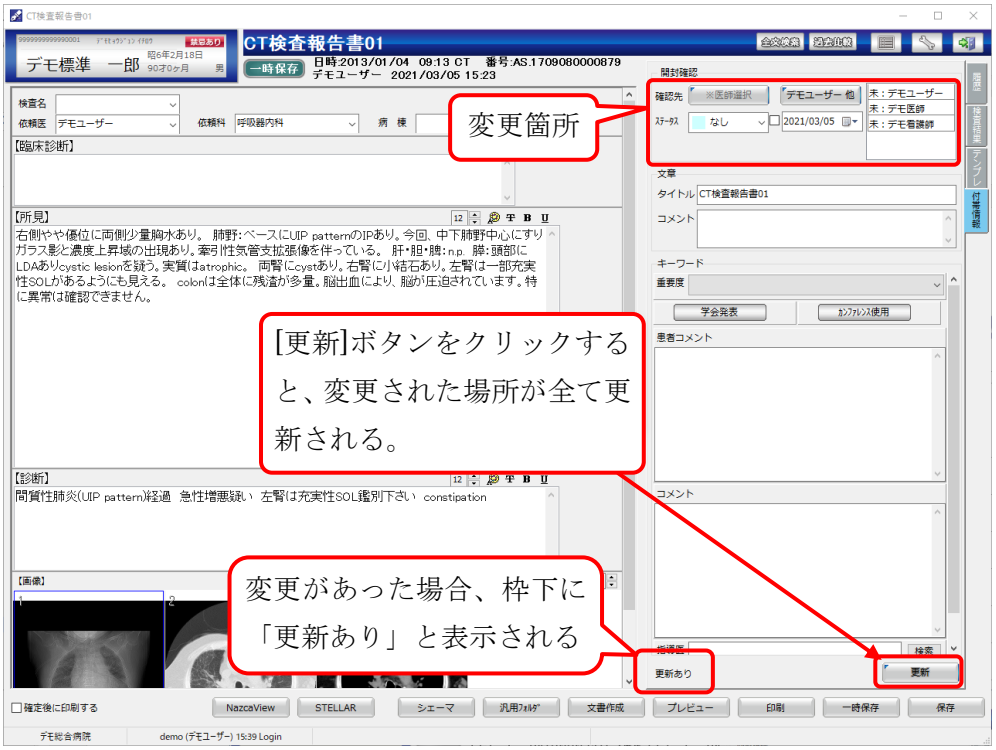


ステータス設定後、プレビュー参照画面で確認すると下図のように色分けされます。

色分けされたレポートの上にマウスカーソルを当てるとバルーン表示で「開封依頼・ステータス・期限」が表示されます。レポートを開くと開封済みとされ、色分けが解除されます。

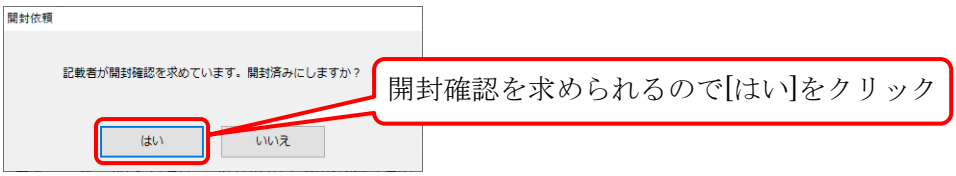


[更新]ボタンをクリックすると開封確認を登録することができます。

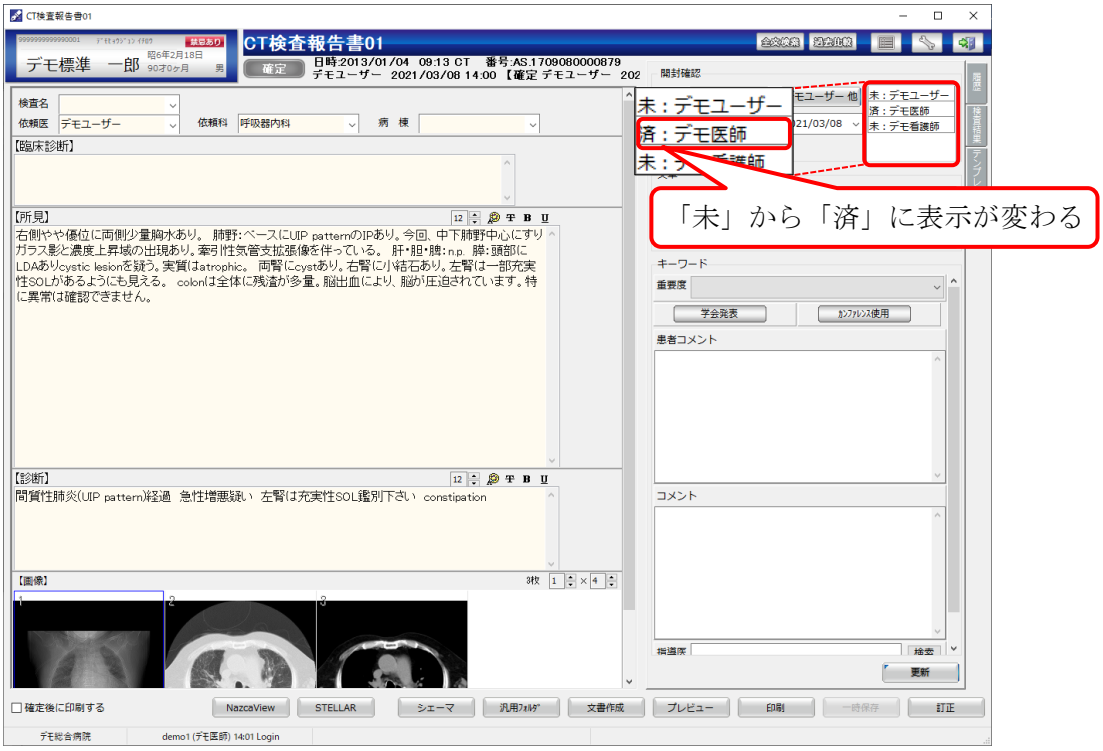


※開封確認を行うレポートのステータスは設定で変更が可能です。
（詳細は弊社担当にお問い合わせ下さい）

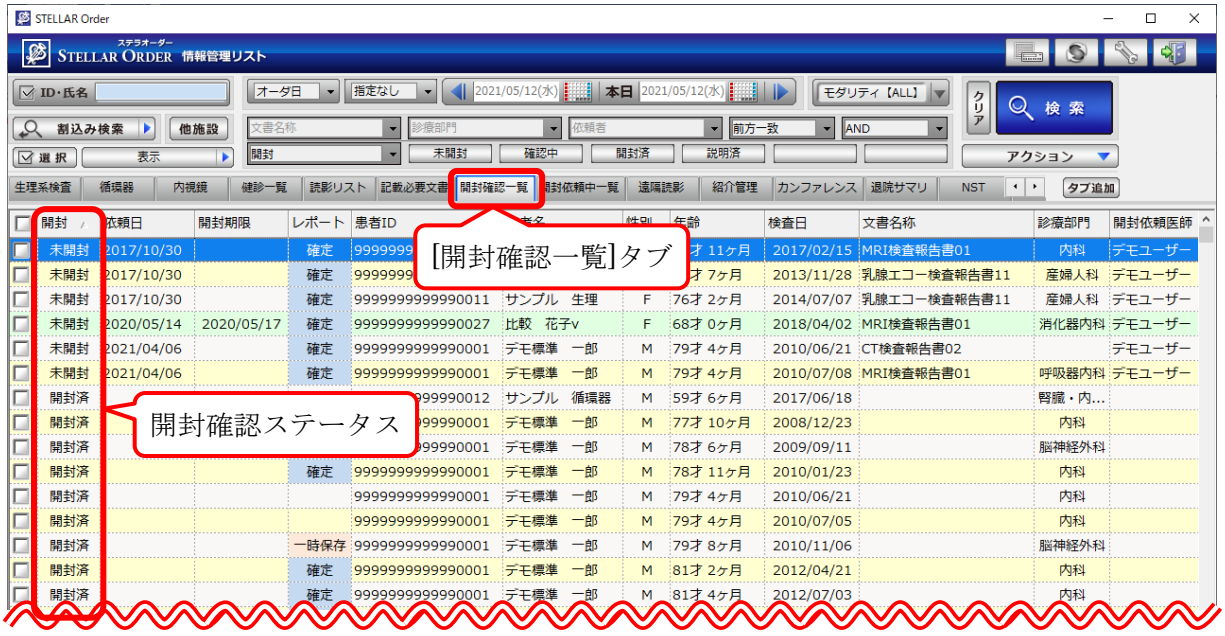
対象レポートを起動すると開封依頼ダイアログが表示されます。



レポート開封確認が「未」から「済」に変更されます。



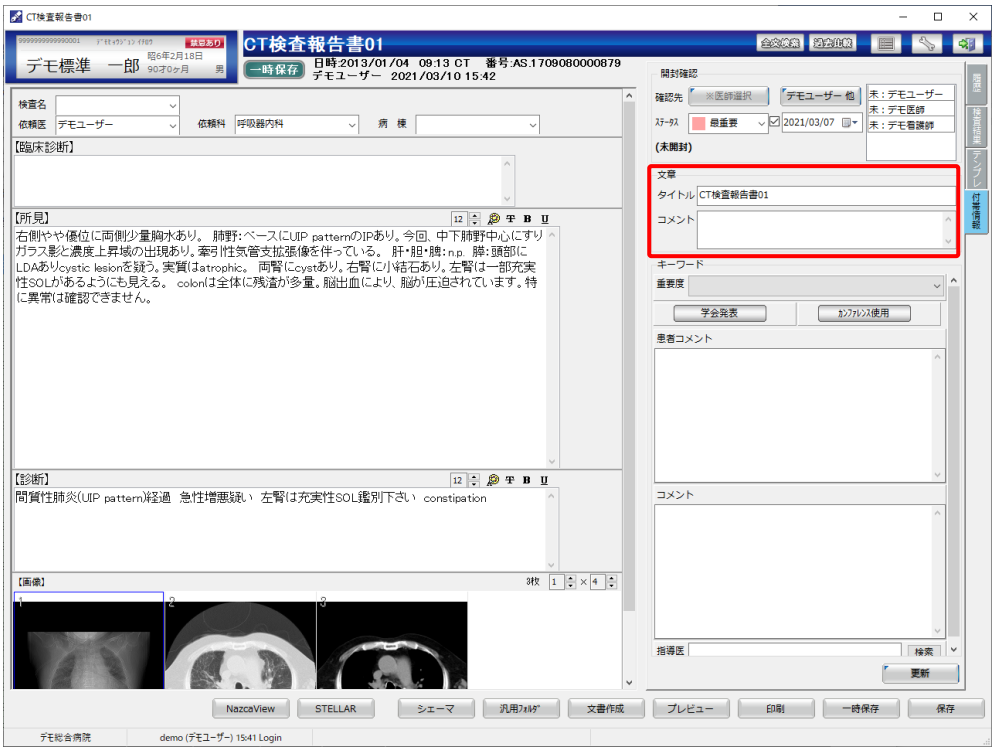
STELLAROrder の[開封確認一覧]タブの開封ステータスから確認することができます。



3.4.2 文章

レポートのタイトル（自動挿入）とコメント（任意）を入力します。

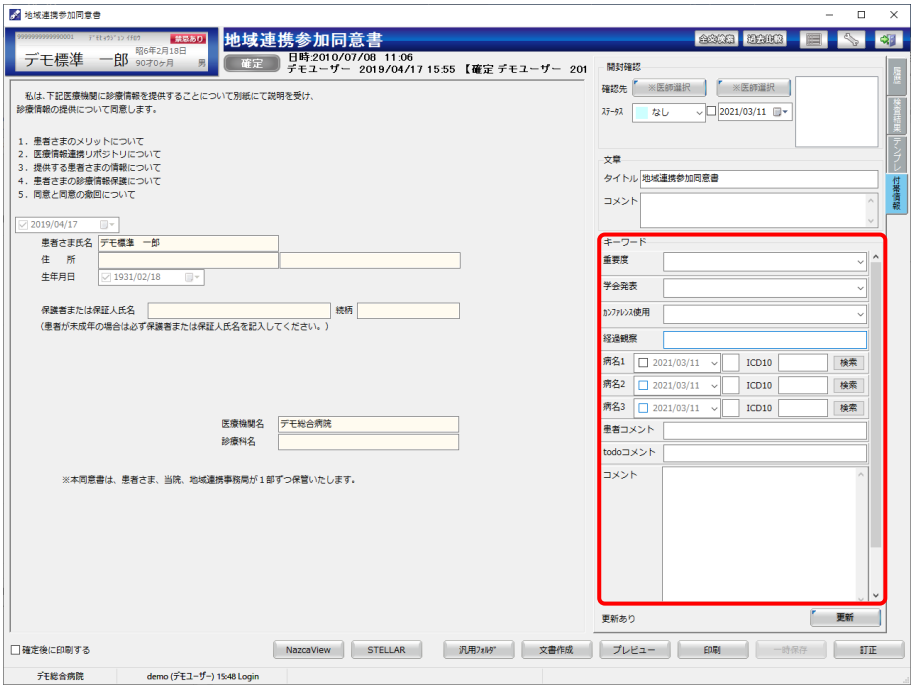
※レポートによっては表示されない場合があります。



3.4.3 キーワード

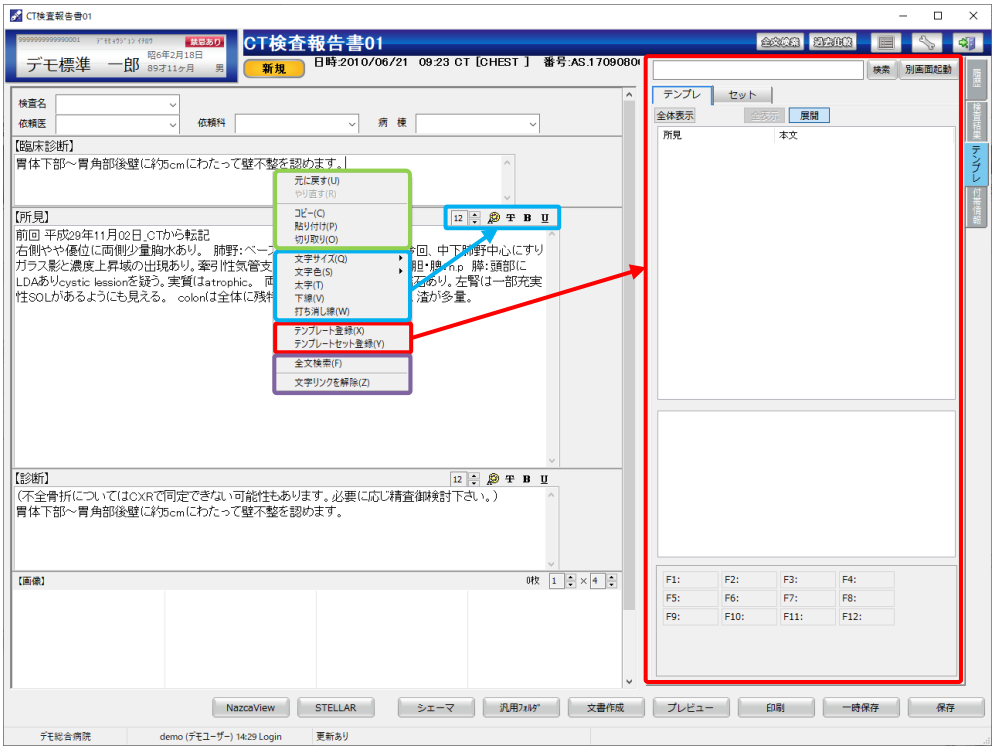
重要度、学会発表、カンファレンス使用などの項目を入力します。

※レポートによって表示内容が異なります。



3.5 入力画面

レポート入力画面で入力した文字を選択し右クリックすると、以下のメニューが表示されます。



緑枠：文字操作（全てのテキスト入力可能枠で使用できます）

青枠：文字修飾（リッチエディット枠のみ使用できます）

赤枠：[テンプレート]タブを表示します。（定型文の登録）

（「3.3 項 テンプレート」を参照）

紫枠：全文検索（全てのテキスト入力可能枠で操作できます）

（「3.5.1 項 全文検索」を参照）

文字リンクを解除（リッチエディット枠のみ操作できます）

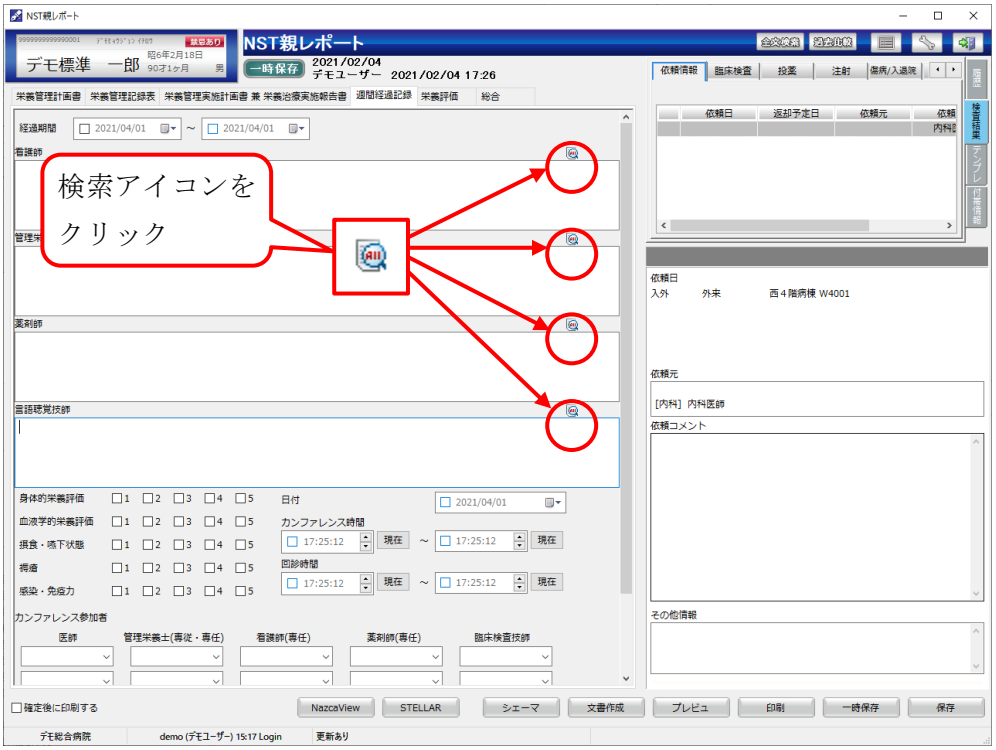
（「3.5.2 項 文字リンクを解除」を参照）

3.5.1 全文検索

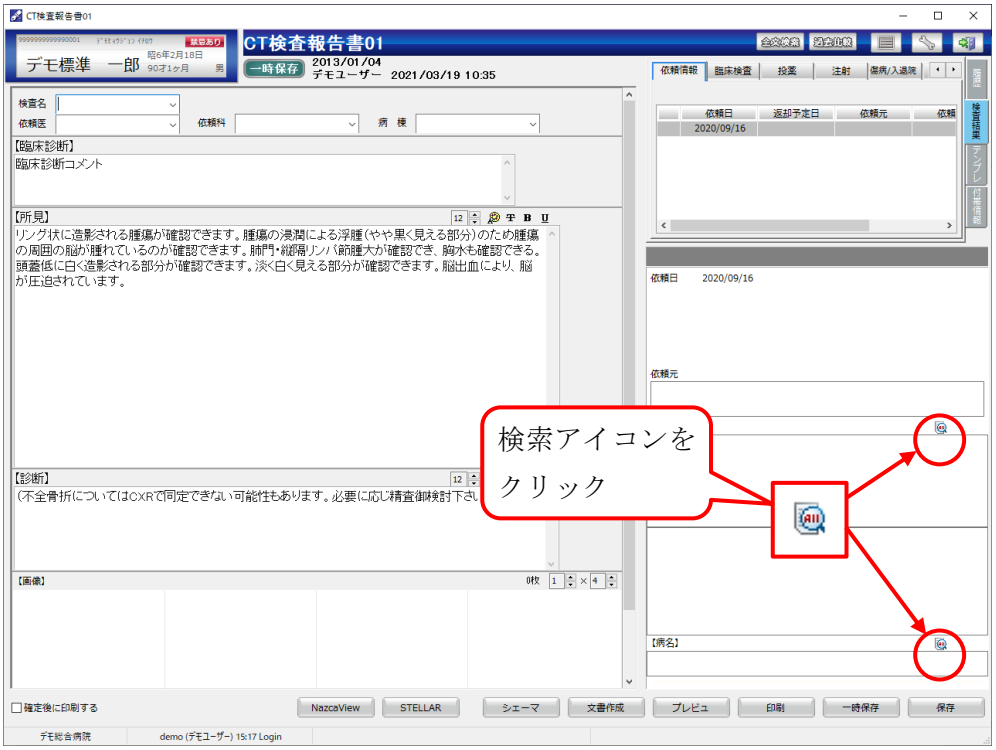
全文検索は同患者・同名称のレポートから文字検索を行います。起動方法は３通りあります。

①検索アイコンから起動

検索アイコンが表示されている場合は、アイコンをクリックします。

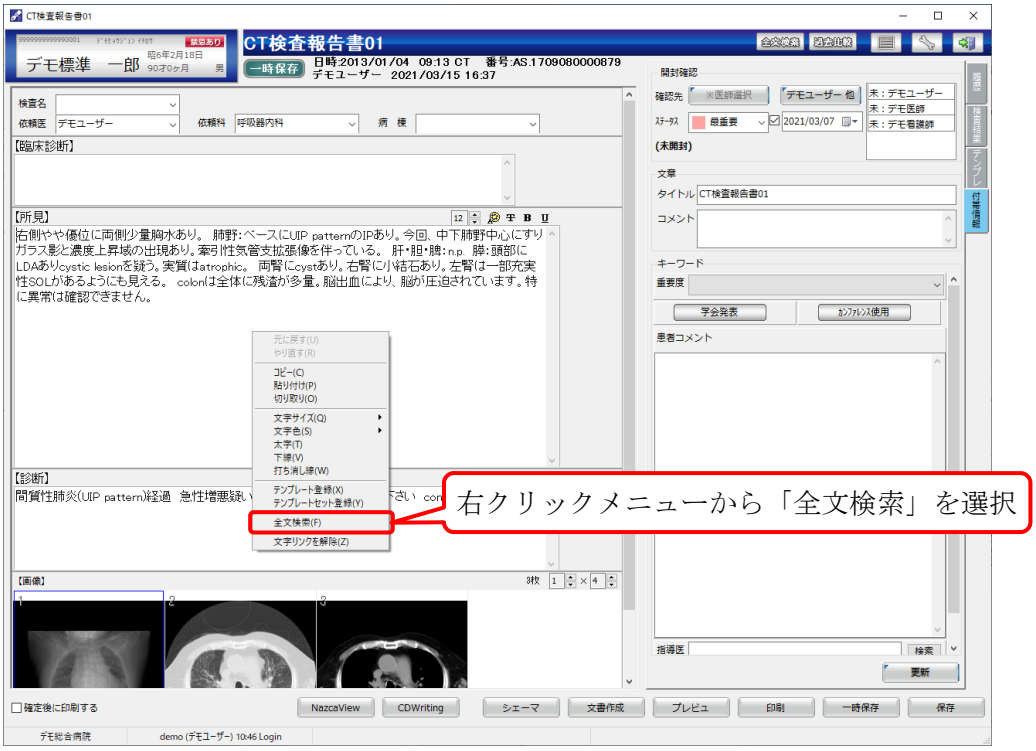


検査結果タブ中の依頼情報内に表示されている場合も同様です。



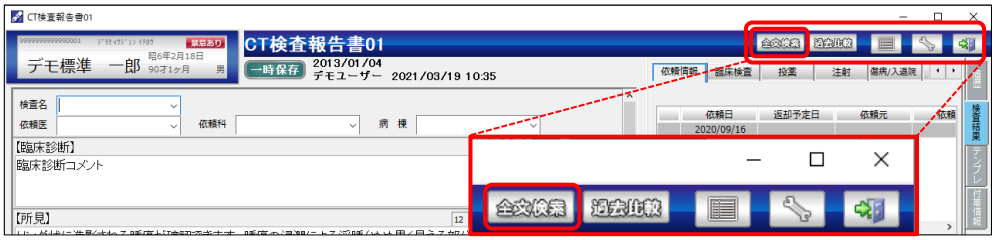
②右クリックメニューから起動

入力画面にて右クリックメニューから「全文検索」を選択します。

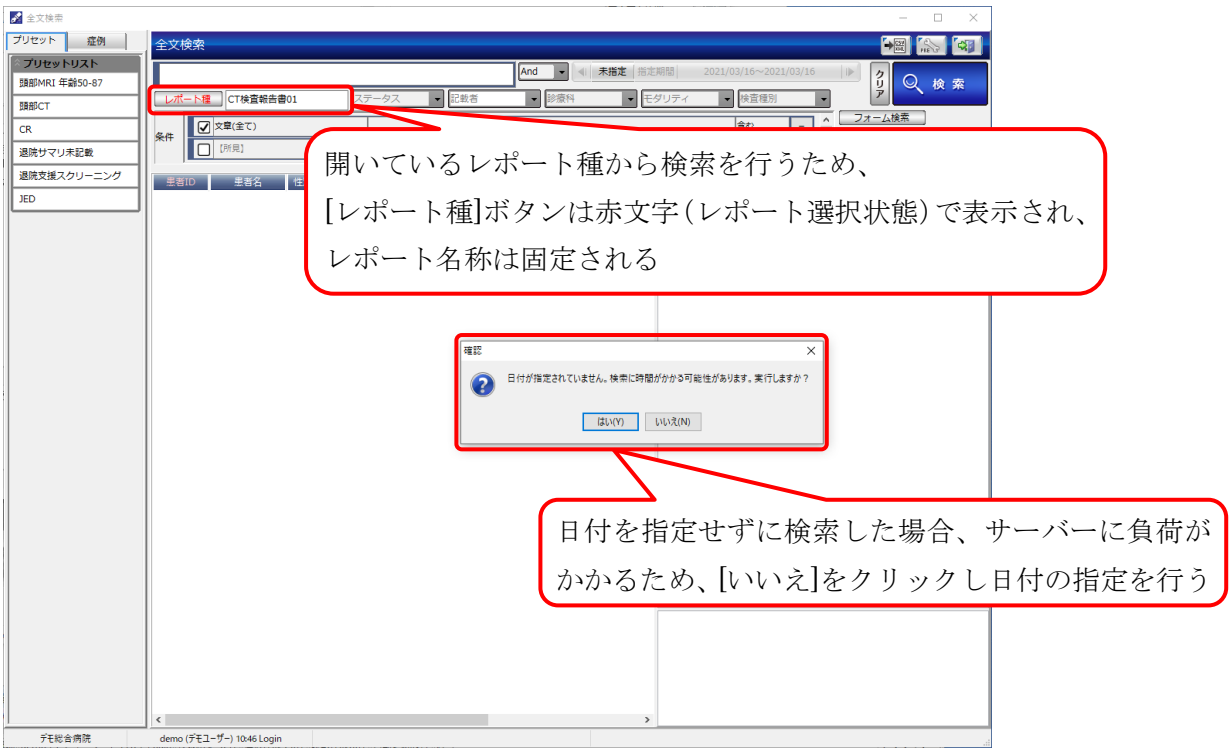


③レポート作成画面から全文検索

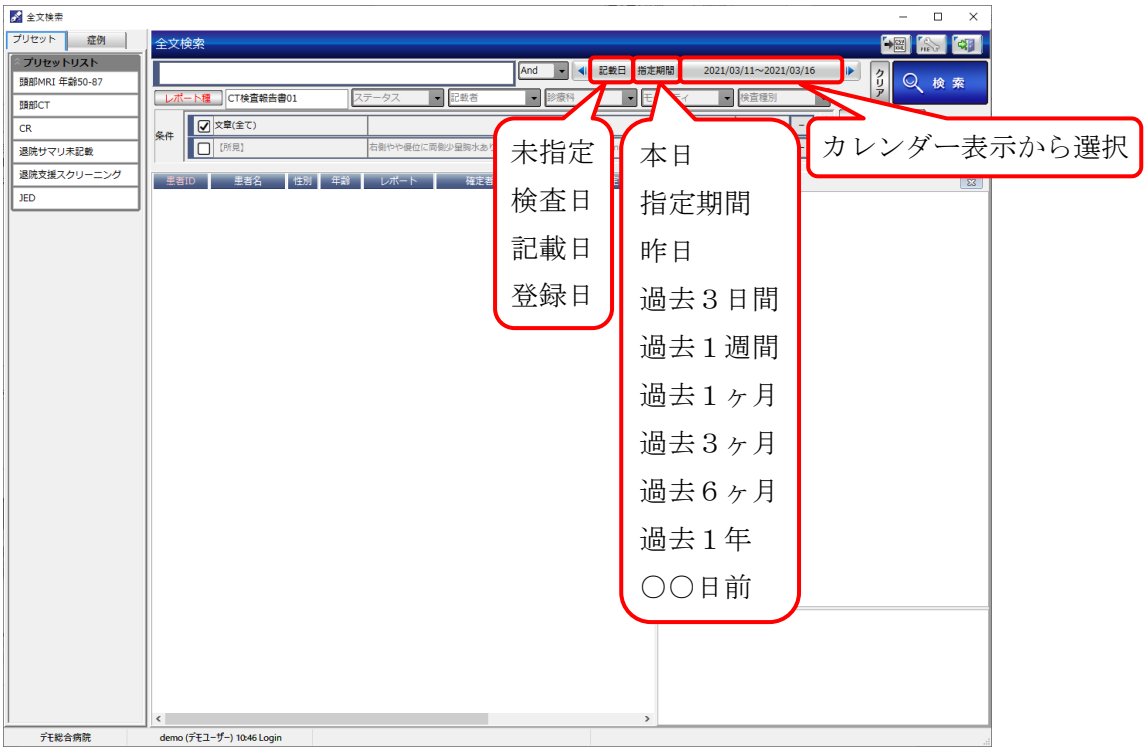
[全文検索]ボタンをクリックすると、同患者・同名称のレポートから文字検索を行います。



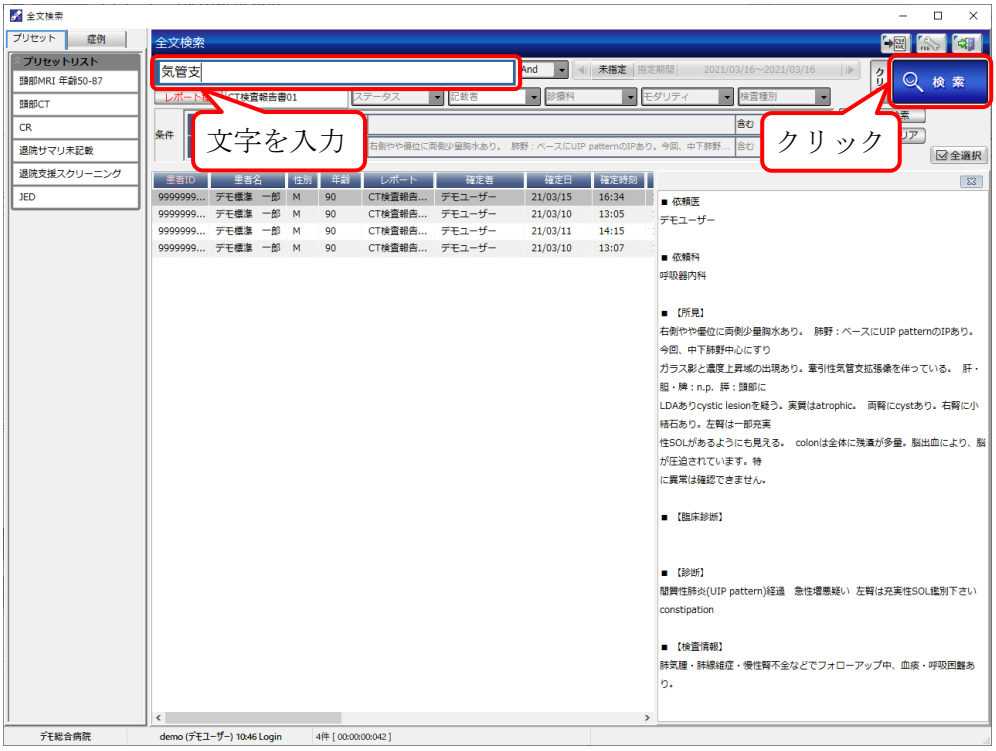
全文検索画面が表示されます。



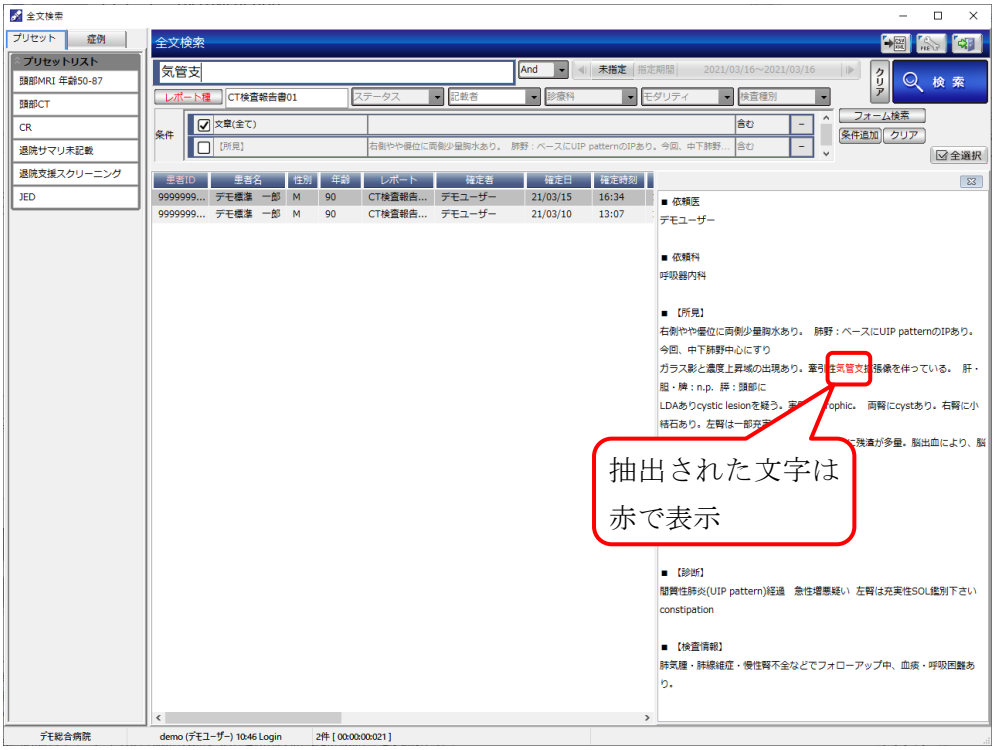
日付を指定します。



全文検索でレポートを検索した結果から、更に文字検索を行います。
例として「気管支」の文字を検索する場合、検索枠に文字を入力し[検索]ボタンをクリックします。



検索枠に入力した文字を抽出し、赤文字で表示します。



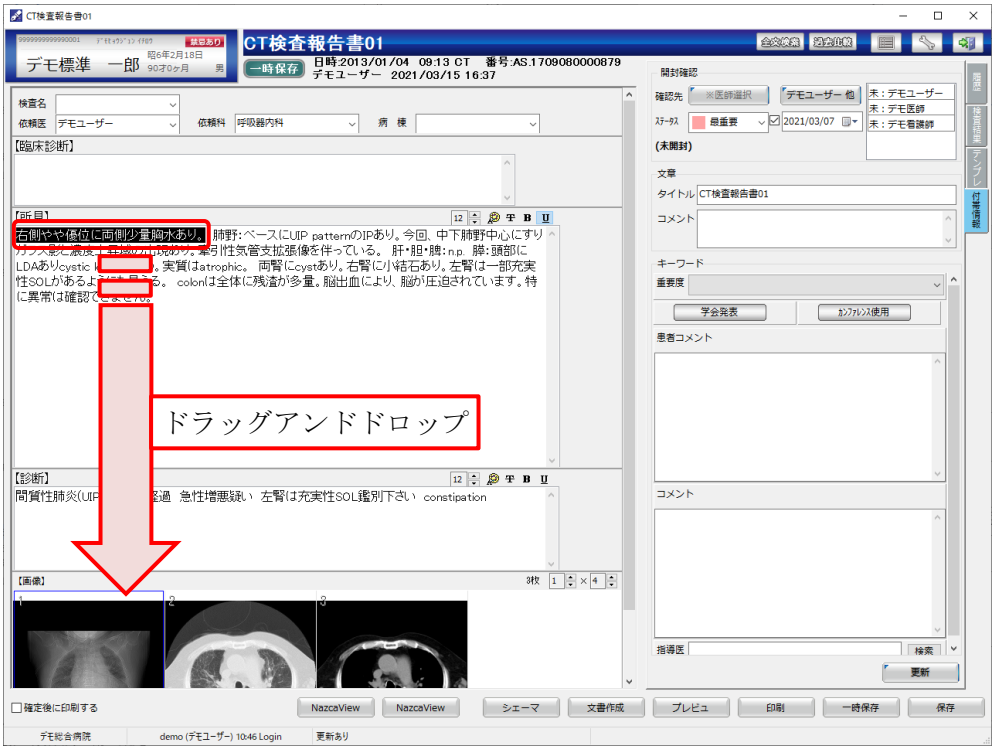
※操作方法詳細につきましては、後述「5. 全文検索」をご確認ください。

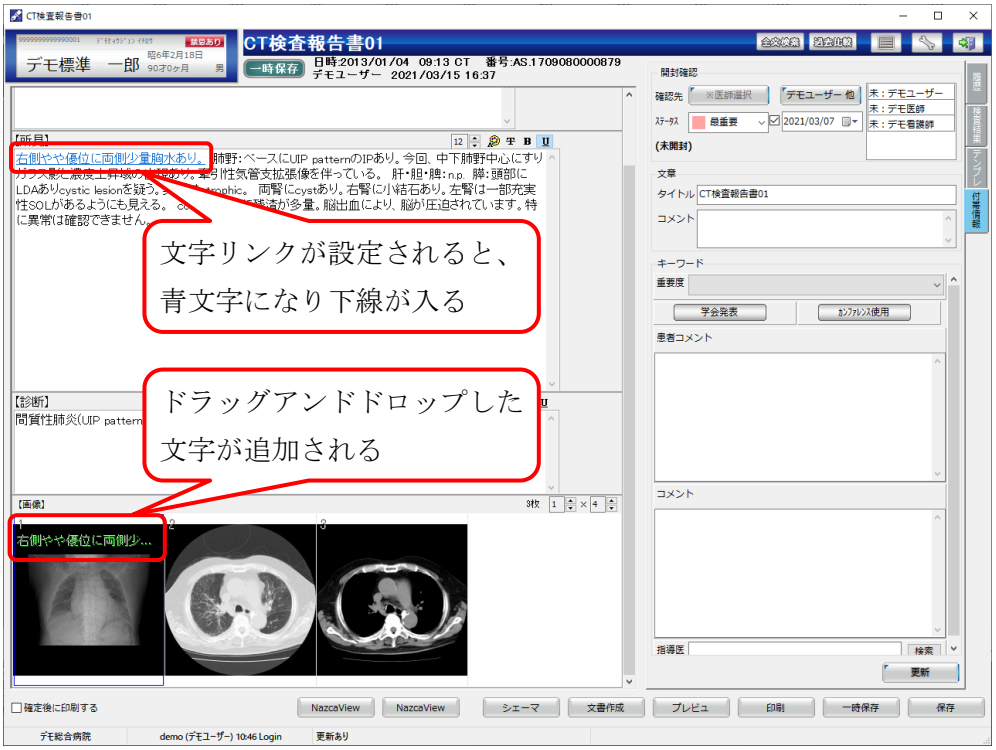
3.5.2 文字リンクの設定と解除

・文字リンクを設定

キー画像にハイパーリンクを貼り付けます。

画像に貼り付ける文字を選択し、ドラッグアンドドロップします。





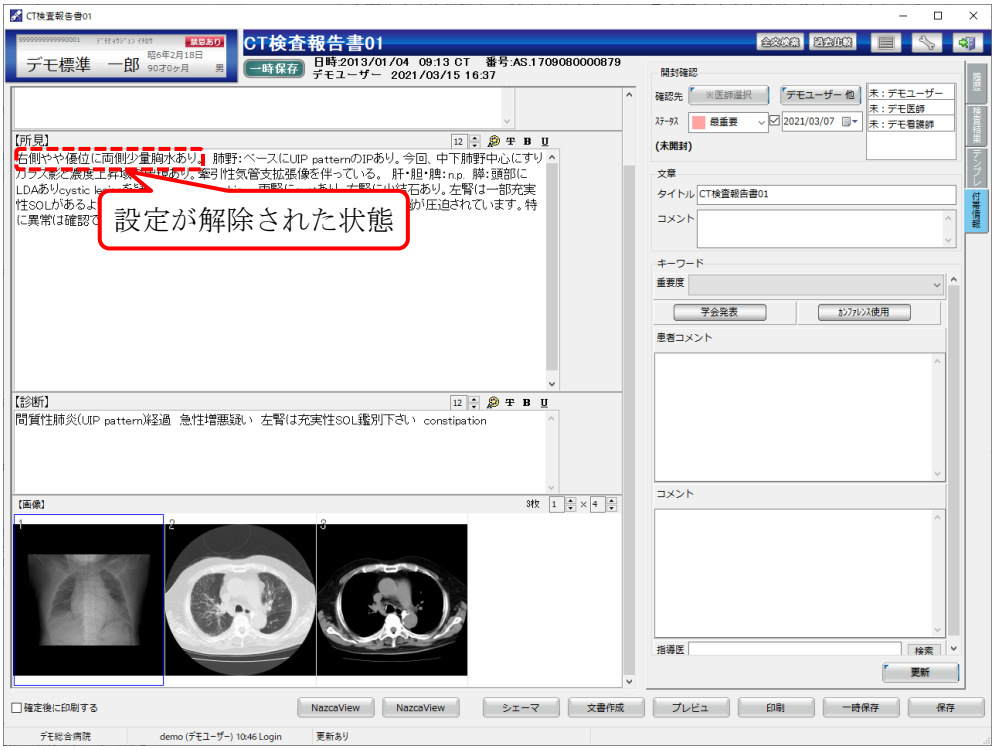
⇒設定した文字リンクをクリックすると対象画像をビューワ画面で表示します。

・文字リンクを解除

キー画像からハイパーリンクを解除します。

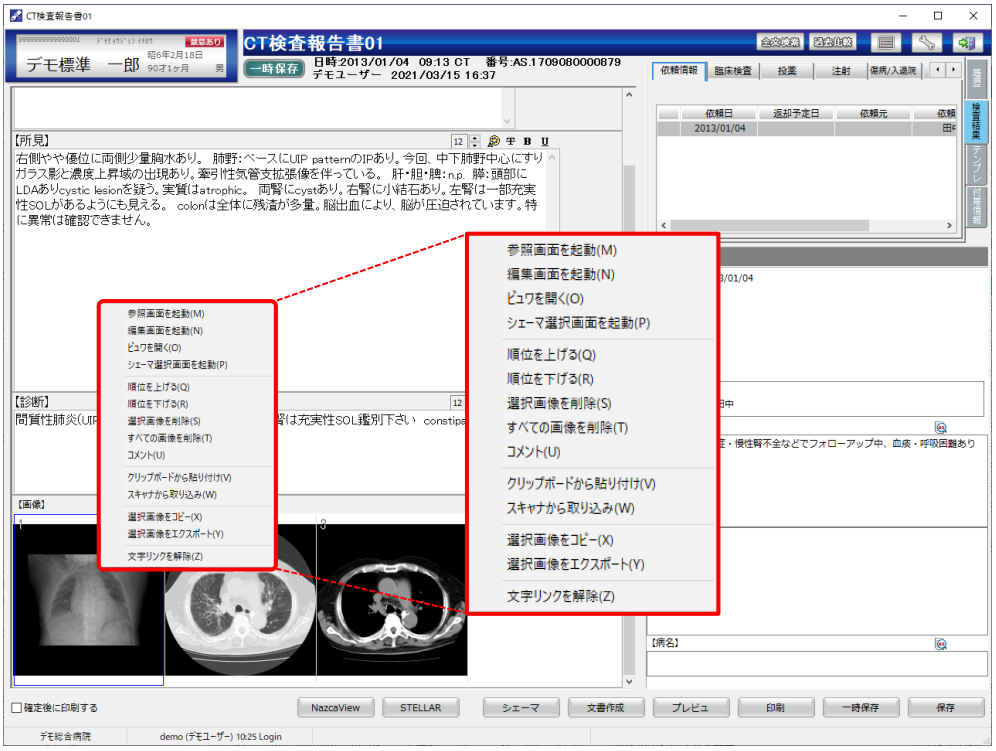
文字リンクを選択し、右クリックメニューから「文字リンクを解除」をクリックします。

設定が解除されると元に戻ります。



3.5.3 画像枠操作

画像枠から右クリックメニューを表示させると、以下の項目を表示します。



参照画面を起動：STELLARSchema（ビューワ）を起動します。

編集画面を起動：STELLARSchema（編集画面）を起動します。

ビュワを開く：NazcaView を起動します。

シェーマ選択画面を起動：シェーマ選択画面を起動します。

順位を上げる：登録した画像の順位を１つ上げます。

順位を下げる：登録した画像の順位を１つ下げます。

選択画像を削除：選択画像を削除します。

すべての画像を削除：登録した画像を全て削除します。

コメント：選択画像にコメントを追加します。

クリップボードから貼り付け：クリップボード上の画像を貼り付けます。

スキャナから取り込み：Capella を起動します。

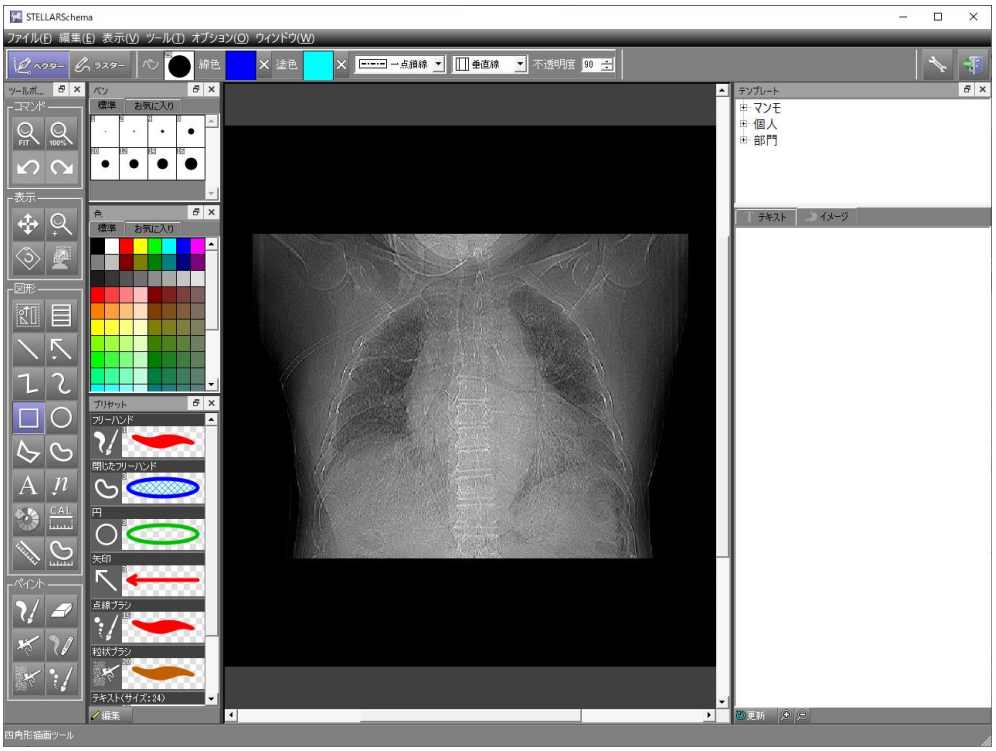
選択画像をコピー：選択画像をクリップボードにコピーします。

選択画像をエクスポート：選択画像を指定した画像形式に書き出します。

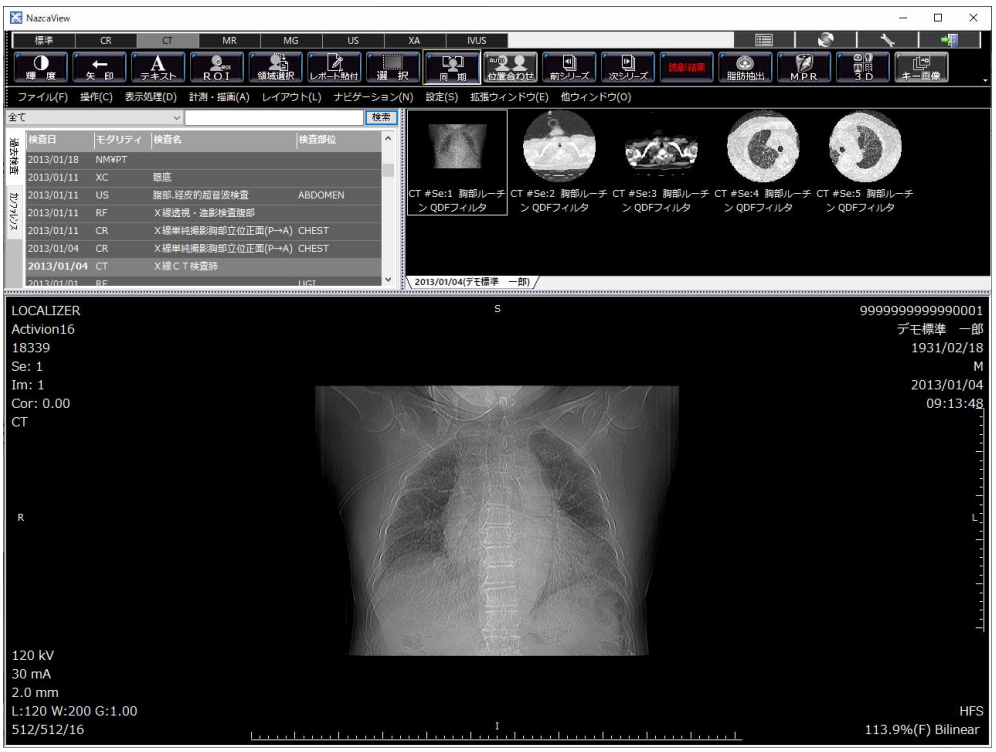
文字リンクを解除：前述「文字リンクを解除」を参照

参照画面を起動：STELLARSchema（ビューワ）を起動します。

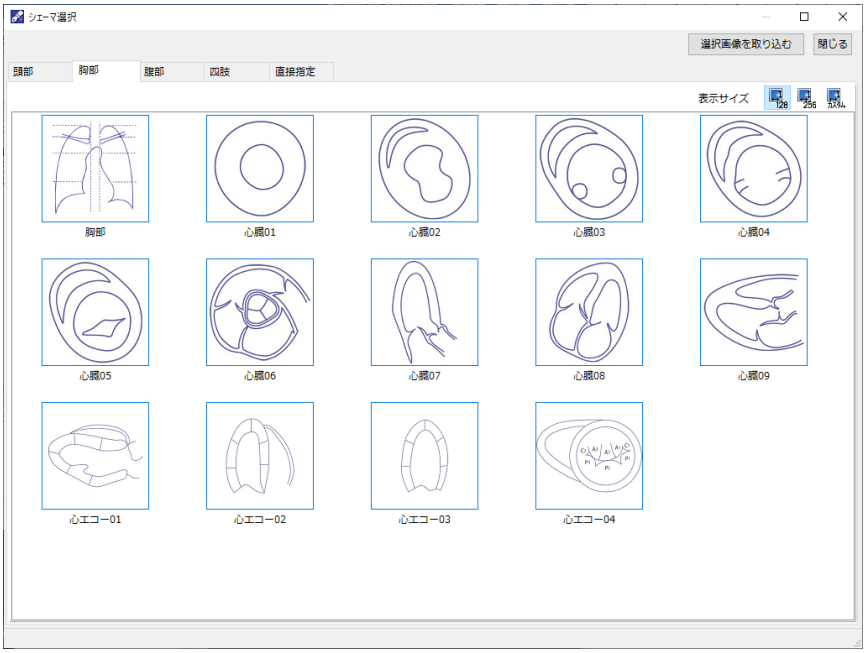
編集画面を起動：STELLARSchema（編集画面）を起動します。



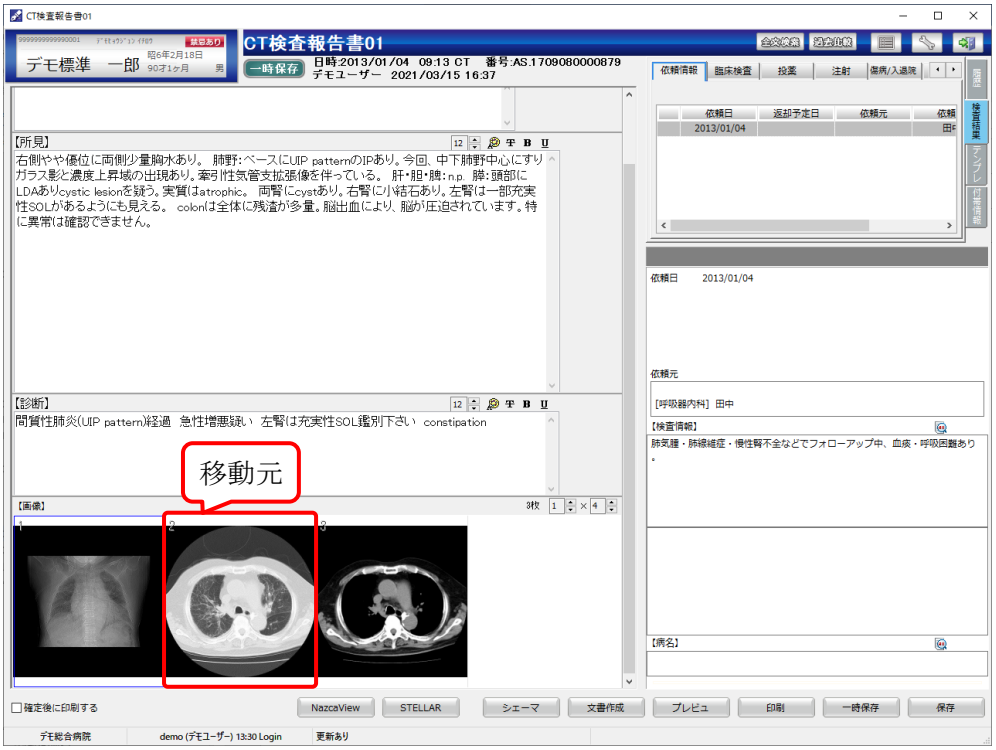
ビュワを開く：NazcaView を起動します。



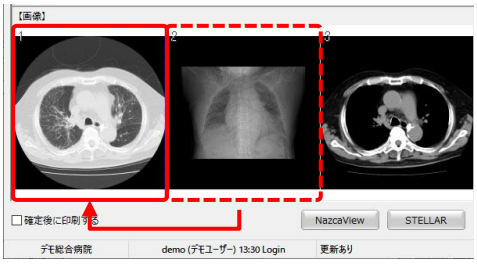
シェーマ選択画面を起動：シェーマ選択画面を起動します。



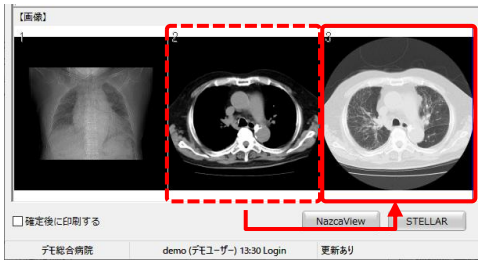
順位を上げる（下げる）：登録した画像の順位を１つ上げます（または下げます）。



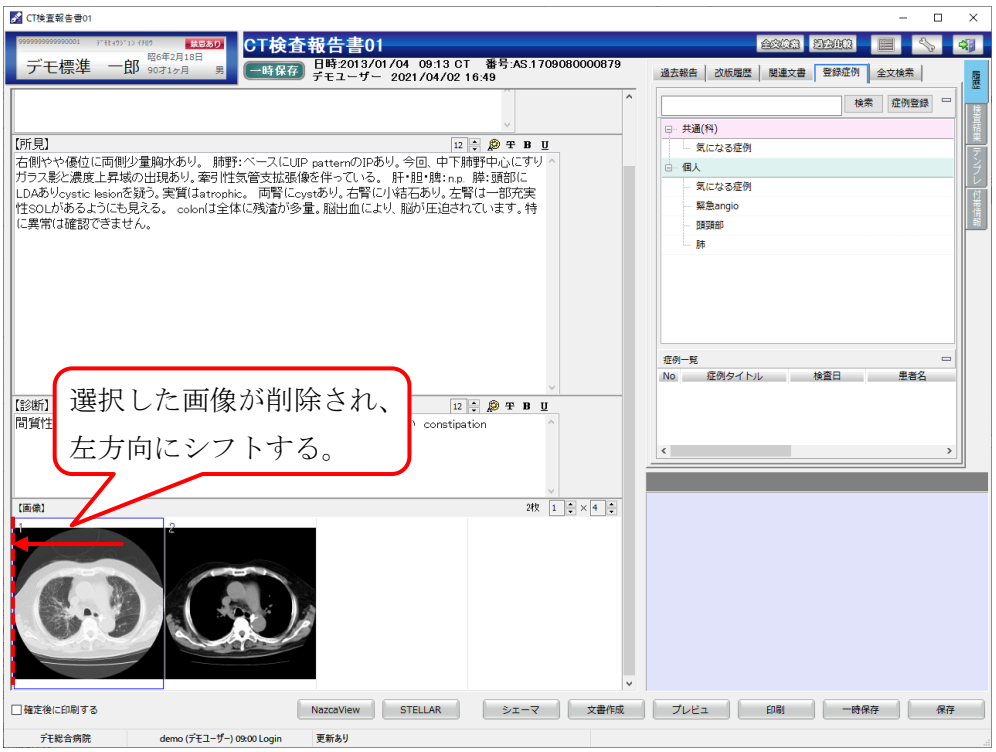
順位を１つ上げる



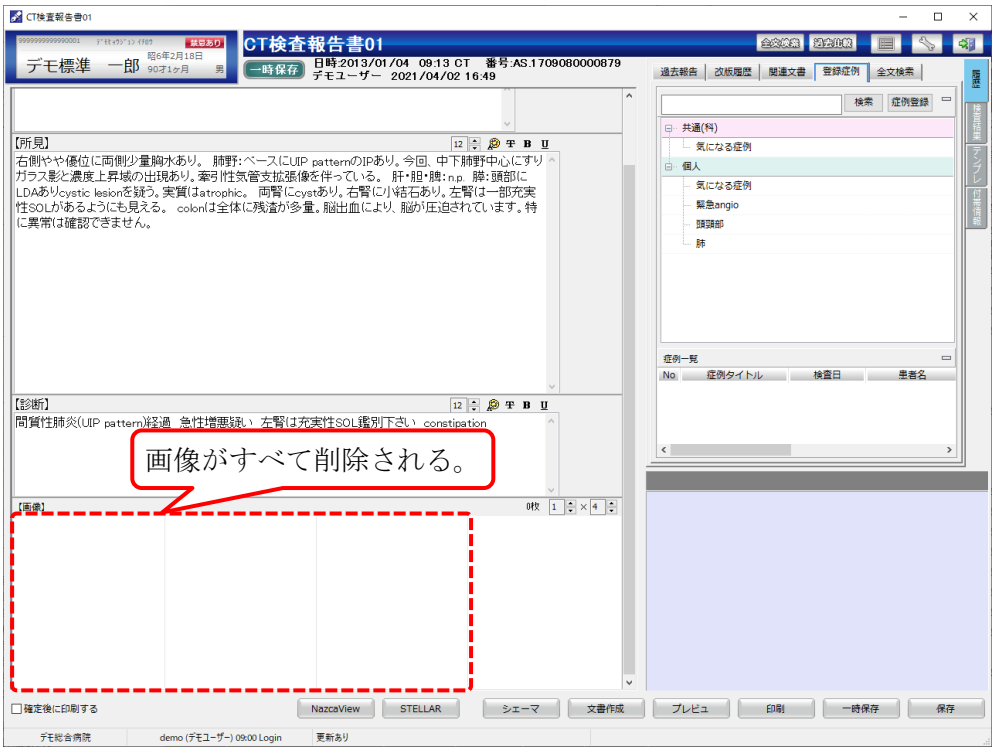
順位を１つ下げる



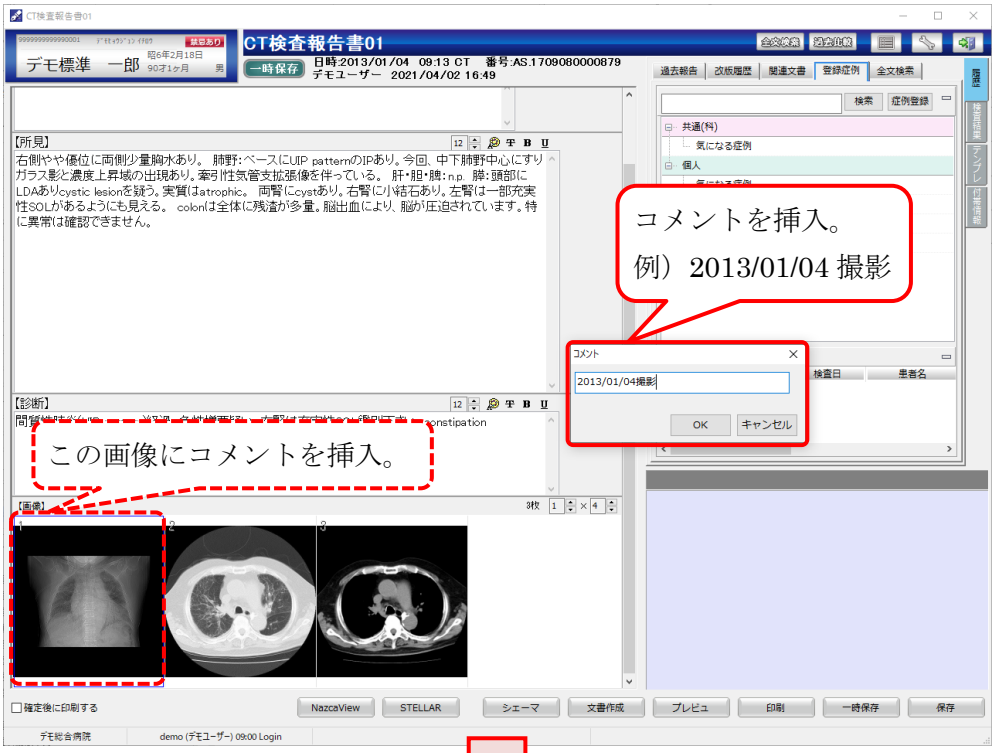
選択画像を削除：登録した画像を削除します。

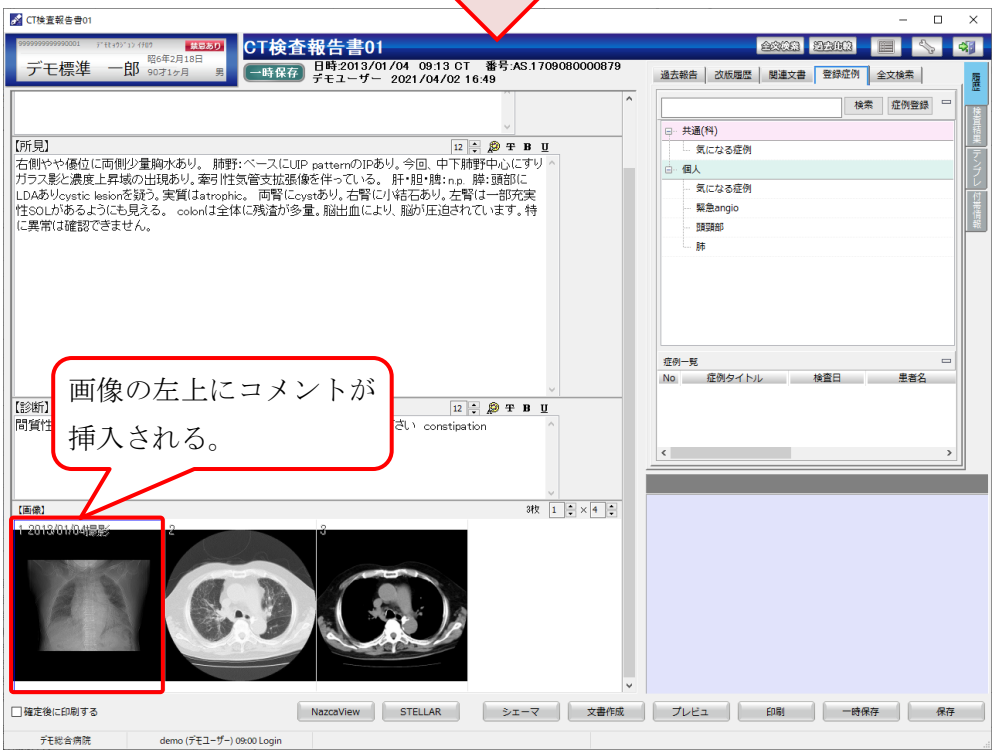


全ての画像を削除：登録した画像を全て削除します。

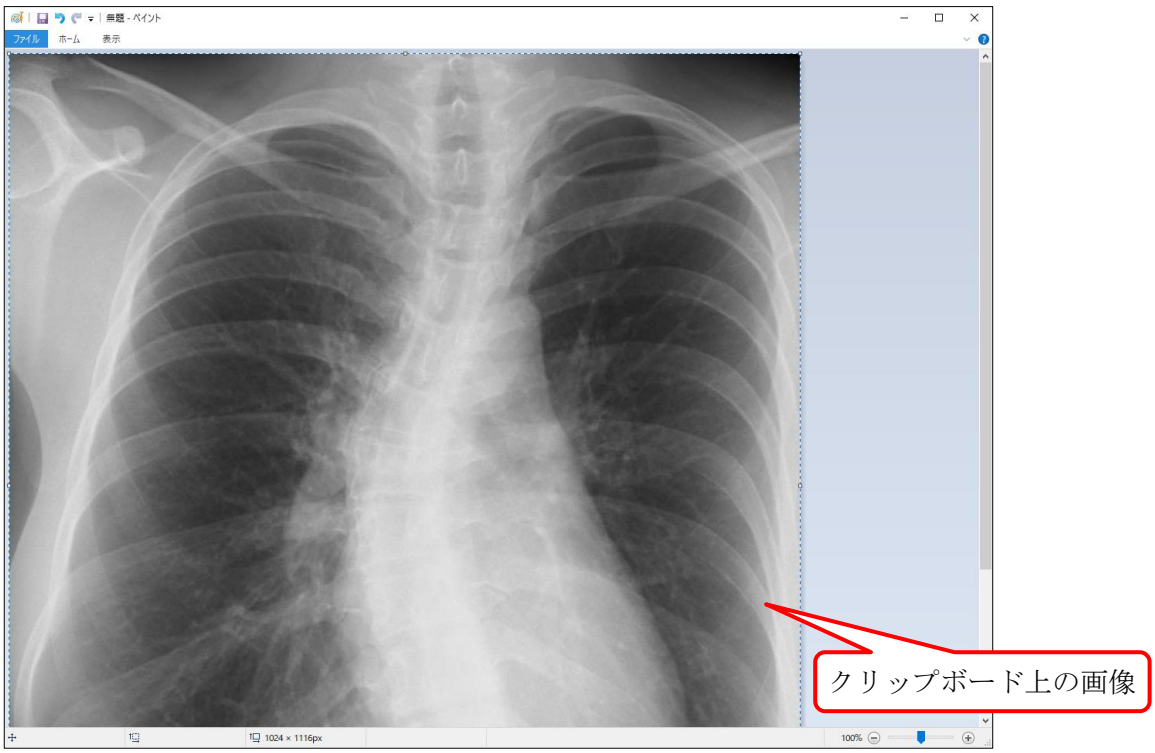


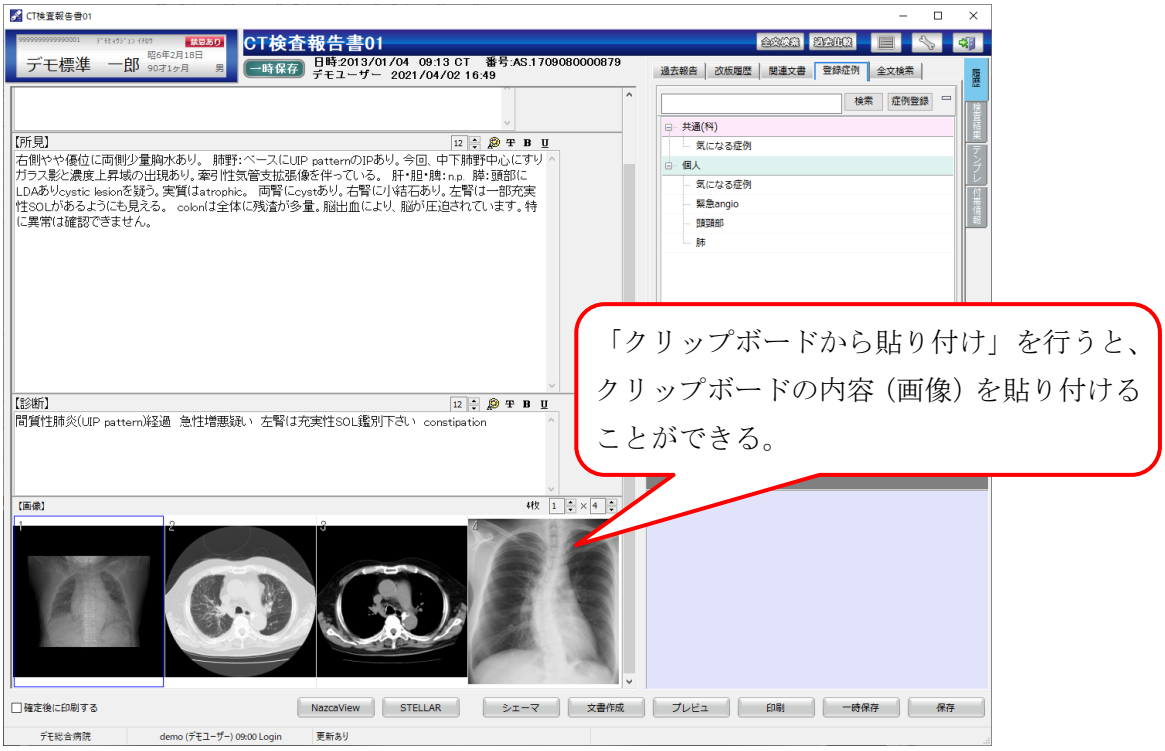
コメント：選択画像にコメントを挿入します。



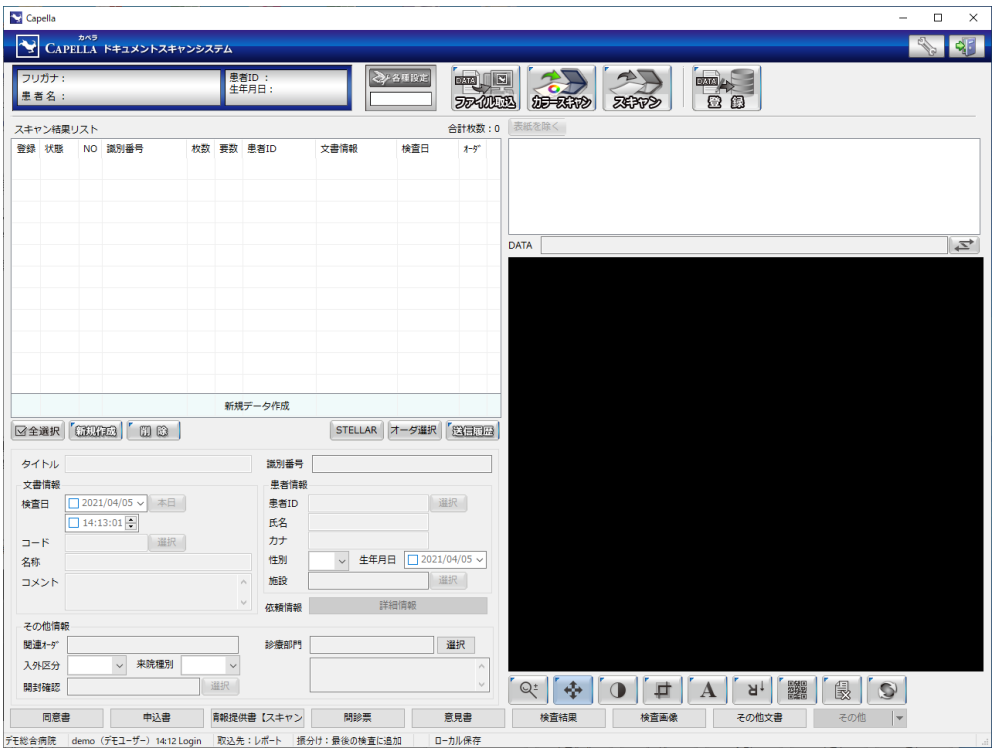


クリップボードから貼り付け：クリップボード上の画像を貼り付けます。





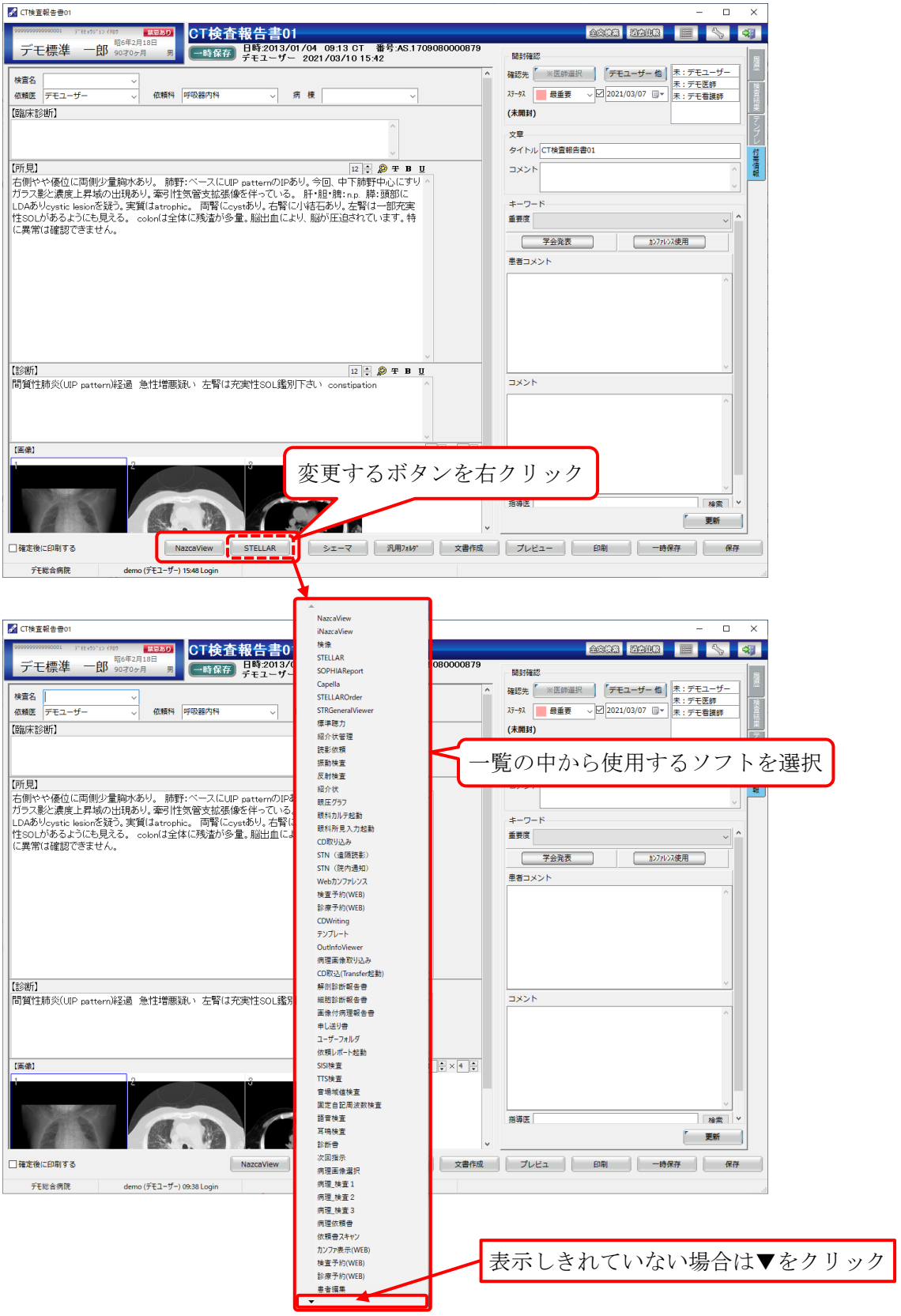
スキャナから取り込み：Capella を起動します。



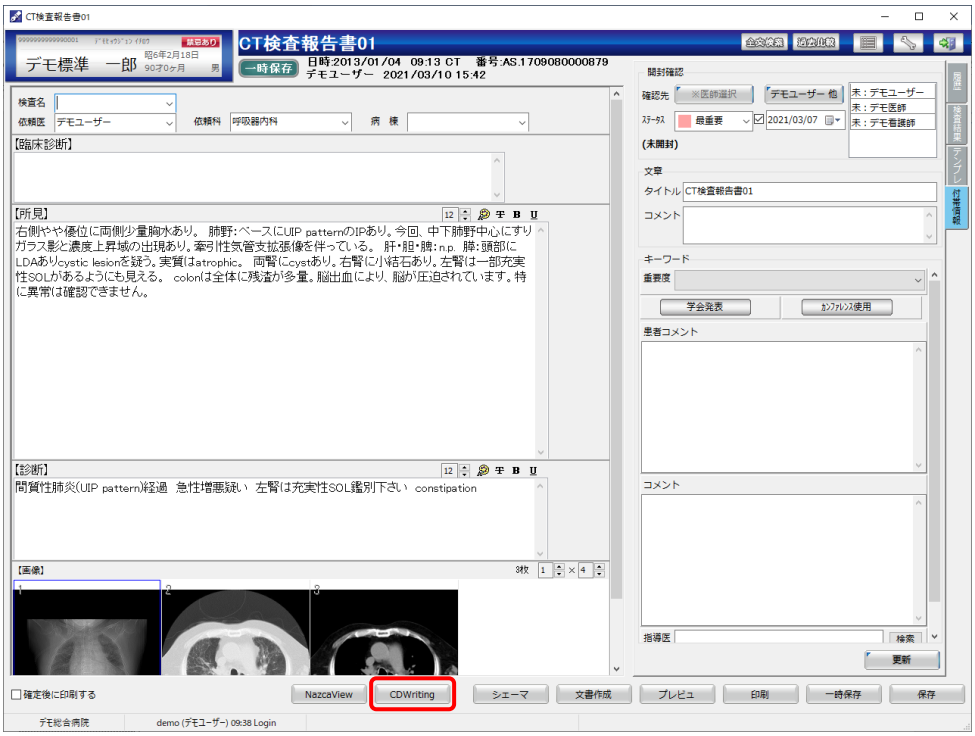
3.6 カスタムボタン

カスタムボタンをクリックすることで、ボタンに表示されているソフトを起動します。

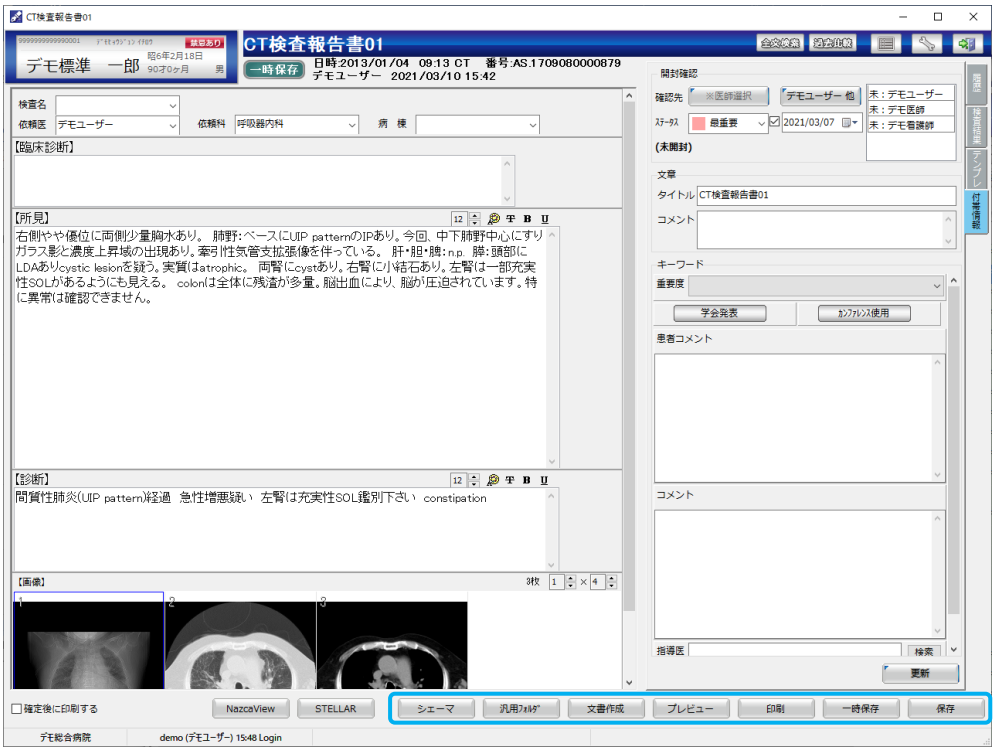
左側２つのボタン（赤枠部）は右クリックすることで起動ソフトを切り替えることができます。



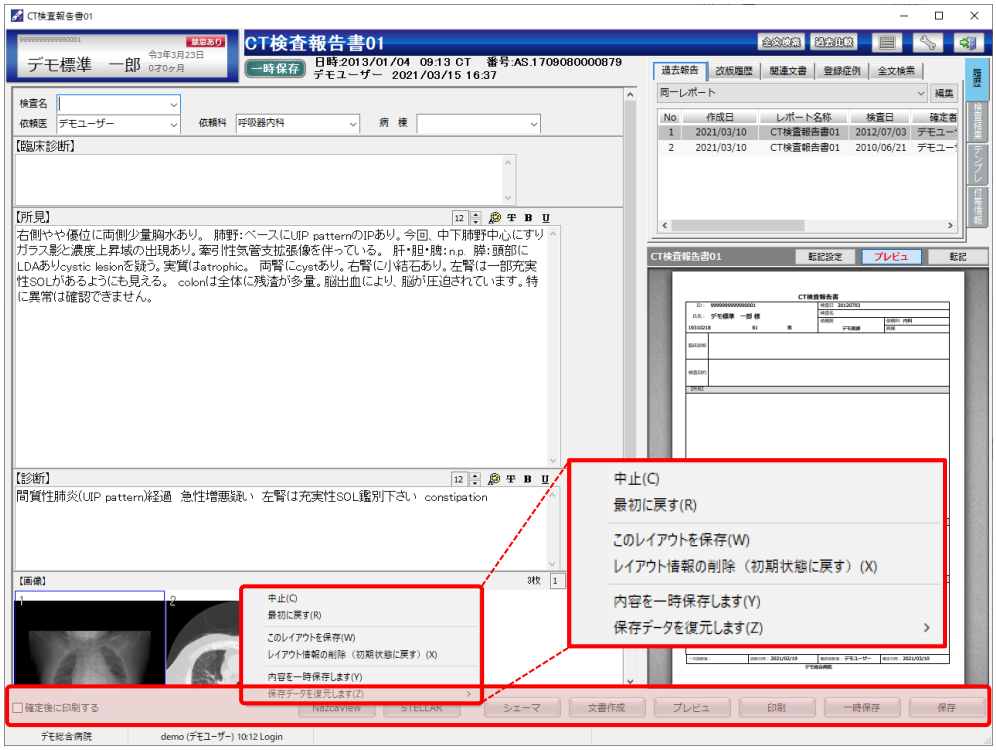
選択することで起動ソフトが切り替わります。



青枠部のボタンはレポートにより異なります。



赤枠エリア（ボタンを除く）で右クリックメニューを表示すると、以下の項目が表示されます。



①中止：編集中のレポートを中止扱いにします。（後述「中止」参照）

②最初に戻す：レポート入力を最初（または最終保存の状態）に戻します。

③このレイアウトを保存：画面右の表示レイアウトを保存します。

④レイアウト情報の削除（初期状態に戻す）：レイアウト情報を削除し、初期状態に戻します。

⑤内容を一時保存します：内容を一時保存します。

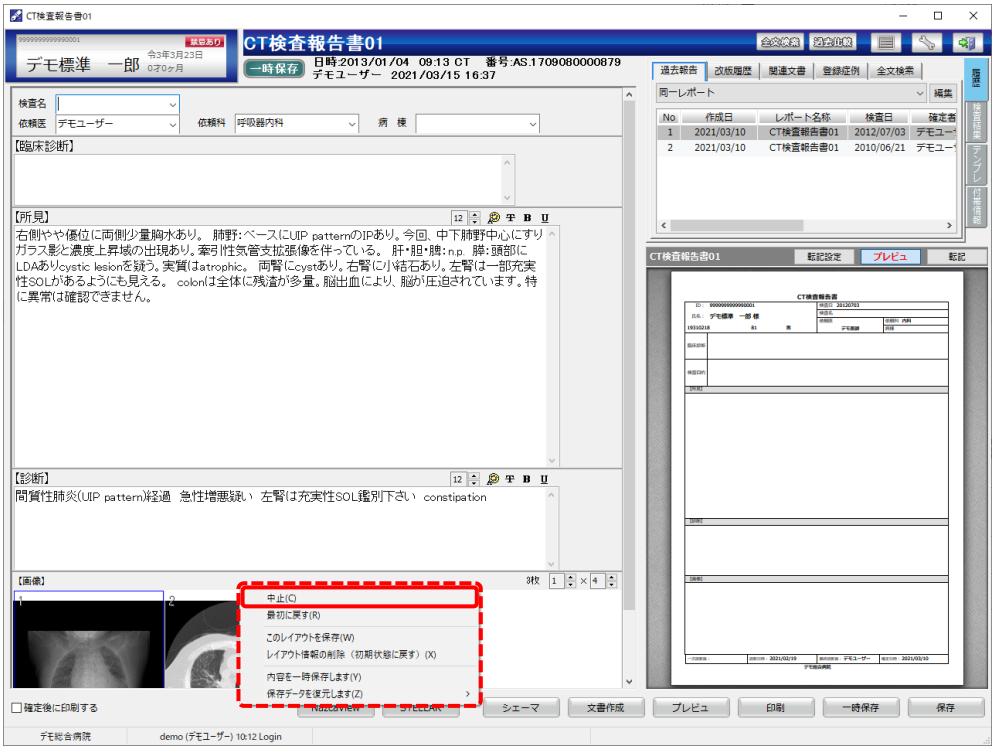
　※レポートが確定もしくは中止の場合は表示されません。

⑥保存データを復元します：一時保存したデータを、時間をさかのぼって復元します。

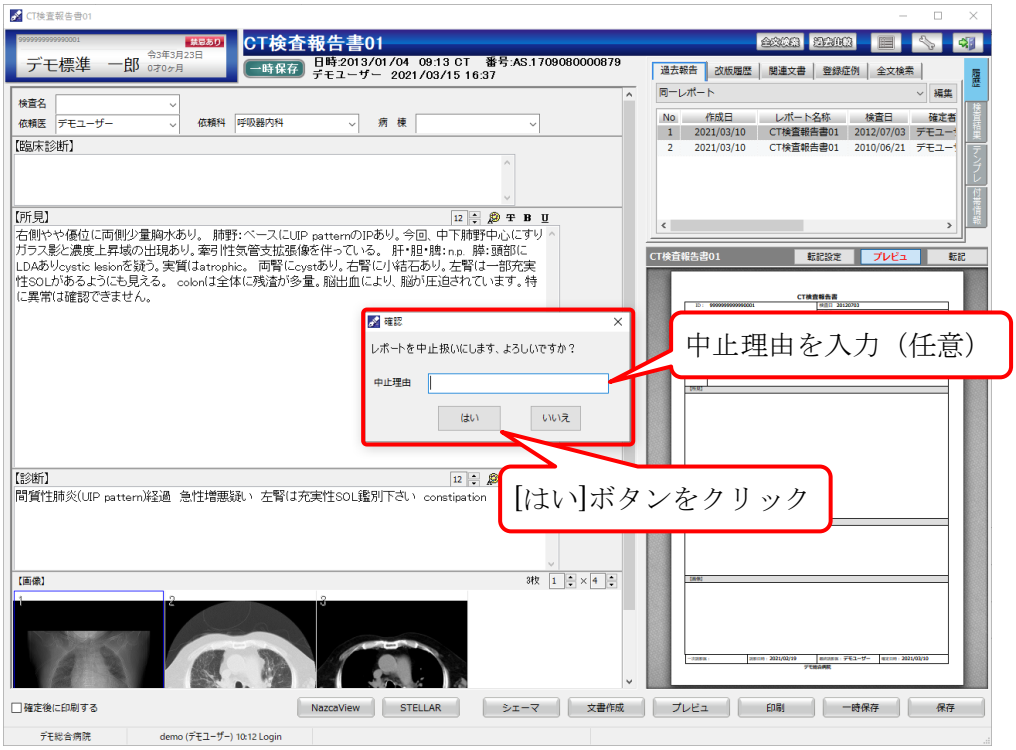
　※レポートが確定もしくは中止の場合は表示されません。

①中止

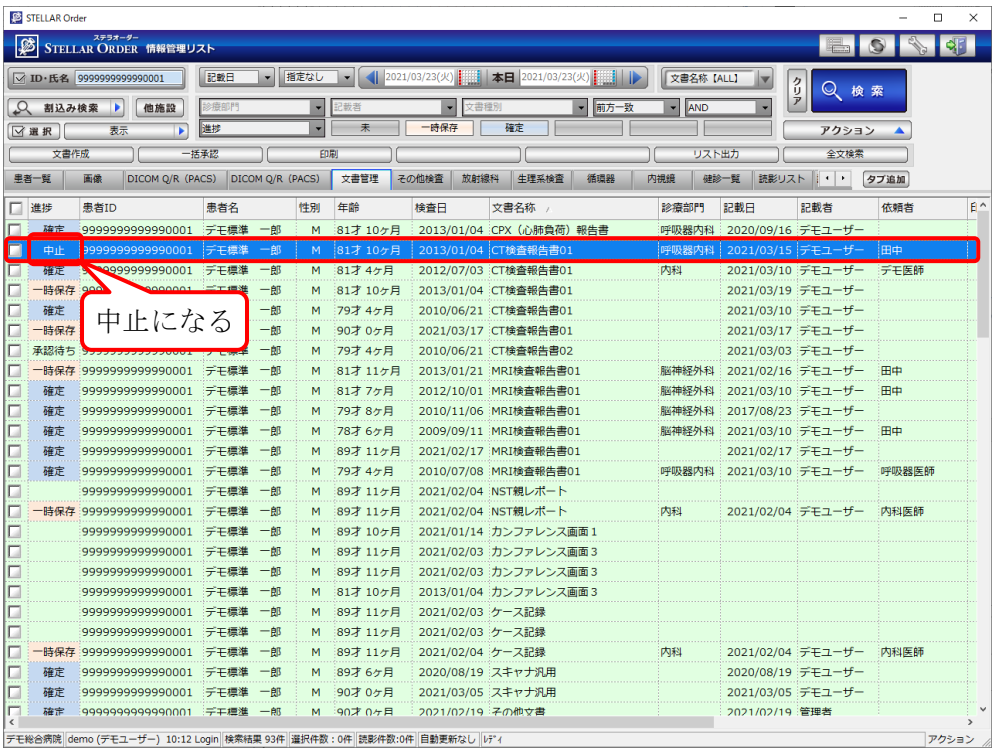
編集中のレポートを中止扱いにします。



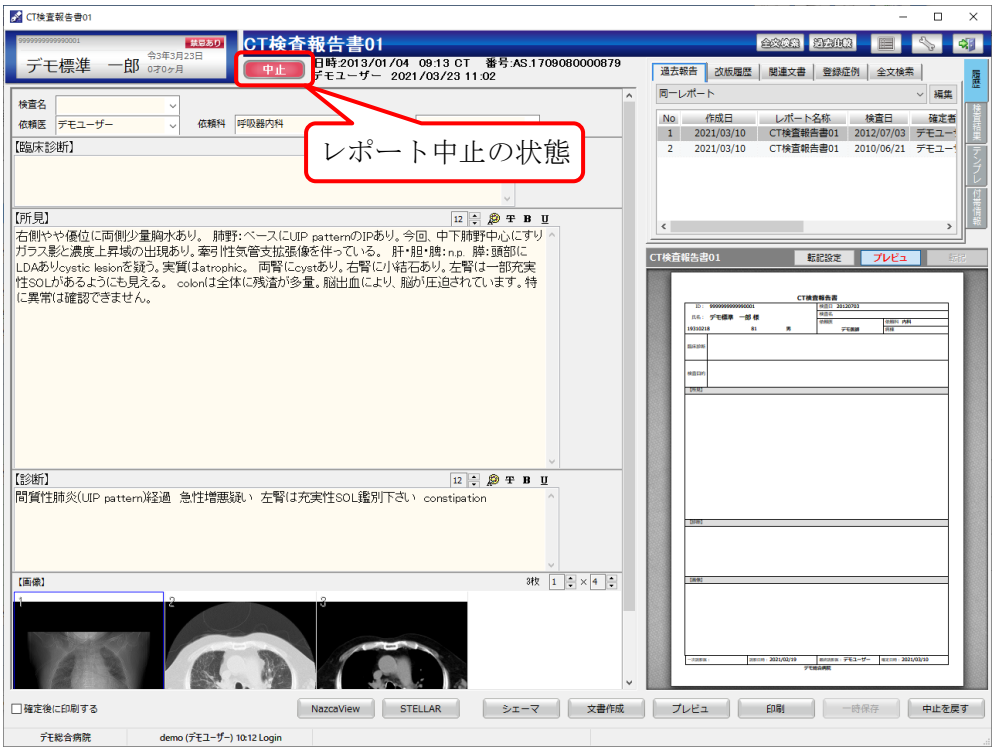
ダイアログから中止扱い理由を入力（任意）し、[はい]ボタンをクリックするとレポート編集画面が閉じます。



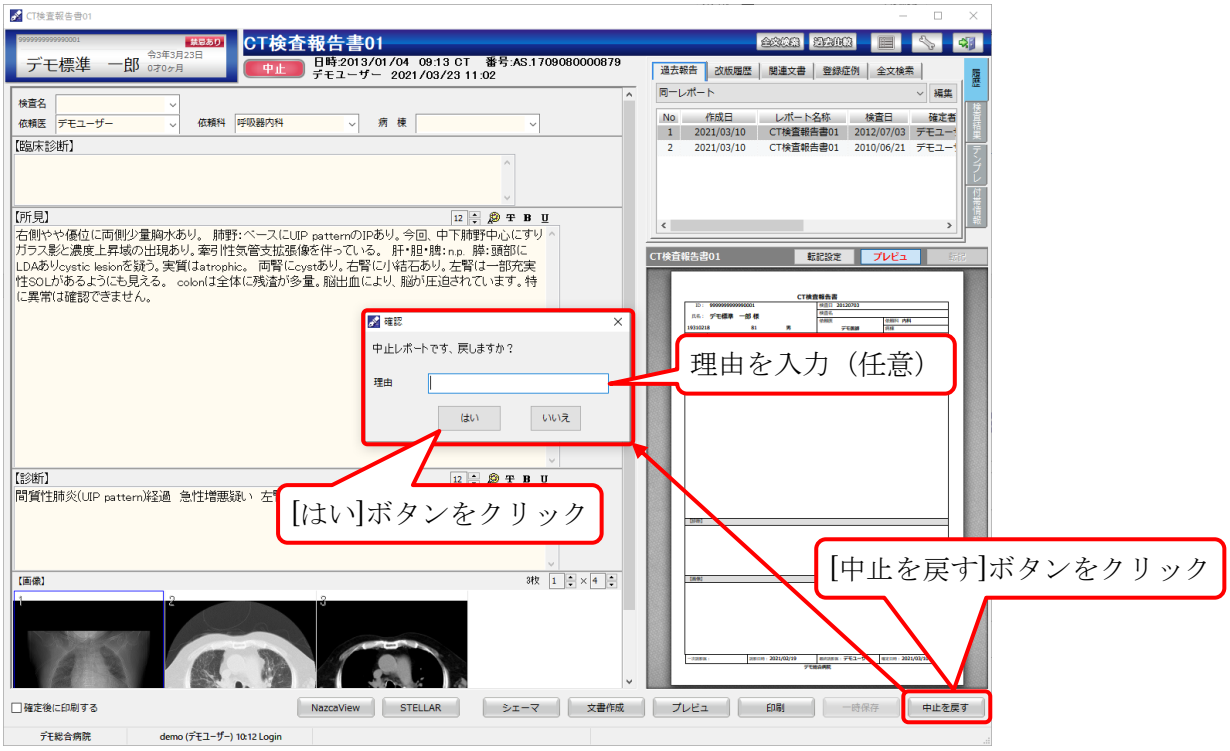
STELLAROrder 画面で、レポートの進捗が中止になります。



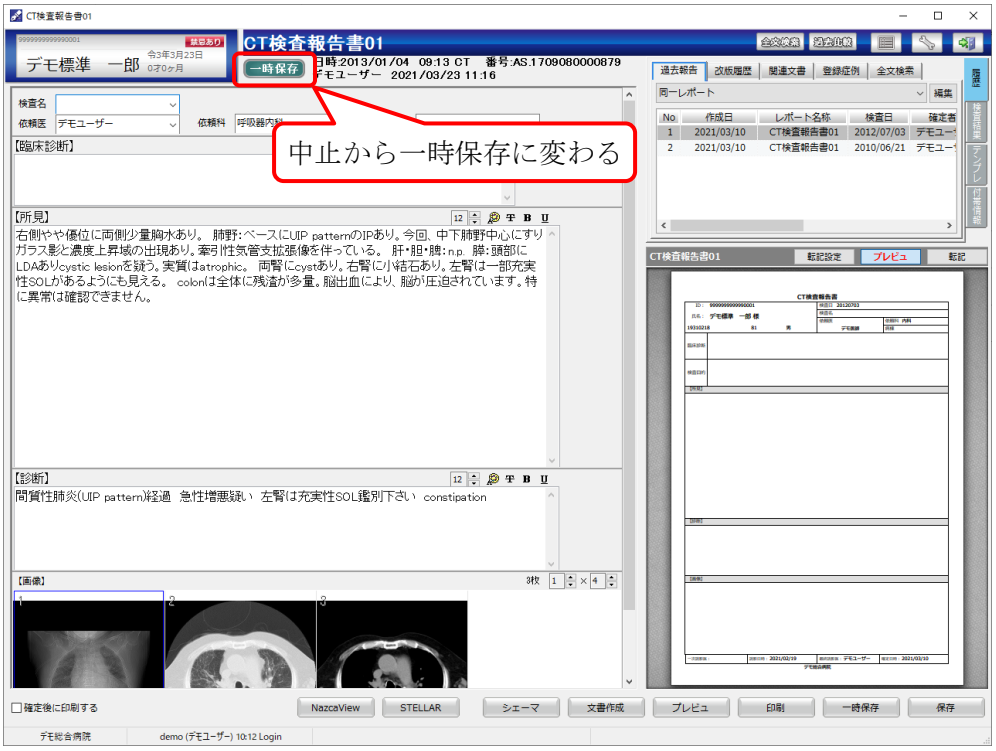
レポート内のステータスも「中止」と表示されます。



再編集を行う場合、[中止を戻す]ボタンをクリックすると、ダイアログで中止から戻す理由（任意）を入力し、[はい]ボタンをクリックします。

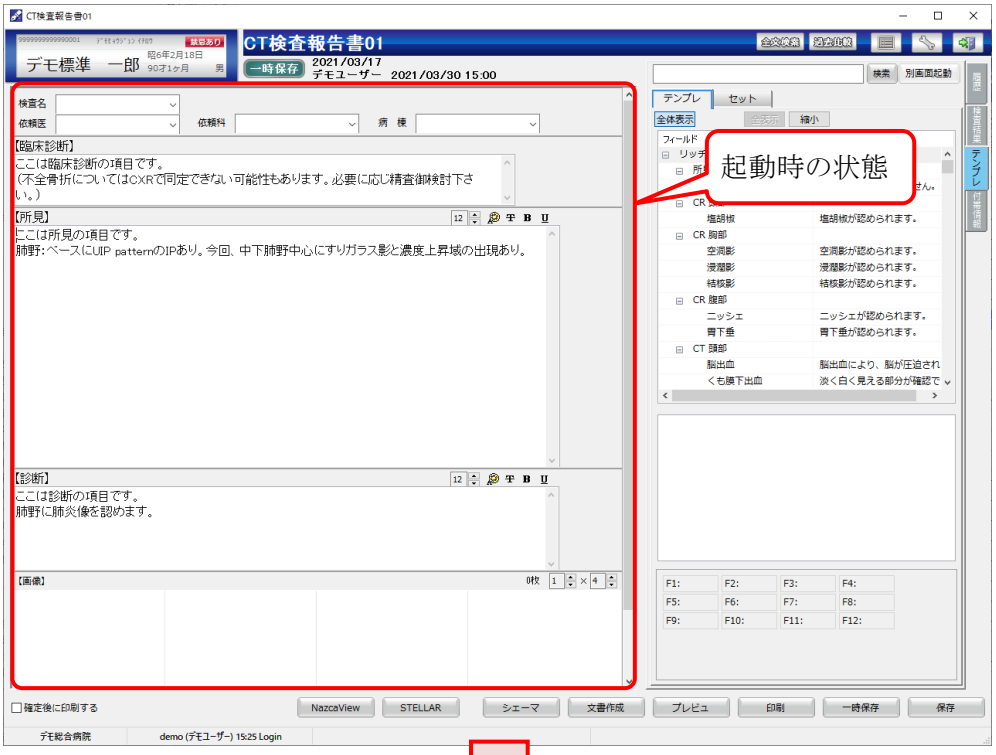


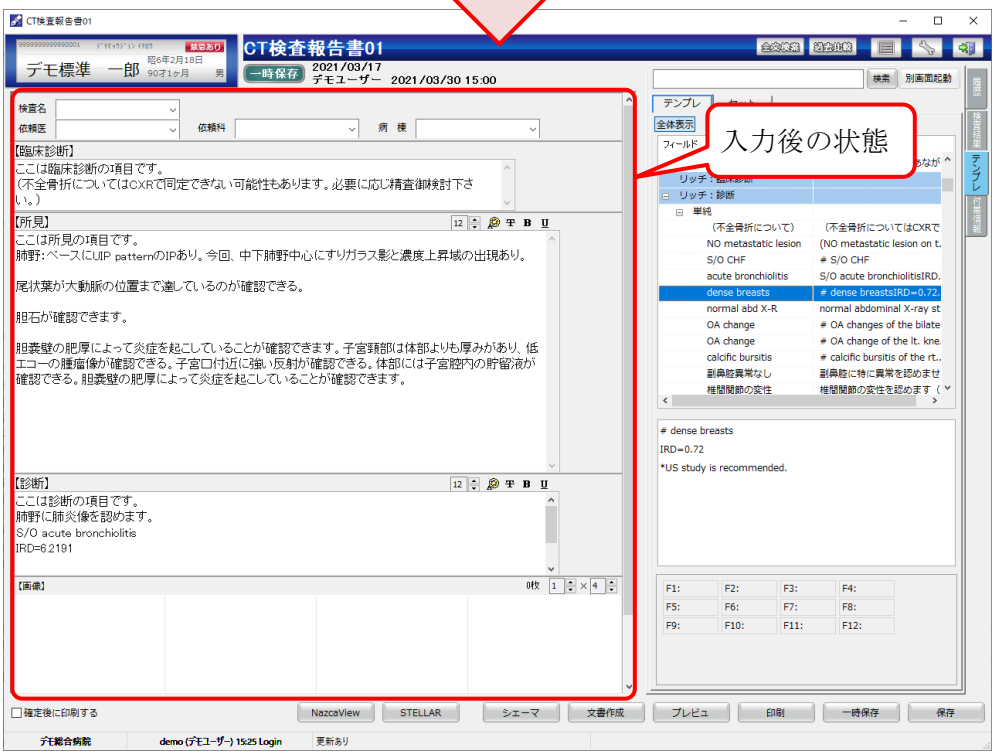
中止レポートが編集画面に戻り、再編集が可能になります。



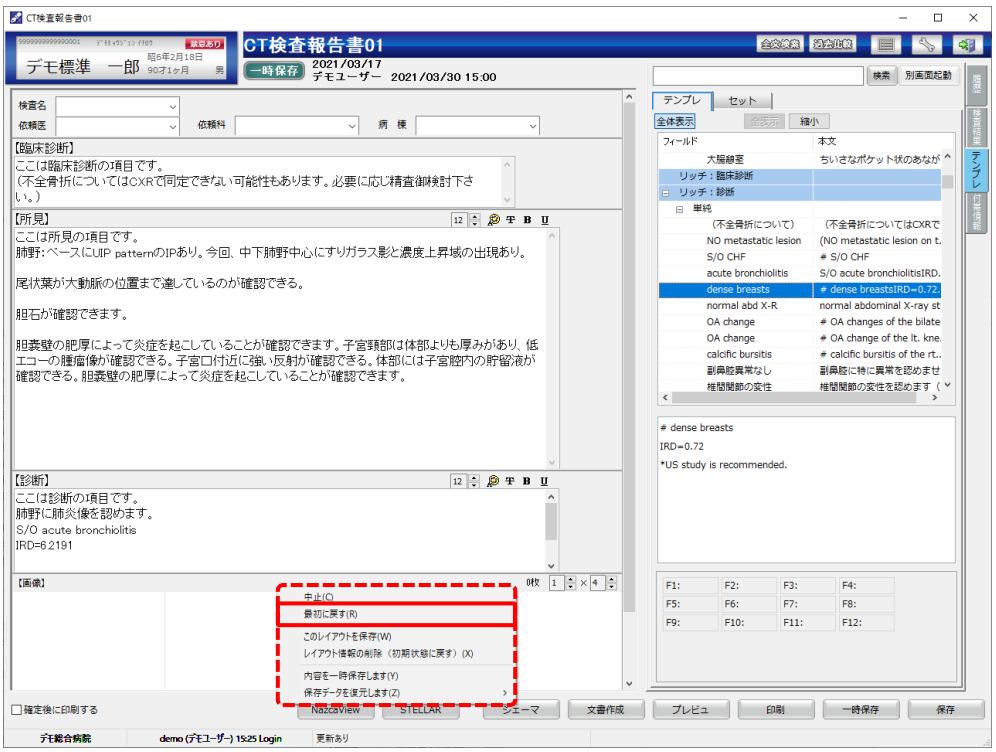
②最初に戻す

レポート入力を最初（または最終保存の状態）に戻します。

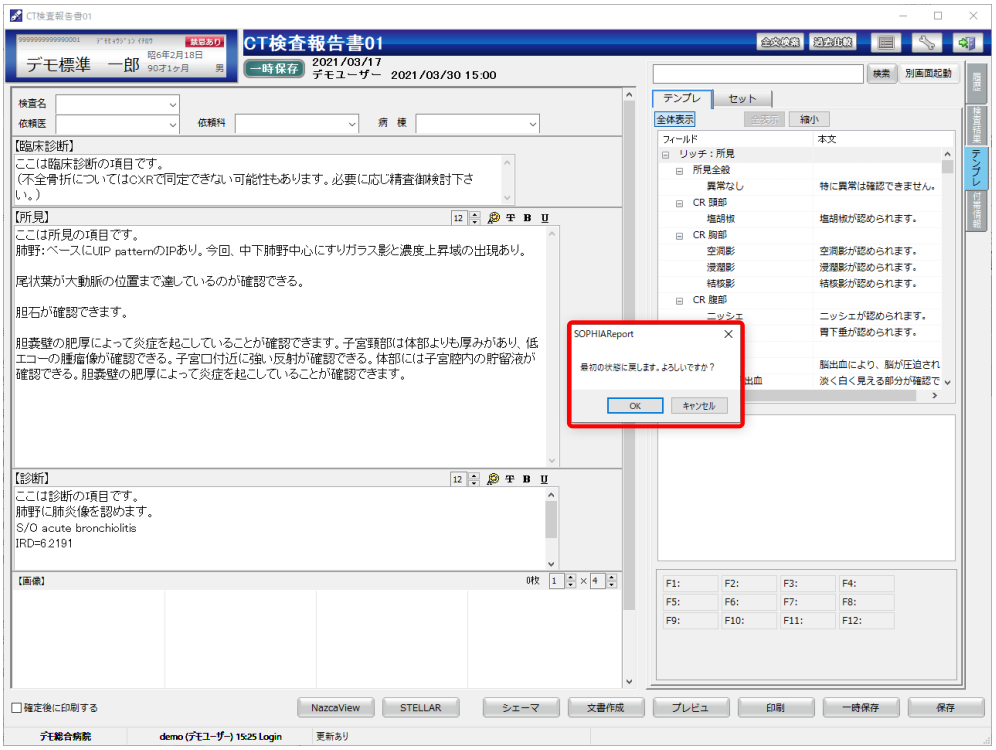




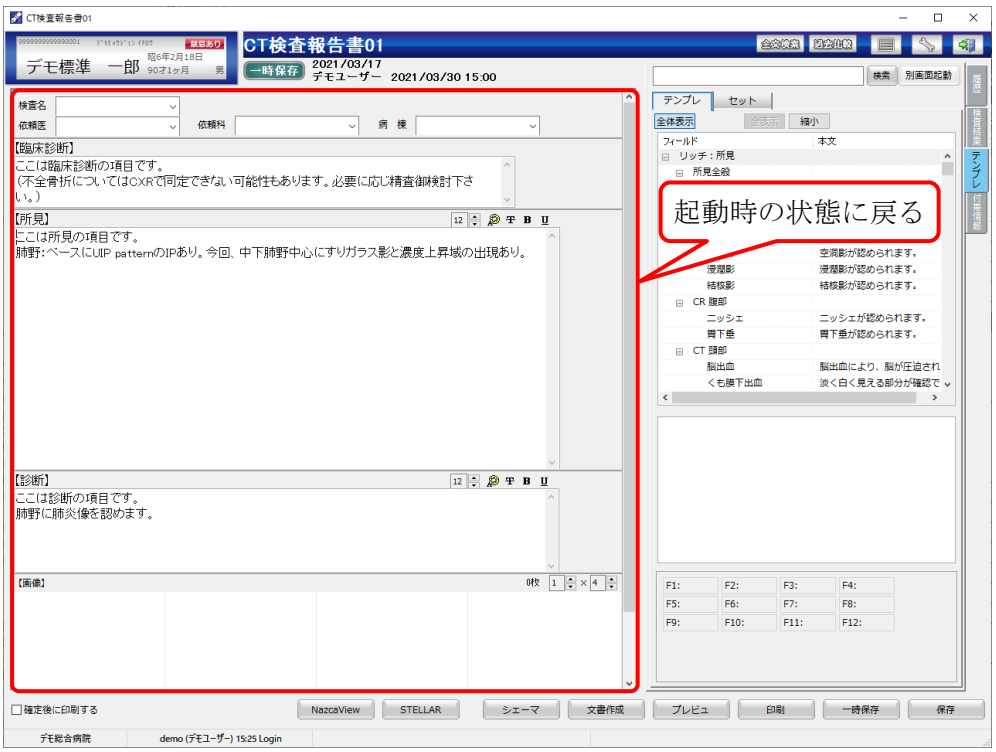
右クリックメニューから「最初に戻す」を選択します。



「最初に戻す」を選択すると「最初の状態に戻します。よろしいですか？」のダイアログが表示されるので[OK]ボタンをクリックします。



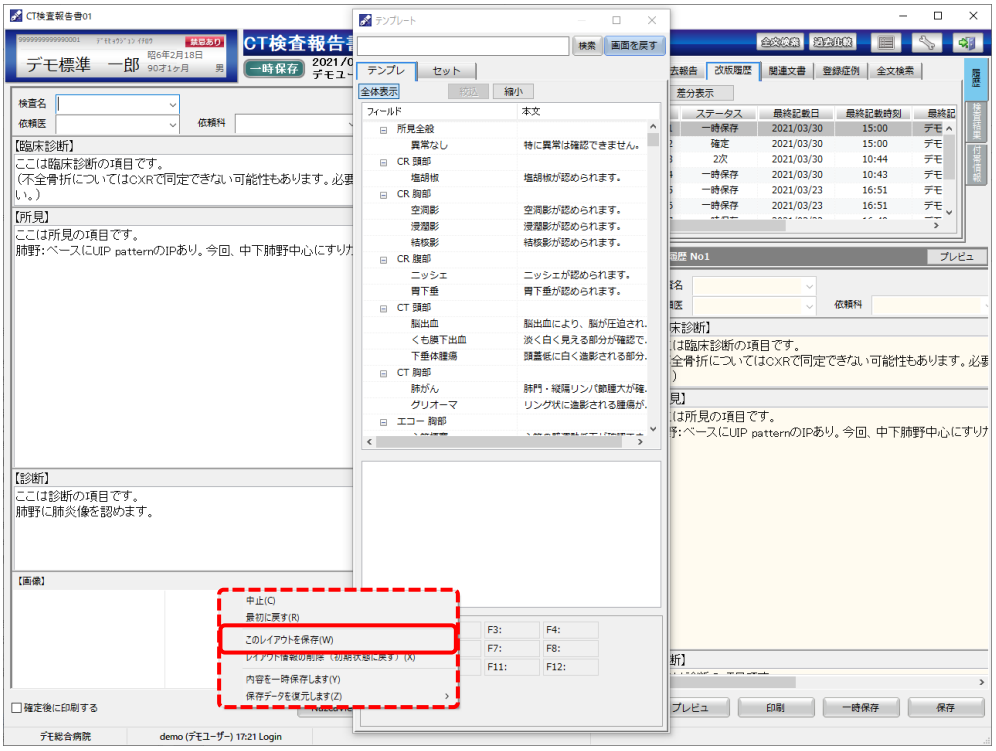
画面が入力前の状態に戻ります。



③このレイアウトを保存

タブのレイアウト情報を保存します。

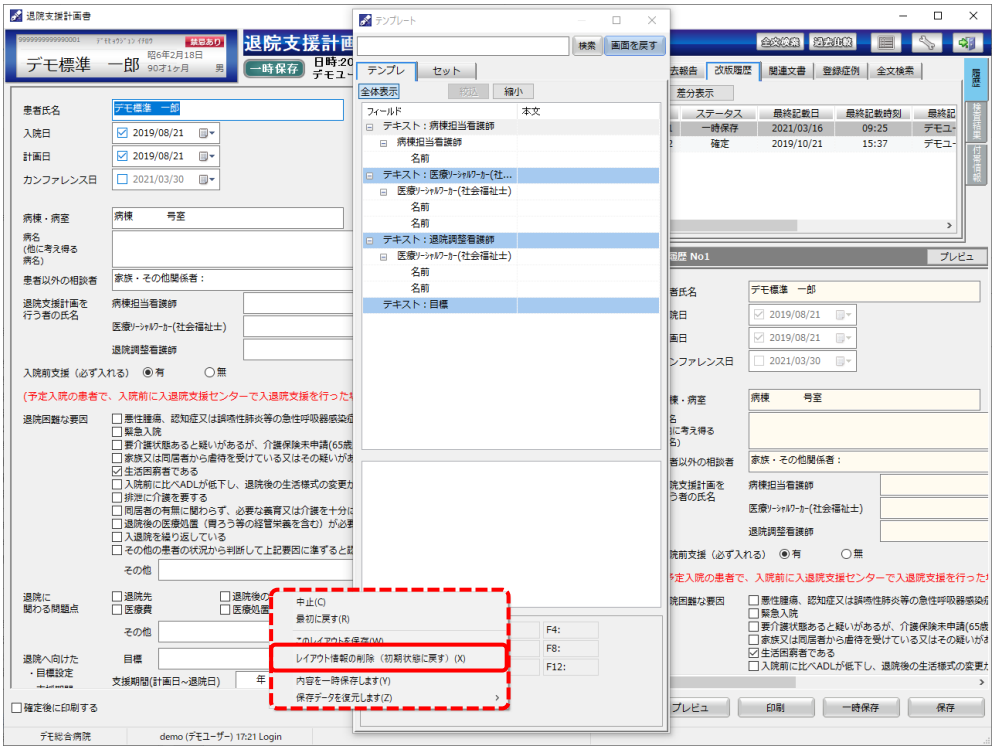
例としてタブを改版履歴、テンプレートタブを独立させた状態で右クリックメニューから「このレイアウトを保存」を選択します。



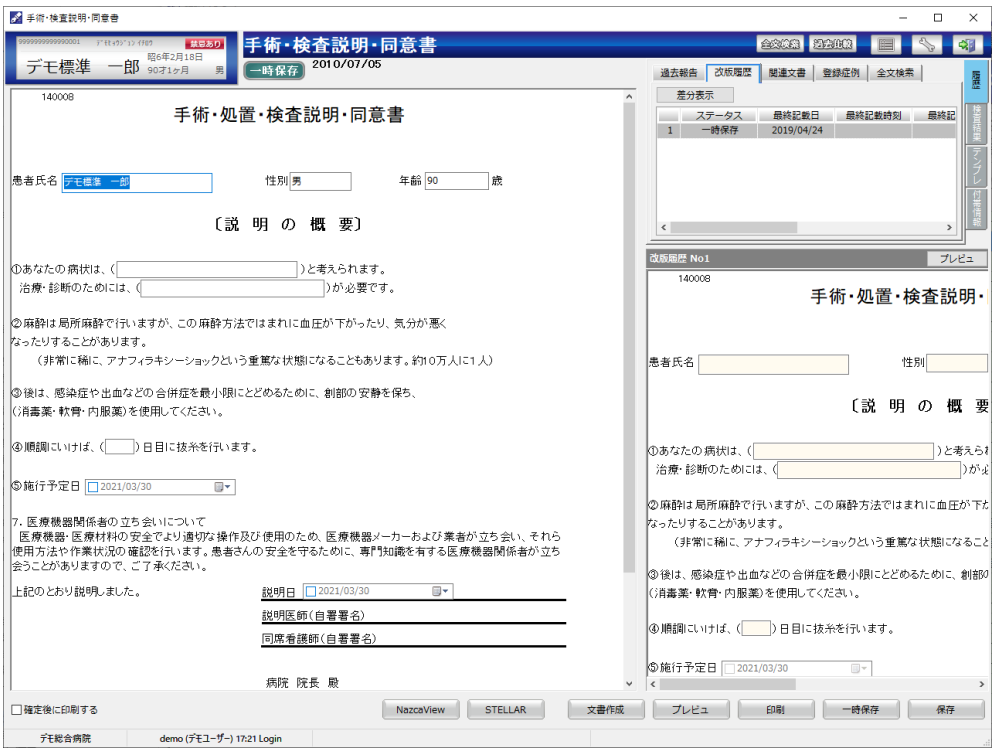
次回以降、どのレポートでも保存された状態で開きます。

④レイアウト情報の削除（初期状態に戻す）

タブのレイアウト情報を削除し、初期状態に戻します。



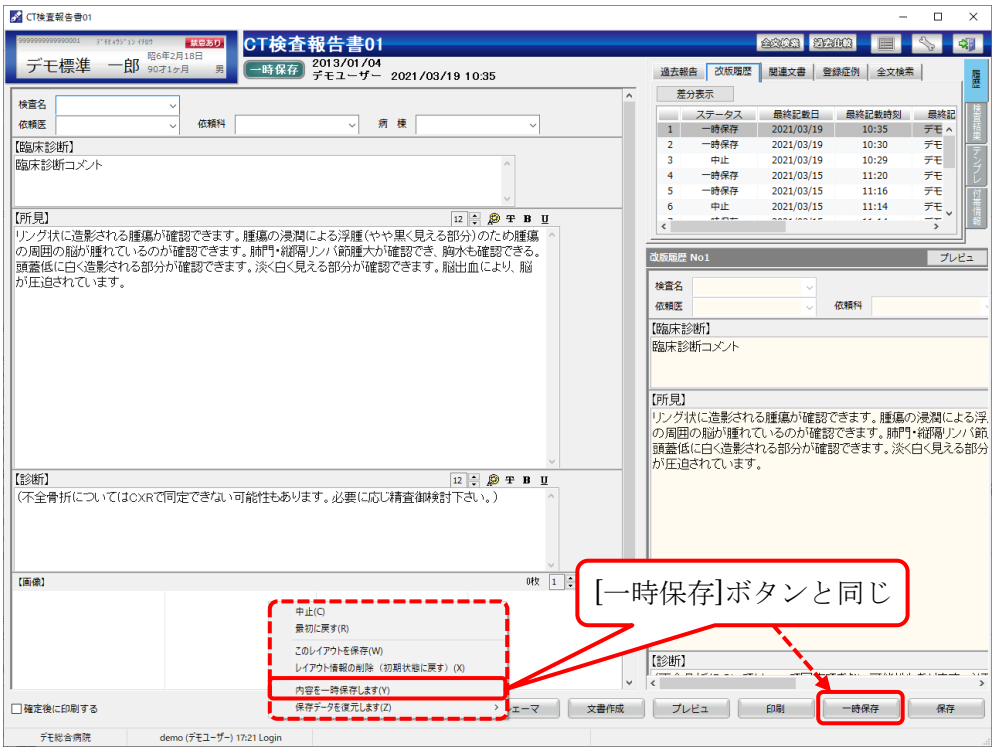
次回以降、どのレポートでも初期状態で起動します。



⑤内容を一時保存します

入力内容を一時保存します。

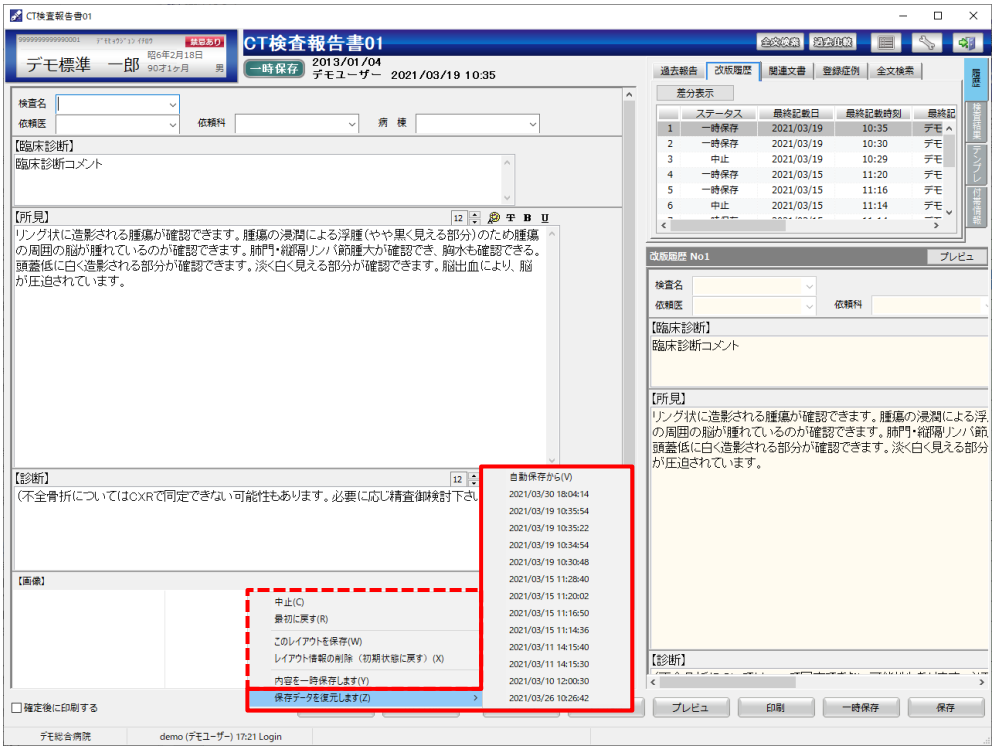
※レポートが確定もしくは中止の場合は表示されません。



⑥保存データを復元します

一時保存したデータを、時間をさかのぼって復元します。「自動保存から」を選択すると自動保存された場所で復元します。

※レポートが確定もしくは中止の場合は表示されません。

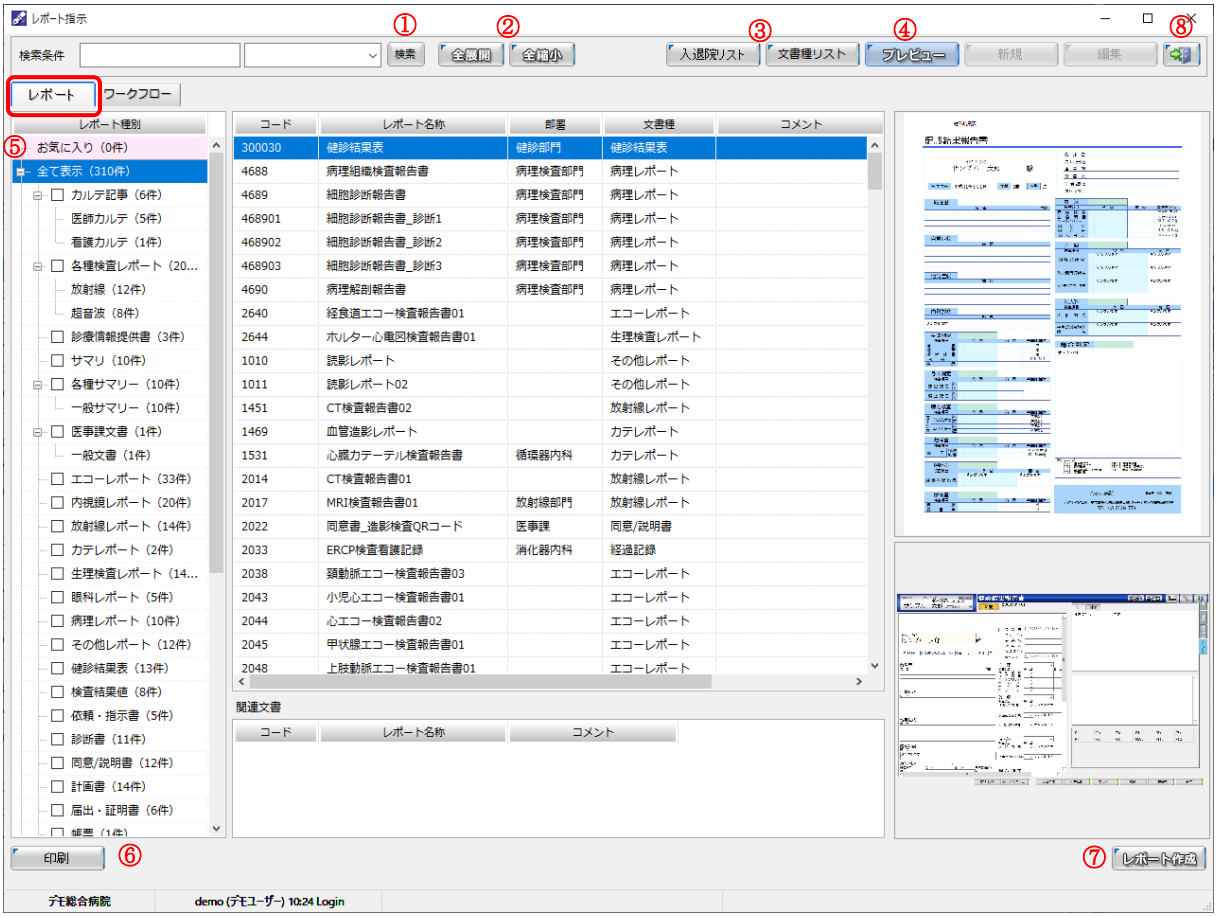


4. レポート指示画面

レポート指示画面の操作を説明します。

4.1 [レポート]タブ画面

レポートの画面は以下のようになります。



①検索条件　（入力枠・部署枠）[検索]ボタン：検索条件を入力します。

②[全展開]・[全縮小]ボタン：レポート種別を全展開、もしくは全縮小します。

③[入退院リスト]・[文書種リスト]ボタン：入退院リスト・文書種リストを表示／非表示にします。

④[プレビュー]ボタン：選択されているレポートのプレビューを表示／非表示にします。

⑤お気に入り：使用頻度の高いレポートを登録します。

⑥[印刷]ボタン：選択中のレポートを印刷します。

⑦[レポート作成]ボタン：選択中のレポートで新規作成します。

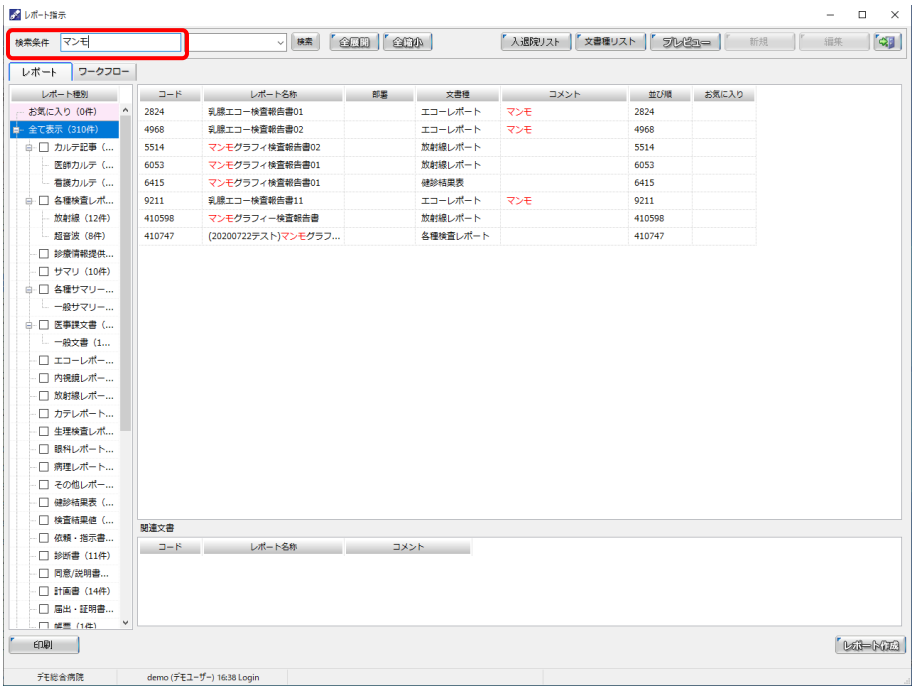
⑧[終了]ボタン：レポート指示画面を閉じます。

①検索条件（入力枠・部署枠）[検索]ボタン

検索条件の入力枠に任意の文字を入力します。部署枠には登録済みの科目をプルダウンから選択、もしくは入力します。

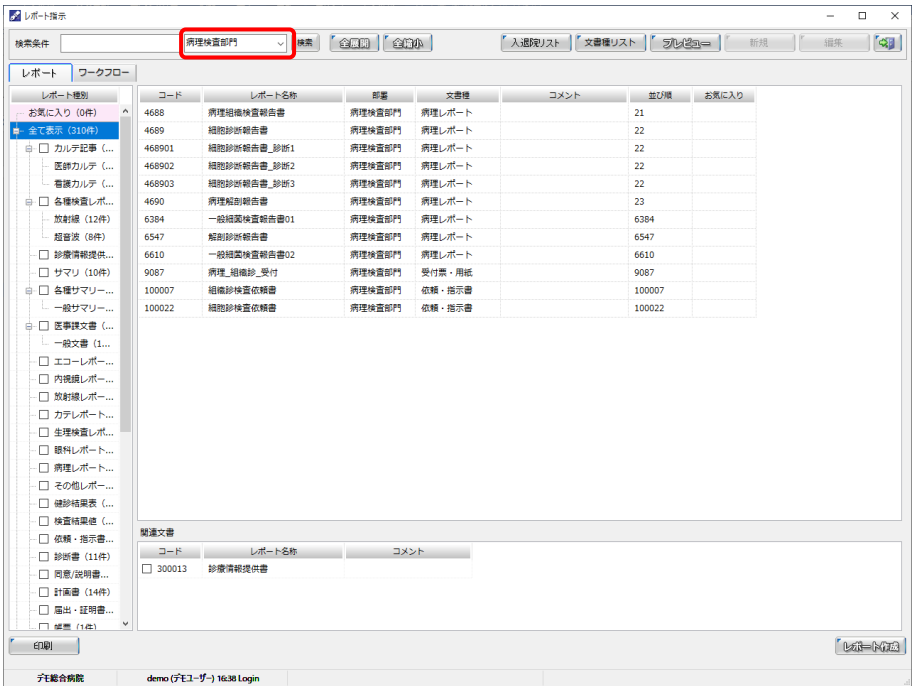
例１：入力枠に「マンモ」と入力

検索文字を赤く表示します。

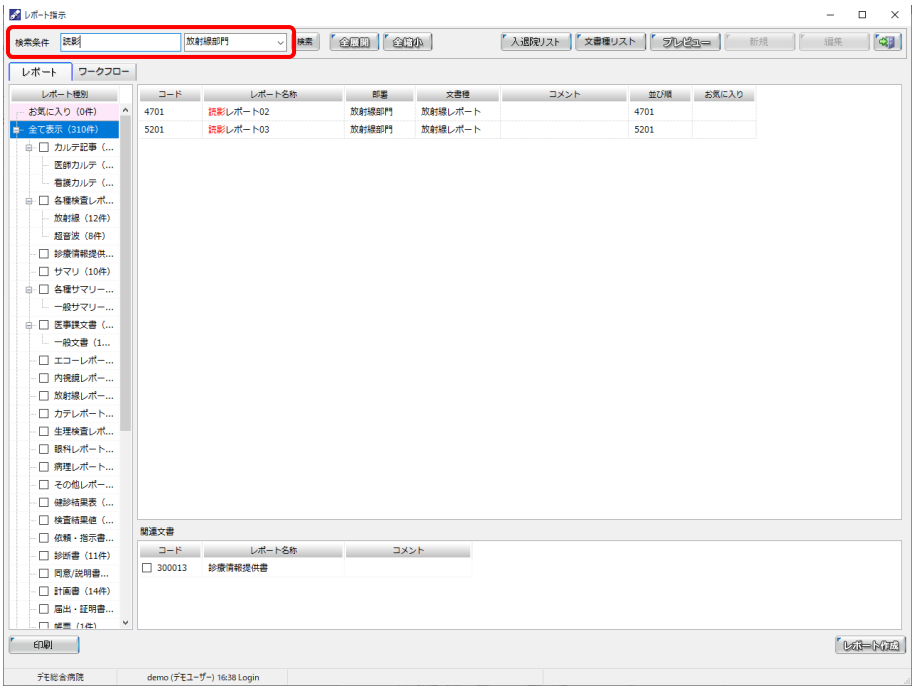


例２：部署枠に「病理検査部門」をプルダウンで選択

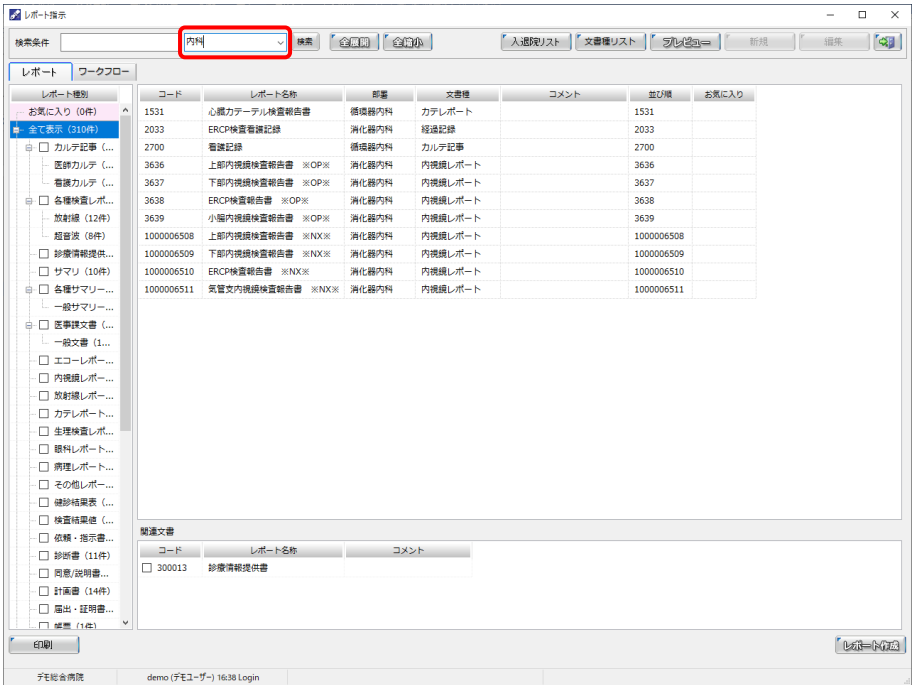
部署が「病理検査部門」のものを表示します。



例３：入力枠に「読影」と入力し、部署枠に「放射線部門」をプルダウンで選択
検索文字と部署枠に入力されたものを表示します。



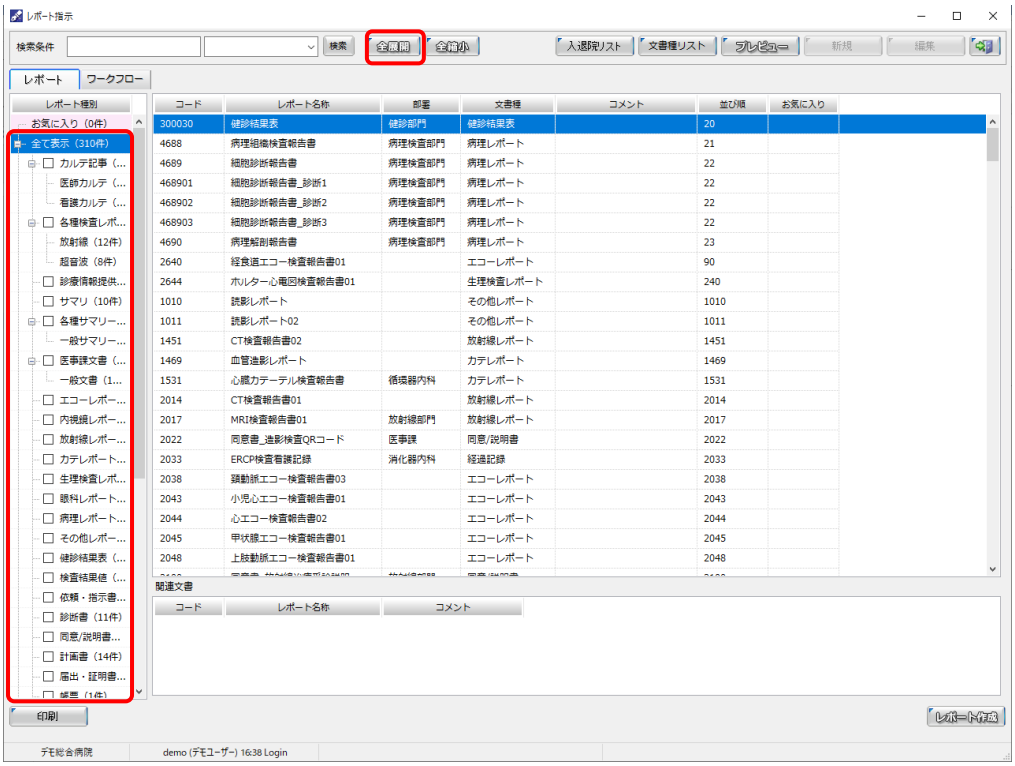
例４：部署枠に「内科」と入力
部署名に「内科」を含むものを全て表示します。



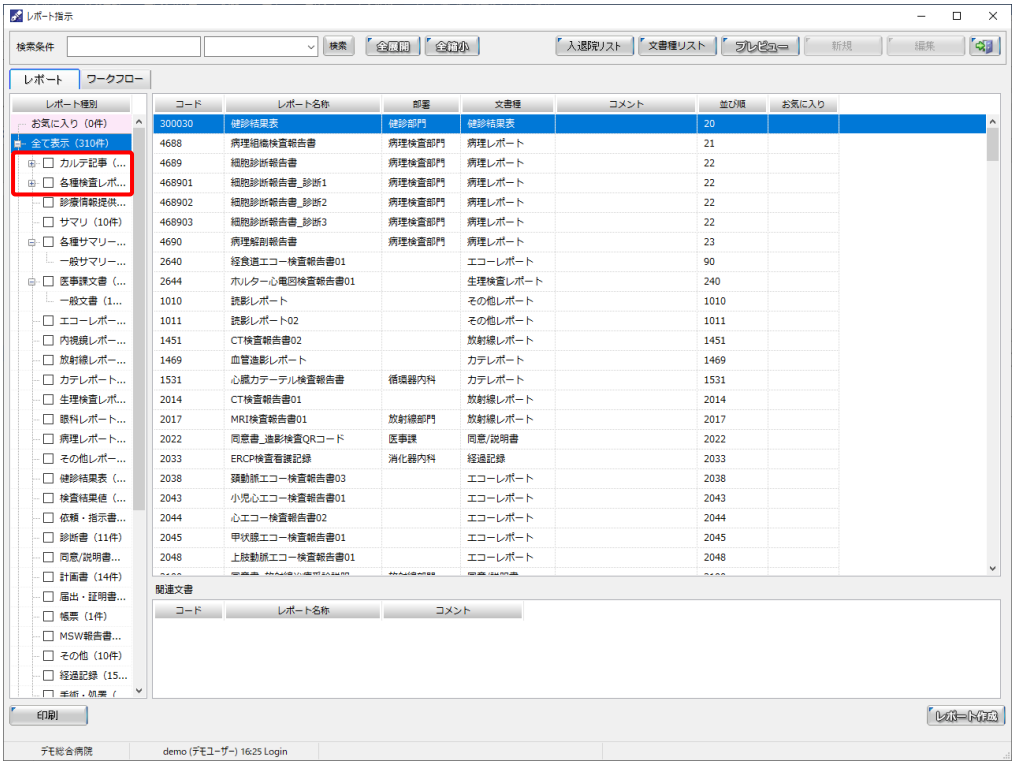
②[全展開]・[全縮小]ボタン

レポート種別を全展開・全縮小表示します。

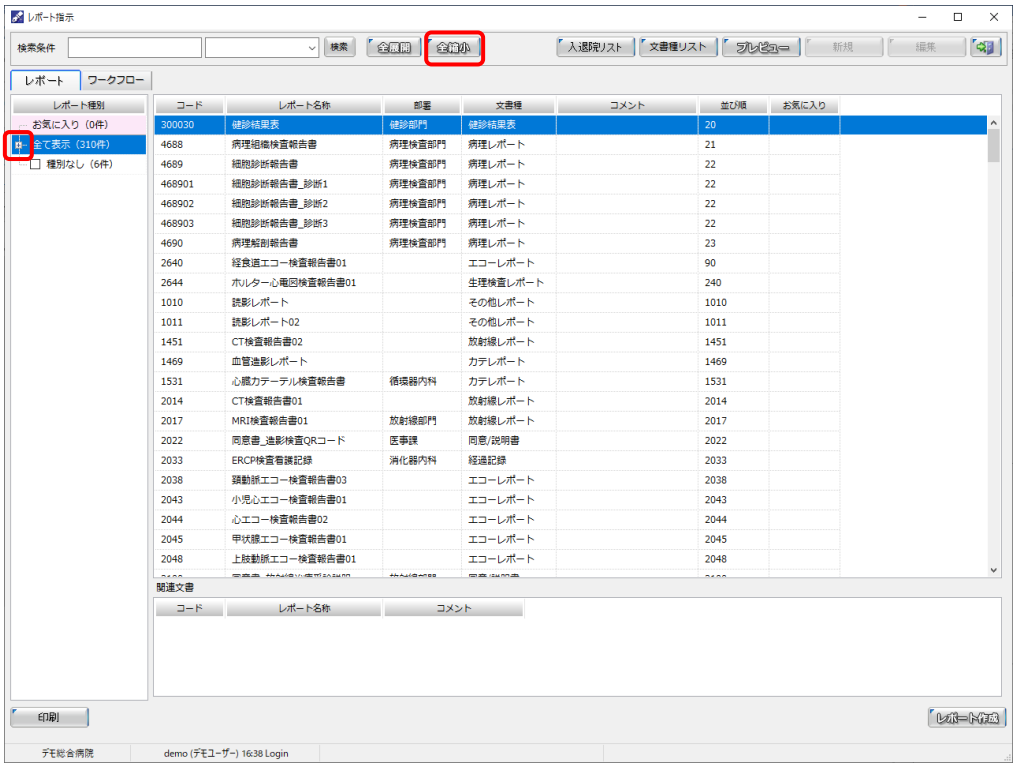
[全展開]ボタンをクリックすると、レポート種別を全て展開します。



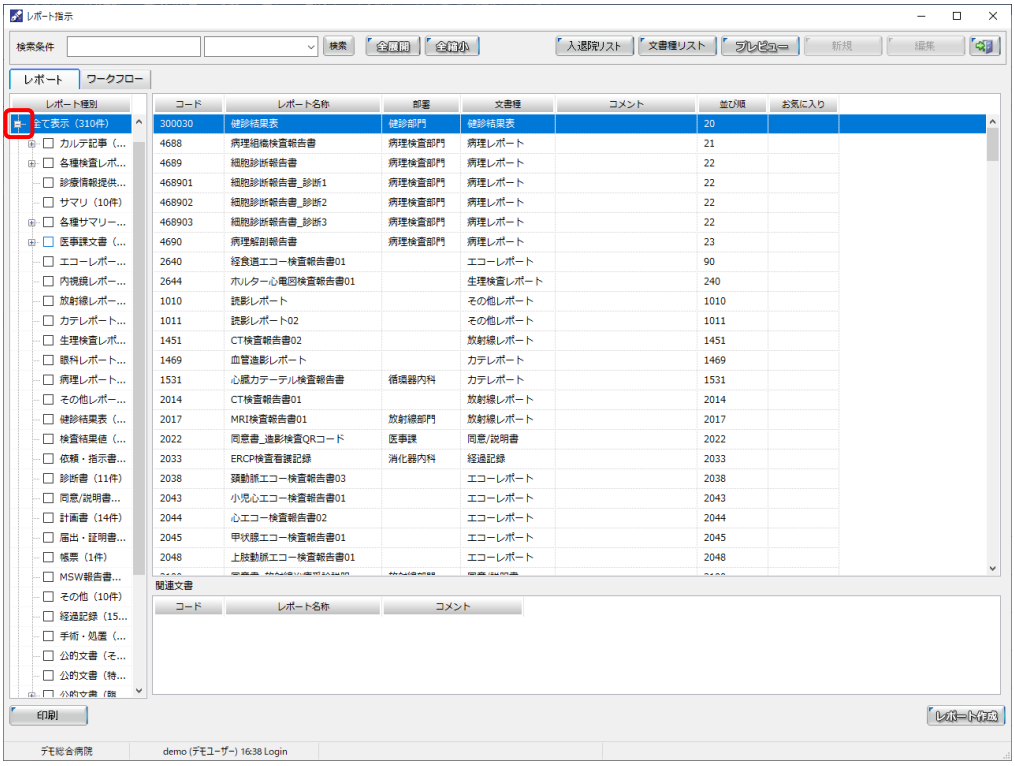
展開不要の箇所は[⊟]をクリックすると縮小することができます。



[全縮小]ボタンをクリックすると、レポート種別の[⊟]を全て縮小し、[⊞]にします。



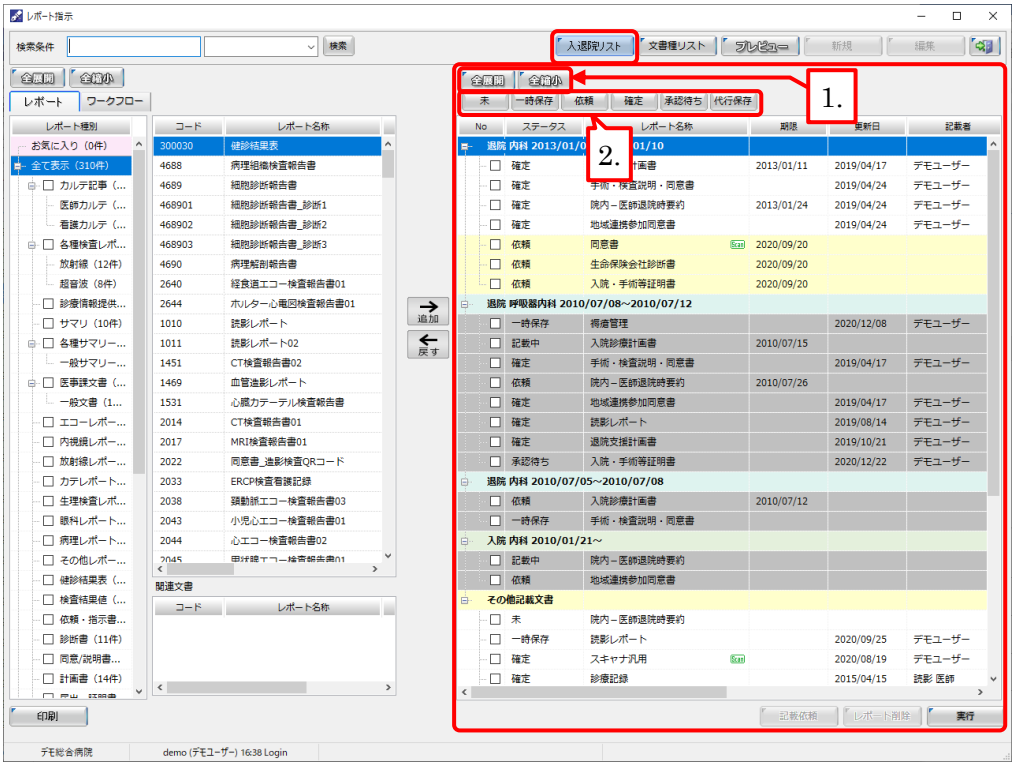
「全て表示」の[⊞]を展開すると階層が１段階展開され、次の[⊞]まで表示されます。



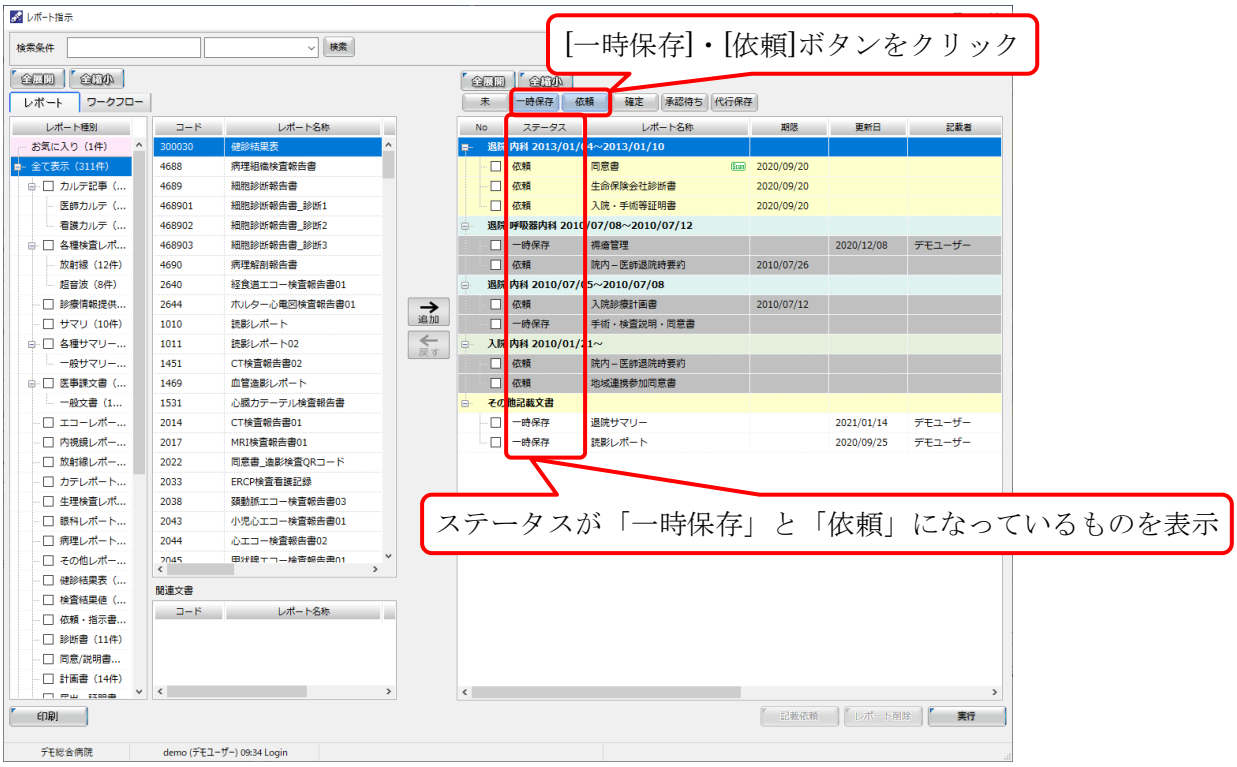
③[入退院リスト]・[文書種リスト]ボタン

[入退院リスト]ボタンをクリックすると、患者の入退院リストが表示されます。

1. [全展開]・[全縮小]ボタン：入退院リストを展開・縮小表示します。
2. ステータスボタン：選択したステータスで集約することができます（複数選択可）。

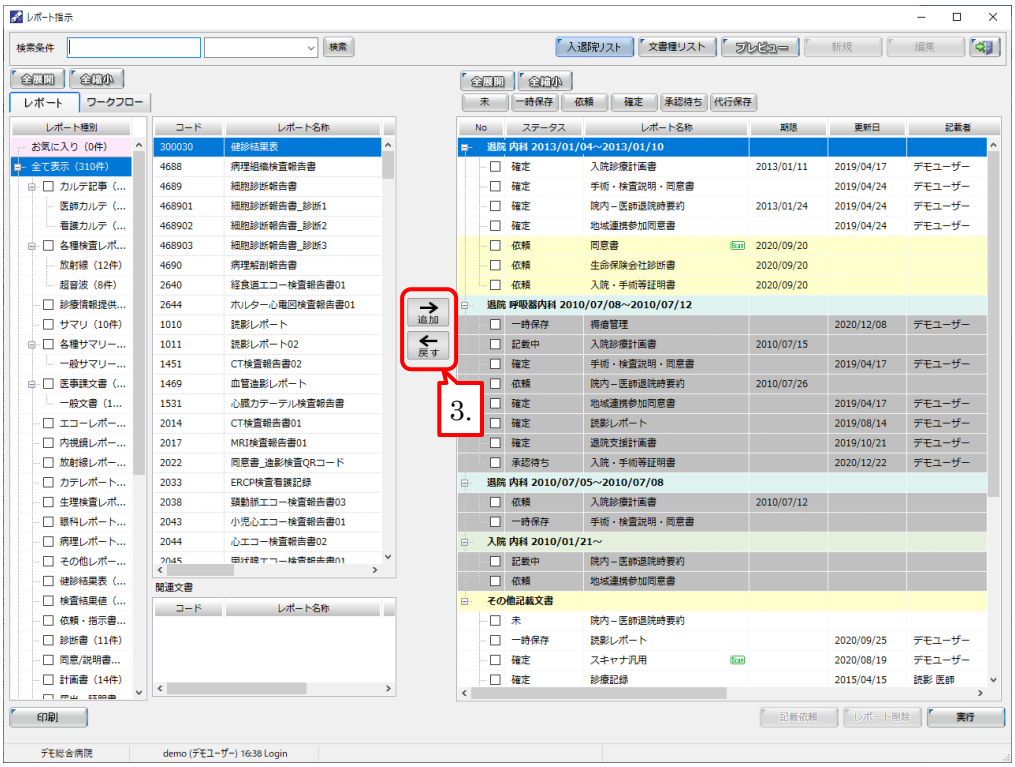


例：[一時保存]と[依頼]ボタンを ON にした場合



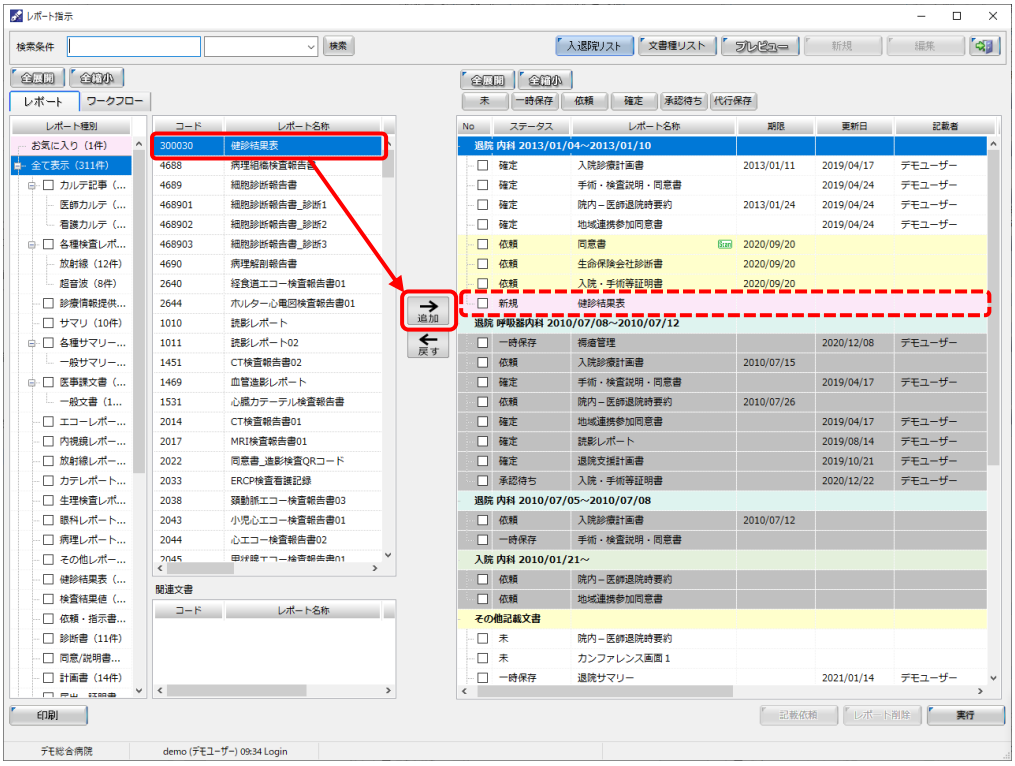
3. [追加]・[戻す]ボタン

入退院リスト画面のレポートを追加・削除します。



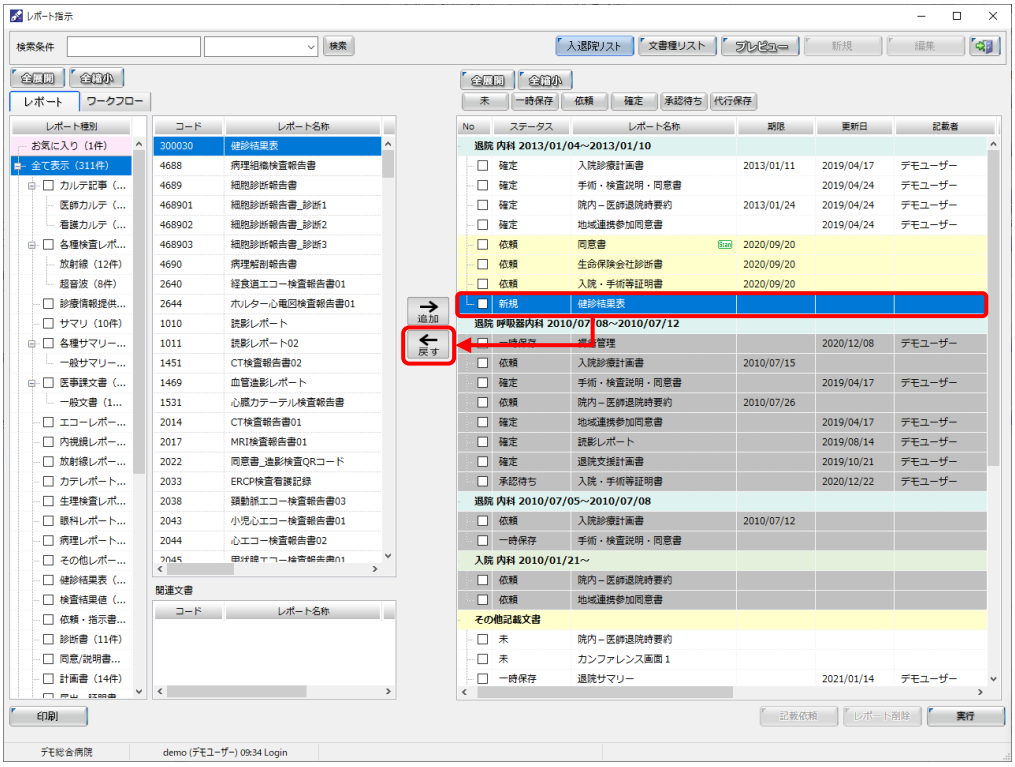
[追加]ボタン

新規レポートを追加する際に、レポートを選択し[追加]ボタンをクリックします。

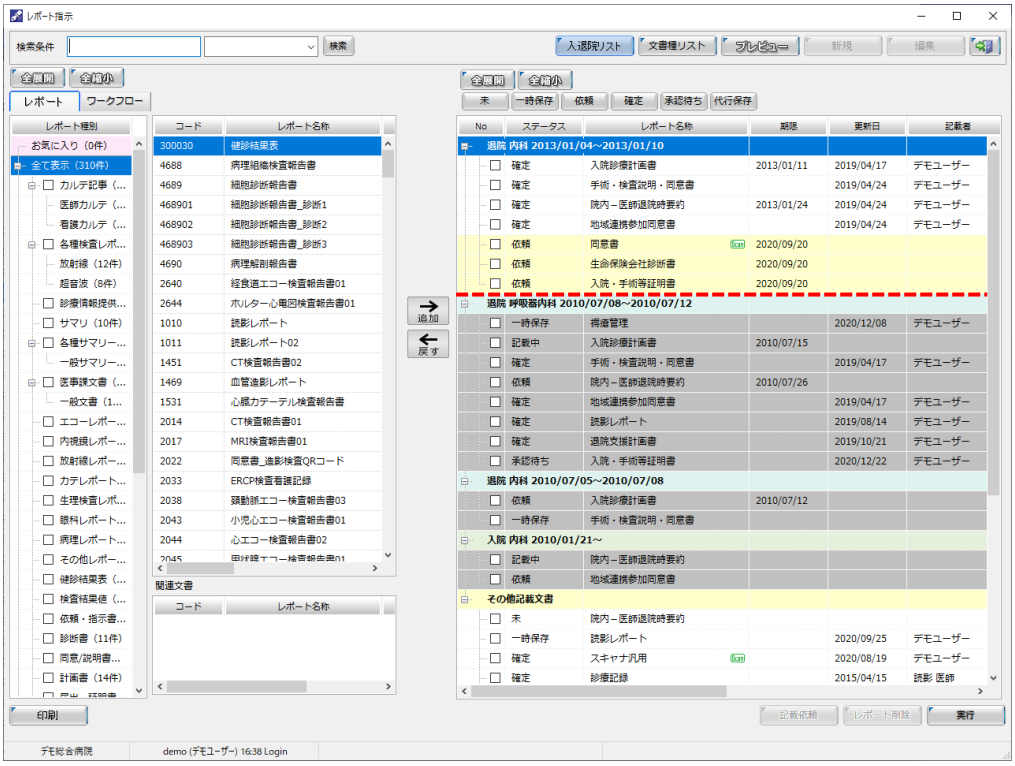


[戻す]ボタン

[戻す]をクリックするとリストから削除します。(複数選択可)。ここではステータスが「新規」のレポートを選択します。



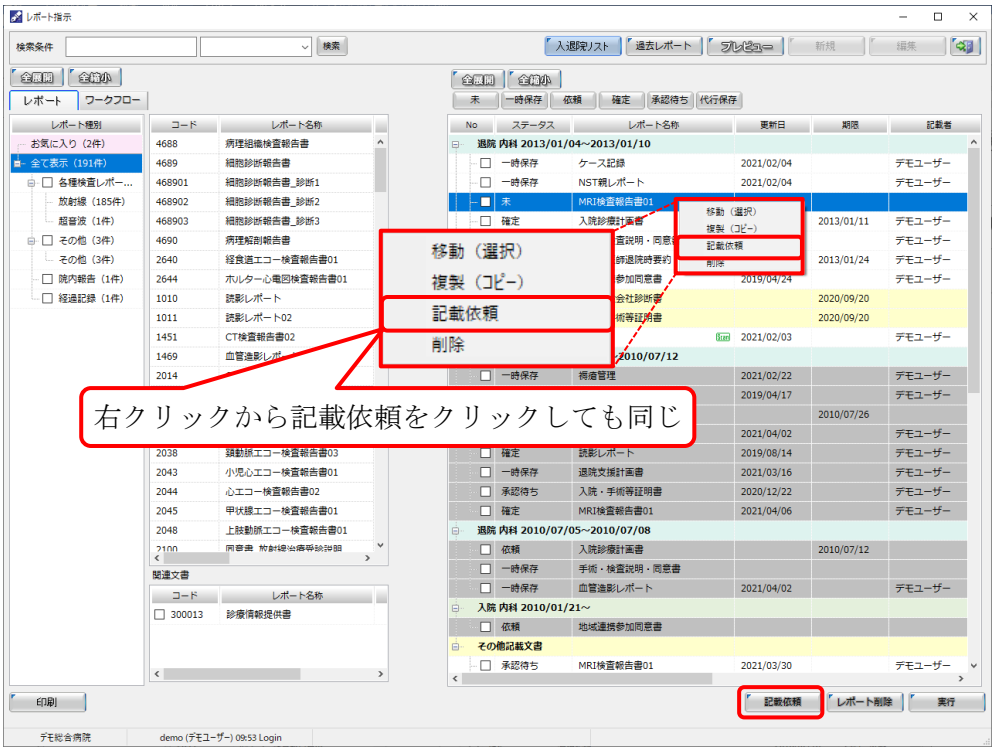
[戻す]ボタンをクリックすることで、選択したレポートをリストから削除します。



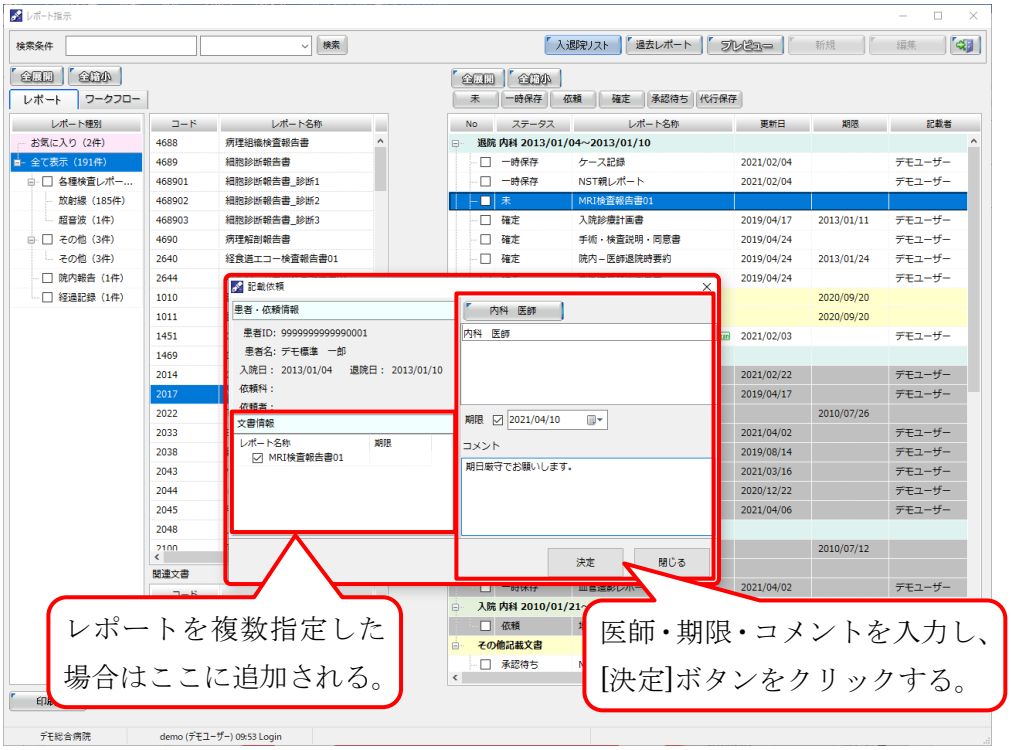
4. [記載依頼]・[レポート削除]（ステータスが「未」もしくは「依頼」のレポートを選択時に表示）

[記載依頼]

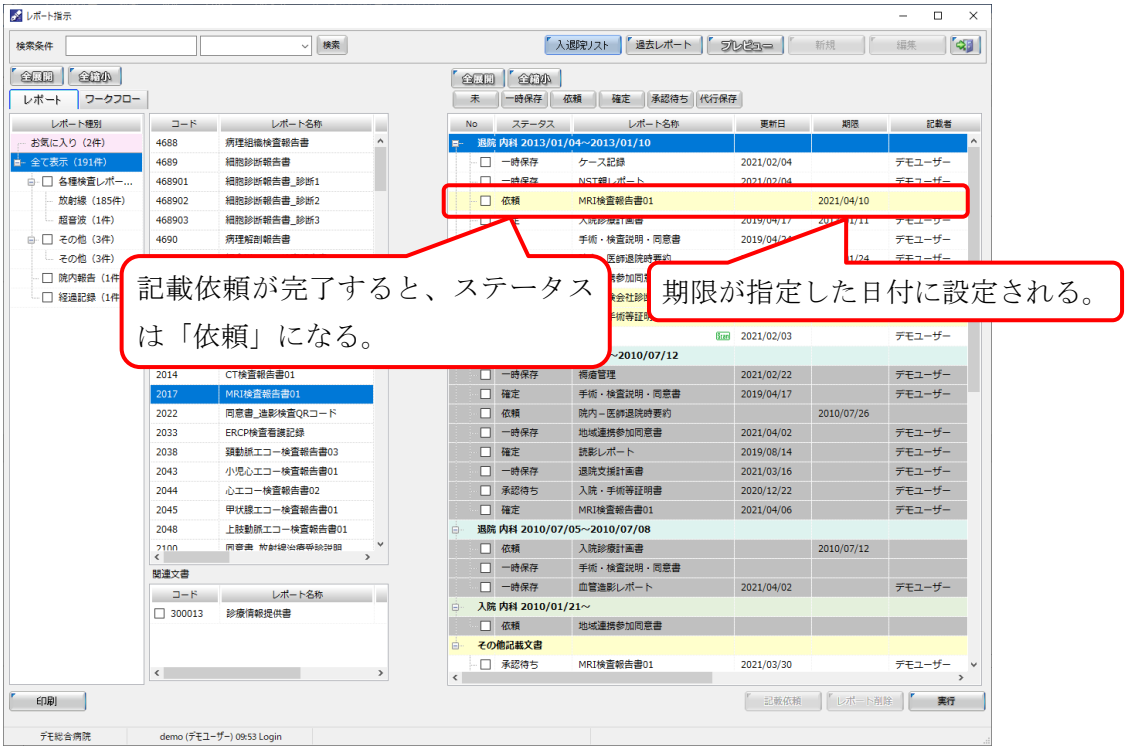
依頼するレポートをクリックし、[記載依頼]ボタンをクリックします。



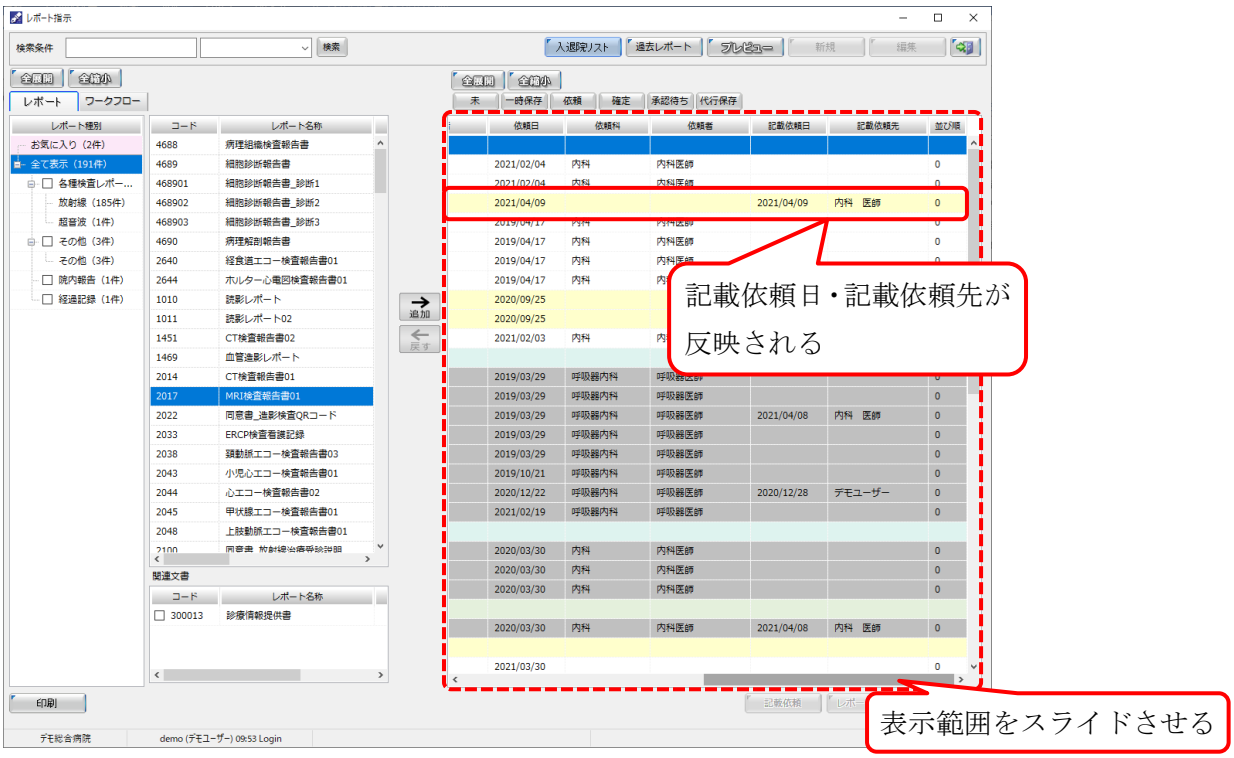
医師・期限・コメントを入力して[決定]ボタンをクリックし、記載依頼をします。



ダイアログで「記載依頼します。よろしいですか？[はい] [いいえ]」と表示されるので[はい]ボタンをクリックすると、記載依頼が完了します。

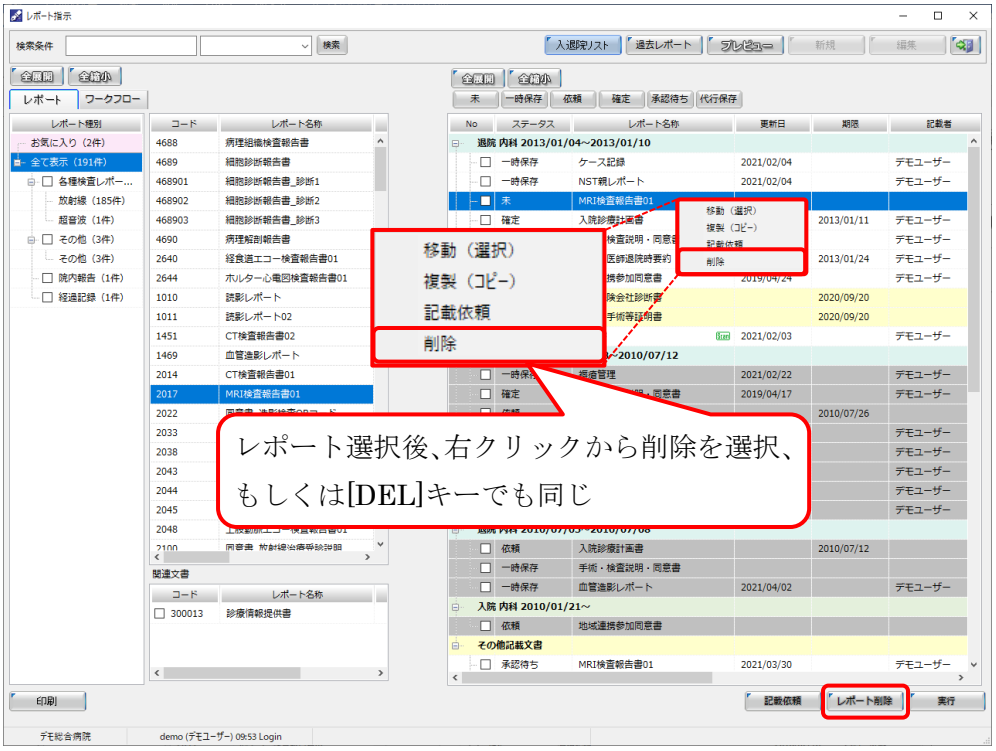


表示範囲をスライドバーで移動すると記載依頼日・記載依頼先を確認できます



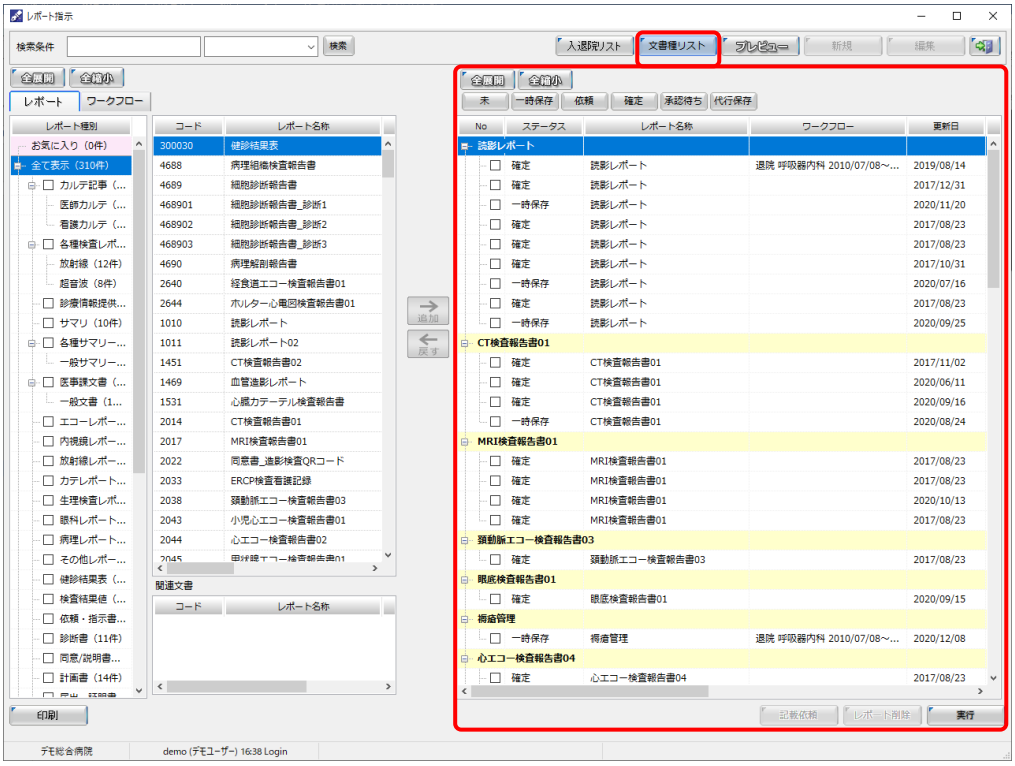
[レポート削除]

削除するレポートをクリックし、[削除]ボタンをクリックするとリストから削除します。



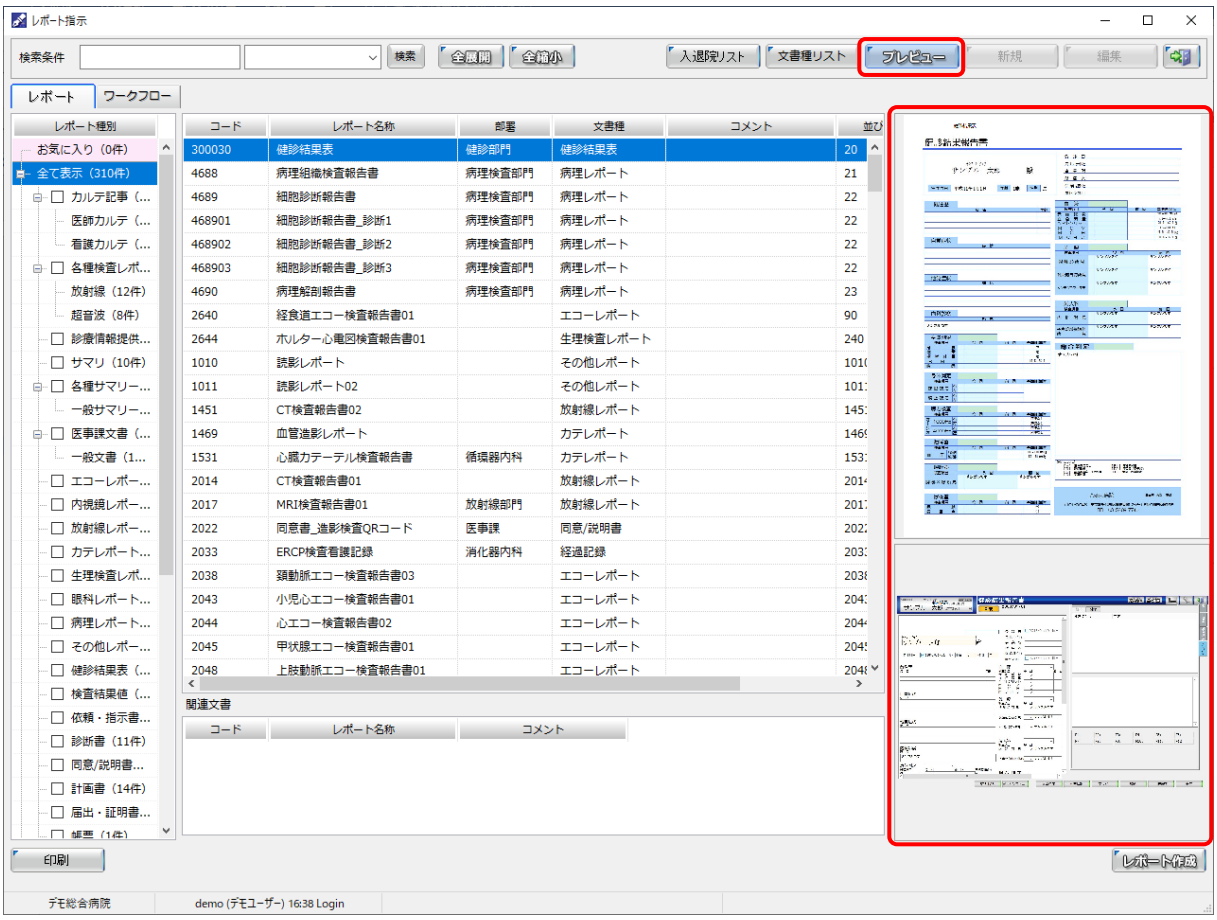
[文書種リスト]ボタンをクリックすると、レポート別にリスト表示します。

ボタン操作は入退院リストと同様です。



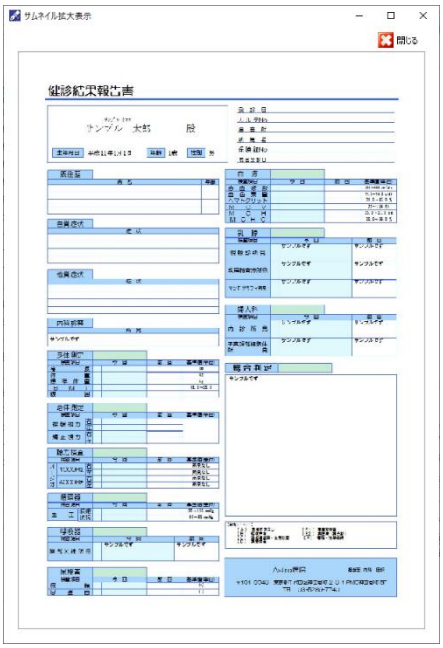
④[プレビュー]ボタン

プレビューの表示／非表示を切り替えます。

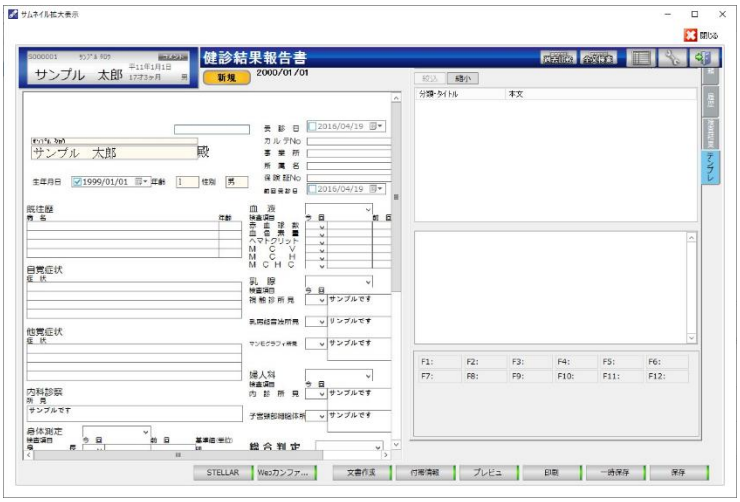


プレビュー画像をそれぞれダブルクリックすると、サムネイルを拡大表示することができます。

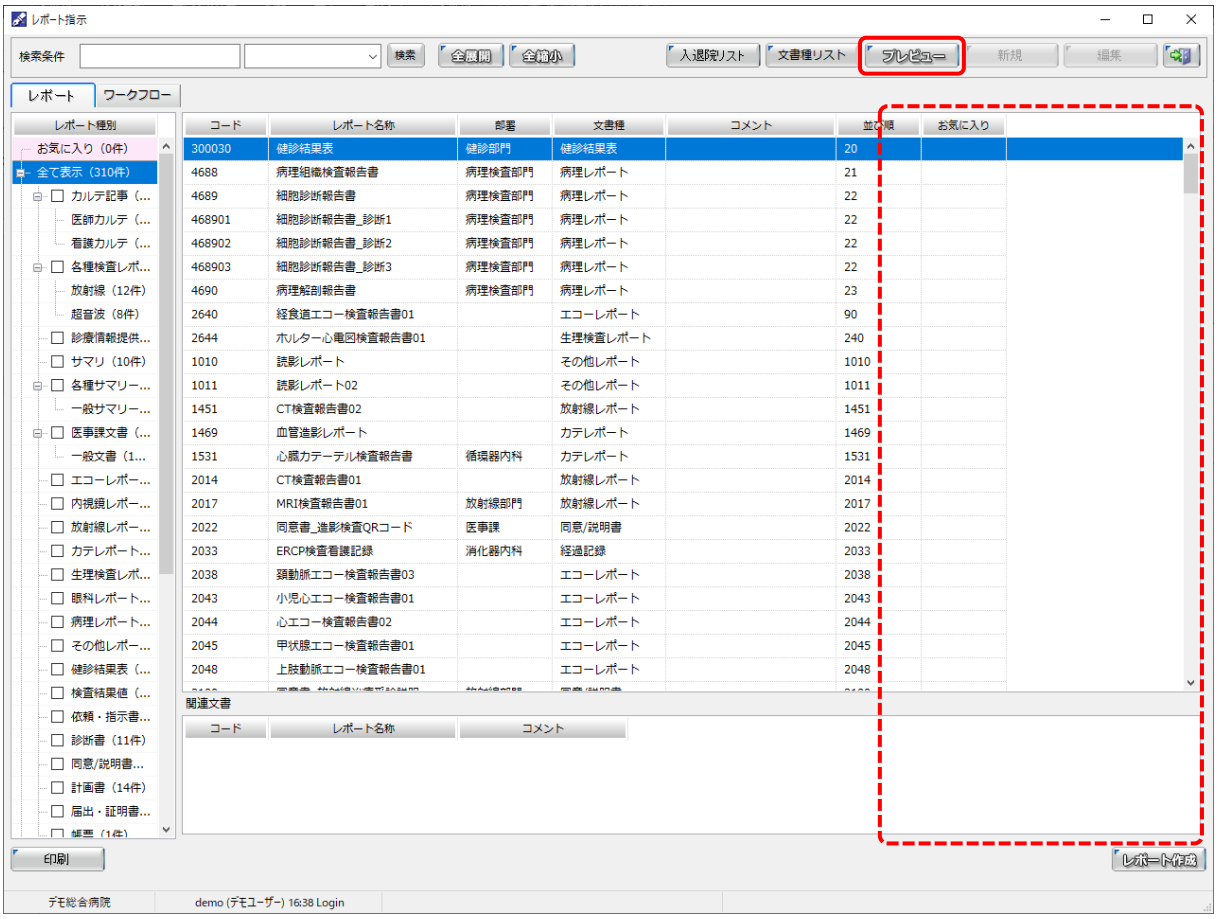
プレビュー上図（出力画面）



プレビュー下図（入力画面）

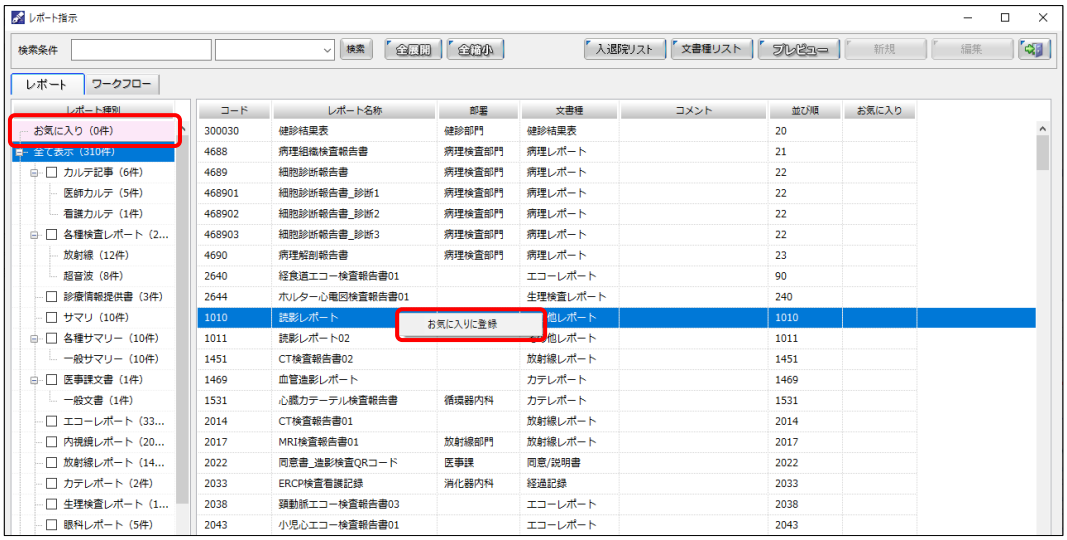


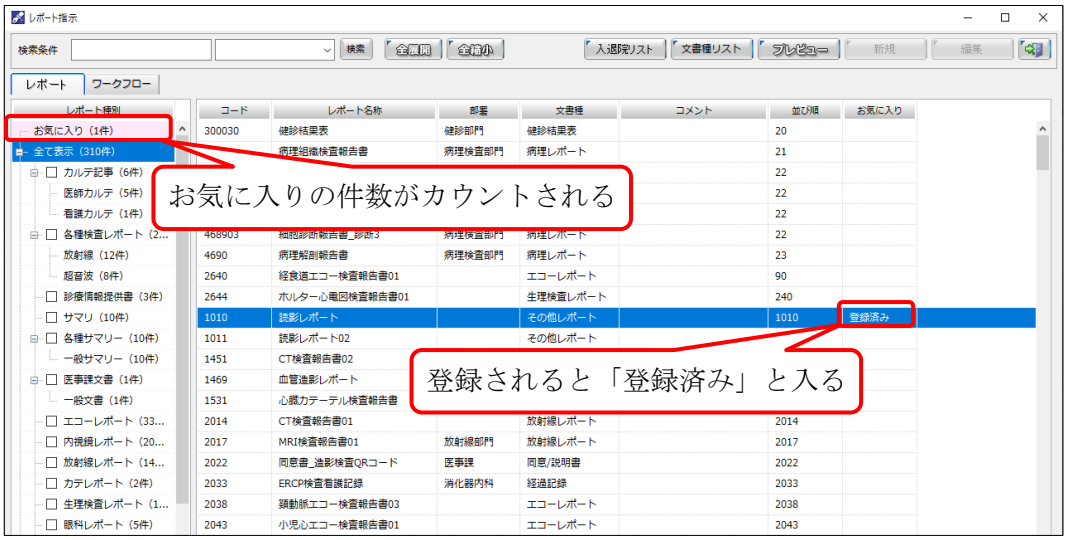
[プレビュー]ボタンを OFF にすると、プレビューを非表示にします

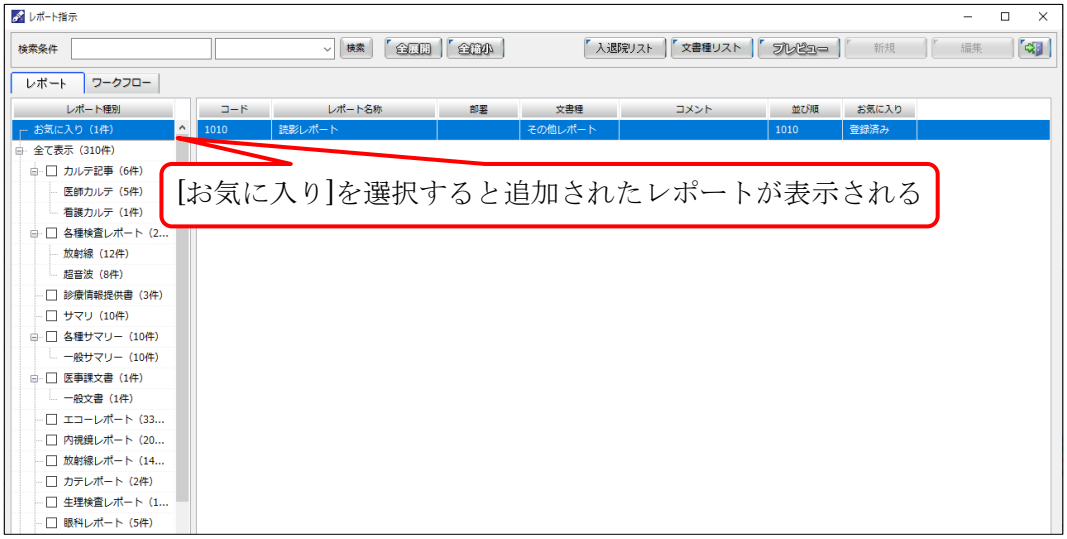


⑤お気に入り

よく使うレポートを右クリックし、「お気に入りに登録」を選択すると[お気に入り]へ追加されます。

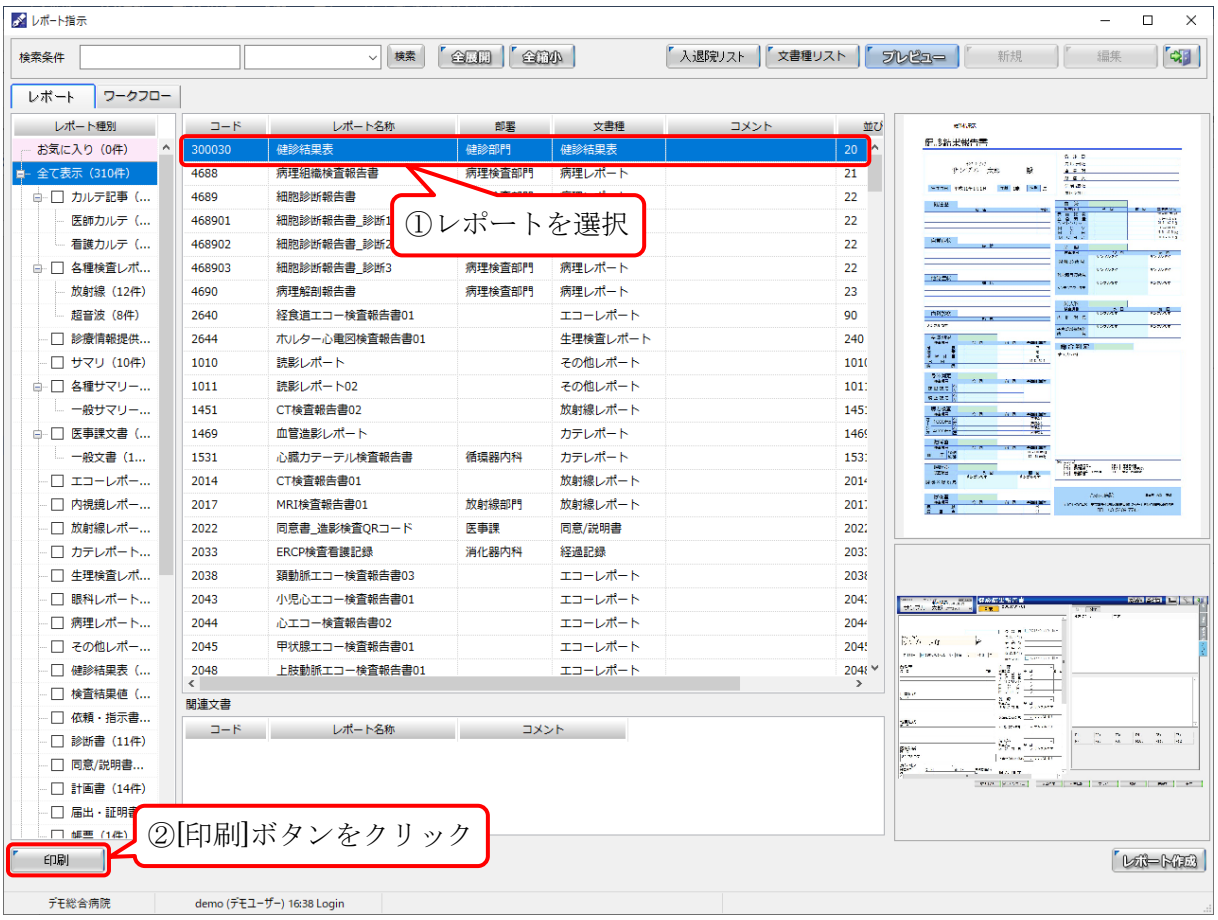


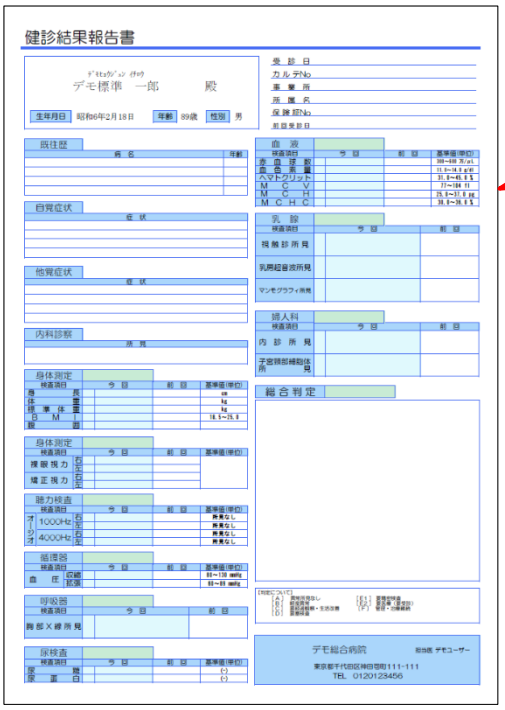




⑥[印刷]ボタン

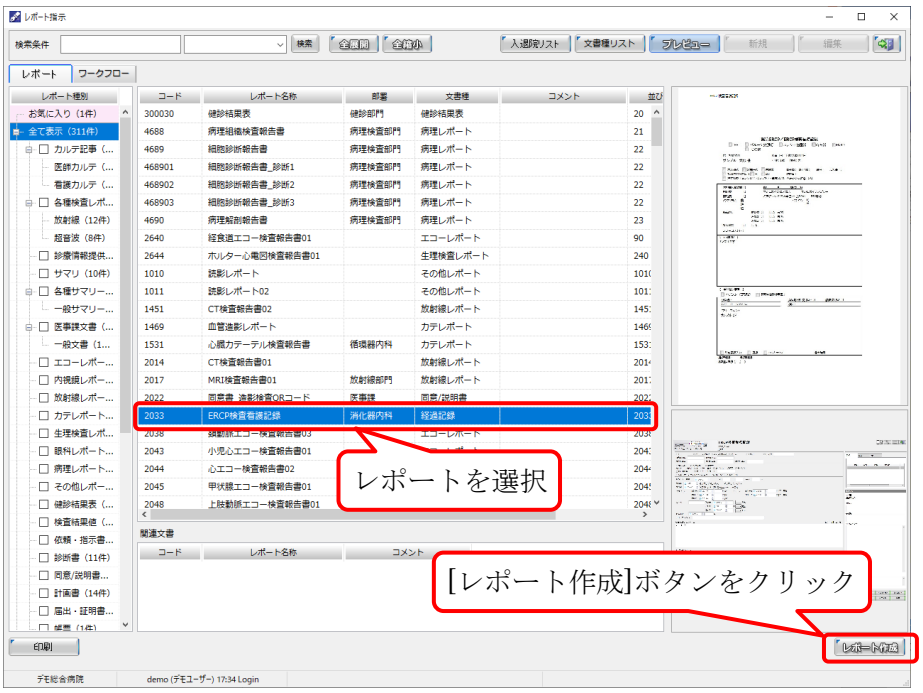
[印刷]ボタンをクリックすると、選択されているレポートを印刷します。





⑦[レポート作成]ボタン

選択したレポートを新規作成します。



ワンポイント

レポートをダブルクリックしても同じ動作をします。

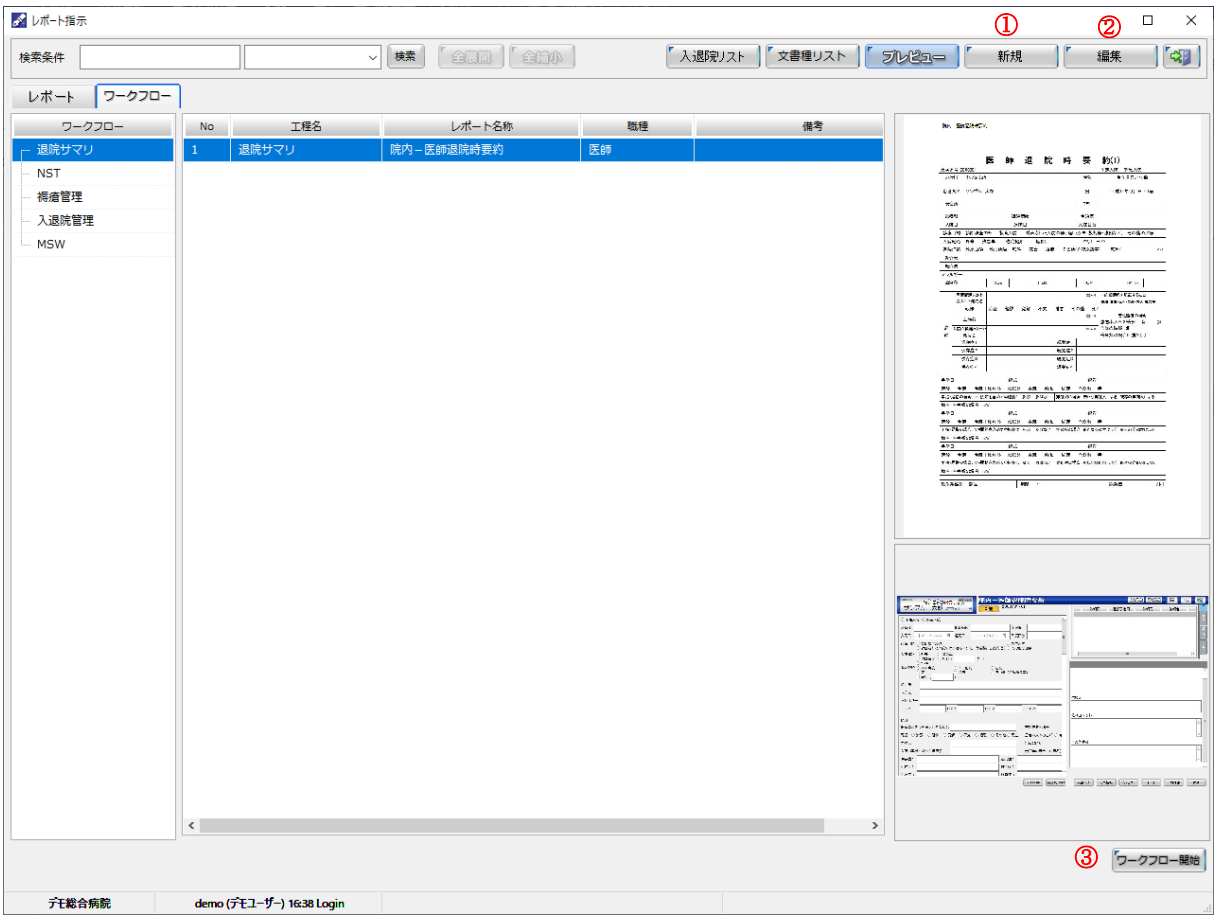
[レポート作成]ボタンをクリックするとレポート指示画面は終了します。

⑧[終了]ボタン

レポート指示画面を閉じます。

4.2 [ワークフロー]タブ画面

ワークフローの画面は以下のようになります。



①[新規]ボタン：ワークフローを作成します。

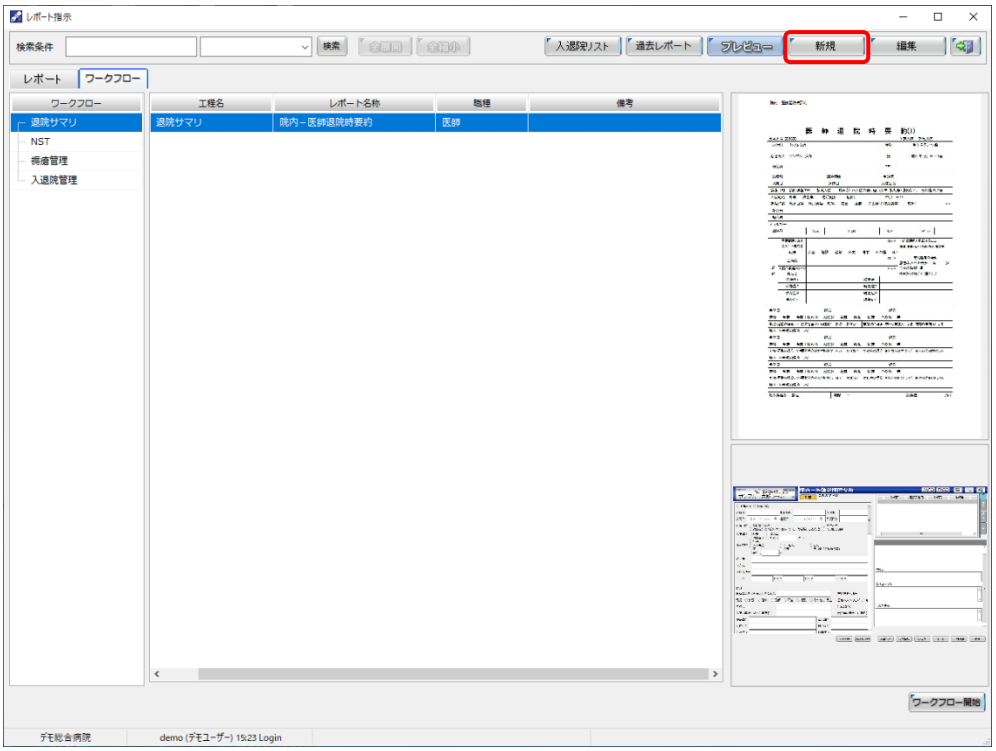
②[編集]ボタン：登録済みのワークフローを編集します。

③[ワークフロー開始]ボタン：登録済みのワークフローを開始します。

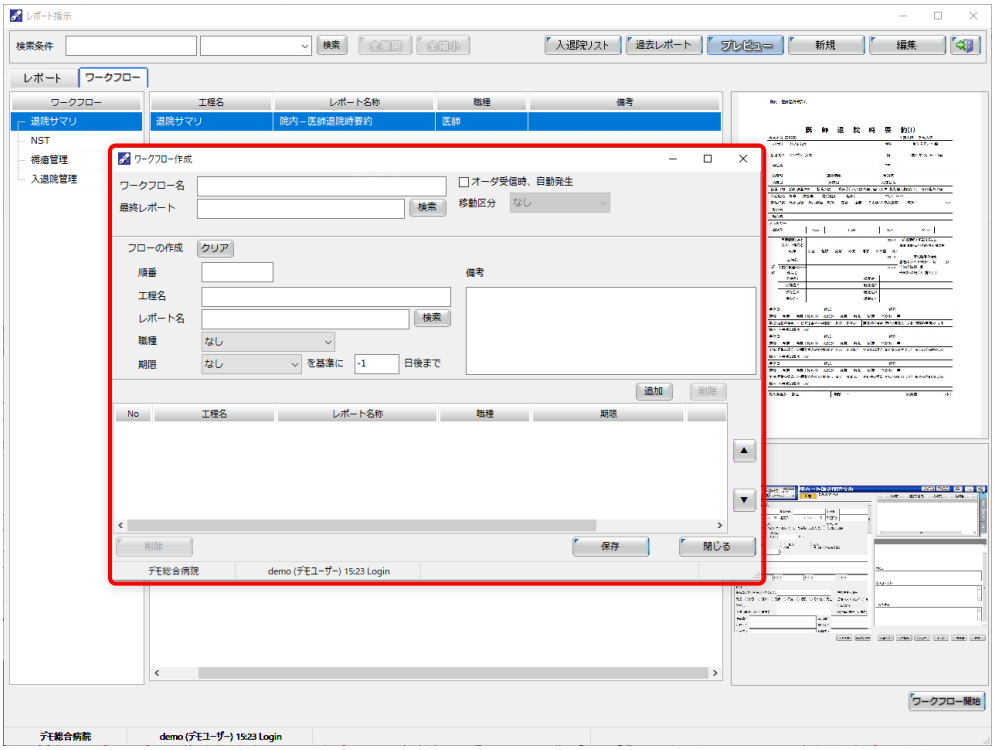
4.2.1 [新規]ボタン

新規ワークフローを作成します。作成方法は２つあります。

[新規]ボタンをクリックします。



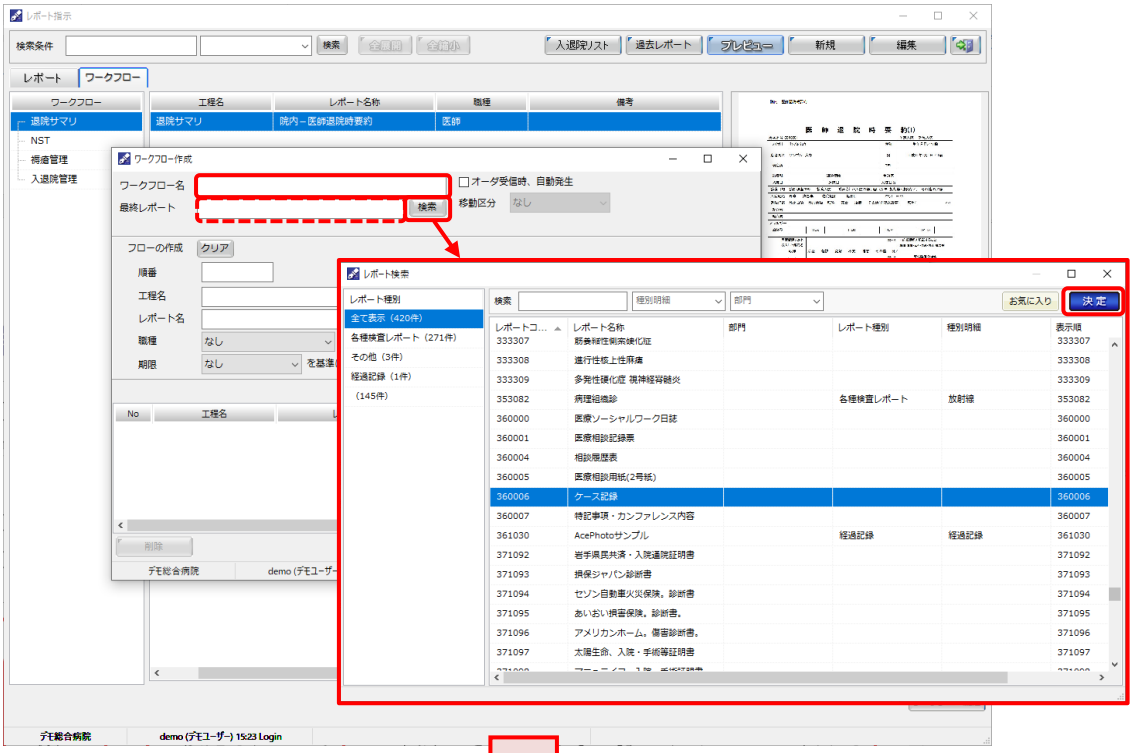
ワークフロー作成ダイアログを表示します。

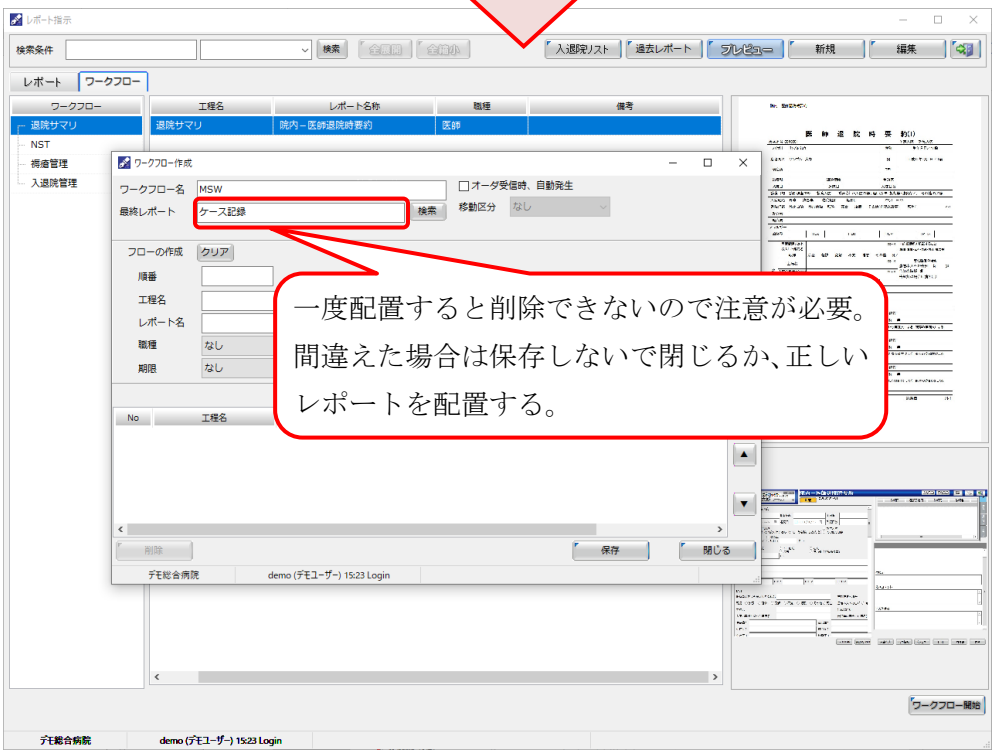


・方法１　最終レポートを設定する

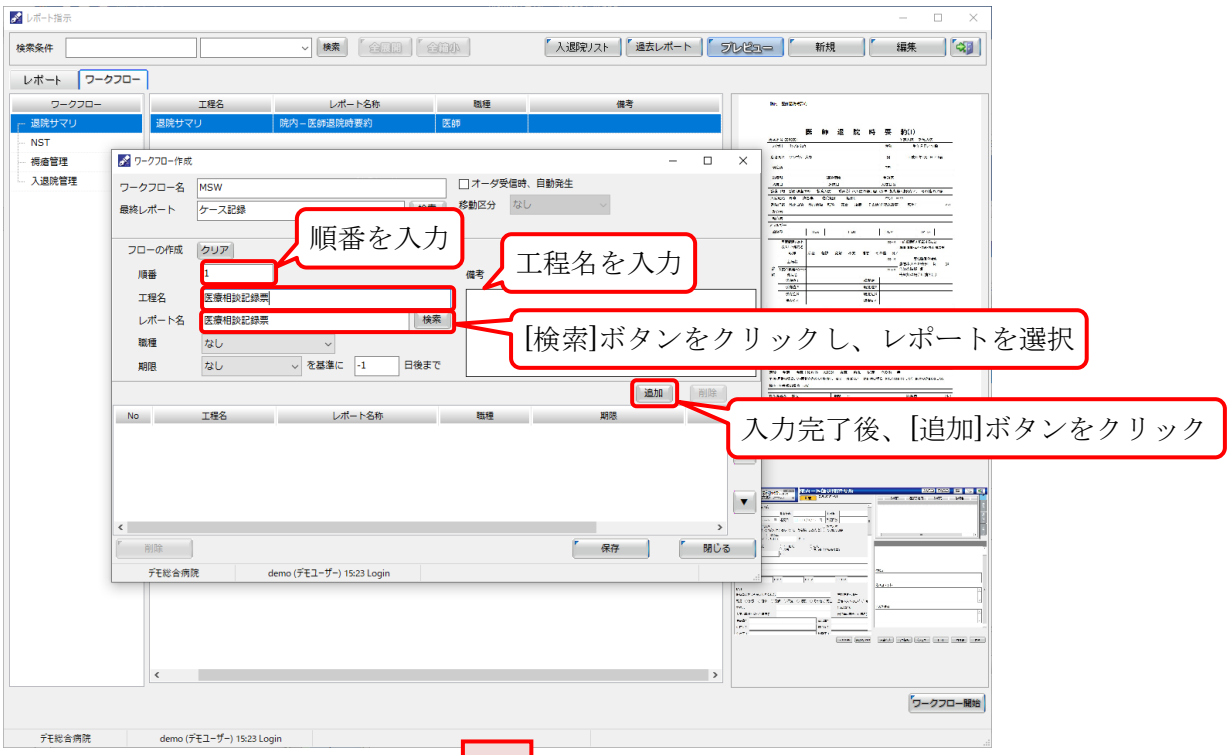
ワークフロー名の枠に名前を入力します。

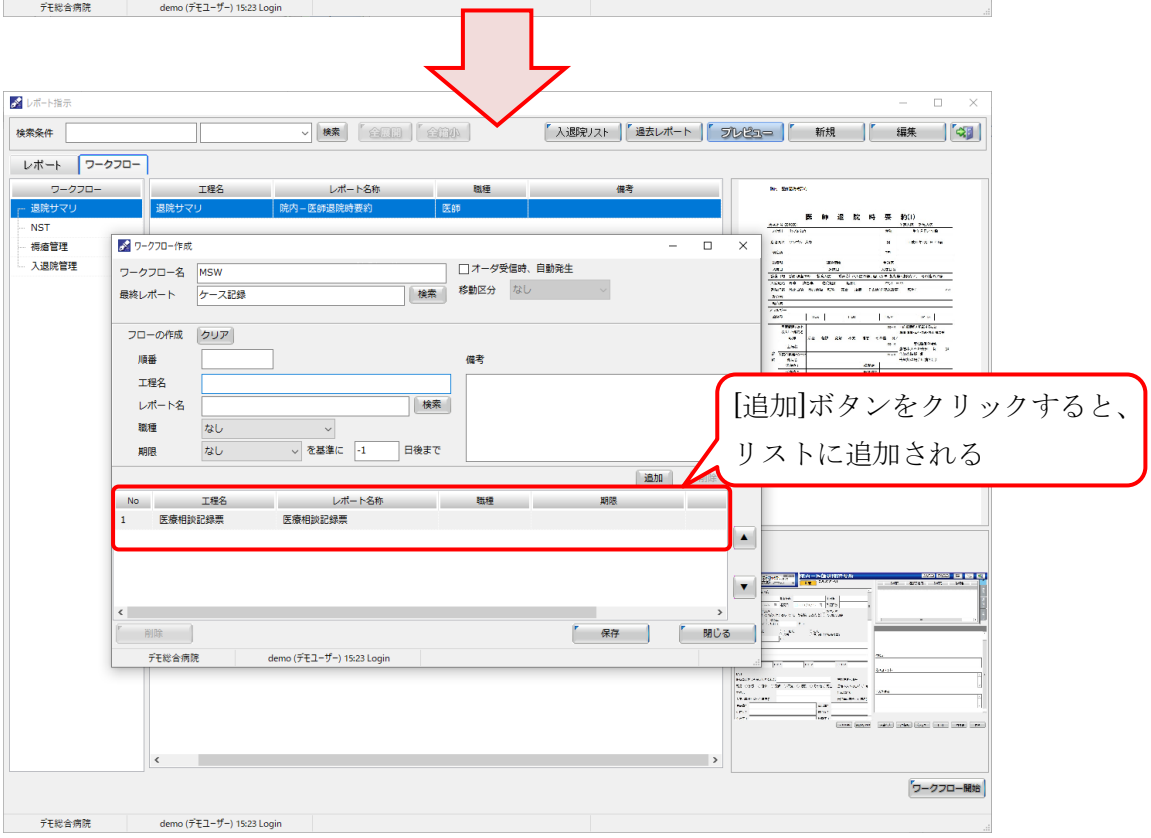
[検索]ボタンをクリックし、レポート検索から（型となる）最終レポートを選択し、[決定]ボタンをクリックします。



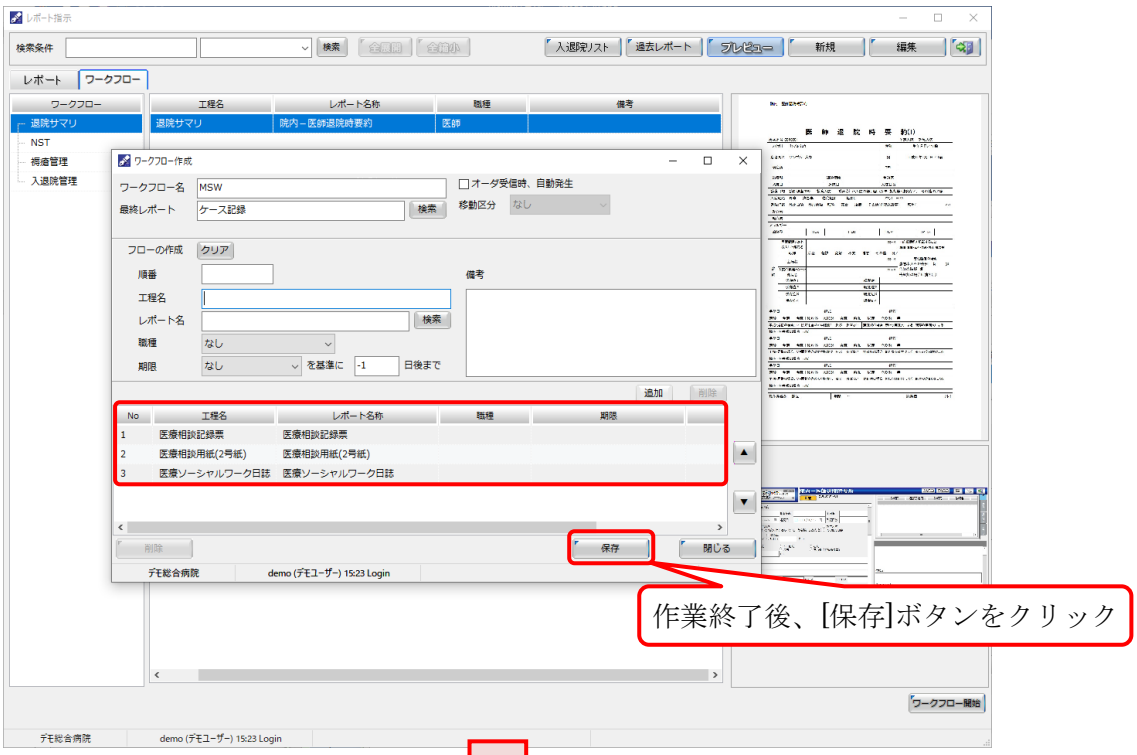


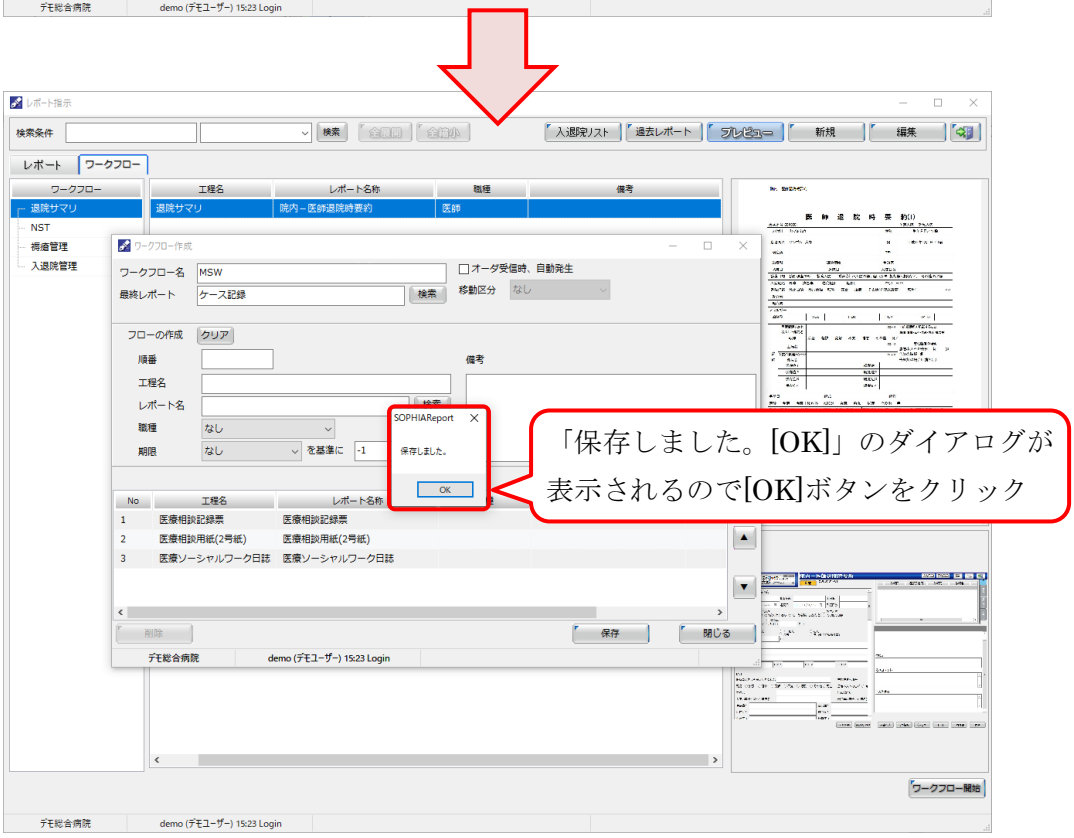
フローの作成枠にレポートを追加します。



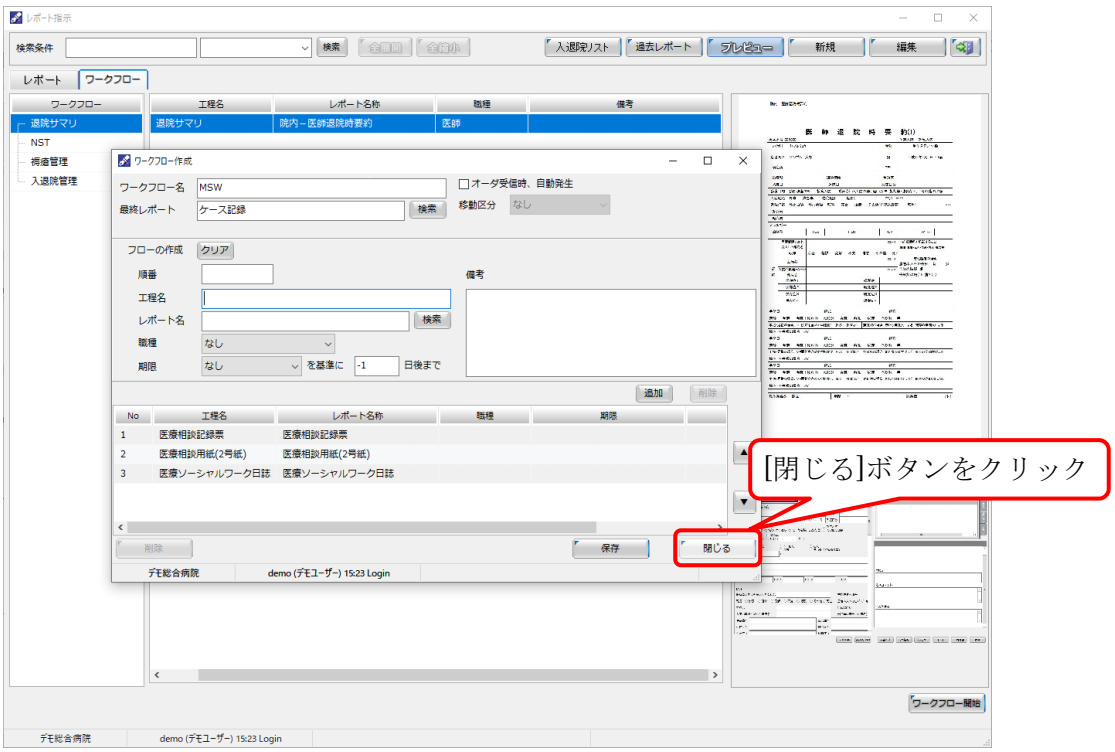


フローを追加します。手順は前ページと同じです。

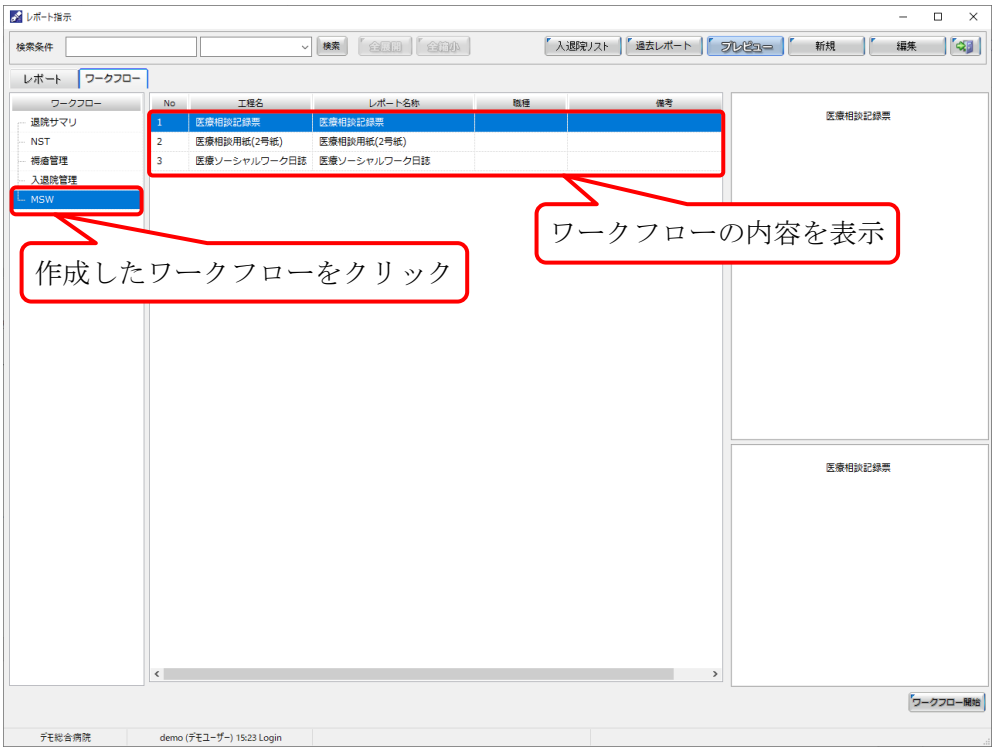




ワークフロー作成画面を閉じ、元の画面に戻ります。



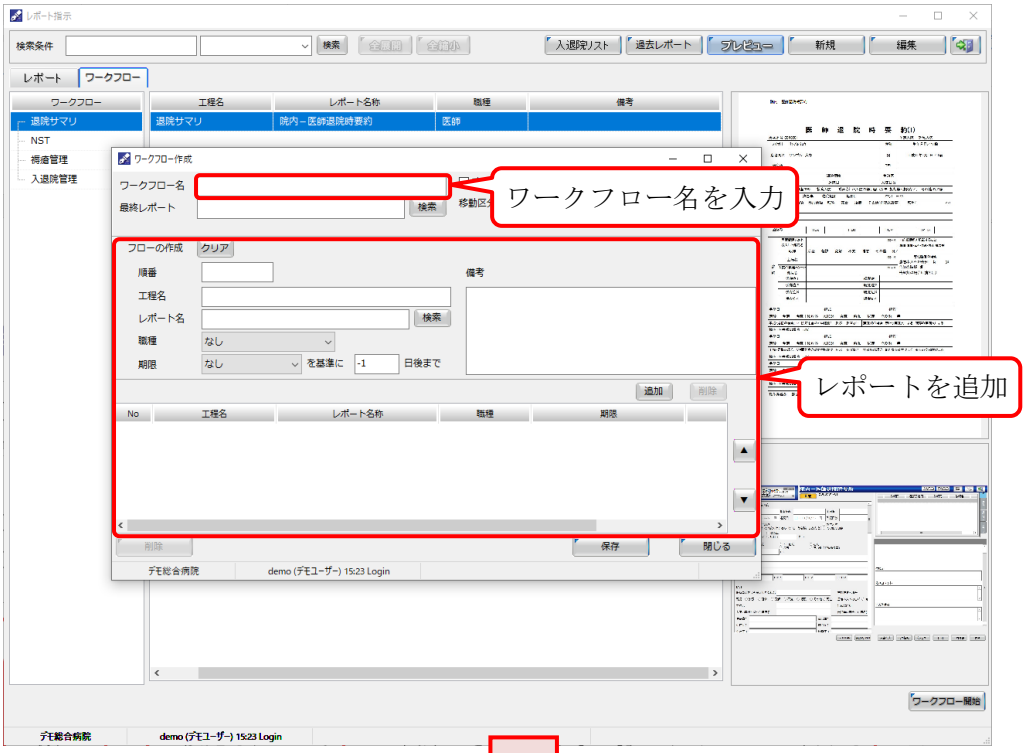
作成したワークフローを選択すると、内容を確認できます。

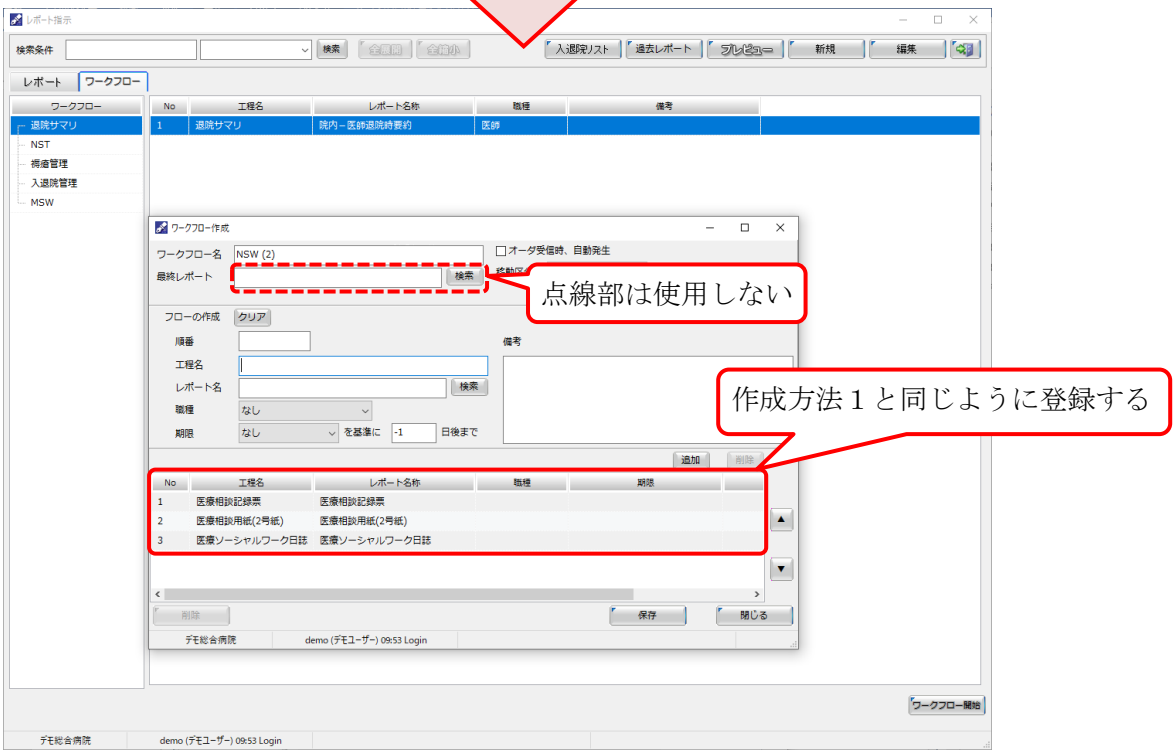


・方法２　最終レポートを設定しない

この方法は入退院時に必要な文書をオーダとして発生させておき、進捗を管理したい場合などに使います。

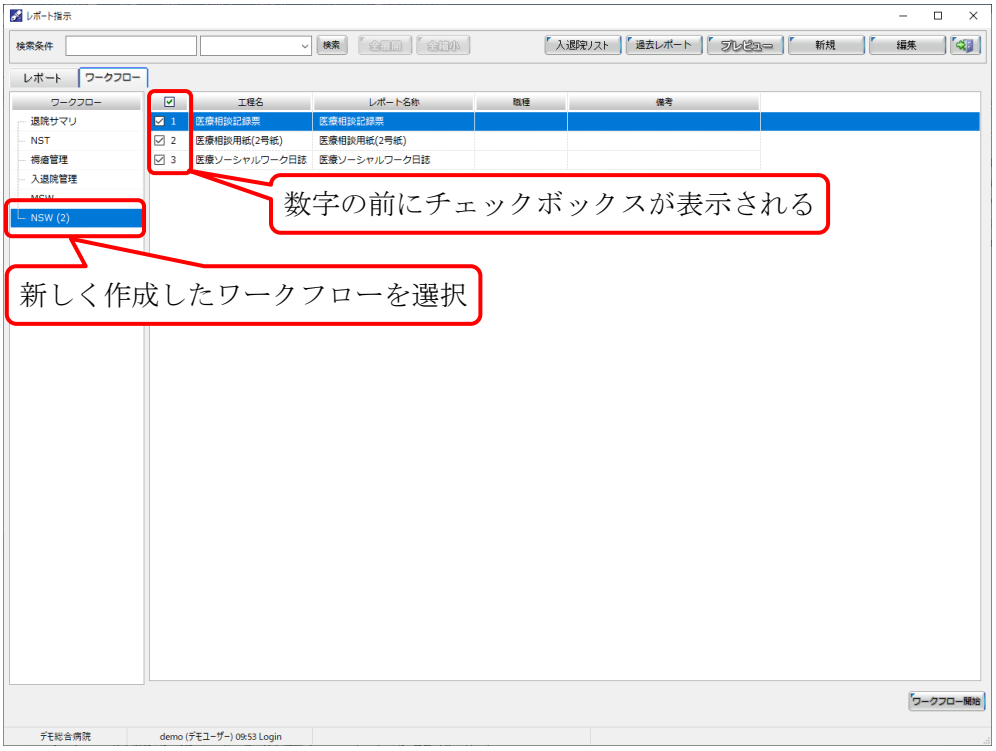
ワークフロー名の枠に名前を入力し、フローの作成にレポート名入力・追加します。





入力・追加を終えたら保存し、画面を閉じます。

作成したワークフローは必要なレポートだけを選択することができます。

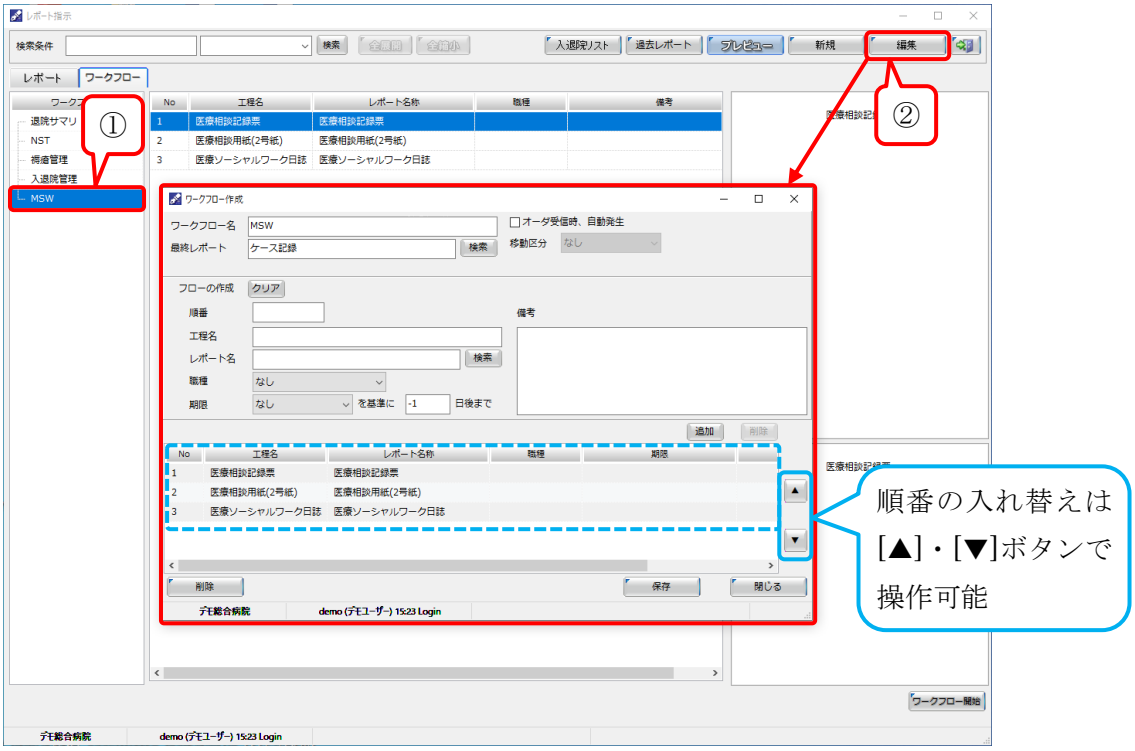


4.2.2 [編集]ボタン

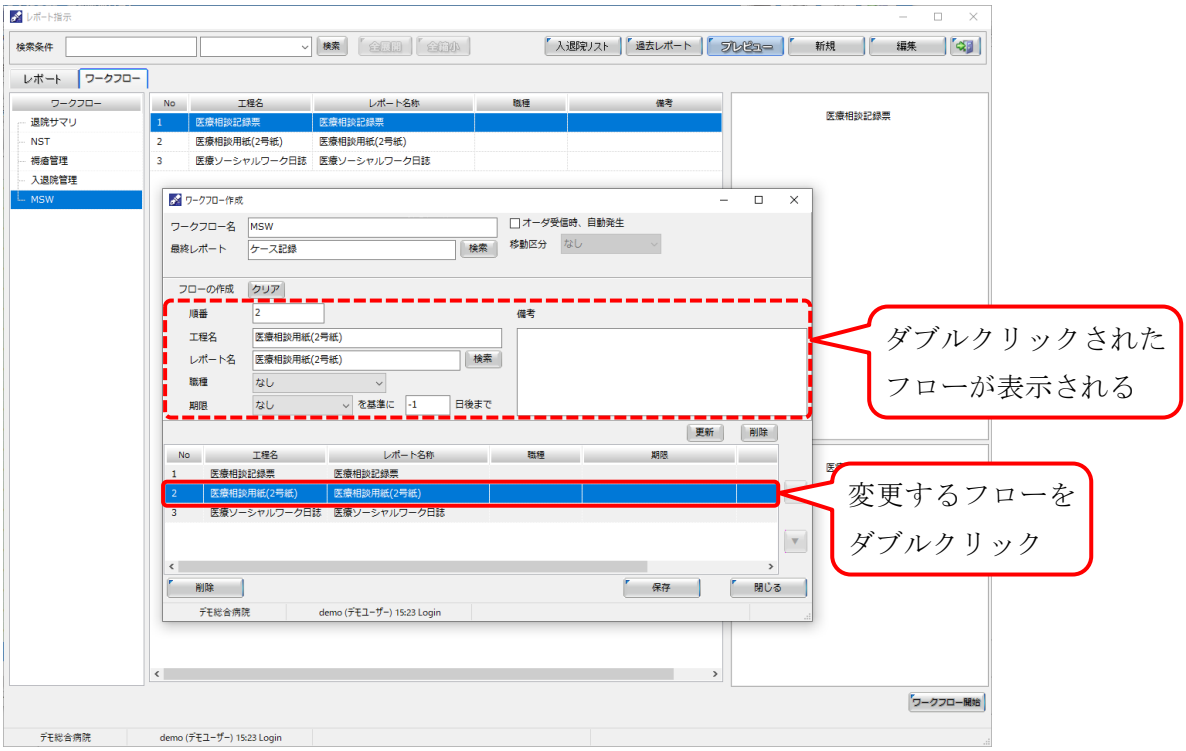
[編集]ボタンは、登録したワークフローの変更・削除をします。

①編集するワークフローを選択

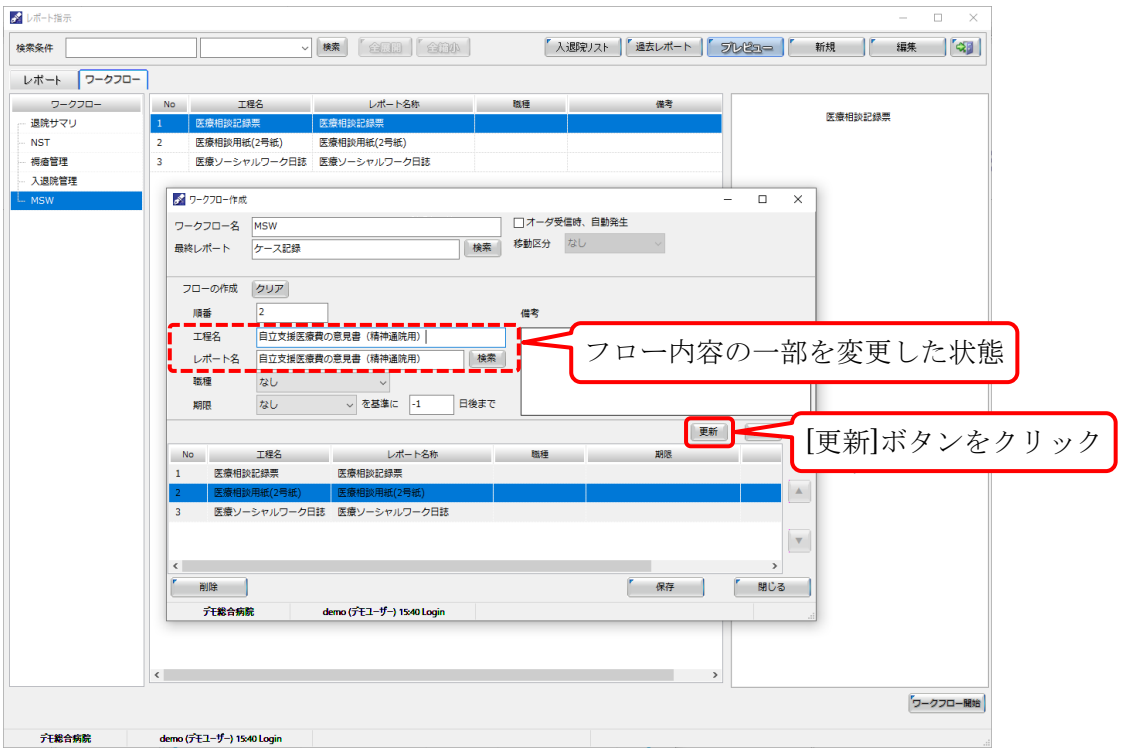
②[編集]ボタンをクリックし、ワークフロー作成画面を開く



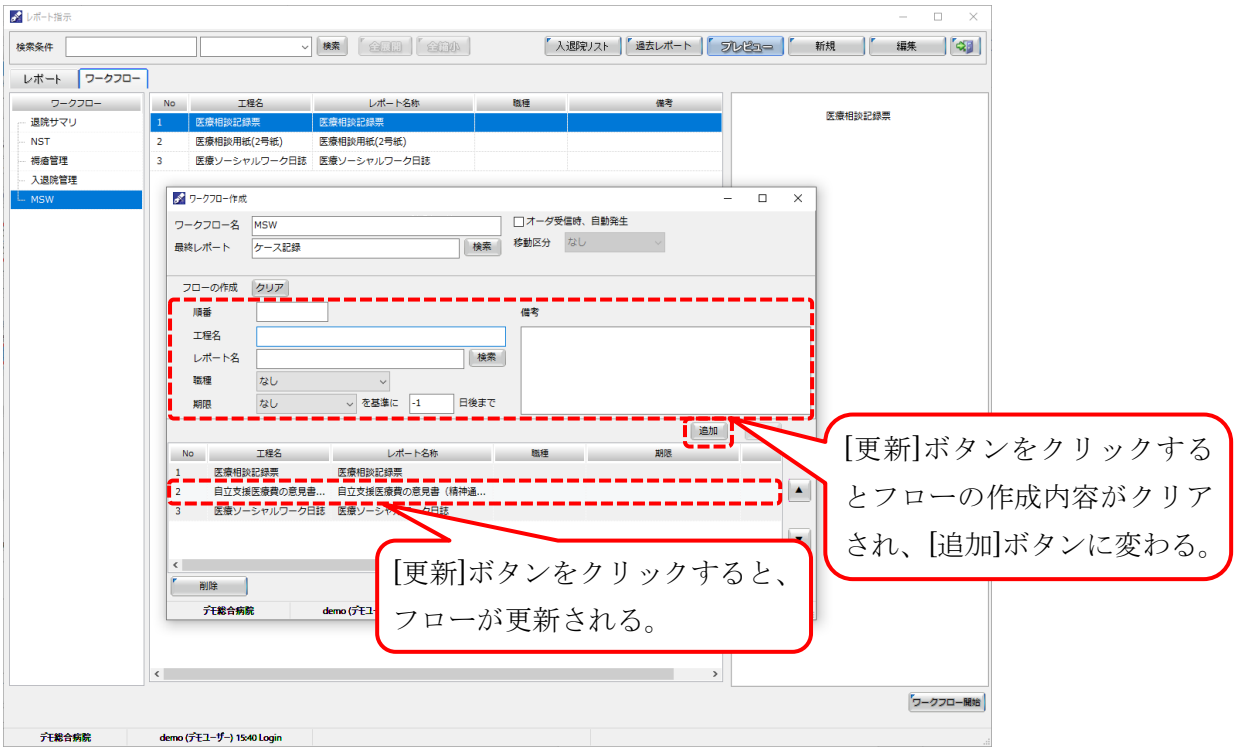
内容を変更する場合は、登録されているフローをダブルクリックします。



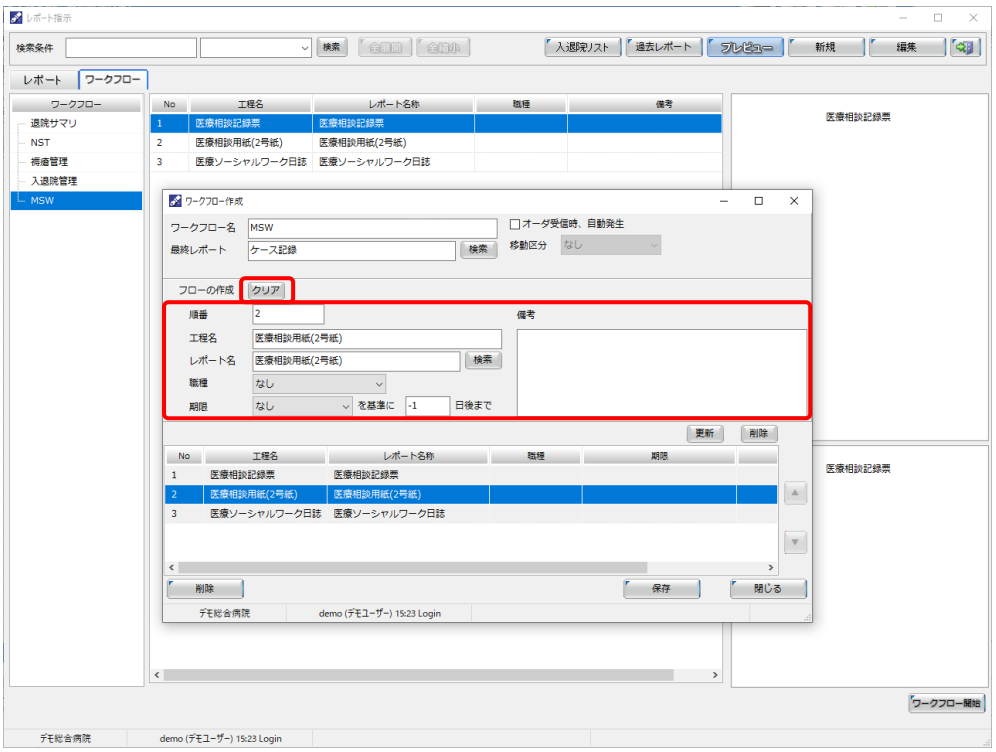
変更を行った場合、[更新]ボタンをクリックします。



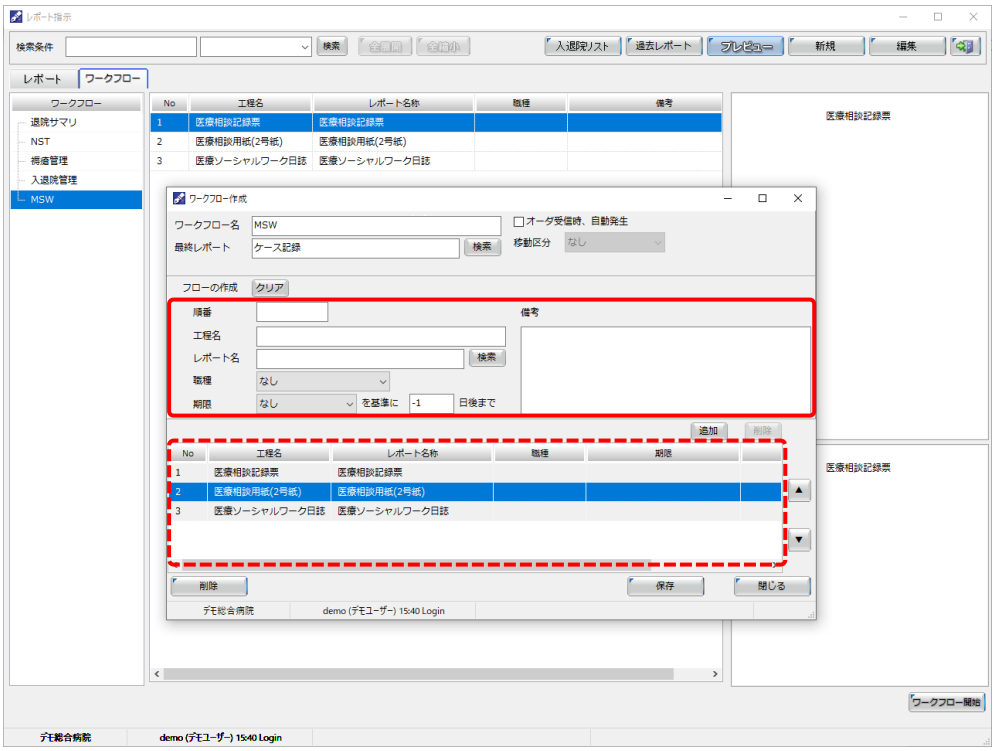
[更新]ボタンをクリックするとフローが更新されます。



[クリア]ボタンでフロー内容を消去します。

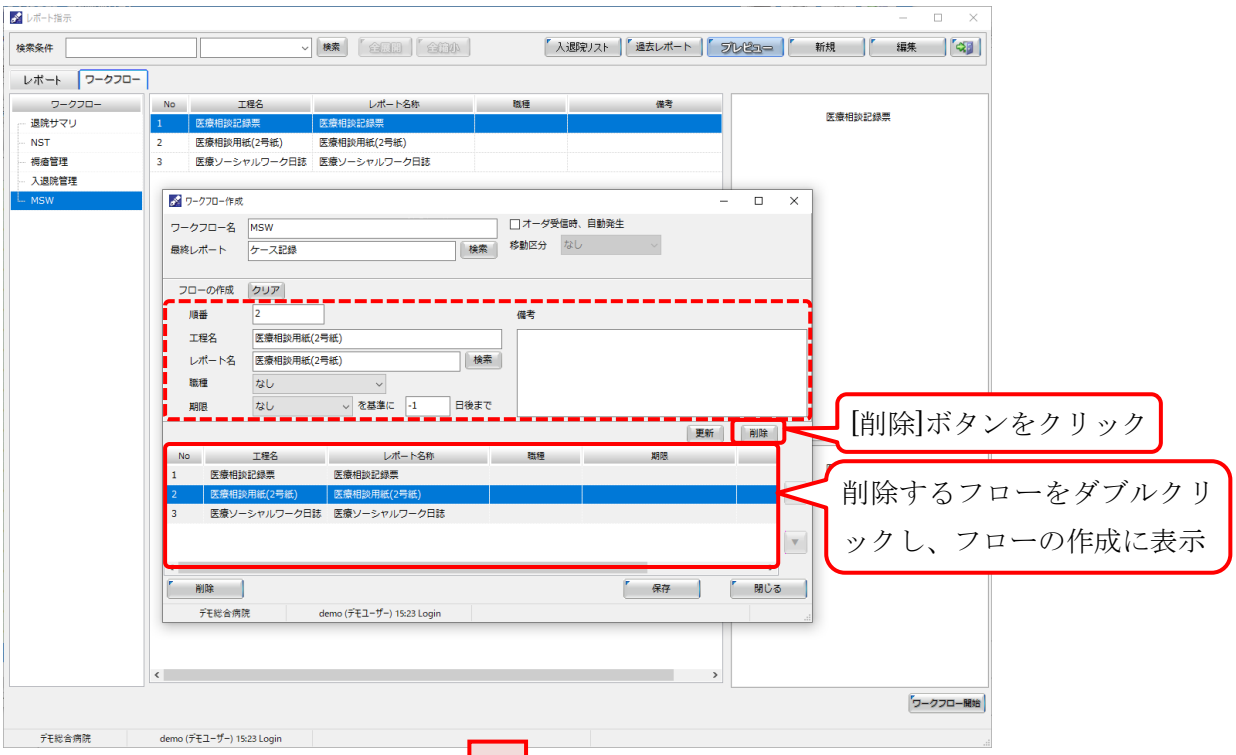


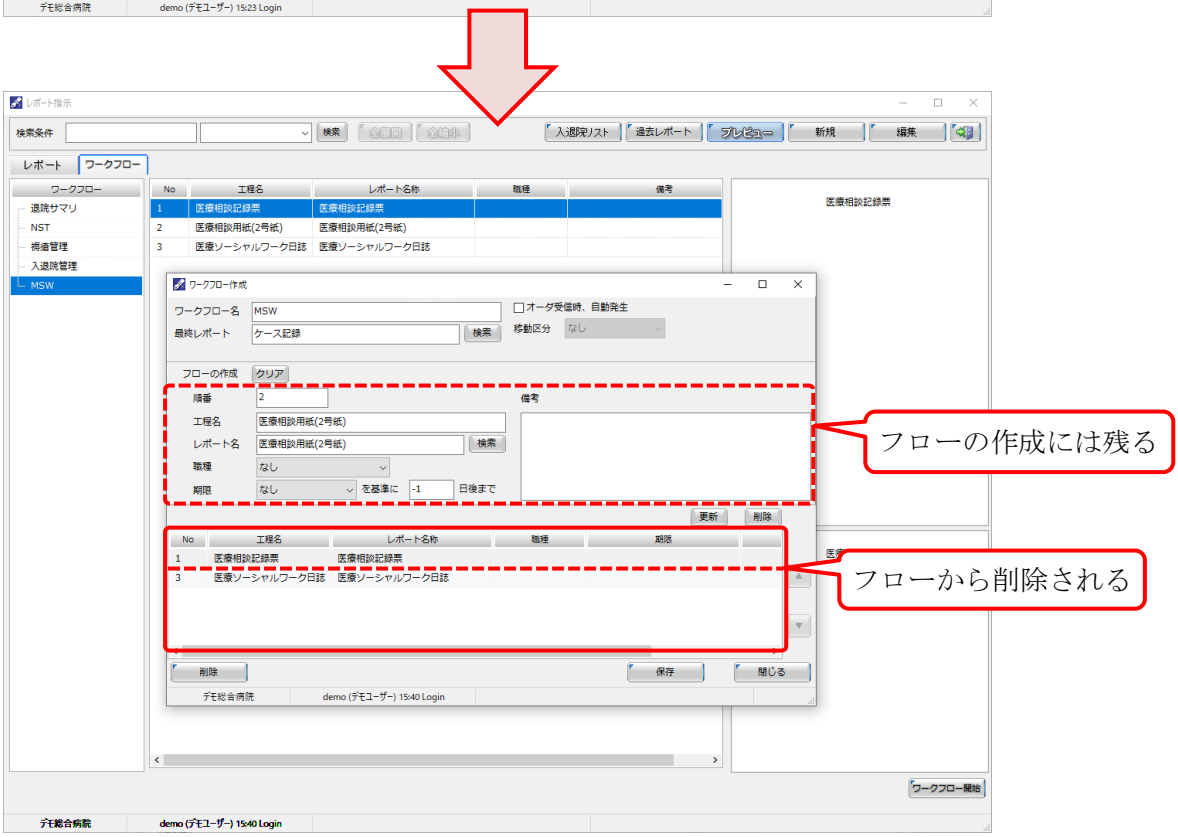
内容は消去されますが、フローは削除されません。



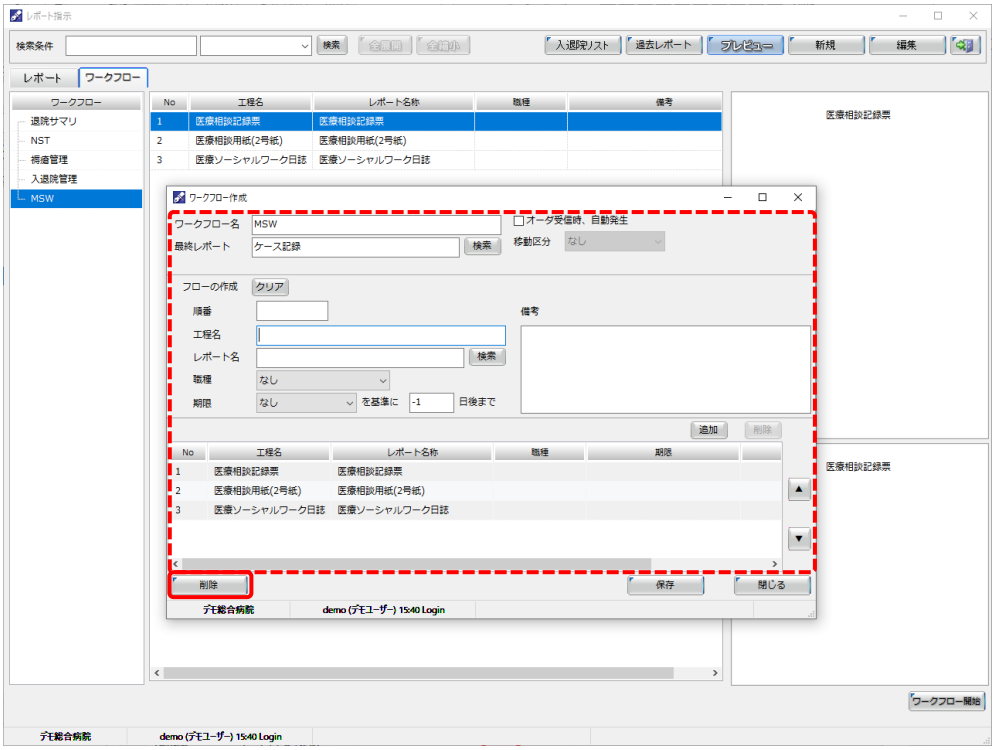
削除すると元に戻せません。ご注意ください。

[削除]ボタンでフローを削除します。

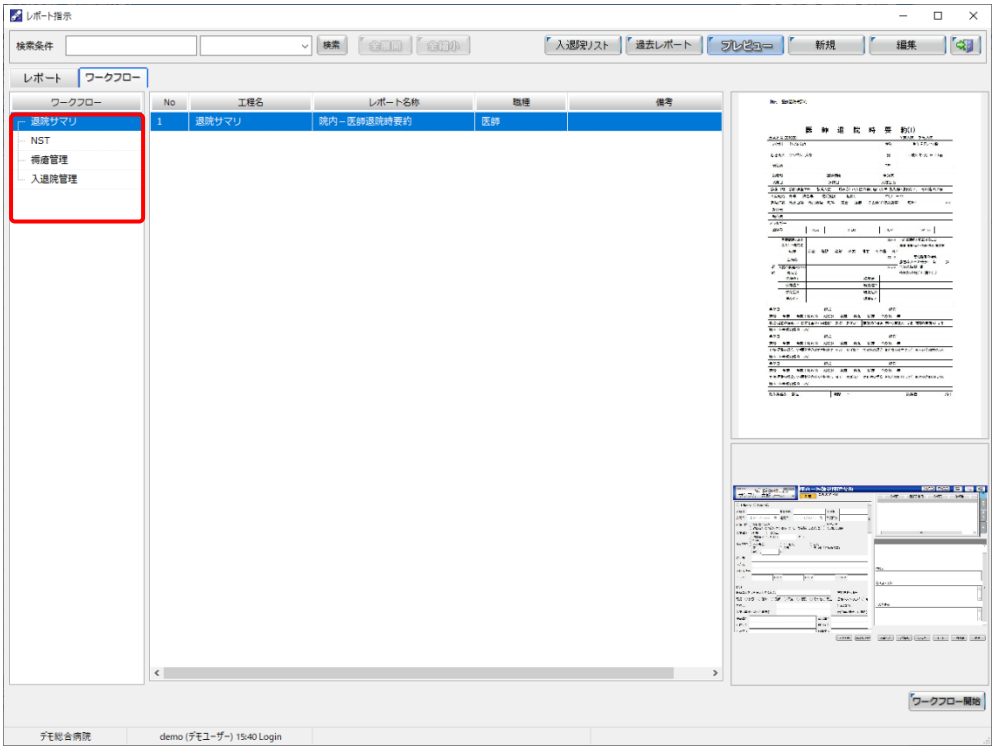




下部の[削除]ボタンはワークフローを削除します。



[削除]ボタンをクリックすると「削除します。よろしいですか？」のダイアログが表示されるので[はい]ボタンをクリックすると、ワークフロー作成ウィンドウが閉じ、ワークフローから削除されます。



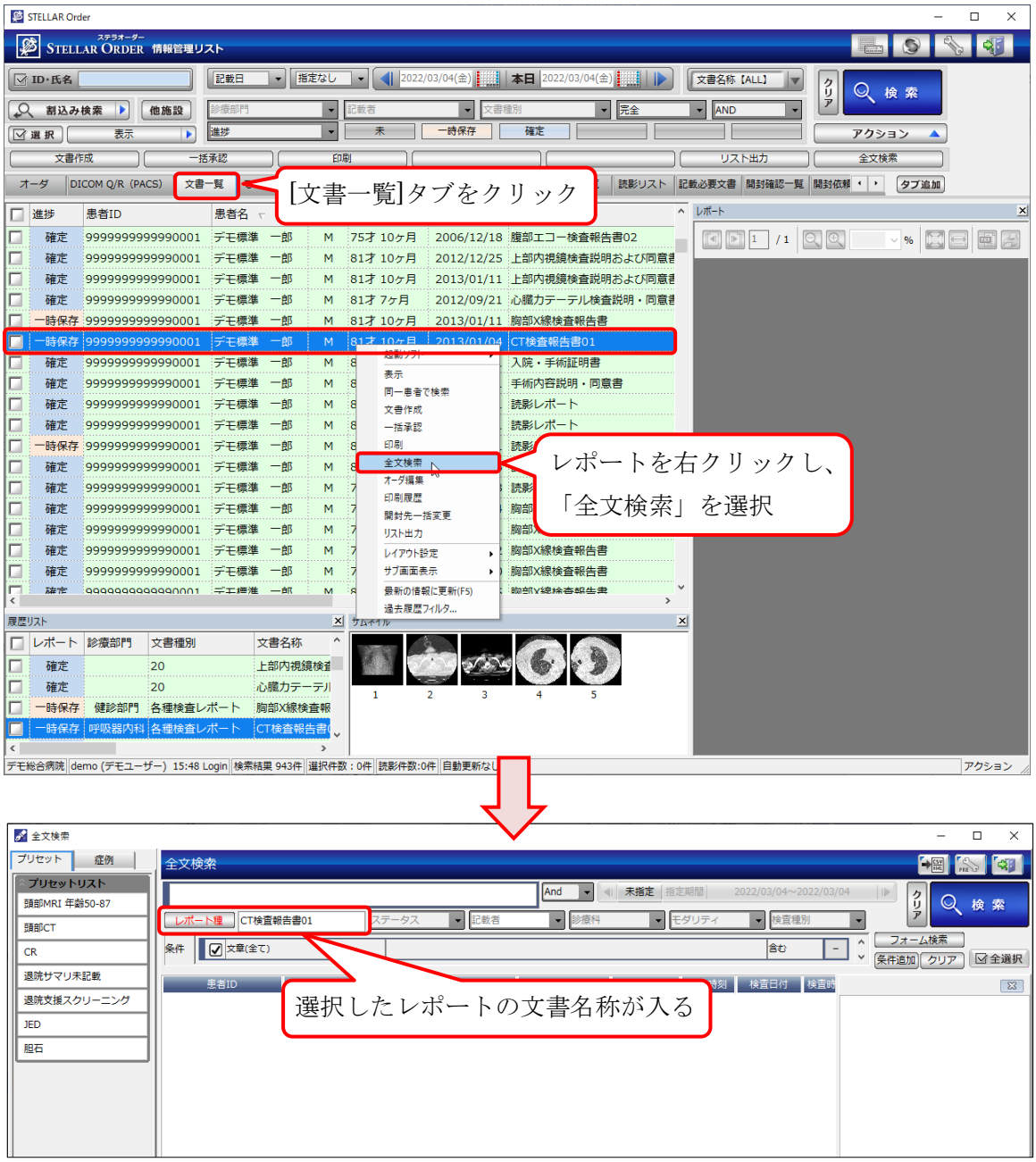
5. 全文検索

全文検索の操作を説明します。

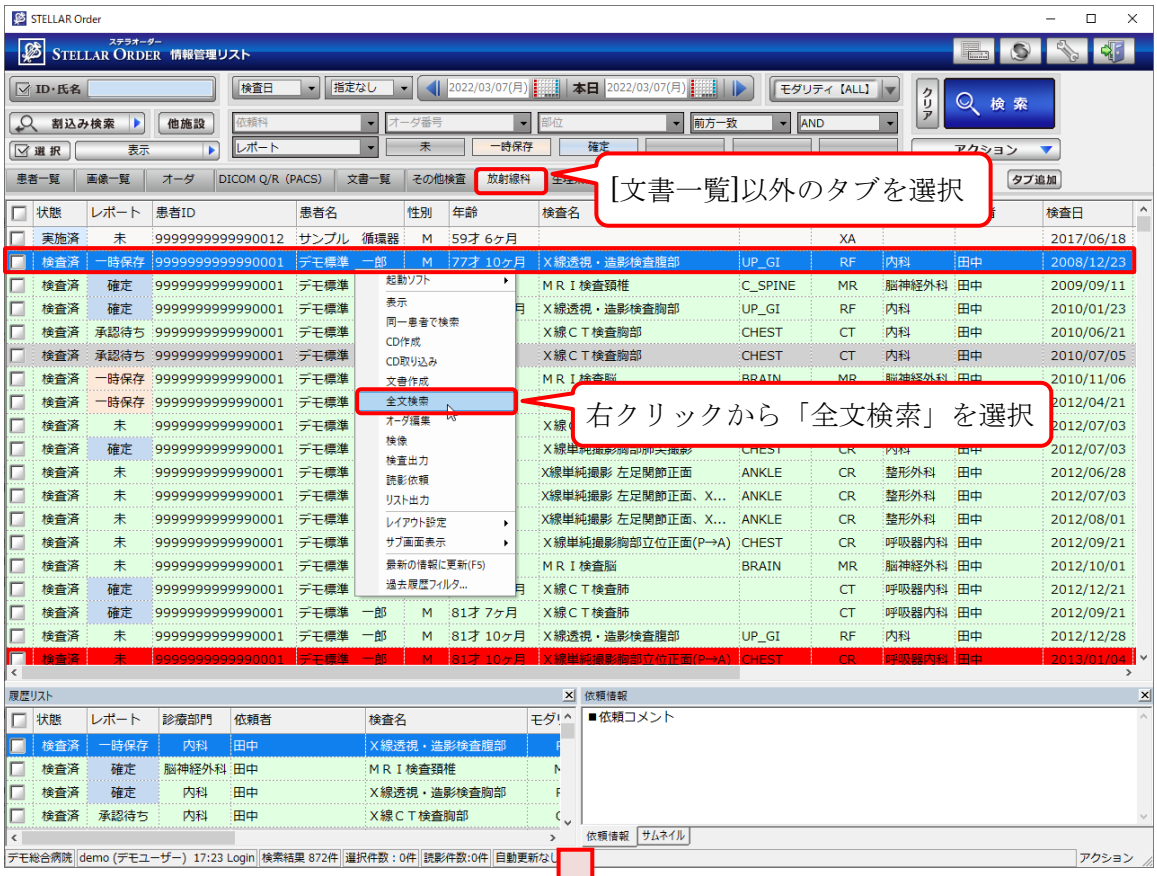
5.1 STELLAROrder から起動

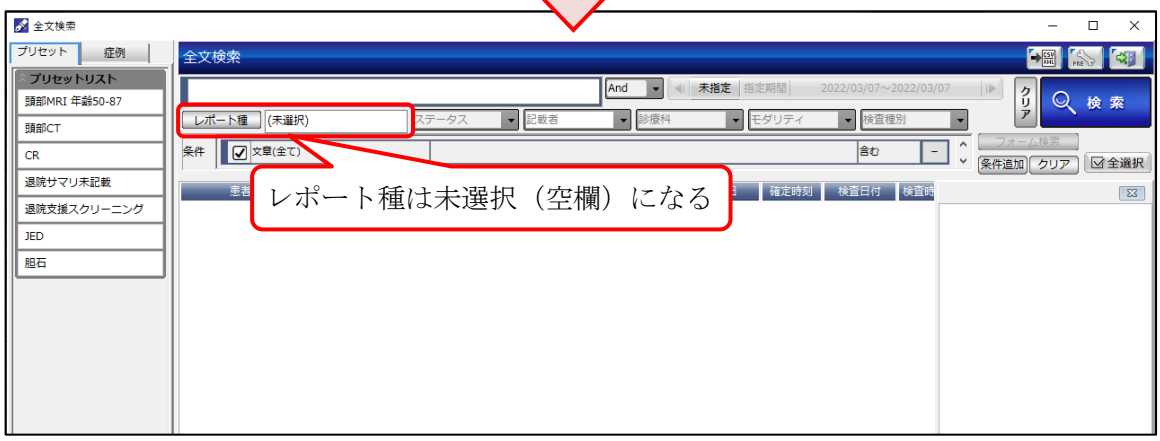
アクションボタンまたは右クリックメニューから「全文検索」を選択すると全文検索が起動します。

[文書一覧]タブから全文検索を行うと、選択したレポート種で絞り込みされます。



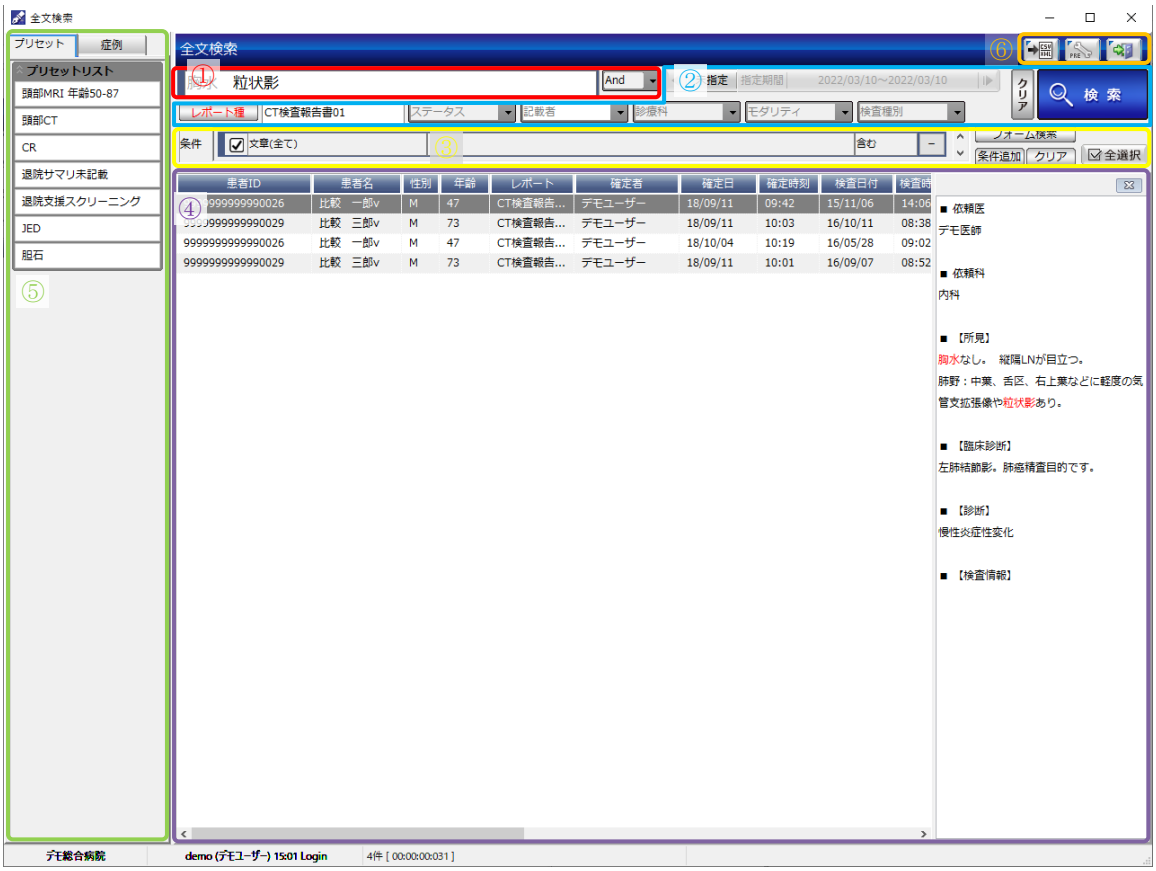
[文書一覧]以外のタブから「全文検索」を行うと、レポート種は空欄になります。





5.2 全文検索画面

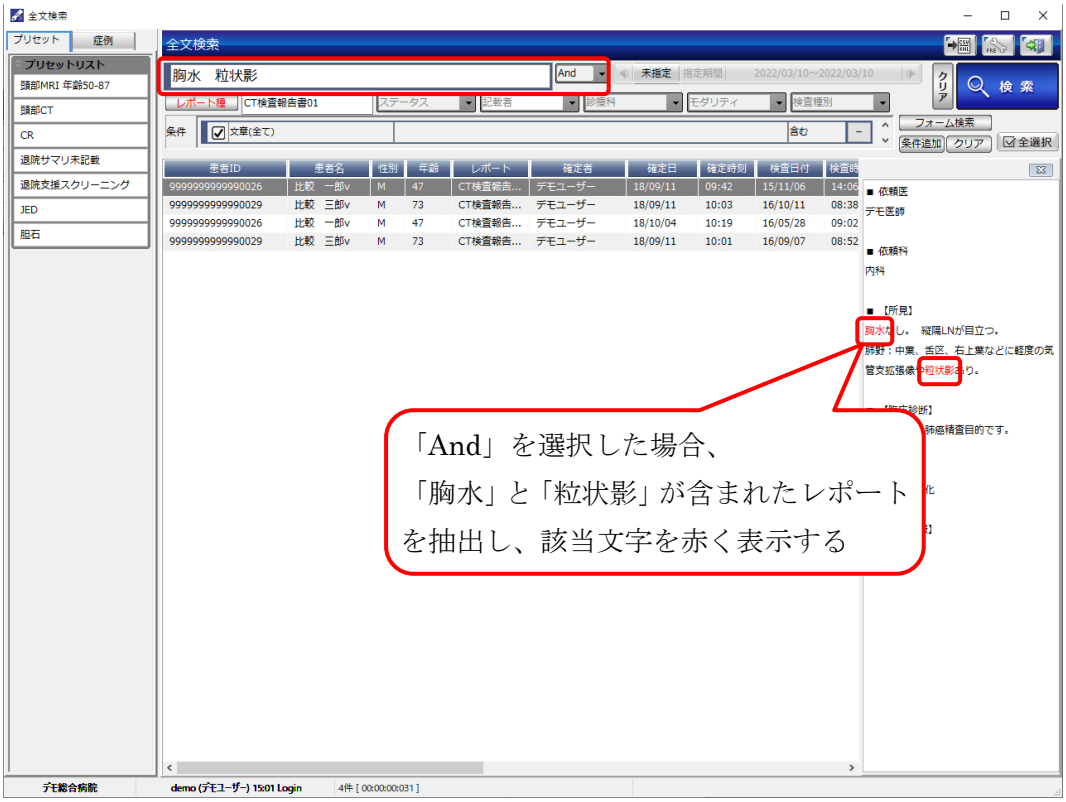
全文検索の画面は以下のようになります。

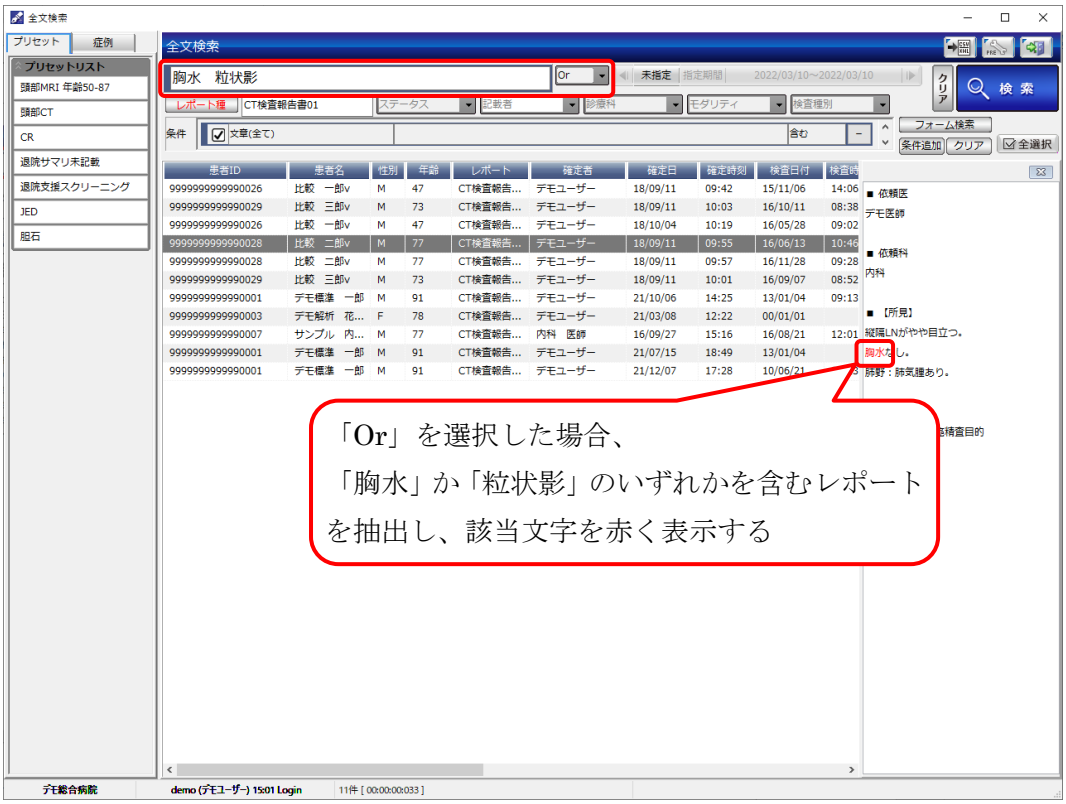


①	検索枠	レポート全体の検索を行います。
②	レポート詳細枠	レポート種・ステータス・診療科等別に検索を行います。
③	条件枠	レポートに条件を付けて検索を行います。
④	検索結果枠	検索結果を表示します。
⑤	プリセット・症例	検索条件の登録と、登録症例で登録されたレポートを抽出します。
⑥	ボタン各種	左から[外部出力]、[プリセット登録]、[終了]ボタンとなります。

5.2.1 検索枠からの検索

検索枠に文字を入力し、[検索]ボタンをクリックします。スペースを入れることで And / Or 検索ができます。例として「胸水」と「粒状影」をスペースで区切り、[検索]ボタンをクリックします。



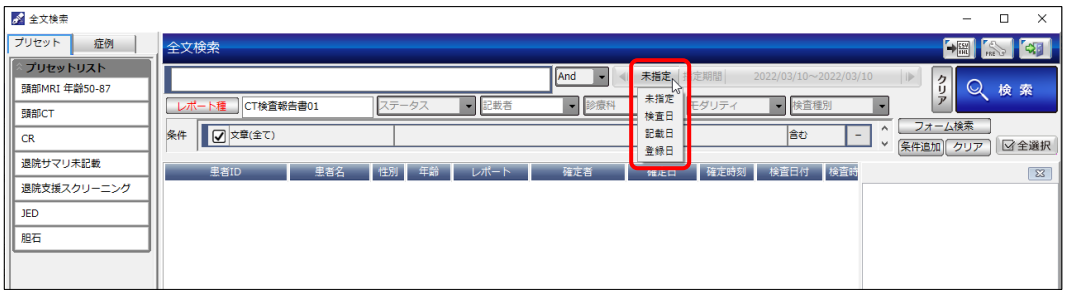


5.2.2 レポート詳細枠

日付、レポート種、ステータス、記載者、診療科、モダリティ、検査種別で絞り込みができます。

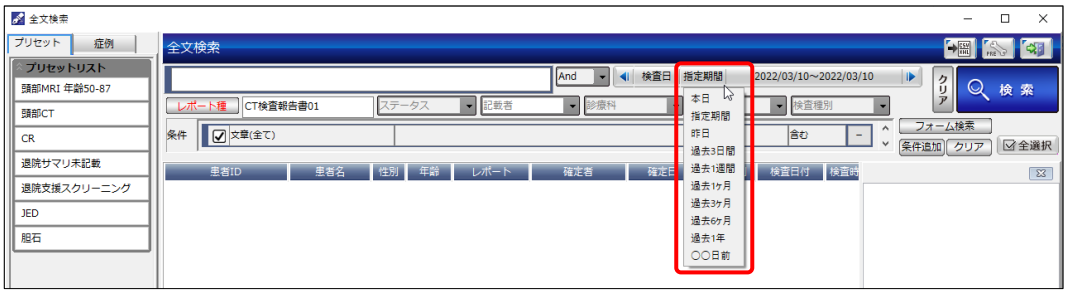
・日付枠

[未指定]・[検査日]・[記載日]・[登録日]から、いずれかを選択します。



[未指定]以外を選択した場合、指定期間を以下から選択できるようになります。

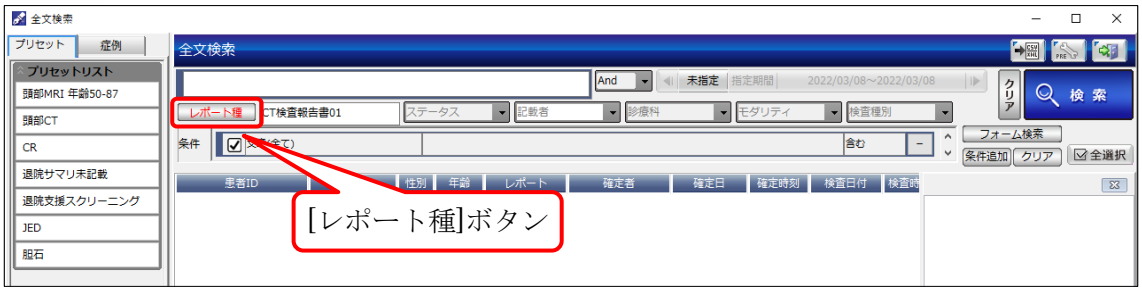
[本日]・[指定期間]・[昨日]・[過去３日間]・[過去１週間]・[過去１ヶ月]・[過去３ヶ月]・[過去６ヶ月]・[過去１年]・[○○日前]



日付は直接入力、またはカレンダーから指定します。

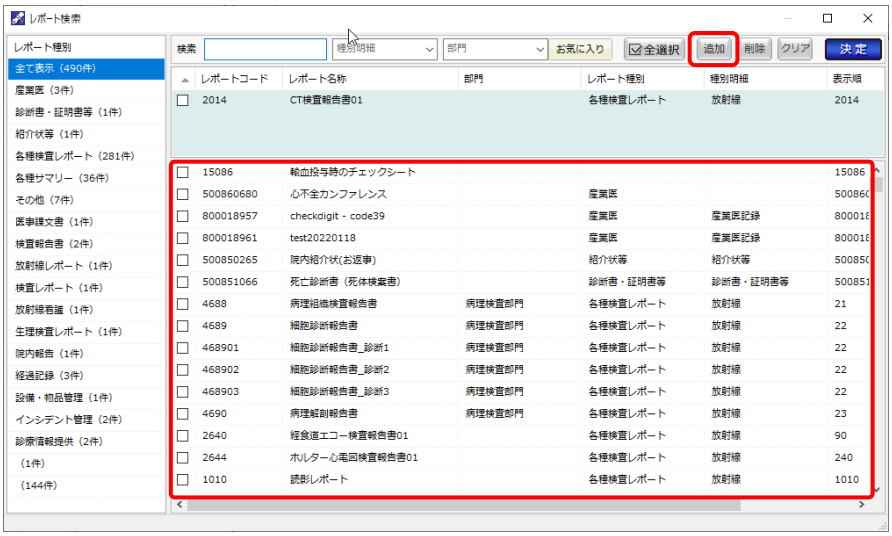
・[レポート種]ボタン

[レポート種]ボタンをクリックすると、レポート検索画面が表示されます。



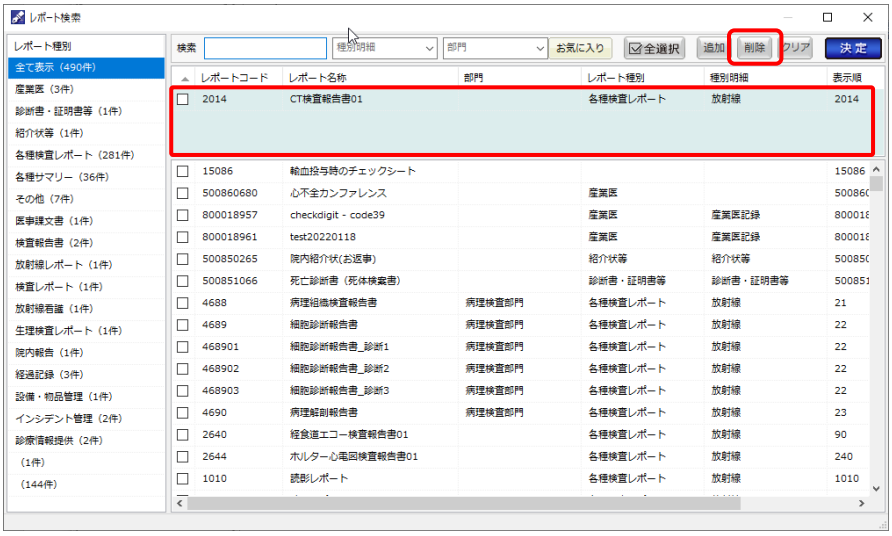
＜レポート種を追加する場合＞

下部リストをダブルクリック、またはチェックボックスを☑にして[追加]ボタンをクリックします。



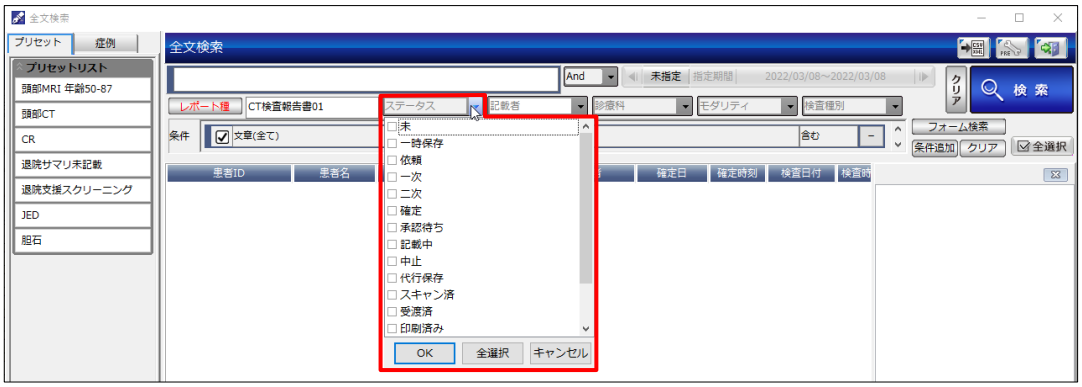
＜レポート種を削除する場合＞

上部リストをダブルクリック、またはチェックボックスを☑にして[削除]ボタンをクリックします。



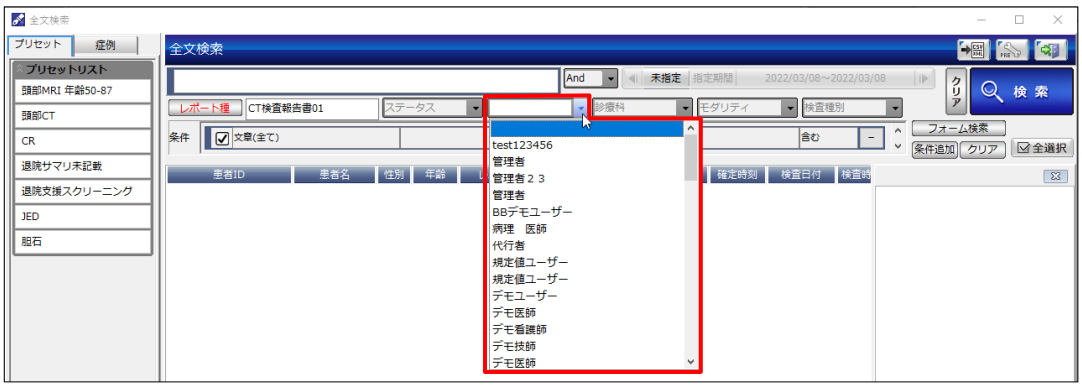
・ステータス

プルダウンからステータスを選択します（複数選択可）。



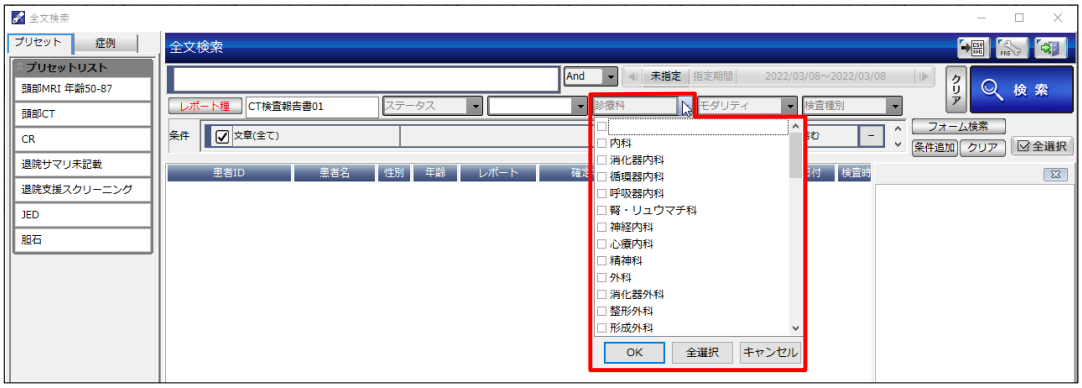
・記載者

プルダウンから記載者を選択、または直接入力します。



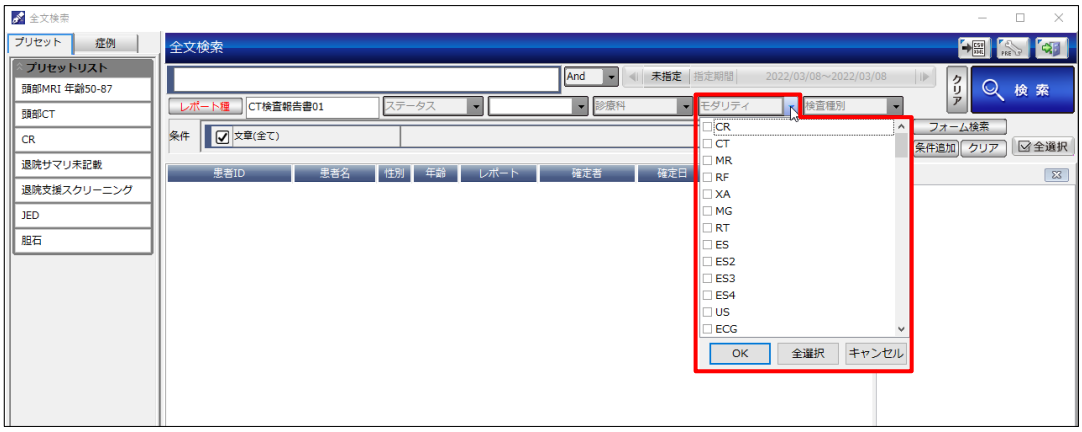
・診療科

プルダウンから診療科を選択します（複数選択可）。



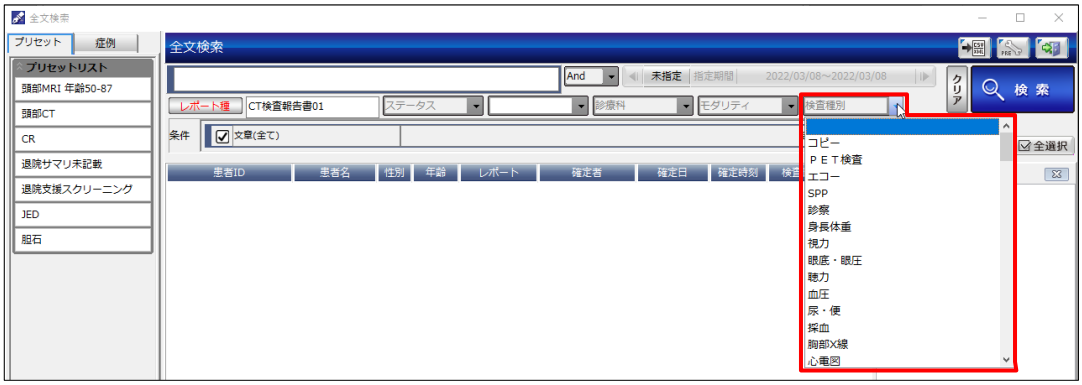
・モダリティ

プルダウンからモダリティを選択します（複数選択可）。



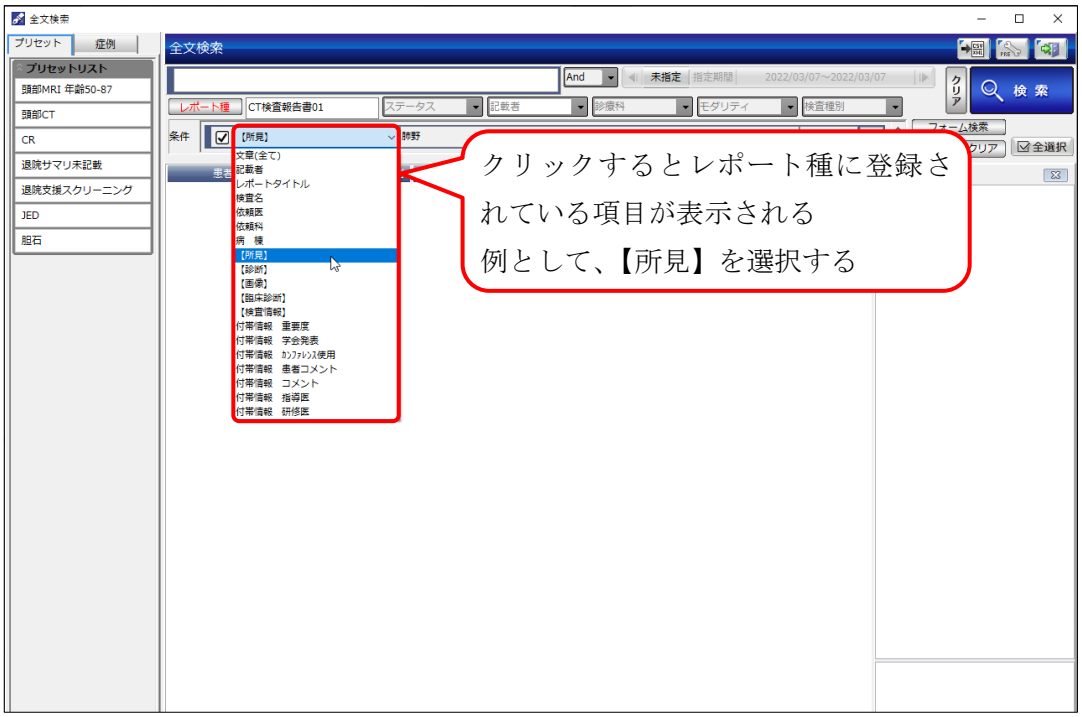
・検査種別

プルダウンから検査種別を選択します。

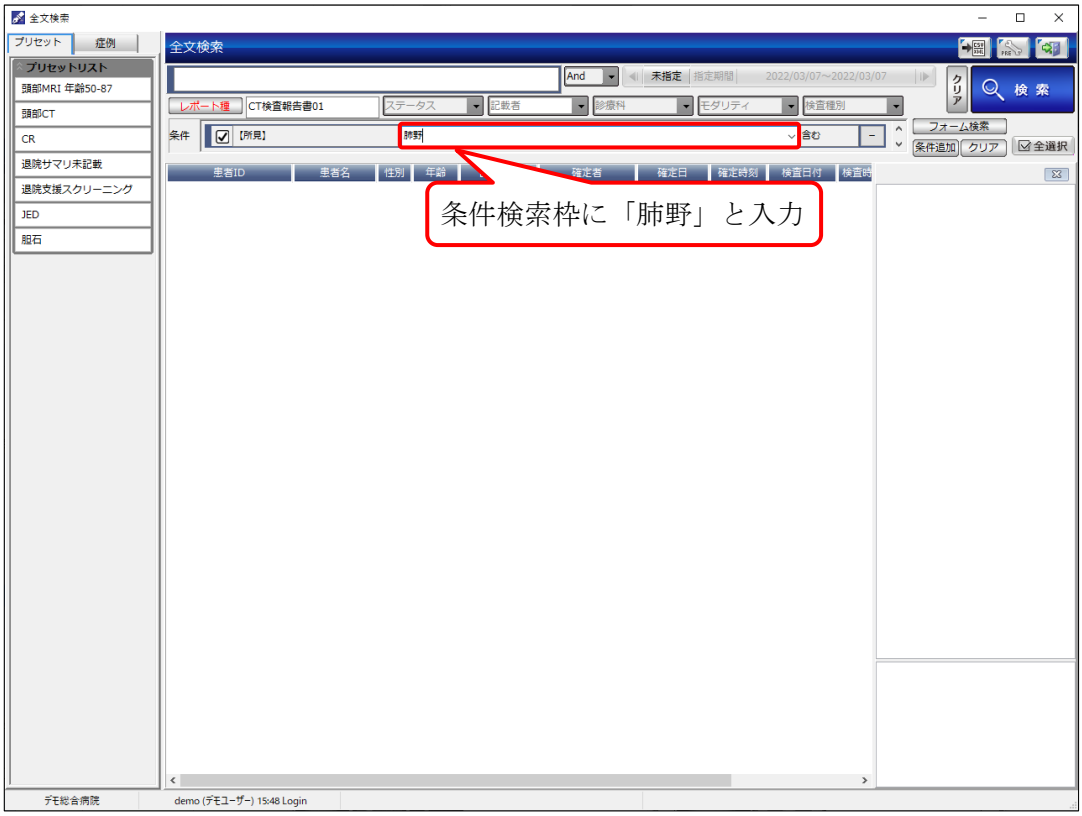


5.2.3 条件枠

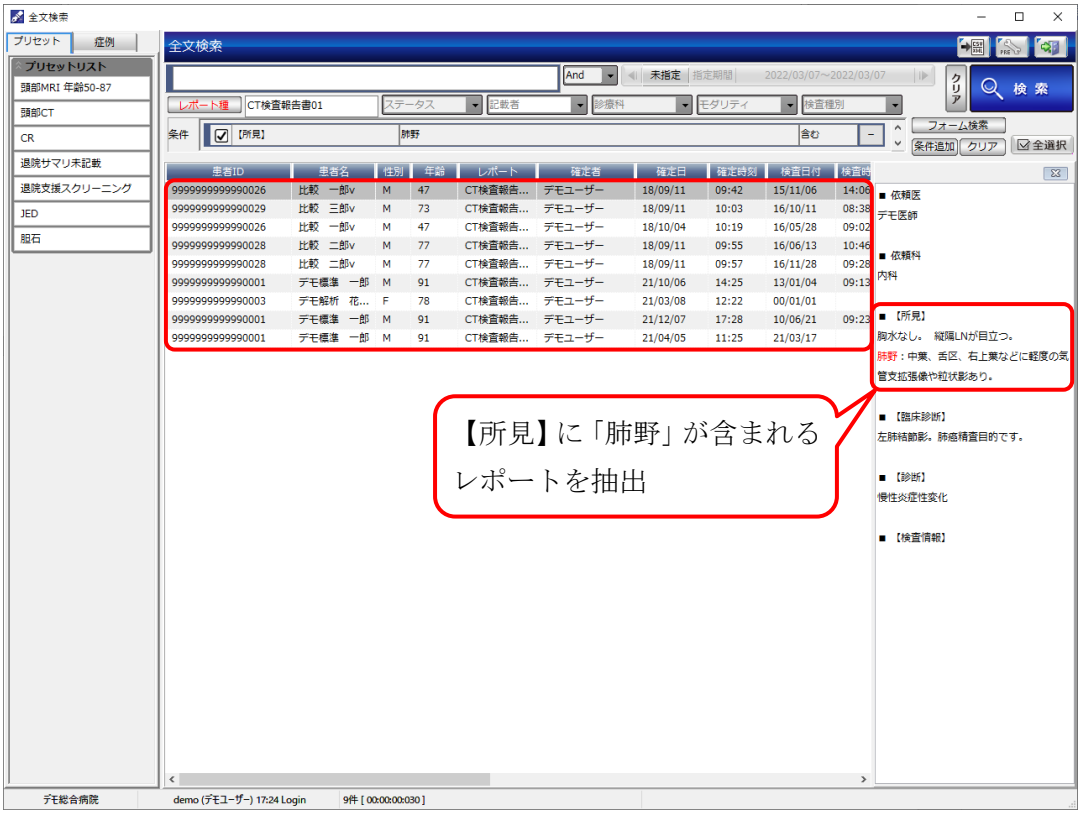
レポート種に登録されている項目内の検索を行います。



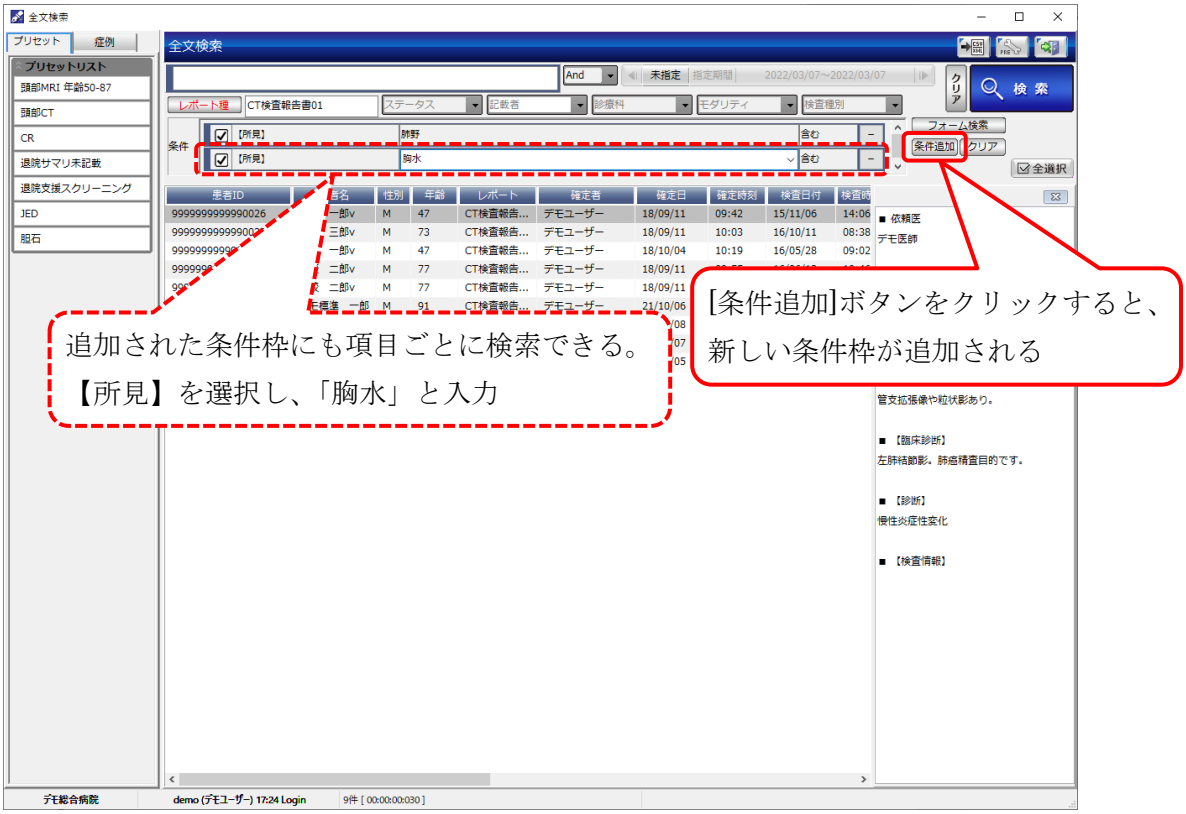
条件に検索文字を入力します。

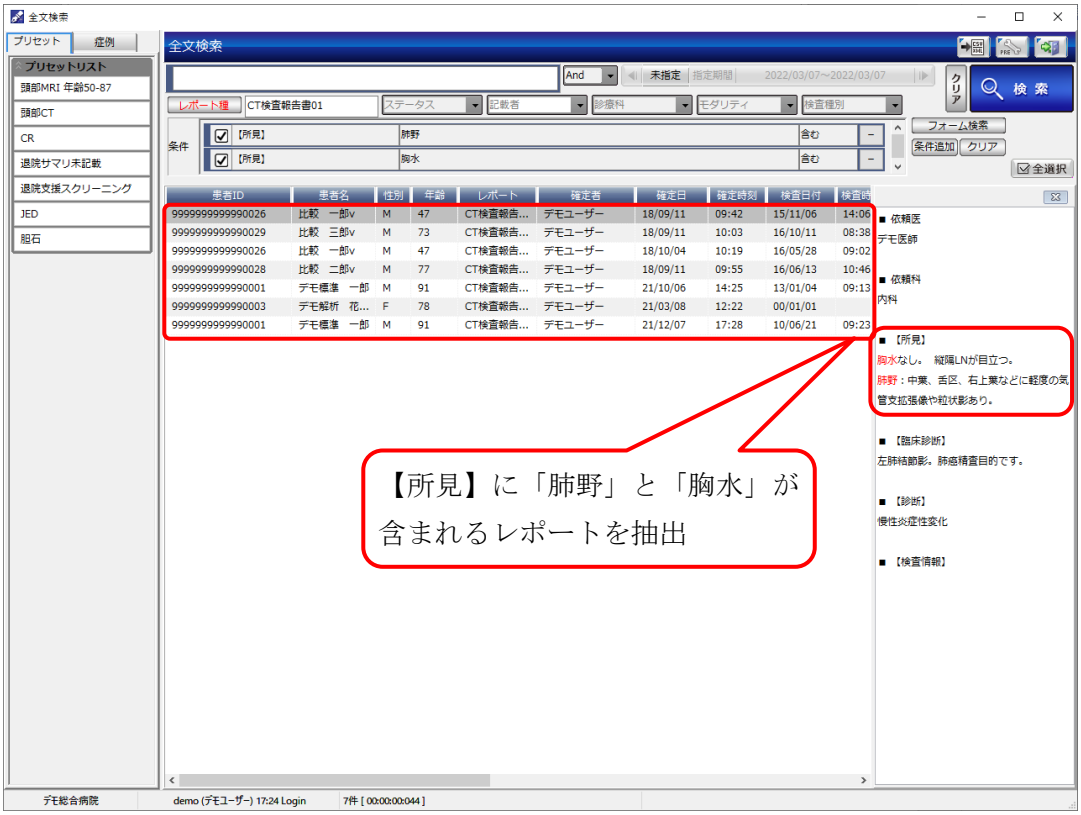


条件で項目【所見】を選択、検索文字に「肺野」を入力した場合

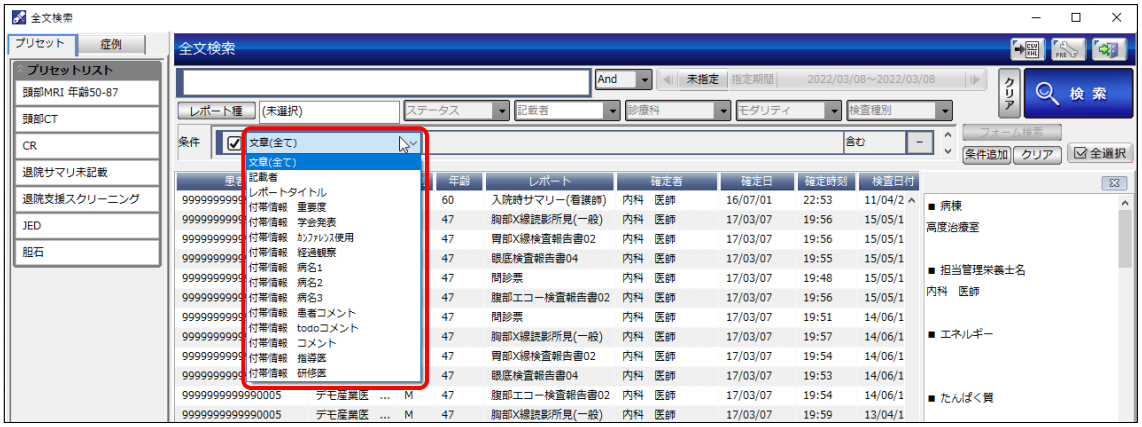


条件が複数必要な場合は[条件追加]ボタンをクリックします。





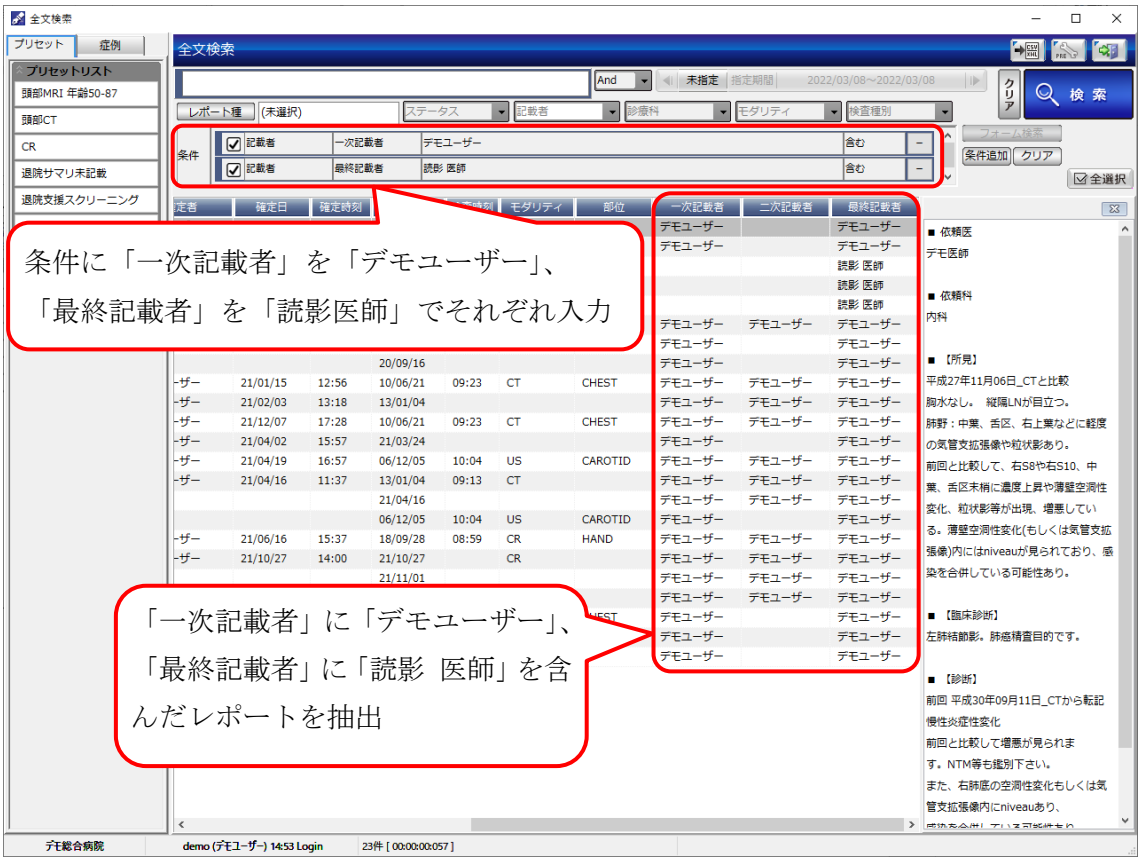
条件の「記載者」、「レポートタイトル」等の項目を検索します。



例１：条件「レポートタイトル」を「胸部」・「胃部」で検索した場合

例２：条件「記載者　確定者」を「読影」・「内科」で検索した場合

例３：条件「記載者　一次」を「デモユーザ」、「記載者　最終記載者」を「読影 医師」で検索した場合



※文章（全て）・レポートタイトル・記載者：同項目で検索を行うと「or 検索」になります。
詳細は次頁の表をご確認ください。

条件は以下の設定で変更できます。

※レポート種が指定されている場合、項目内容が変わります。

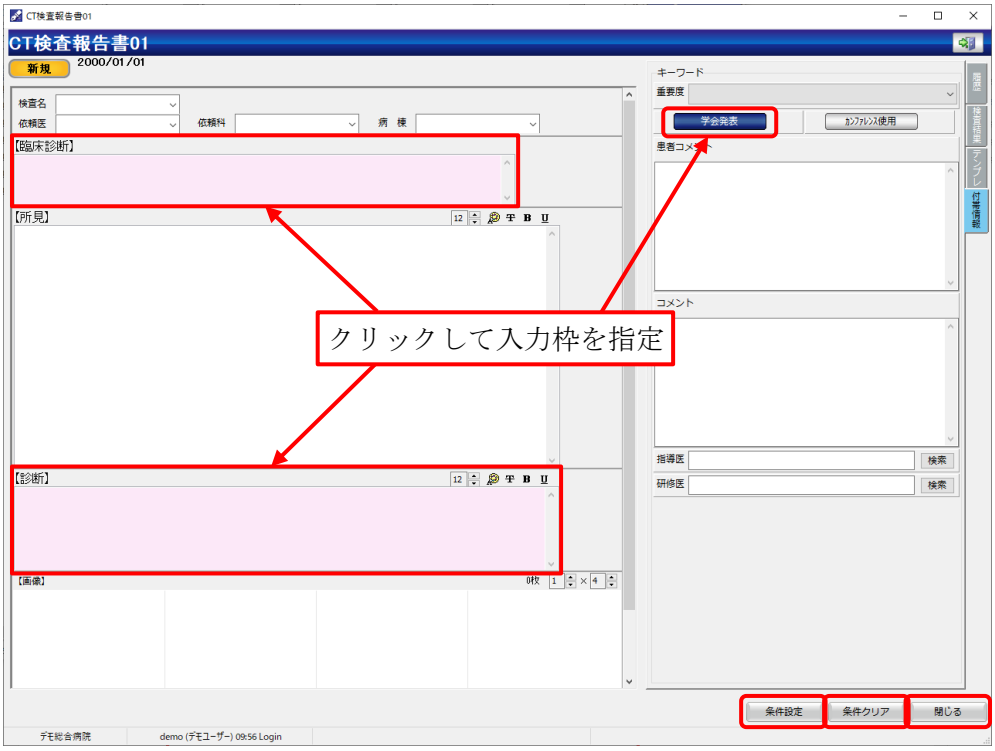
項目	含む	等しい	等しくない	以上	以下	範囲
文章（全て）	○	×	×	×	×	×
記載者※	○	○	×	×	×	×
レポートタイトル	○	×	×	×	×	×
各付帯情報	○	○	○	○	○	○

※：「記載者」には「一次記載者」「二次記載者」「確定者」「最終記載者」が含まれます。

・[フォーム検索]ボタン

レポート入力画面に合わせて検索をします。

全文検索に反映させる入力枠等を指定し、[条件設定]ボタンをクリックします。

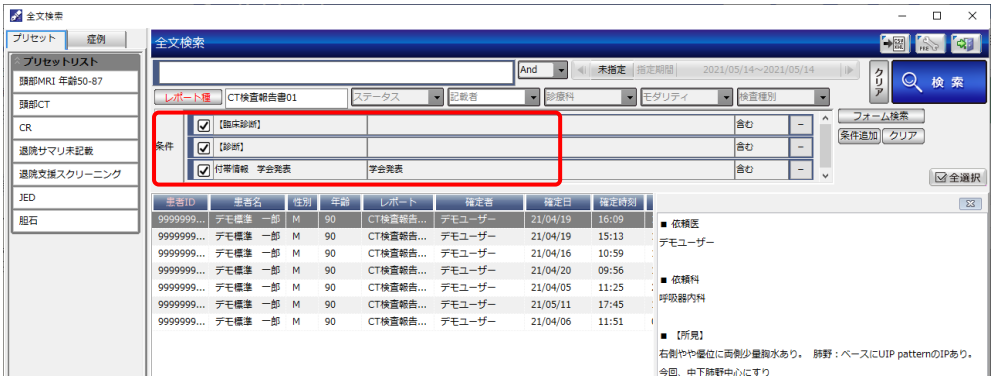


[条件設定]ボタン…選択した条件を全文検索に反映

[条件クリア]ボタン…選択した条件を削除する

[閉じる]…フォーム検索画面を閉じる

追加された条件に文字を入力します。

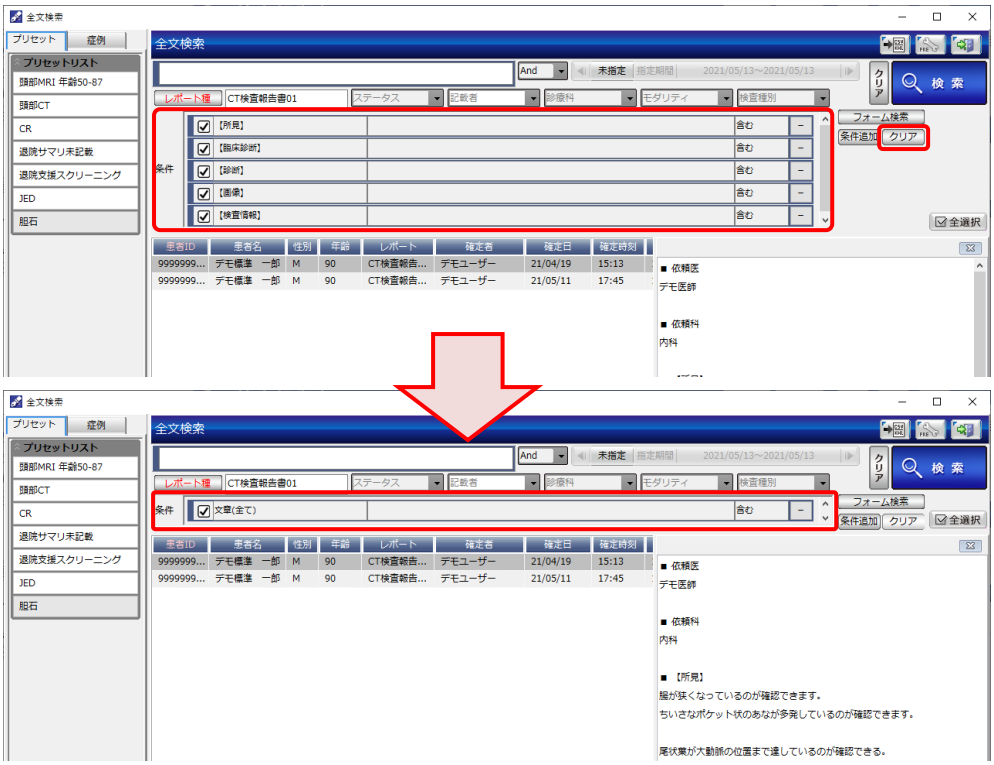


[条件追加]ボタン

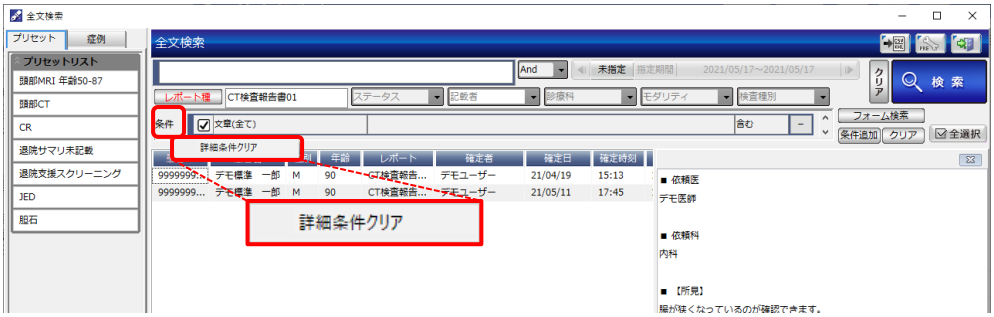
検索条件を１行ずつ追加します。

[クリア]ボタン

条件を一括削除します。

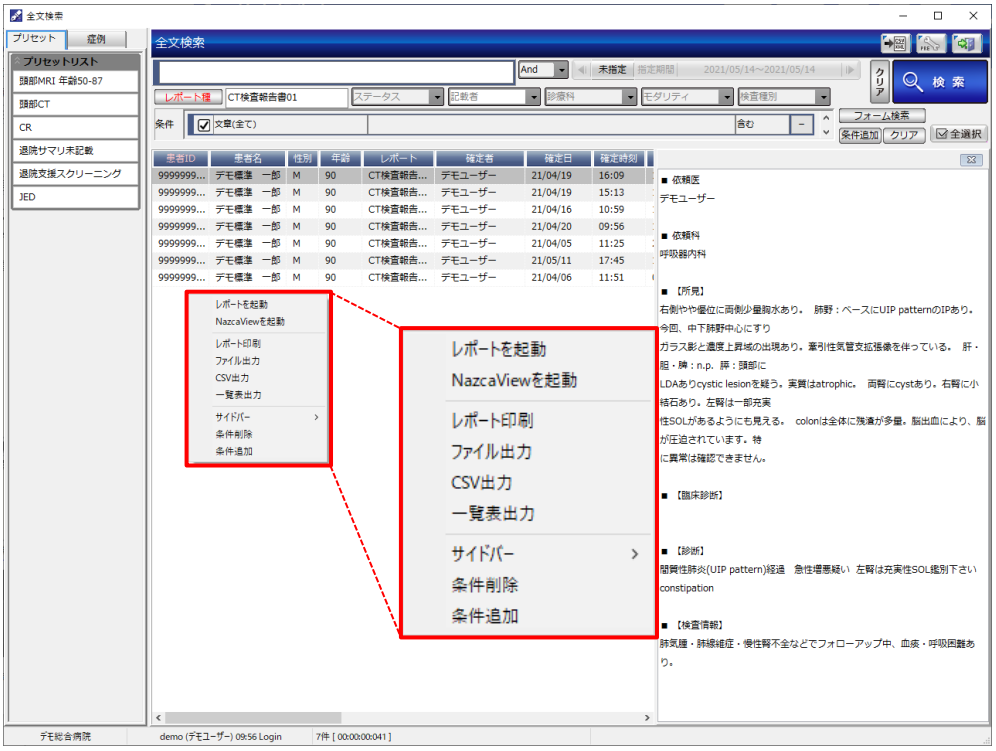


条件枠を右クリックして「詳細条件クリア」を選択すると、[クリア]ボタンと同じ動きをします。



5.2.4 検索結果

右クリックメニューの動作を説明します。



レポートを起動…SOPHIAReport を起動します。

（SOPHIAReport 以外から全文検索を立ち上げた場合に使用できます。）

NazcaView を起動…NazcaView を起動します。

---

①レポート印刷…レポートを印刷します。

②ファイル出力…XML 形式、CSV 形式で保存します。

CSV 出力…検索結果を CSV 出力します。（[外部出力]ボタンと同じ）

③一覧表出力…レポート一覧を印刷します。

レポート一覧を CSV 出力します。

---

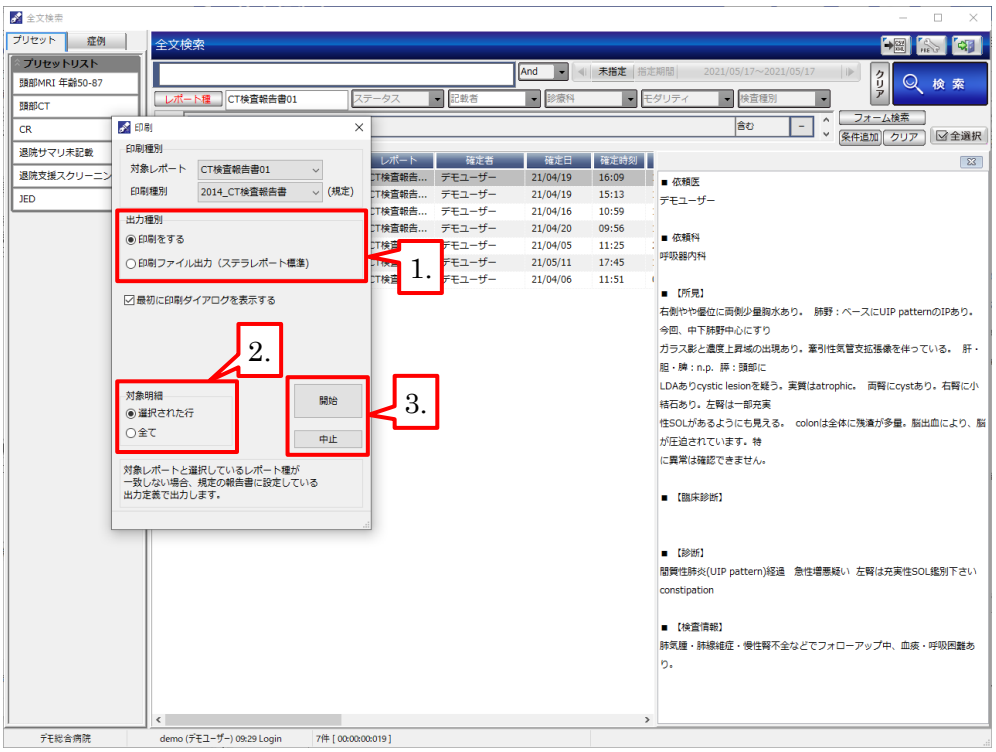
④サイドバー＞無し・プレビュー画面・テキスト画面

…サイドバー表示を選択します。

条件削除…条件を削除します。（[条件削除]ボタンと同じ）

条件追加…条件を追加します。（[条件追加]ボタンと同じ）

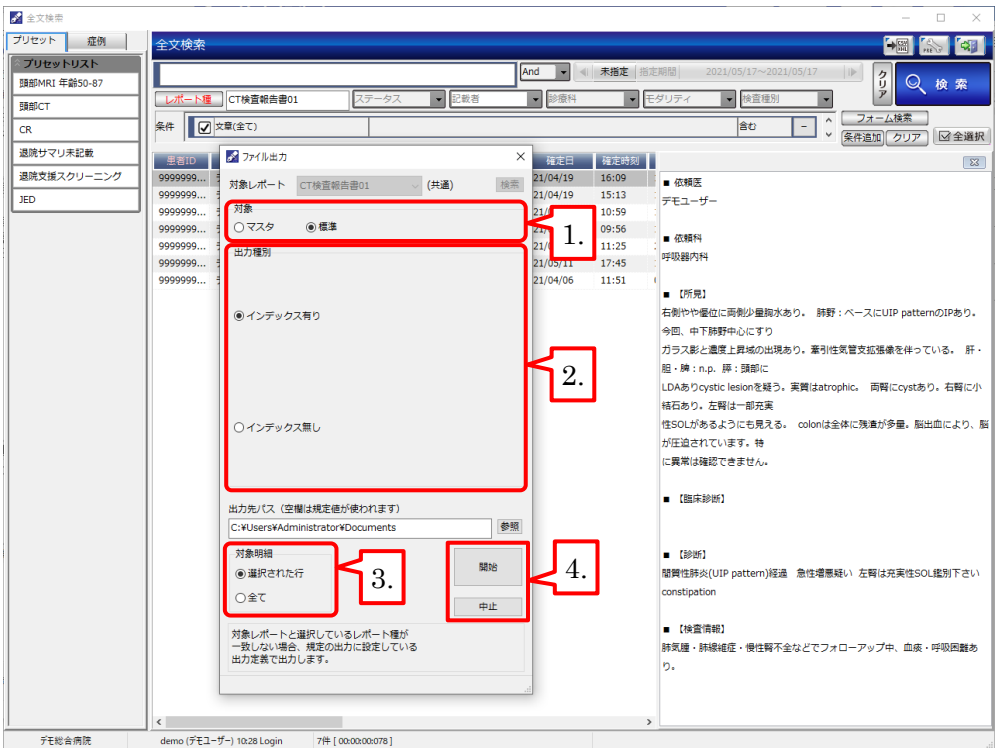
①レポート印刷



レポートを印刷します。

1. 出力種別で「印刷をする」を選択すると、プリンタに出力命令を送ります。
「印刷ファイル出力（ステラレポート標準)」を選択すると PDF で保存します。
2. 対象明細で「選択された行」を選択すると、選択したレポートを対象にします。
「全て」を選択した場合はリスト上のすべてのレポートを対象にします。
3. [開始]ボタンで印刷を開始し、[中止]ボタンで印刷を中止します。

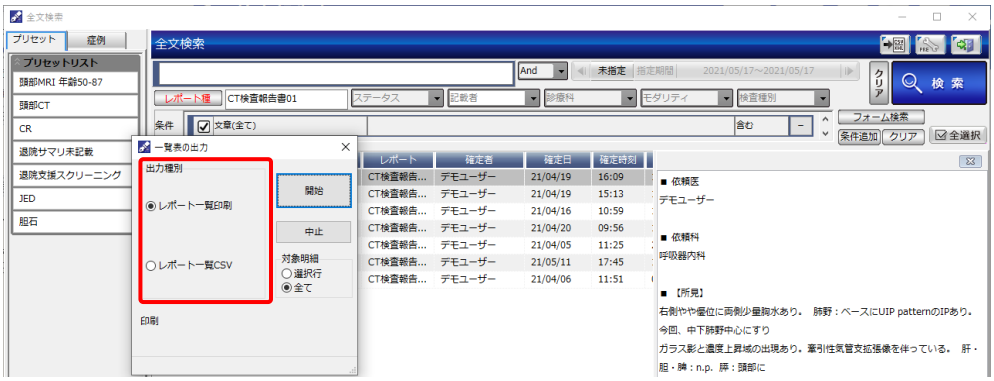
②ファイル出力



1. 対象は「標準」を選択します。
2. 出力種別で「インデックス有り」・「インデックス無し」を選択します。
3. 対象明細で「選択された行」を選択すると、リストで選択したレポートを対象にします。「全て」を選択した場合はリスト上のすべてのレポートを対象にします。
4. [開始]ボタンで出力を開始し、[中止]ボタンで中止します。

③一覧表出力

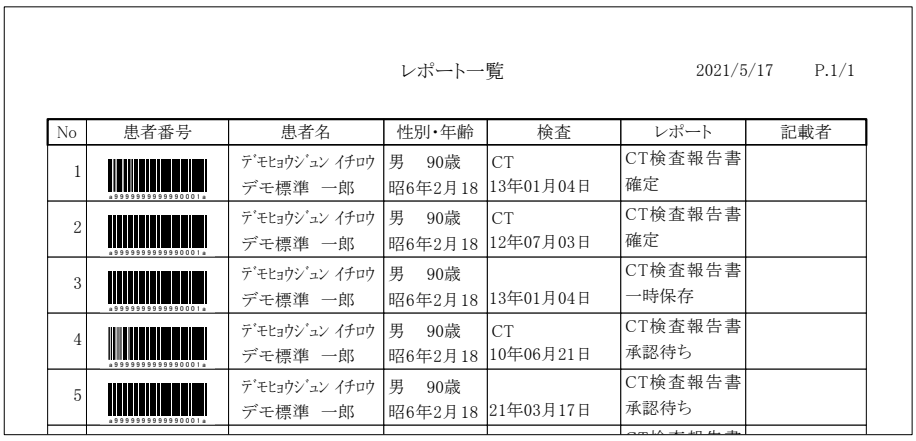
選択したレポート一覧を出力します。



1. レポート一覧印刷

レポート一覧をバーコード付きで印刷します。

※印刷情報をファイルに出力、ファックス送信、画像・PDF として保存することもできます。



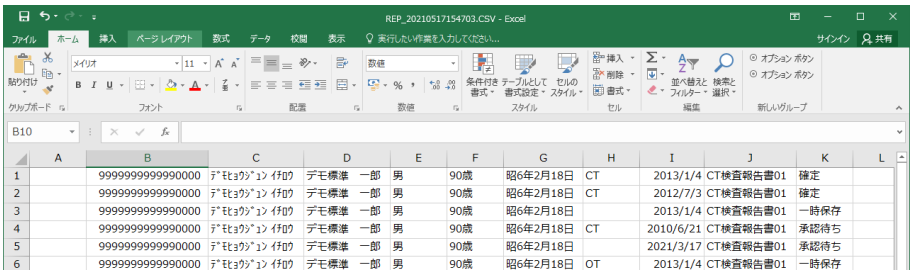
レポート一覧　　2021/5/17　P.1/1

No	患者番号	患者名	性別･年齢	検査	レポート	記載者
1		ﾃﾞﾓﾋｮｳｼﾞｭﾝ ｲﾁﾛｳ デモ標準　一郎	男　90歳 昭6年2月18	CT 13年01月04日	CT検査報告書 確定	
2		ﾃﾞﾓﾋｮｳｼﾞｭﾝ ｲﾁﾛｳ デモ標準　一郎	男　90歳 昭6年2月18	CT 12年07月03日	CT検査報告書 確定	
3		ﾃﾞﾓﾋｮｳｼﾞｭﾝ ｲﾁﾛｳ デモ標準　一郎	男　90歳 昭6年2月18	13年01月04日	CT検査報告書 一時保存	
4		ﾃﾞﾓﾋｮｳｼﾞｭﾝ ｲﾁﾛｳ デモ標準　一郎	男　90歳 昭6年2月18	CT 10年06月21日	CT検査報告書 承認待ち	
5		ﾃﾞﾓﾋｮｳｼﾞｭﾝ ｲﾁﾛｳ デモ標準　一郎	男　90歳 昭6年2月18	21年03月17日	CT検査報告書 承認待ち	

2. レポート一覧 CSV

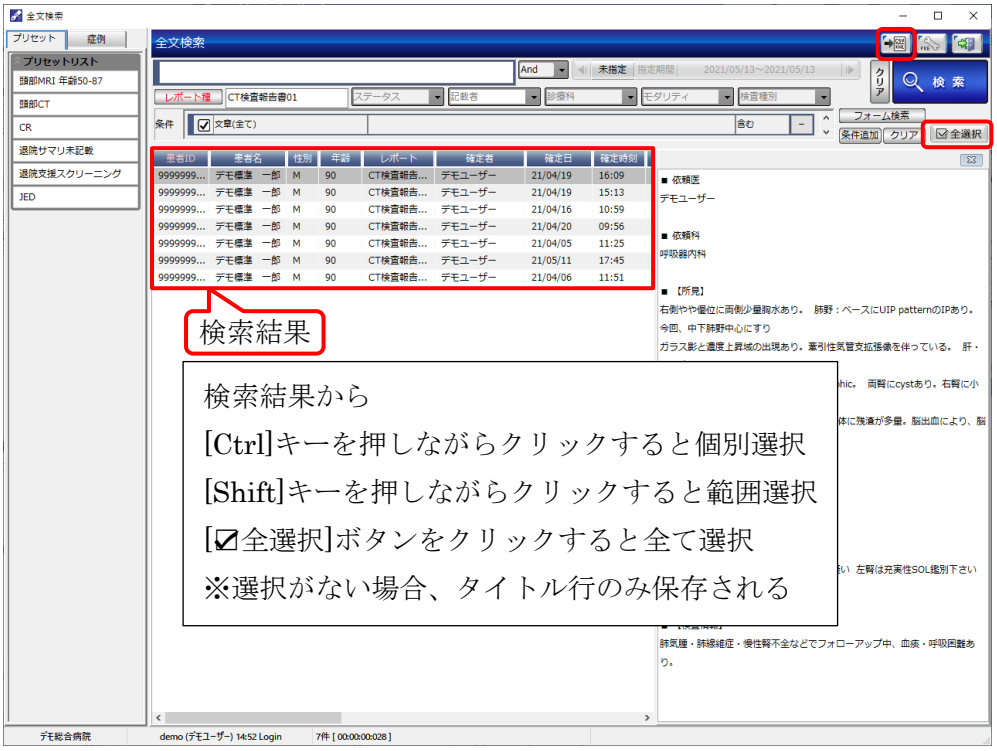
レポート一覧を CSV で保存します。

※CSV 出力ではバーコードを出力することができません。

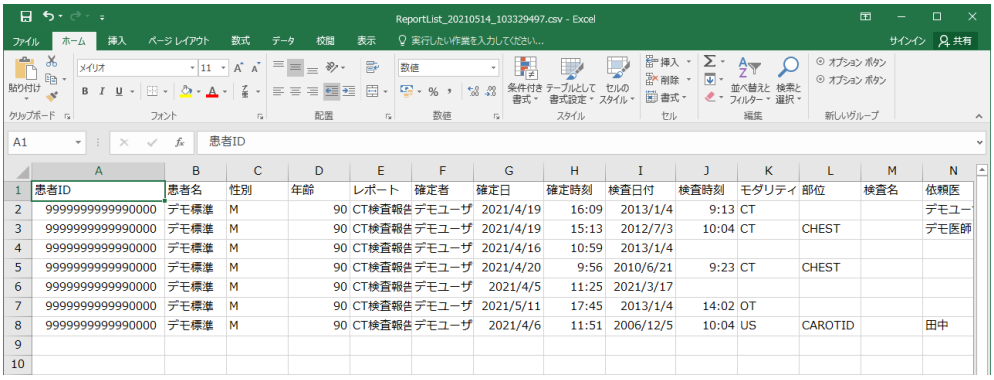


[外部出力]ボタン

検索結果を選択し CSV ファイルへ書き出します。



[外部出力]ボタンをクリックし、名前を付けて保存ダイアログから保存先を選択し、ファイル名を指定して保存します。



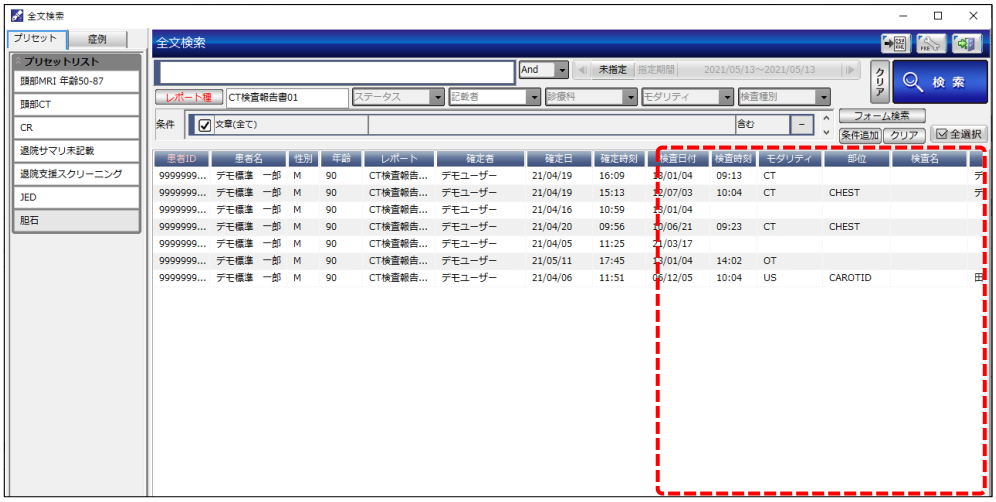
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1	患者ID	患者名	性別	年齢	レポート	確定者	確定日	確定時刻	検査日付	検査時刻	モダリティ	部位	検査名	依頼医
2	9999999999990000	デモ標準	M	90	CT検査報告	デモユーザ	2021/4/19	16:09	2013/1/4	9:13	CT			デモユー
3	9999999999990000	デモ標準	M	90	CT検査報告	デモユーザ	2021/4/19	15:13	2012/7/3	10:04	CT	CHEST		デモ医師
4	9999999999990000	デモ標準	M	90	CT検査報告	デモユーザ	2021/4/16	10:59	2013/1/4					
5	9999999999990000	デモ標準	M	90	CT検査報告	デモユーザ	2021/4/20	9:56	2010/6/21	9:23	CT	CHEST		
6	9999999999990000	デモ標準	M	90	CT検査報告	デモユーザ	2021/4/5	11:25	2021/3/17					
7	9999999999990000	デモ標準	M	90	CT検査報告	デモユーザ	2021/5/11	17:45	2013/1/4	14:02	OT			
8	9999999999990000	デモ標準	M	90	CT検査報告	デモユーザ	2021/4/6	11:51	2006/12/5	10:04	US	CAROTID		田中
9														
10														

	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB
1	依頼医	依頼科	病　棟	【所見】	【臨床診断	【診断】	【検査情報】								
2	デモユーザ	呼吸器内科		右側やや		間質性肺炎	肺気腫・肺線維症・慢性腎不全などでフォローアップ中、血痰・呼吸困難あり。								
3	デモ医師	内科		腸が狭く		・SMA本									
4				リング状	臨床診断コ	（不全骨折についてはCXRで同定できない可能性もあります。必要に応じ精査御検討下さい。）									
5				右側やや	胃体下部	（不全骨									
6				ここは所	ここは腫	ここは診	ああ								
7		呼吸器内科		腸が狭く		・SMA本									
8	田中	内科													
9															
10															

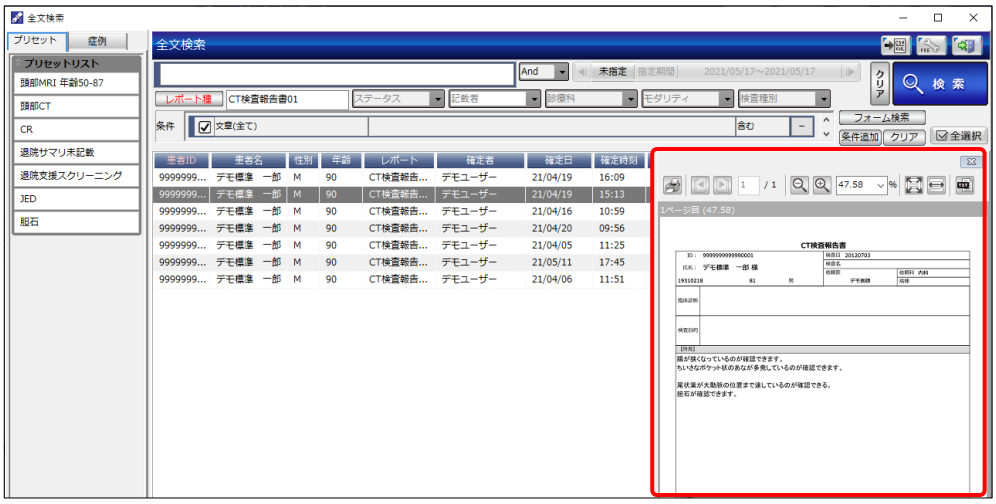
④サイドバー

サイドバーの表示を変更します。

・無し…サイドバーを表示しません



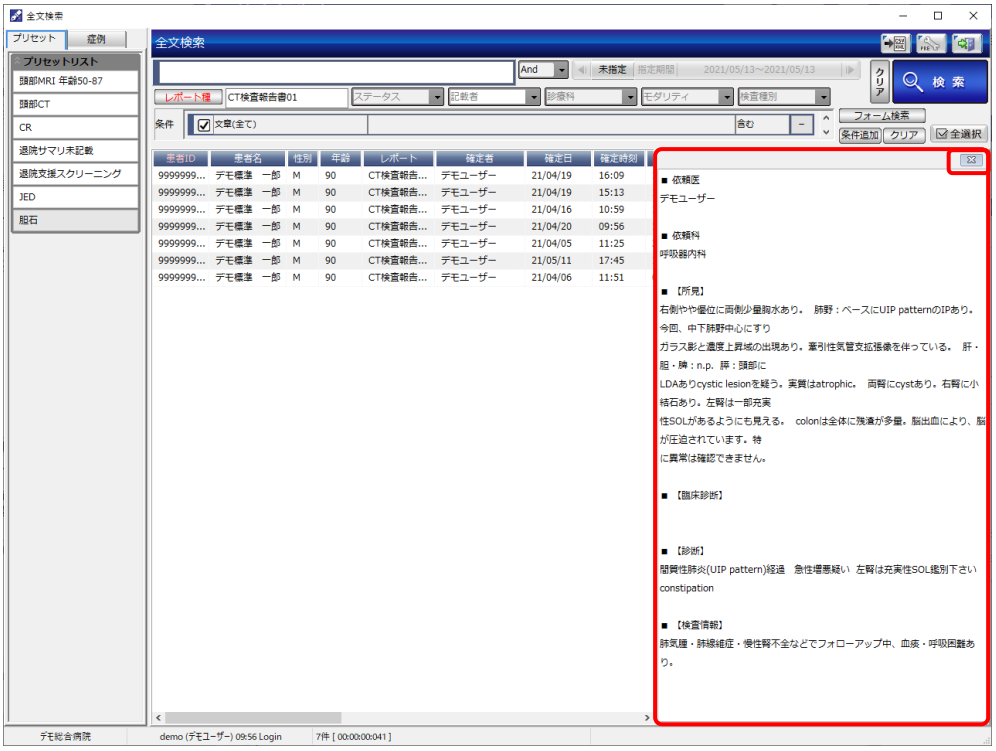
・プレビュー画面…サイドバーにプレビュー画面を表示します。

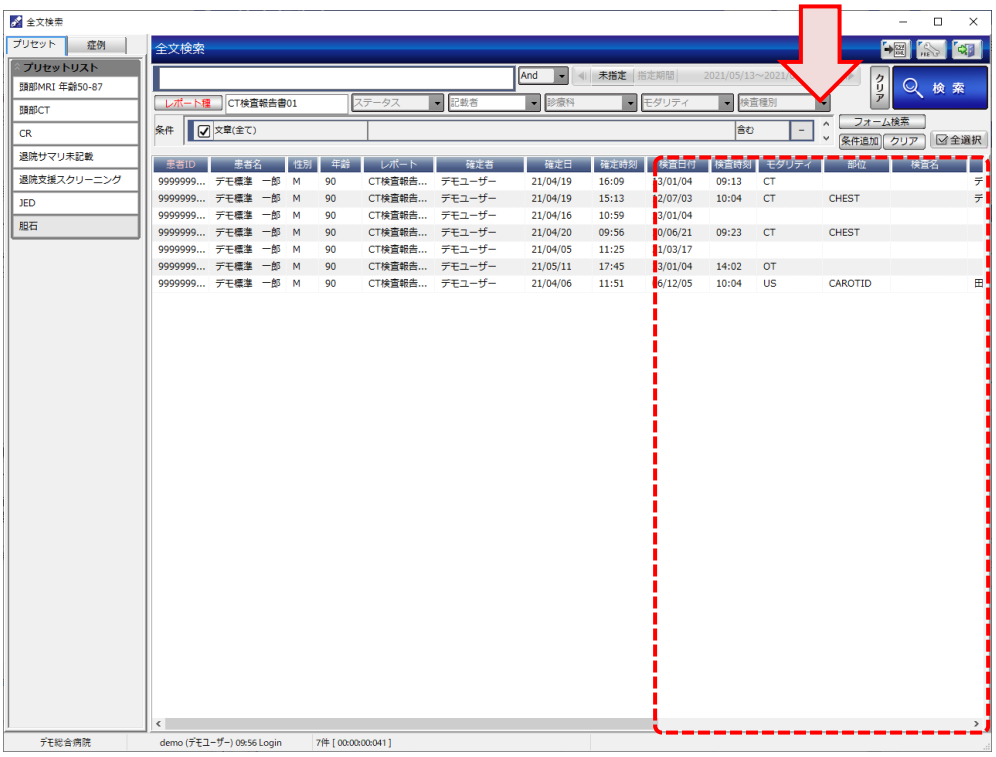


・テキスト画面…サイドバーにテキスト画面を表示します。

[×]ボタン

サイドバー（簡易表示画面）を閉じます。





※再表示するには、検索結果を右クリックし、サイドバー▶テキストを選択します。

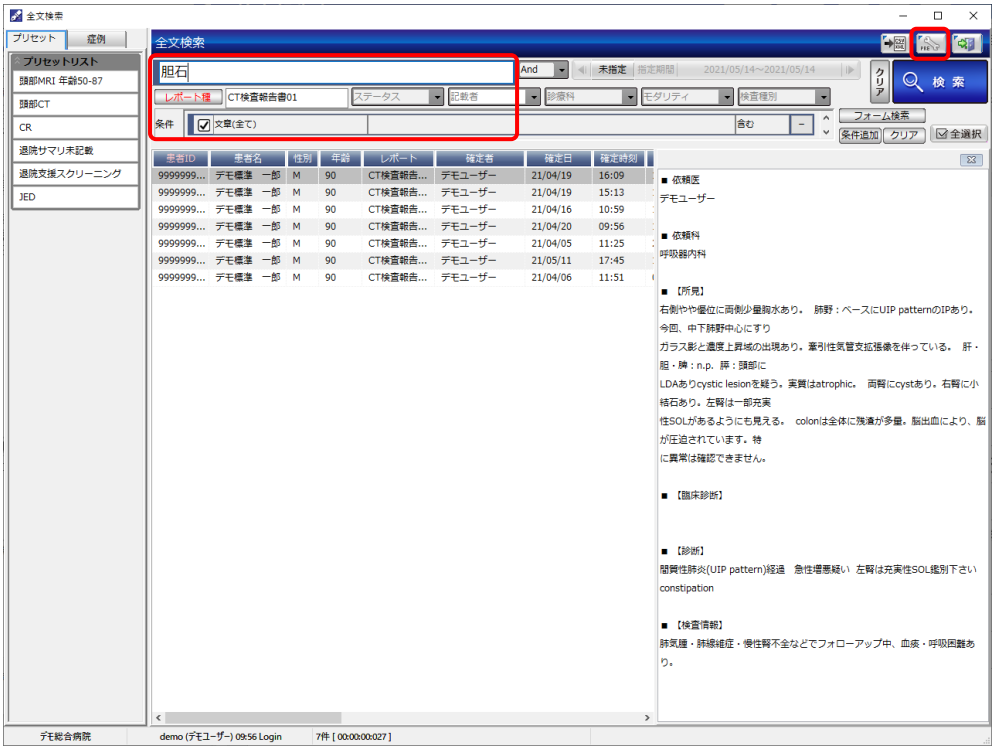
5.2.5 プリセット・症例

・プリセット登録

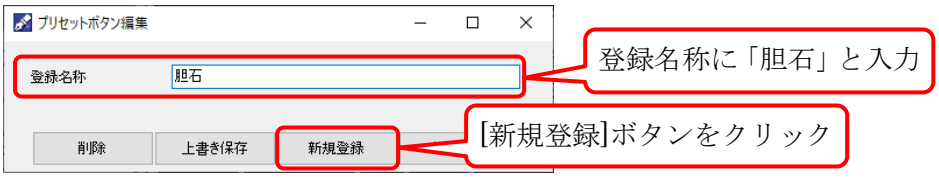
プリセットの新規作成・編集を行います。

例として、

検索文字を「胆石」、レポート種を「CT 検査報告書 01」、条件を「文書(全て)」とします。



[プリセットボタン編集]ボタンをクリックします。

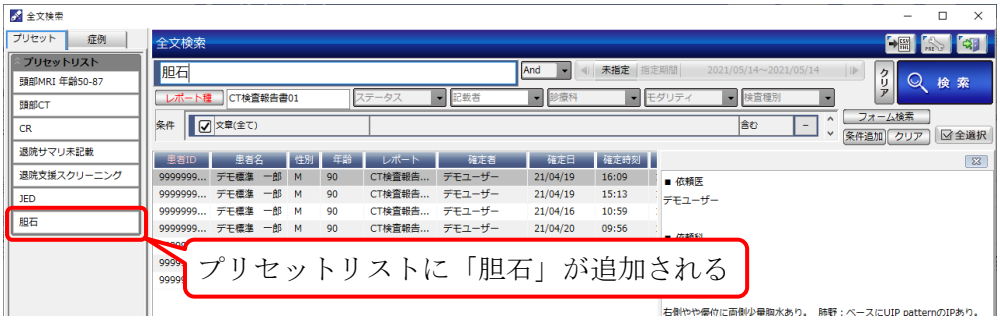


[削除]ボタン…プリセットを削除します。

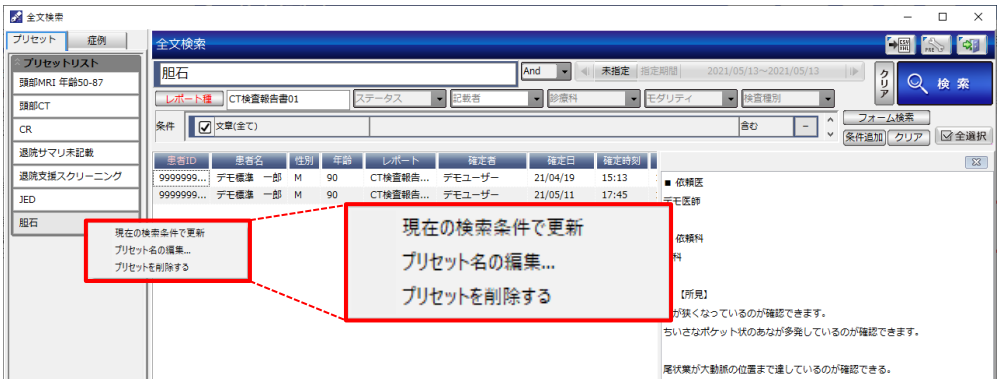
[上書き保存]ボタン…プリセットの内容を変更後保存します。

[新規登録]ボタン…プリセットを新規登録します。

プリセットリストに「胆石」が追加され、クリックすると同じ条件で検索をします。



プリセットリストを右クリックすると、登録したプリセットを編集します。



現在の検索条件で更新…検索条件を更新します。

([プリセット登録]▶[上書き保存]ボタンと同じ)

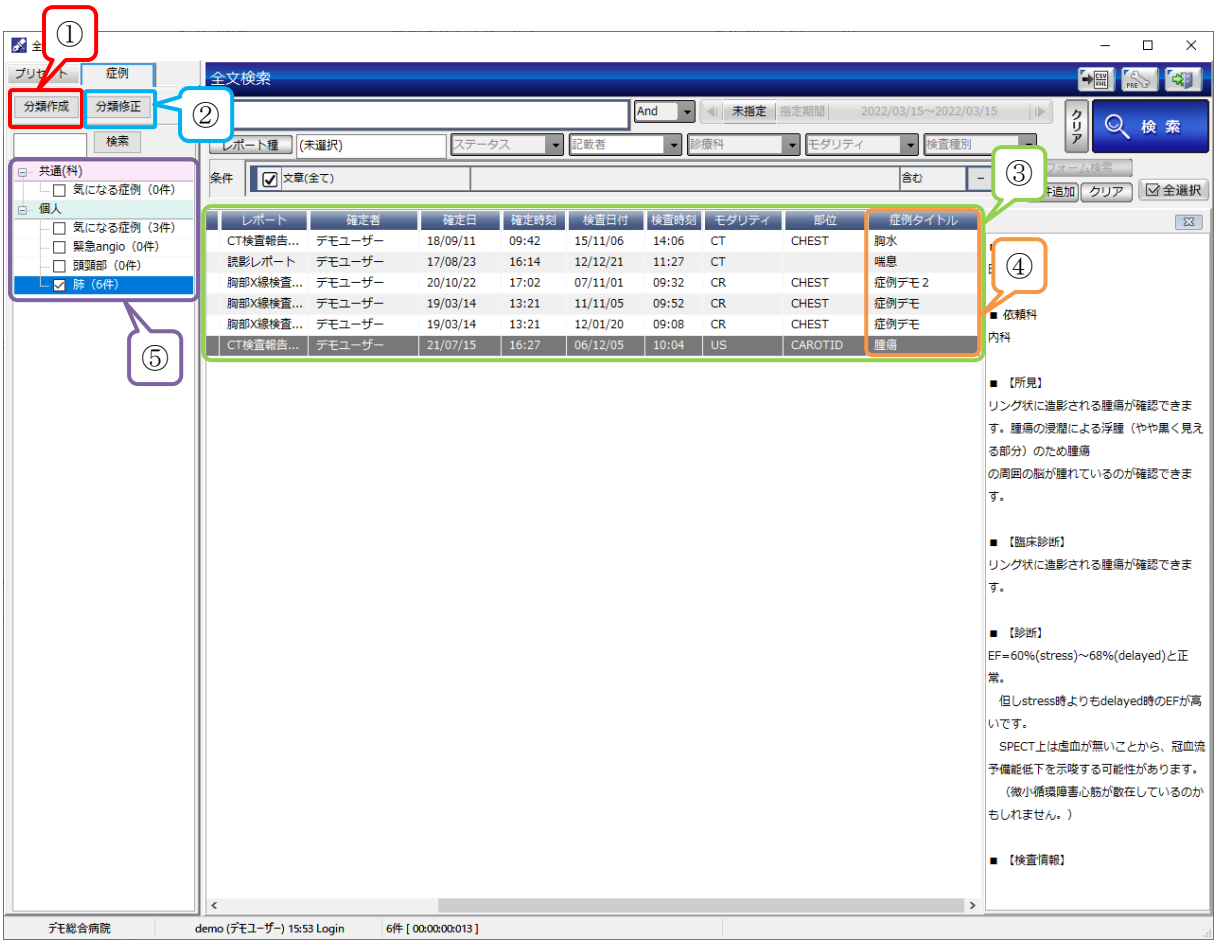
プリセット名の編集…プリセット名を変更します。

プリセットを削除する…プリセットを削除します。

([プリセット登録]▶[削除]ボタンと同じ)

・症例

前述「3.1.4 登録症例」で登録したレポートを抽出します。



①[分類作成]ボタン：分類を作成します。

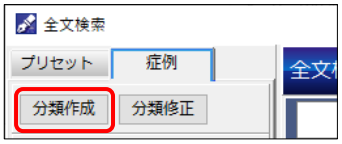
②[分類修正]ボタン：分類の名称を修正と削除をします。

③抽出リスト枠：検索結果を表示します。

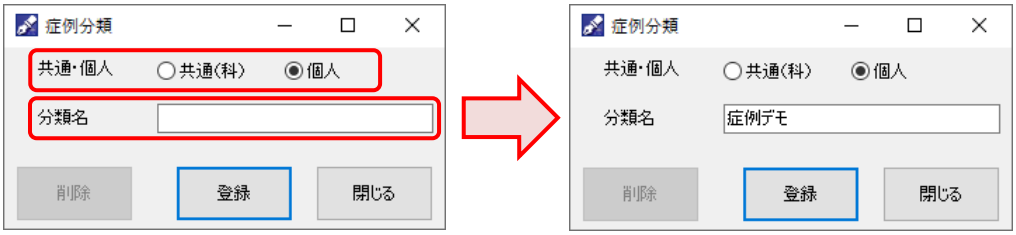
④症例タイトル欄：症例タイトルを表示します（通常非表示）。

⑤分類枠：チェックボックスに☑を入れることで、症例タイトルに登録したレポートを抽出します。

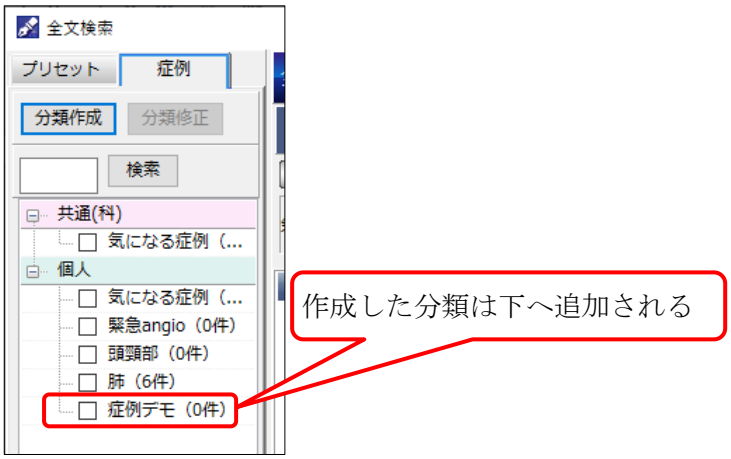
①[分類作成]ボタン



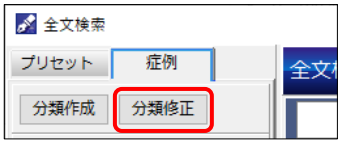
[分類作成]ボタンで分類を作成します。



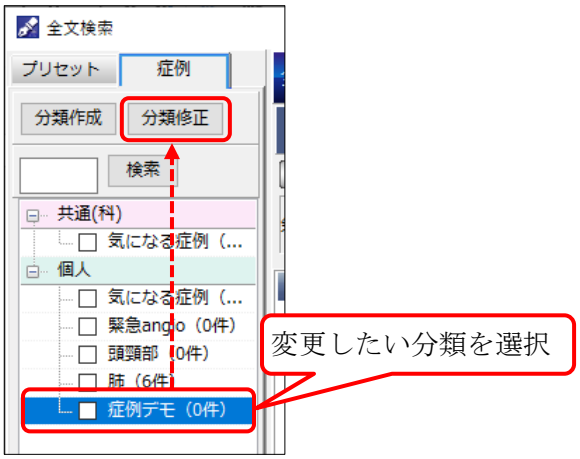
[分類作成]ボタンをクリックすると、症例分類のダイアログが表示されます。
共通・個人のラジオボタンを選択、分類名を入力し、[登録]ボタンをクリックします。



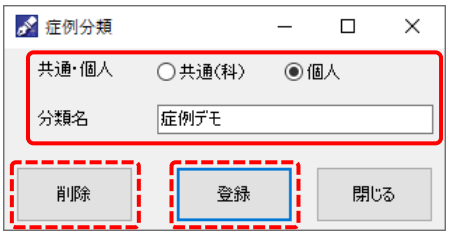
②[分類修正]ボタン



[分類修正]ボタンをクリックすると、分類名の変更、削除ができます。

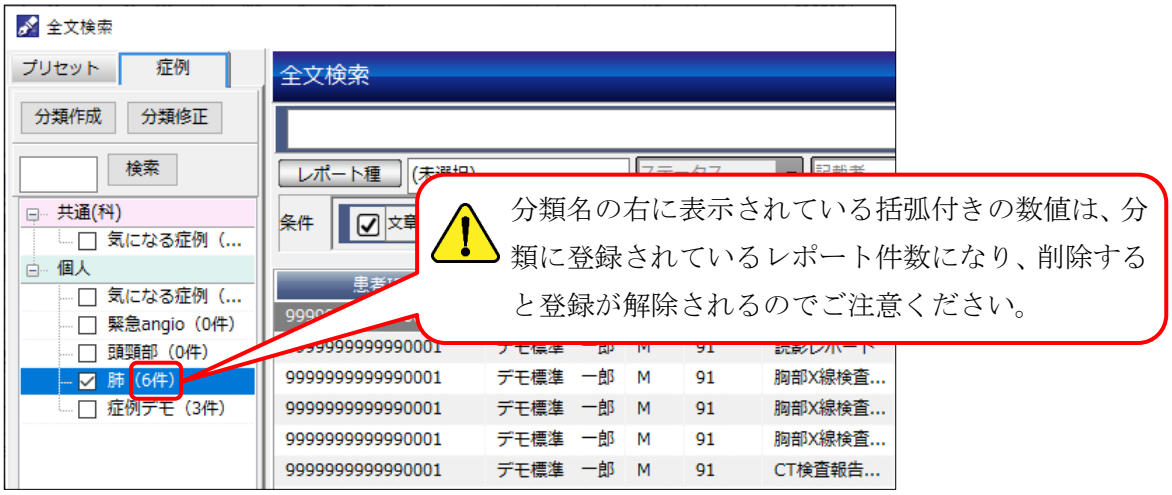


変更する分類名を選択し、[分類修正]ボタンをクリックします。



共通・個人を変更するにはラジオボタンを再選択し、分類名を変更する場合は分類名を上書きし、[登録]ボタンをクリックします。

[削除]ボタンをクリックすると選択した分類名を削除します。

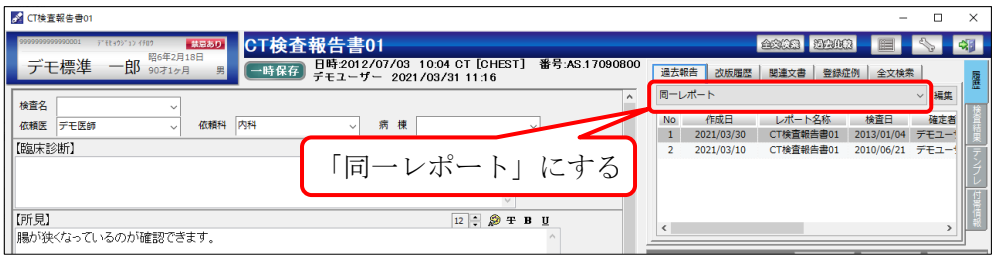


6. 過去比較

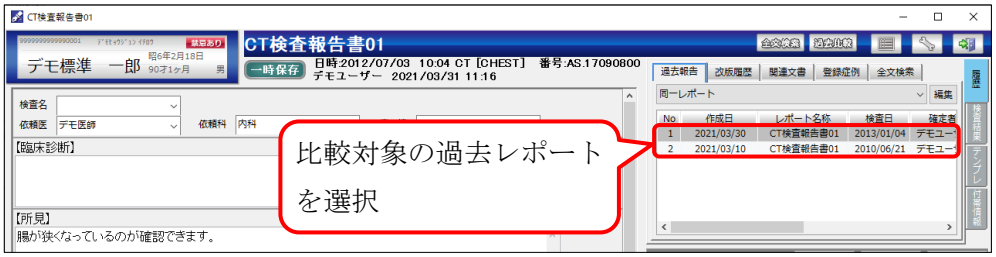
画面を左右に分けて過去比較を行います。

[過去報告]タブ

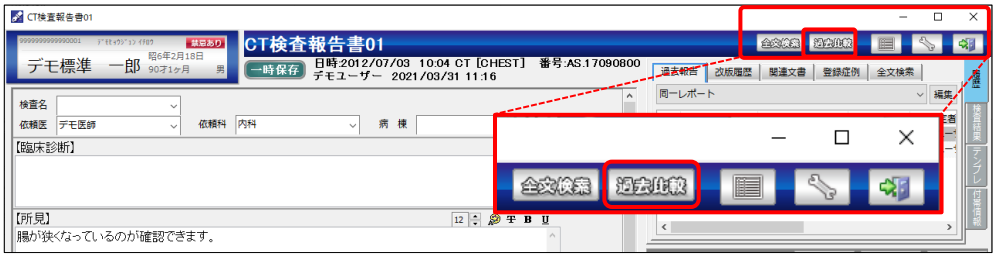
過去報告タブのプルダウンから「同一レポート」を選択します。



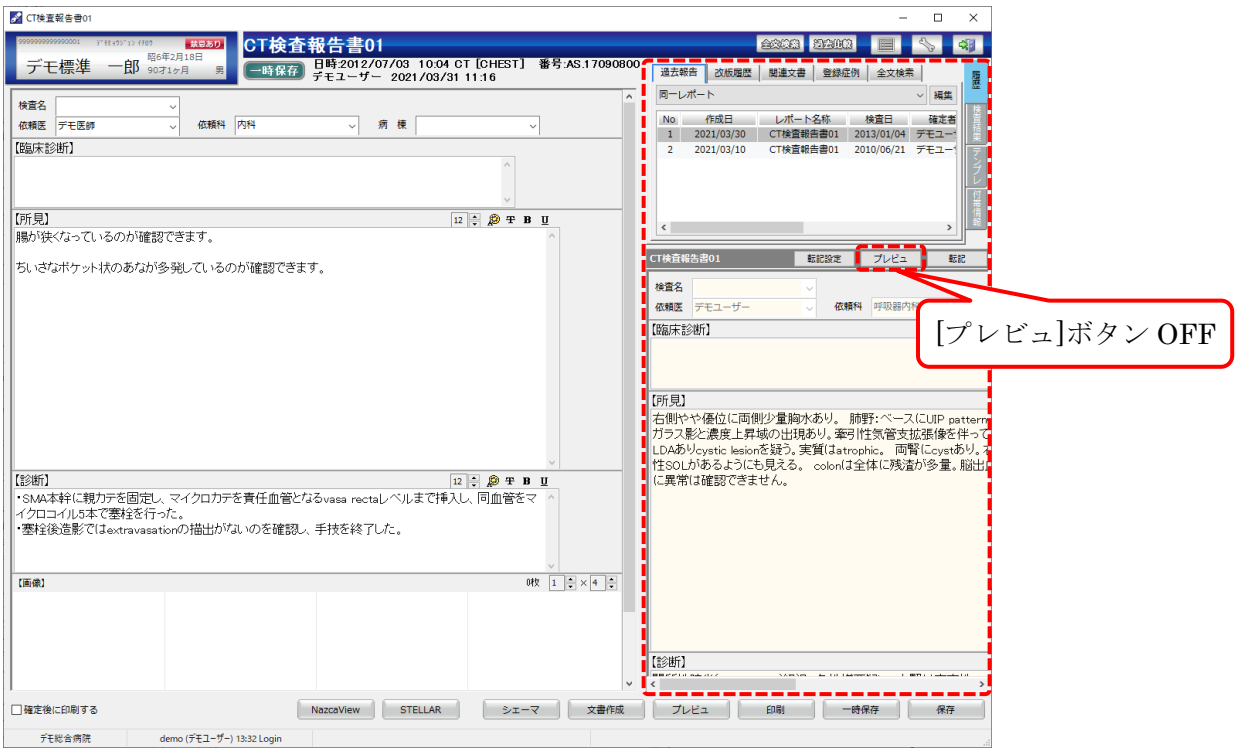
比較対象の過去レポートを選択します。



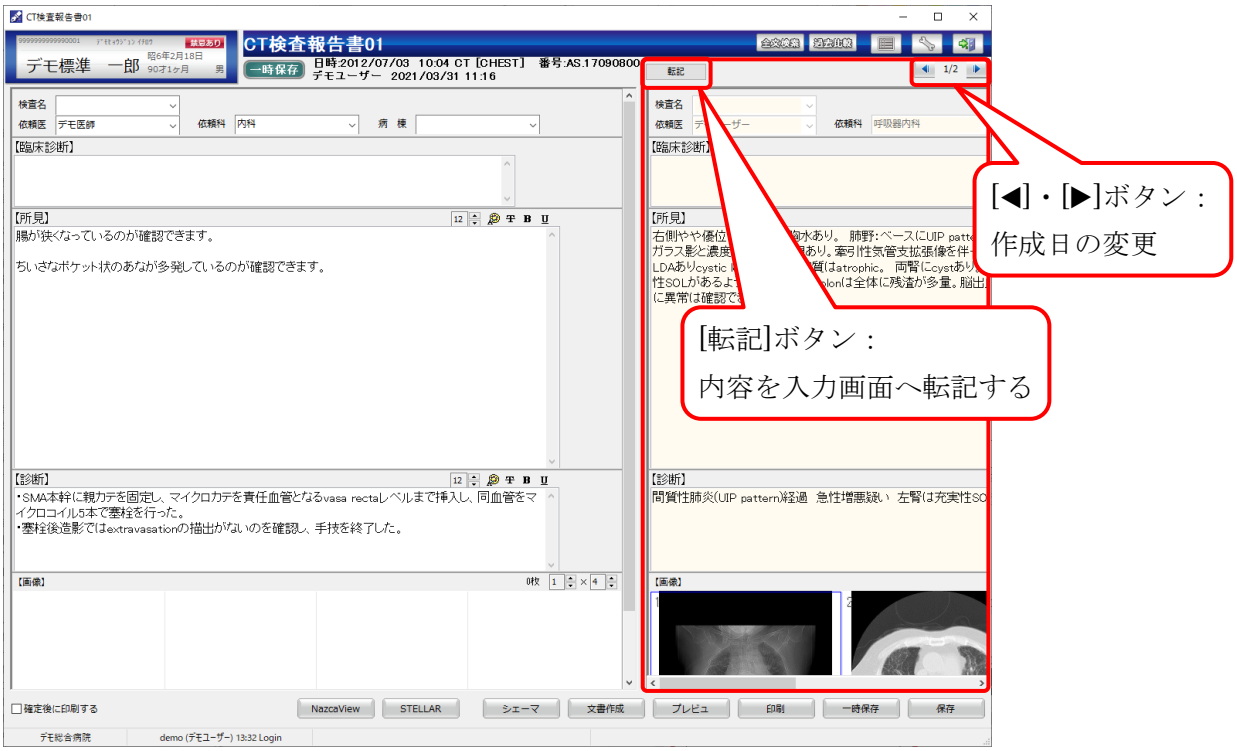
[過去比較]ボタンをクリックすると画面右側が過去比較画面となり、過去報告で選択したレポートを表示します。



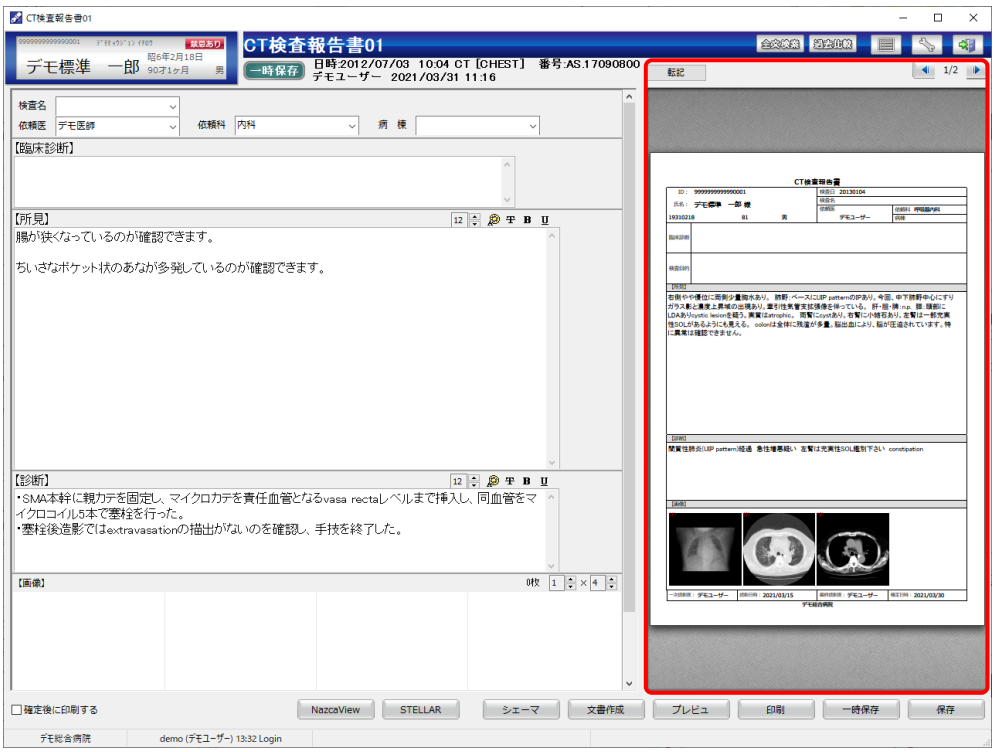
①[過去比較]ボタン OFF（[プレビュ]ボタン OFF 時）



②[過去比較]ボタン ON（[プレビュ]ボタン OFF 時）

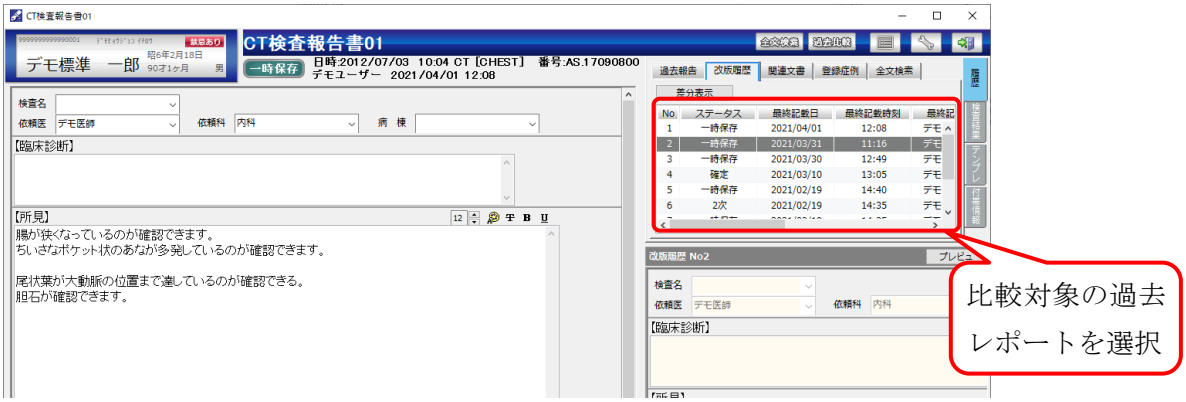


③[過去比較]ボタン ON（[プレビュ]ボタン ON 時）



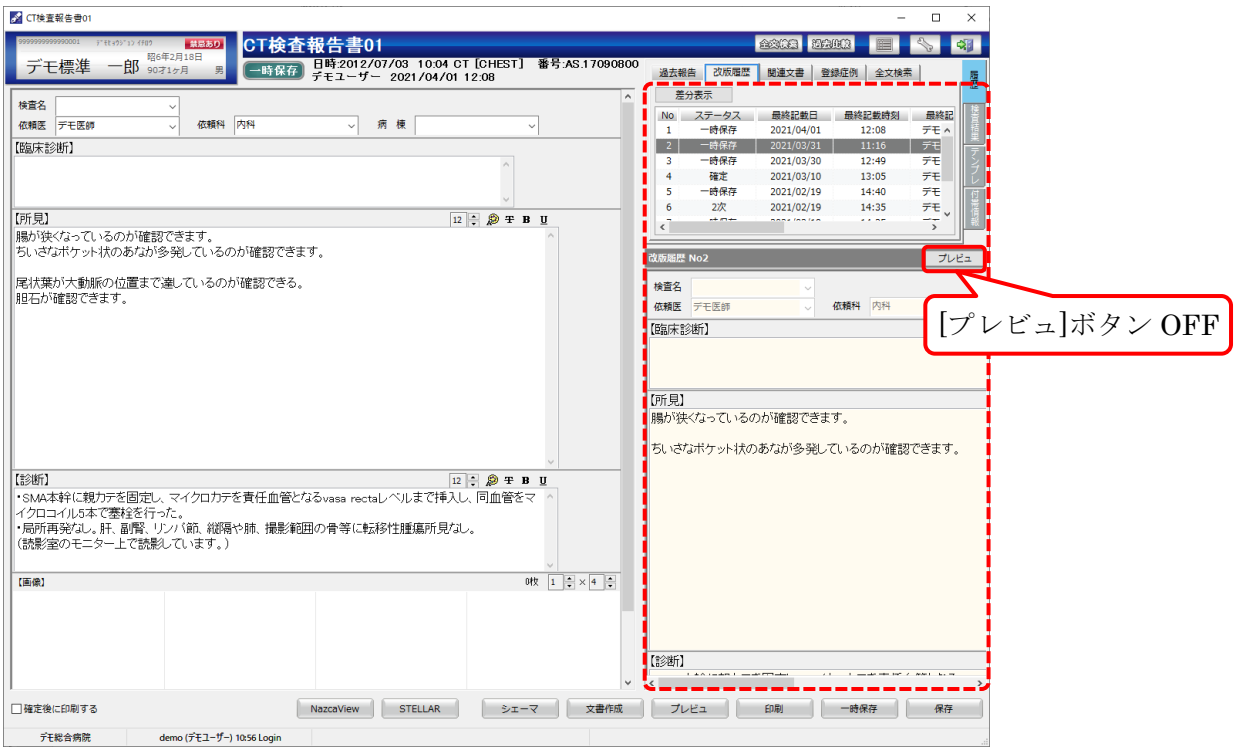
[改版履歴]タブ

改版履歴タブから、比較対象の過去レポートを選択します。

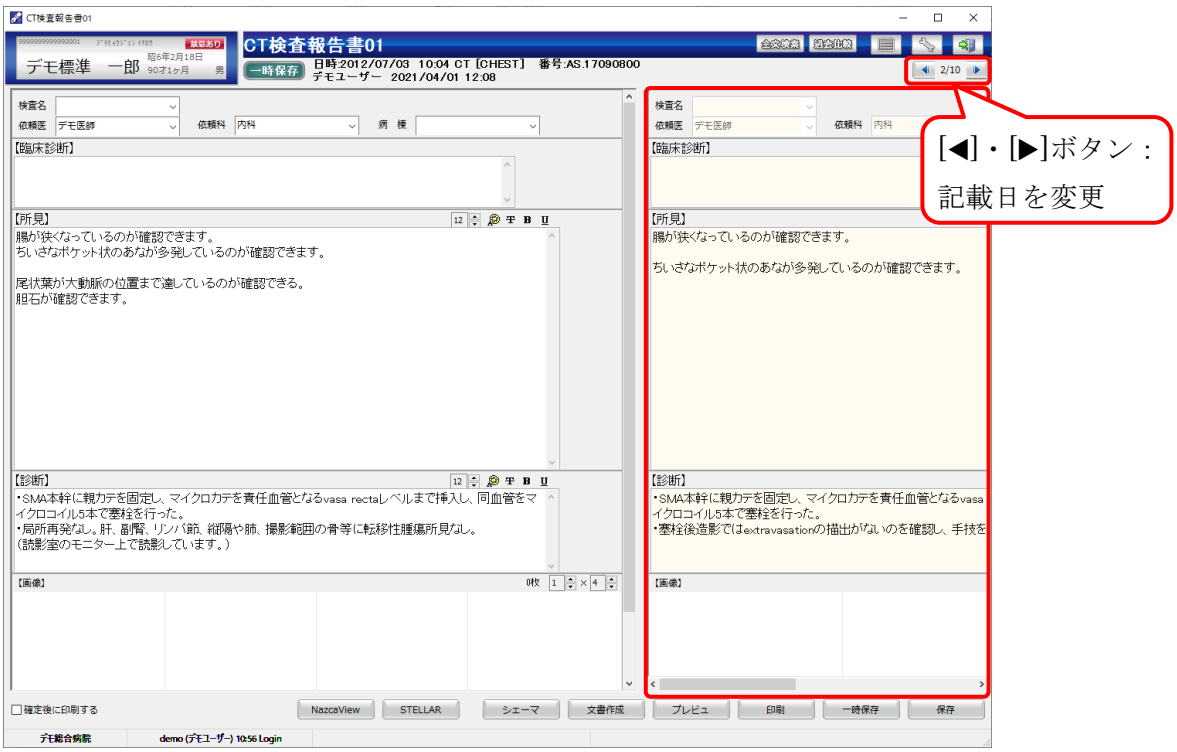
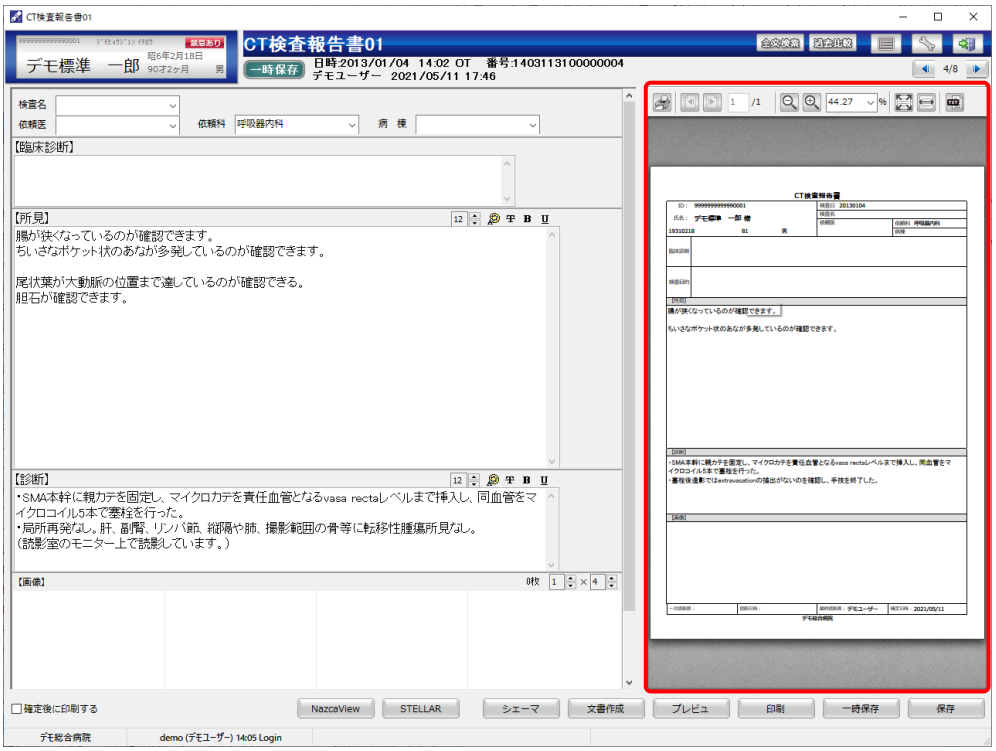


過去報告タブと同じように、[過去比較]ボタンをクリックすると画面右側が過去比較画面となり、改版履歴で選択したレポートを表示します。

①[過去比較]ボタン OFF（[プレビュ]ボタン OFF 時）



②[過去比較]ボタン ON（[プレビュ]ボタン OFF 時）



③[過去比較]ボタン ON（[プレビュ]ボタン ON 時）